

# 新幹線全線開業影響等調査

## 報 告 書

平成 25 年 3 月

鹿児島市 経済局



# 【目 次】

## 【観光動向調査】

I.調査の概要	-----	1
1.調査目的	-----	1
2.調査の対象及び調査方法	-----	1
II.アンケート調査結果	-----	2

## 【商業影響調査】

I.調査の概要	-----	39
1.調査目的	-----	39
2.調査の対象及び調査方法	-----	39
II.アンケート調査結果	-----	40
<1>現状分析編	-----	40
1. 商業者		
1-1.商店街代表者	-----	40
1-2.市内商業者	-----	52
2. 消費者	-----	71
3. 新幹線利用者	-----	91
4. 事業者		
4-1.市内事業者	-----	103
4-2.県外本社事業者	-----	118
5. 有識者	-----	133
<2>時系列分析編	-----	142
<3>調査結果からの分析	-----	165

観光動向調査

観光客アンケート調査票

商業影響調査

商業者アンケート調査票

-1 商店街代表者

-2 市内商業者

消費者アンケート調査票

新幹線利用者アンケート調査票

事業者アンケート調査票

-1 市内事業者

-2 県外本社事業者

有識者アンケート調査票

## 【観光動向調査】

### I.調査の概要

#### 1.調査目的

鹿児島市内を訪れる観光客の動向調査を行うことで、観光客のニーズの変化や観光を取り巻く環境の変化を把握し施策の展開の参考とする。

#### 2.調査の対象及び調査方法

##### 調査方法

観光客に対する聞き取り調査

##### 調査箇所

鹿児島中央駅総合観光案内所前  
 鹿児島まち歩き観光ステーション前（西郷銅像前）  
 湯之平展望所（桜島）  
 仙巖園入口前  
 城山展望台

##### 調査内容

巻末資料 P.168, P.169 参照

##### 調査日

平成 24 年 5 月～平成 25 年 1 月のうち 104 日間

##### 調査時間

10 時から 12 時及び 13 時から 17 時までの 6 時間

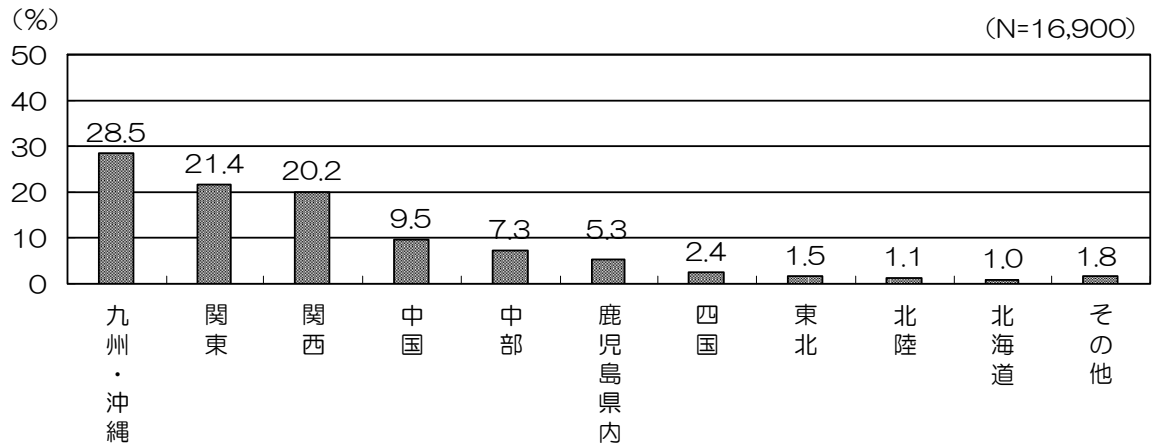
##### 回収状況

調査箇所	回収数
鹿児島中央駅総合観光案内所前	3,310
鹿児島まち歩き観光ステーション前（西郷銅像前）	3,553
湯之平展望所（桜島）	3,767
仙巖園入口前	2,936
城山展望台	3,334
合計	16,900

## Ⅱ. アンケート調査結果

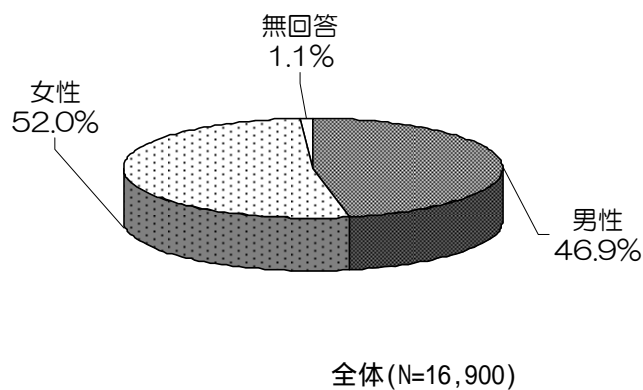
### 問1. 回答者属性

#### (1) 居住地

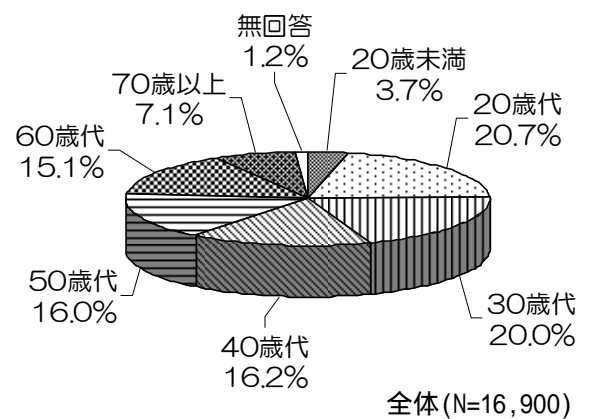


その他居住地：アメリカ、韓国、フィリピン、カナダ、イタリア、マレーシア、オーストラリア、台湾、フランス、ドイツ、オーストリア、オランダ、イギリスなど

#### (2) 性別



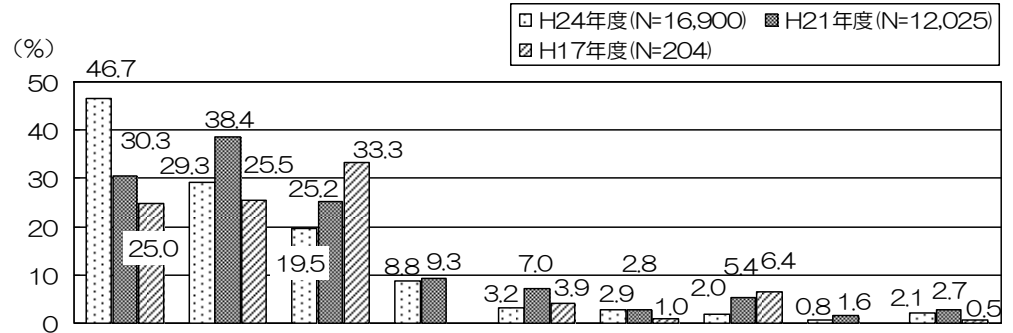
#### (3) 年齢



問2．今回のご旅行について

(1) 鹿児島市までの交通機関として利用されたものを選んでください。(複数回答)

鹿児島市までの利用交通機関



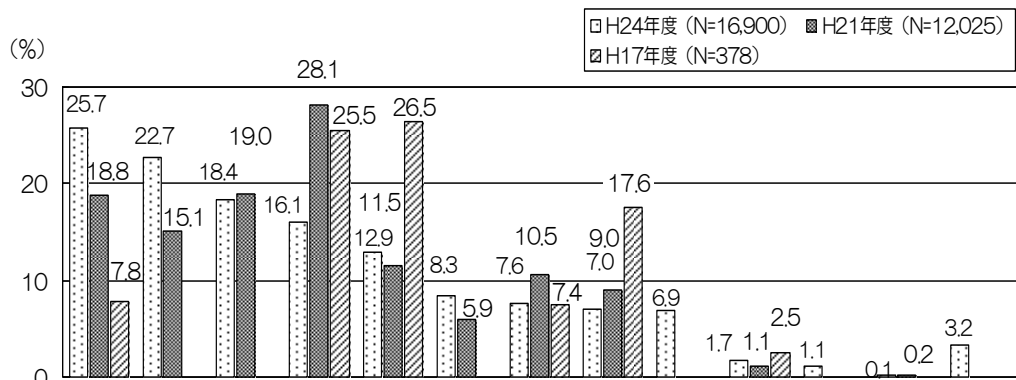
		サンプル数	鉄道	航空機 (航空機 空港バス含む)	自家用車	レンタカー	高速バス	船舶	貸切バス	タクシー	その他
単位 (%)											
全体		N=16,900	46.7	29.3	19.5	8.8	3.2	2.9	2.0	0.8	2.1
居住地別	鹿児島県内	N=901	22.5	4.6	44.5	1.7	2.1	14.7	2.1	1.8	16.1
	北海道	N=161	36.6	70.2	8.7	13.0	3.1	3.1	4.3	0.6	1.9
	東北	N=250	33.6	71.6	7.2	14.0	4.8	3.2	4.8	0.0	0.4
	関東	N=3,623	23.7	71.2	7.1	13.2	4.4	1.9	1.5	0.7	1.1
	北陸	N=193	50.3	35.8	13.0	10.4	4.7	5.2	3.1	0.0	2.6
	中部	N=1,239	47.6	39.2	12.0	15.2	2.7	3.6	1.8	1.0	1.1
	関西	N=3,412	52.0	33.4	9.9	11.3	2.8	3.0	1.2	0.5	1.5
	中国	N=1,602	75.4	1.7	18.5	7.5	1.2	1.0	2.4	1.0	1.1
	四国	N=408	56.6	9.1	26.7	6.1	2.7	12.0	3.7	1.0	1.7
	九州・沖縄	N=4,812	54.8	2.8	34.9	4.1	3.3	0.9	2.4	0.6	1.0
	その他	N=254	52.8	54.7	3.5	2.0	4.7	2.8	2.0	1.6	0.4
	居住地不明	N=45	20.0	8.9	4.4	6.7	0.0	2.2	0.0	2.2	64.4
年代別	20歳未満	N=622	46.5	21.9	18.5	4.5	6.3	5.3	7.4	0.8	4.0
	20歳代	N=3,492	37.4	29.7	25.5	10.1	5.0	3.3	1.0	0.5	2.2
	30歳代	N=3,377	38.6	33.3	23.3	11.5	3.4	2.4	1.5	0.7	1.8
	40歳代	N=2,740	45.0	32.2	20.5	10.0	2.2	2.6	1.3	0.8	1.5
	50歳代	N=2,712	51.8	28.0	16.3	11.0	2.2	2.7	1.8	0.6	1.3
	60歳代	N=2,560	57.8	26.8	14.5	4.8	2.0	2.8	2.6	1.0	2.2
	70歳以上	N=1,200	63.9	24.1	9.1	2.3	2.7	3.0	4.3	1.3	2.2
	年代不明	N=197	52.8	17.3	9.1	2.0	2.5	2.5	1.5	1.5	17.8

その他：オートバイ、自転車、ヒッチハイク、社用車など

- ・H21年度とH24年度を比較すると、「鉄道」の割合が30.3%から46.7%と大幅に増加した。反対に「航空機」と「自家用車」は減少している。
- ・鹿児島市までの利用交通機関は、「鉄道」が46.7%と最も多く、「航空機」29.3%、「自家用車」19.5%の順である。

(2) 鹿児島市内で主に利用される交通機関を選んでください。(複数回答)

鹿児島市内での利用交通機関



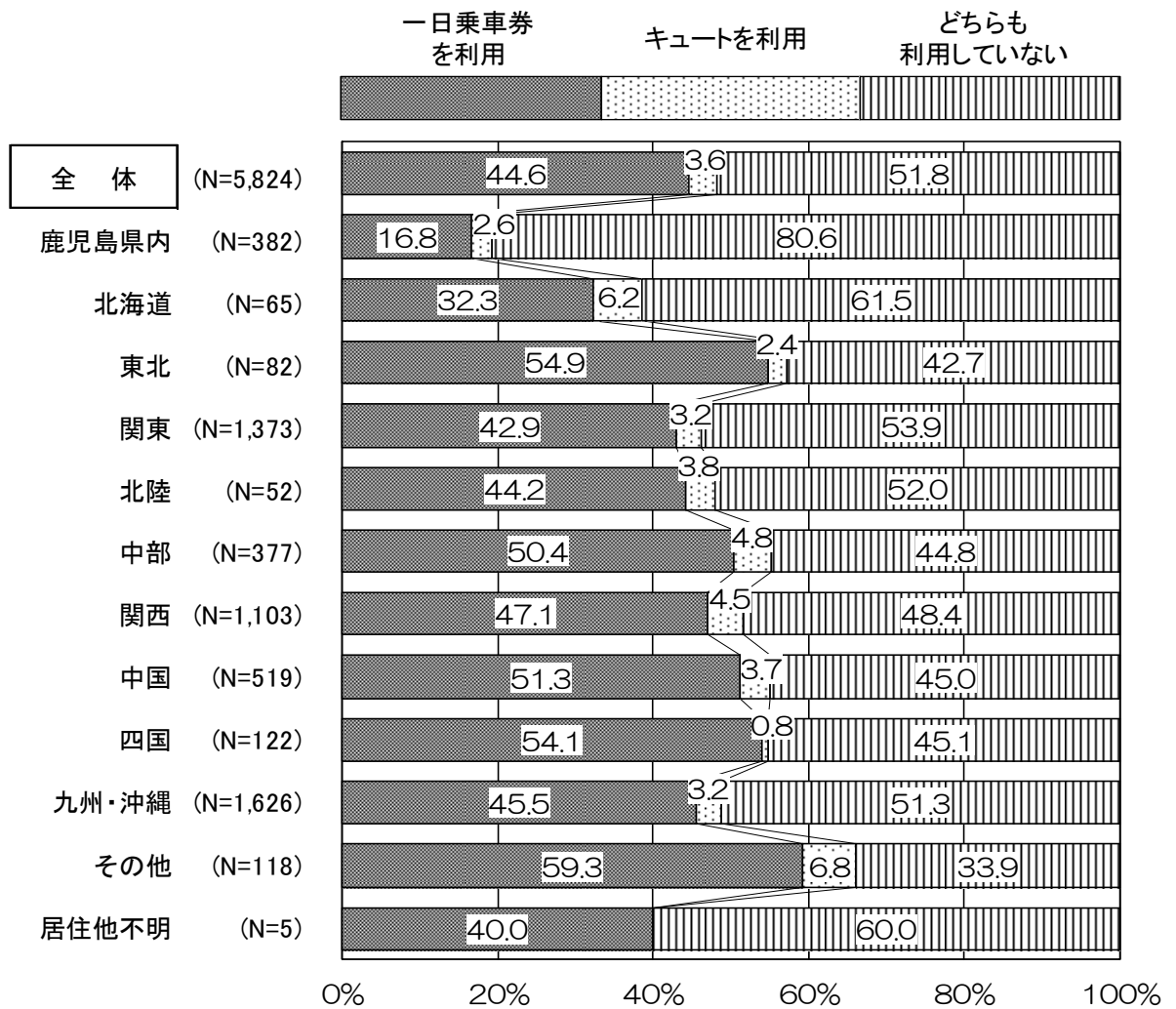
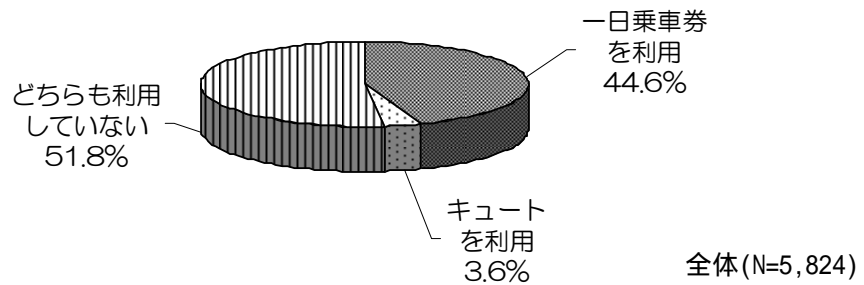
単位 (%)		サンプル数	市電 (路面電車)	シカゴシティビュー	レンタカー	自家用車	タクシー	桜島フェリー	路線バス	貸切バス	徒歩	自転車・バイク	スクラジマビュー	レンタサイクル	無回答
全体		N=16,900	25.7	22.7	18.4	16.1	12.9	8.3	7.6	7.0	6.9	1.7	1.1	0.1	3.2
居住地別	鹿児島県内	N=901	29.5	6.0	2.3	28.5	16.9	7.7	13.4	1.8	14.2	8.0	0.1	0.1	5.3
	北海道	N=161	26.7	35.4	14.9	6.8	8.1	9.9	6.8	13.7	11.2	2.5	0.0	0.0	8.1
	東北	N=250	24.8	36.0	18.4	5.6	14.4	5.6	5.6	11.6	9.2	2.4	0.4	0.0	2.8
	関東	N=3,623	19.5	38.1	23.1	9.1	8.3	7.8	9.6	8.8	7.8	1.3	1.2	0.2	1.8
	北陸	N=193	21.2	20.7	19.7	12.4	8.8	9.3	3.6	13.0	8.3	1.0	0.5	0.5	4.7
	中部	N=1,239	21.7	26.3	27.8	12.6	8.4	10.2	6.6	9.4	5.5	1.5	1.7	0.0	3.3
	関西	N=3,412	25.8	24.5	25.6	10.5	10.2	9.1	6.7	8.0	6.4	1.8	1.3	0.2	2.8
	中国	N=1,602	32.1	14.3	21.0	15.8	12.3	9.1	6.4	8.6	4.4	0.6	1.1	0.1	3.0
	四国	N=408	27.7	13.0	18.1	21.8	16.2	7.8	5.6	5.6	5.4	6.6	0.5	0.2	1.5
	九州・沖縄	N=4,812	28.1	13.8	10.3	25.0	19.0	7.5	6.9	4.3	5.9	0.7	1.0	0.1	3.8
	その他	N=254	38.2	41.7	5.1	8.7	8.3	13.0	7.1	5.5	11.8	2.0	2.0	0.8	1.2
居住地不明	N=45	6.7	13.3	4.4	0.0	2.2	0.0	6.7	8.9	4.4	0.0	0.0	0.0	64.4	
年代別	20歳未満	N=622	30.5	19.9	13.7	20.6	8.5	5.0	14.6	3.2	13.0	4.7	0.5	0.0	3.5
	20歳代	N=3,492	25.8	21.0	19.4	20.4	11.1	6.5	9.8	4.1	9.4	2.3	0.7	0.2	1.9
	30歳代	N=3,377	24.5	24.0	22.2	19.7	10.4	12.3	7.3	5.5	7.4	1.5	1.7	0.2	1.5
	40歳代	N=2,740	23.8	24.0	22.8	16.8	12.4	10.3	7.1	5.4	6.4	1.4	1.5	0.0	2.7
	50歳代	N=2,712	26.5	24.1	19.1	12.5	14.9	9.1	6.0	9.5	5.5	1.1	1.3	0.2	2.3
	60歳代	N=2,560	27.9	22.5	12.0	11.1	16.2	5.4	6.4	11.7	4.6	1.9	0.7	0.1	3.8
	70歳以上	N=1,200	26.2	21.7	10.2	9.3	16.7	4.5	6.5	10.0	3.9	0.8	0.3	0.2	8.3
	無回答	N=197	16.2	13.2	9.6	8.1	10.7	7.1	7.6	4.6	5.1	0.5	1.0	0.0	35.5

- ・H21年度とH24年度を比較すると、「市電」「カゴシマシティビュー」が増加となり、「バス」「自家用車」が減少している。
- ・鹿児島市内での利用交通機関は、「市電」が25.7%と最も多く、「カゴシマシティビュー」22.7%、「レンタカー」18.4%の順である。



(3) 一日乗車券やキュートを利用されましたか。

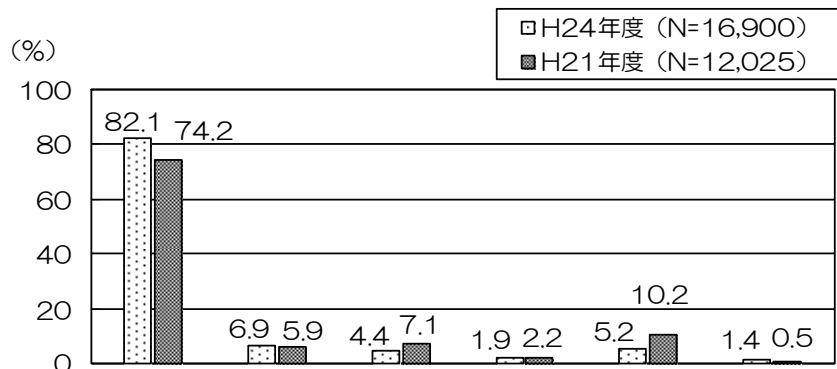
一日乗車券やキュートの利用の有無



・一日乗車券やキュートの利用の有無については、全体では「一日乗車券を利用」が44.6%であるが、「どちらも利用していない」が51.8%と高い割合を示している。また、「キュートを利用」が3.6%と利用率が低い。居住地が鹿児島県内の方は、「どちらも利用していない」が80.6%と最も高い。

(4) 主な目的を1つ選んでください。

主な目的



単位 (%)		サンプル数	観光・レジャー	帰省	ビジネス	冠婚葬祭	その他	無回答
全体		N=16,900	82.1	6.9	4.4	1.9	5.2	1.4
居住地別	鹿児島県内	N=901	57.8	9.3	5.0	1.3	24.1	4.6
	北海道	N=161	85.7	6.2	3.7	1.2	4.3	2.5
	東北	N=250	76.4	2.8	9.2	2.0	8.8	1.6
	関東	N=3,623	80.5	9.5	5.2	1.9	4.9	1.1
	北陸	N=193	78.8	6.2	9.3	0.5	4.1	2.1
	中部	N=1,239	80.1	9.2	4.2	3.3	3.3	1.5
	関西	N=3,412	84.5	8.4	3.3	2.3	2.5	1.2
	中国	N=1,602	88.0	5.2	2.2	1.6	3.1	0.9
	四国	N=408	87.0	4.4	5.1	0.7	4.9	0.5
	九州・沖縄	N=4,812	84.7	4.3	5.1	1.6	5.0	0.8
	その他	N=254	92.1	2.4	1.6	0.0	3.5	1.6
居住地不明	N=45	26.7	6.7	2.2	2.2	0.0	62.2	
年代別	20歳未満	N=622	66.6	13.8	0.6	0.6	16.9	2.3
	20歳代	N=3,492	85.9	6.8	1.3	1.3	3.3	0.8
	30歳代	N=3,377	86.5	6.6	1.4	1.4	2.4	1.0
	40歳代	N=2,740	79.9	7.2	1.5	1.5	5.4	1.1
	50歳代	N=2,712	80.3	5.6	1.8	1.8	4.9	1.3
	60歳代	N=2,560	82.1	6.7	3.1	3.1	6.3	1.6
	70歳以上	N=1,200	80.0	6.8	3.0	3.0	9.7	1.9
	年代不明	N=197	58.4	12.7	6.1	6.1	8.1	16.2

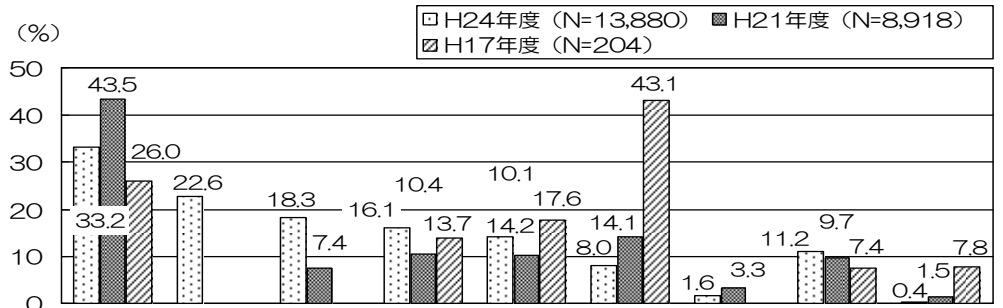
その他：歴史探検、引越し、修学旅行、実習、各種大会、通院、九州一周、同窓会など

- ・鹿児島市での主な目的は、「観光・レジャー」がほとんどで82.1%と高い。「帰省」6.9%、「ビジネス」4.4%、「冠婚葬祭」1.9%などは、低い割合となっている。

(5) 動機付けとなったものは何ですか。(主なものを1つ)

( (4)で「観光・レジャー」と回答された方)

動機付けとなったもの



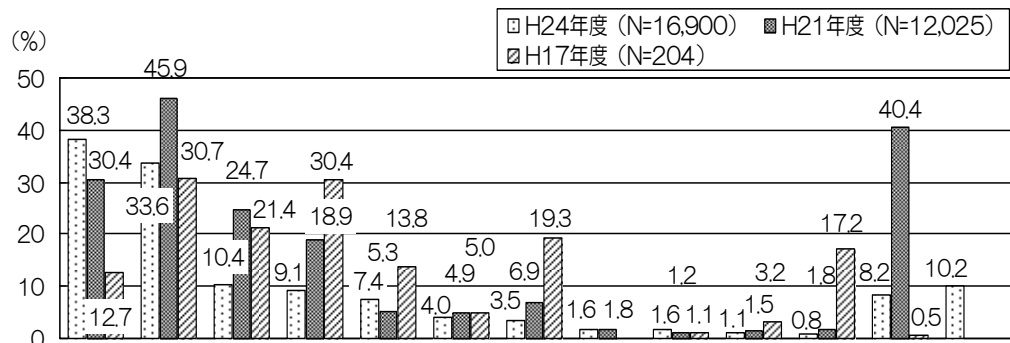
単位 (%)		サンプル数	自然(桜島、錦江湾、城山など)	九州新幹線全線開業を機に	鹿児島に来たことがなかったから	食(焼酎、黒豚、黒牛、白熊など)	歴史(明治維新やその他史跡など)	温泉	大河ドラマ「篤姫」	その他	無回答
全体		N=13,880	33.2	22.6	18.3	16.1	14.2	8.0	1.6	11.2	0.4
居住地別	鹿児島県内	N=521	47.0	5.6	3.5	13.2	18.2	2.5	1.7	15.7	0.4
	北海道	N=138	42.8	17.4	19.6	20.3	23.9	8.0	4.3	6.5	0.0
	東北	N=191	25.1	16.8	26.7	11.0	19.4	3.7	0.0	15.7	0.0
	関東	N=2,915	35.3	13.0	22.3	16.9	16.3	9.0	1.4	15.0	0.2
	北陸	N=152	32.9	27.0	17.1	11.8	20.4	7.9	2.6	6.6	0.0
	中部	N=993	34.3	21.7	22.0	12.9	15.9	7.9	2.2	11.4	0.0
	関西	N=2,882	30.5	25.9	21.2	13.8	13.3	8.5	1.8	10.7	0.4
	中国	N=1,410	28.4	37.9	17.9	14.2	11.4	9.0	0.9	7.9	0.5
	四国	N=355	35.8	25.4	18.0	13.2	16.9	8.5	1.4	9.9	0.6
	九州・沖縄	N=4,077	32.0	25.1	14.2	19.7	12.3	7.6	1.5	9.7	0.5
	その他	N=234	51.3	8.5	16.7	14.1	15.4	5.1	5.1	6.4	0.9
	無回答	N=12	25.0	25.0	16.7	16.7	33.3	0.0	8.3	16.7	0.0
年代別	20歳未満	N=414	30.4	15.7	15.7	15.5	14.7	3.9	1.0	16.4	0.2
	20歳代	N=2,998	36.4	10.5	24.4	21.0	9.5	7.1	1.4	11.9	0.0
	30歳代	N=2,922	37.0	18.3	20.3	19.7	15.2	8.7	1.6	9.7	0.2
	40歳代	N=2,190	35.2	23.2	17.1	16.9	16.7	8.2	1.8	10.5	0.2
	50歳代	N=2,178	33.6	29.1	15.2	16.6	16.0	8.1	1.8	9.8	0.3
	60歳代	N=2,103	27.2	34.3	15.0	7.5	14.6	8.7	1.6	11.6	0.7
	70歳以上	N=960	21.6	34.5	11.9	7.0	15.2	8.0	1.7	13.5	1.6
	年代不明	N=115	24.3	20.9	8.7	10.4	13.9	7.0	3.5	19.1	1.7

その他：もう一度来たかった、修学旅行、イベント参加、ツアー、冠婚葬祭、両親のふるさと、家族、友人に会うため など

- ・ 訪問する際の動機付けとなった理由は、「自然(桜島、錦江湾、城山など)」33.2%、「九州新幹線全線開業を機に」22.6%、「鹿児島に来たことがなかったから」18.3%、「食(焼酎、黒豚、黒牛、白熊など)」16.1%の順である。
- ・ 「自然(桜島、錦江湾、城山など)」は相対的に減少しているが、「食」や「歴史(明治維新やその他史跡など)」は増加傾向である。

(6) 今回のご旅行の情報源は何ですか。(2つ以内)

今回の旅行の情報源



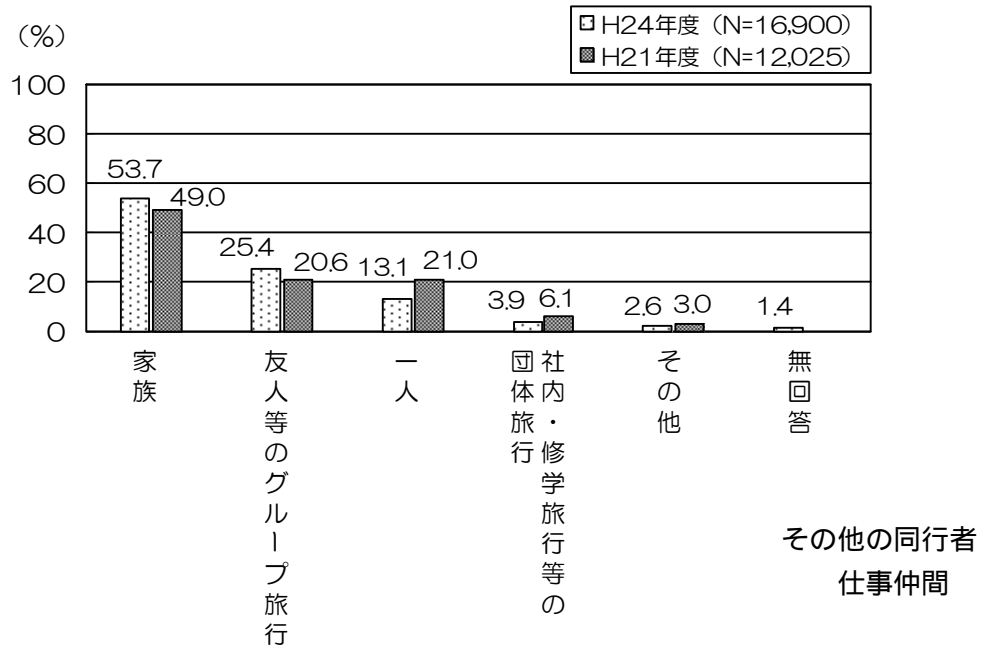
	サンプル数	インターネット	旅行雑誌	友人・知人の紹介	旅行代理店のパンフレット	観光案内所	一般雑誌	テレビ・ラジオ	観光団体作成のパンフレット	鉄道・航空の機内誌	駅・電車の広告	新聞	その他	無回答	
単位 (%)															
全体	N=16,900	38.3	33.6	10.4	9.1	7.4	4.0	3.5	1.6	1.6	1.1	0.8	8.2	10.2	
居住地別	鹿児島県内	N=901	15.9	11.4	15.9	1.3	3.7	6.9	7.0	1.2	0.0	1.3	3.7	19.2	26.5
	北海道	N=161	54.7	39.1	9.3	8.1	3.7	4.3	3.1	0.6	1.9	0.0	1.2	6.2	5.6
	東北	N=250	42.0	35.2	6.8	8.8	8.4	4.8	4.8	0.8	3.6	0.8	1.6	6.8	8.4
	関東	N=3,623	43.5	34.2	12.8	7.6	8.0	3.4	2.0	2.1	1.6	0.9	0.8	8.7	7.4
	北陸	N=193	44.0	36.3	6.2	11.9	6.7	2.6	2.1	3.6	1.6	0.0	1.6	7.3	5.7
	中部	N=1,239	40.5	36.8	9.7	10.0	6.5	3.6	3.5	1.9	2.2	0.6	0.5	8.3	8.9
	関西	N=3,412	40.7	35.7	8.3	10.4	8.5	3.4	3.4	1.6	1.6	0.9	0.4	7.0	9.7
	中国	N=1,602	35.7	42.4	7.5	13.9	9.1	3.8	3.6	1.2	2.7	0.4	0.3	5.0	8.4
	四国	N=408	38.5	40.7	10.0	10.5	4.7	5.6	3.7	1.0	0.7	0.2	0.5	6.1	8.3
	九州・沖縄	N=4,812	35.3	31.7	10.7	8.6	6.8	4.6	4.0	1.4	1.3	1.8	0.9	8.0	10.8
	その他	N=254	56.7	23.6	7.5	11.8	9.8	2.8	1.6	2.4	1.6	0.4	0.0	5.9	3.9
居住地不明	N=45	11.1	11.1	0.0	6.7	2.2	2.2	0.0	0.0	0.0	2.2	0.0	2.2	66.7	
年代別	20歳未満	N=622	29.4	21.7	15.9	5.1	5.0	2.7	1.8	3.1	0.3	1.6	0.2	9.3	22.8
	20歳代	N=3,492	40.0	42.5	15.9	6.1	3.4	4.9	2.3	1.1	0.3	1.2	0.4	5.2	7.0
	30歳代	N=3,377	48.9	39.9	10.1	6.8	4.9	4.4	3.0	1.4	1.9	0.7	0.6	6.2	6.6
	40歳代	N=2,740	45.6	35.1	7.7	9.7	6.4	4.2	3.2	1.4	2.7	0.8	0.7	7.3	9.3
	50歳代	N=2,712	40.3	34.0	6.7	11.1	9.2	4.1	4.0	1.9	3.2	1.1	0.8	8.8	9.1
	60歳代	N=2,560	25.1	23.8	8.4	12.1	14.8	3.5	5.0	2.3	0.9	1.2	1.5	12.1	11.6
	70歳以上	N=1,200	16.8	14.4	11.7	14.0	10.3	2.4	5.6	1.8	0.8	1.9	2.0	13.6	18.3
	年代不明	N=197	24.4	21.3	3.6	6.1	3.6	2.5	2.0	0.0	1.5	0.5	0.5	8.1	46.2

その他：学校、仕事関係者、資料、時刻表、機内・ホテルのパンフレットなど

- ・今回の旅行の情報源は、「インターネット」38.3%、「旅行雑誌」33.6%が他に比べて高く、「友人の紹介」10.4%、「旅行代理店のパンフレット」9.1%と続いている。
- ・H21年度とH24年度を比較すると、「インターネット」「観光案内所」が増加している。

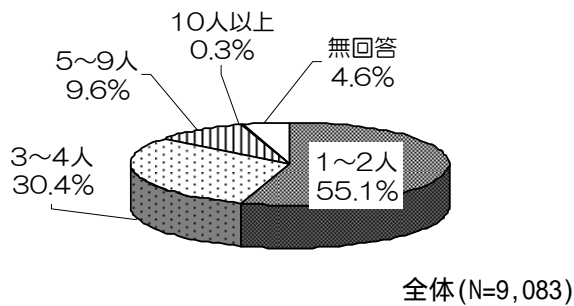
(7) 今回のご旅行は、どなたとおいでになりましたか。

今回の旅行の同行者

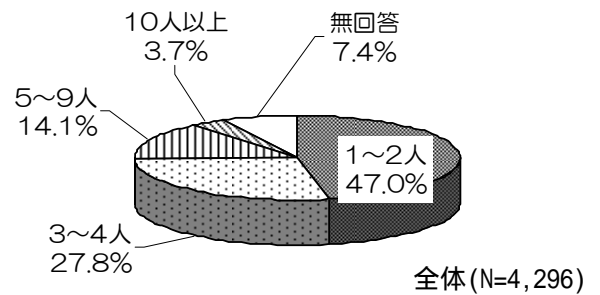


・今回の旅行者の同行者は、「家族」53.7%の割合が最も高い。他に「友人等のグループ旅行」25.4%、「一人」13.1%と続いている。

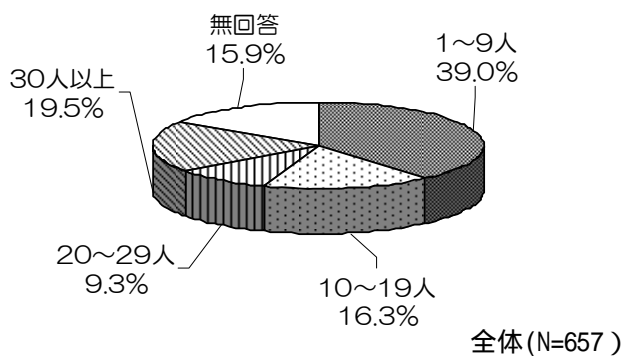
家族旅行人数の内訳



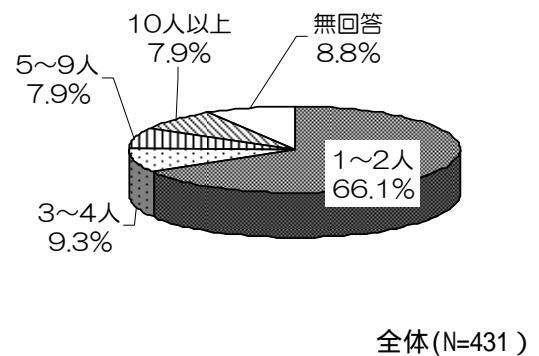
友人等のグループ旅行人数の内訳



社内・修学旅行等の団体旅行人数の内訳

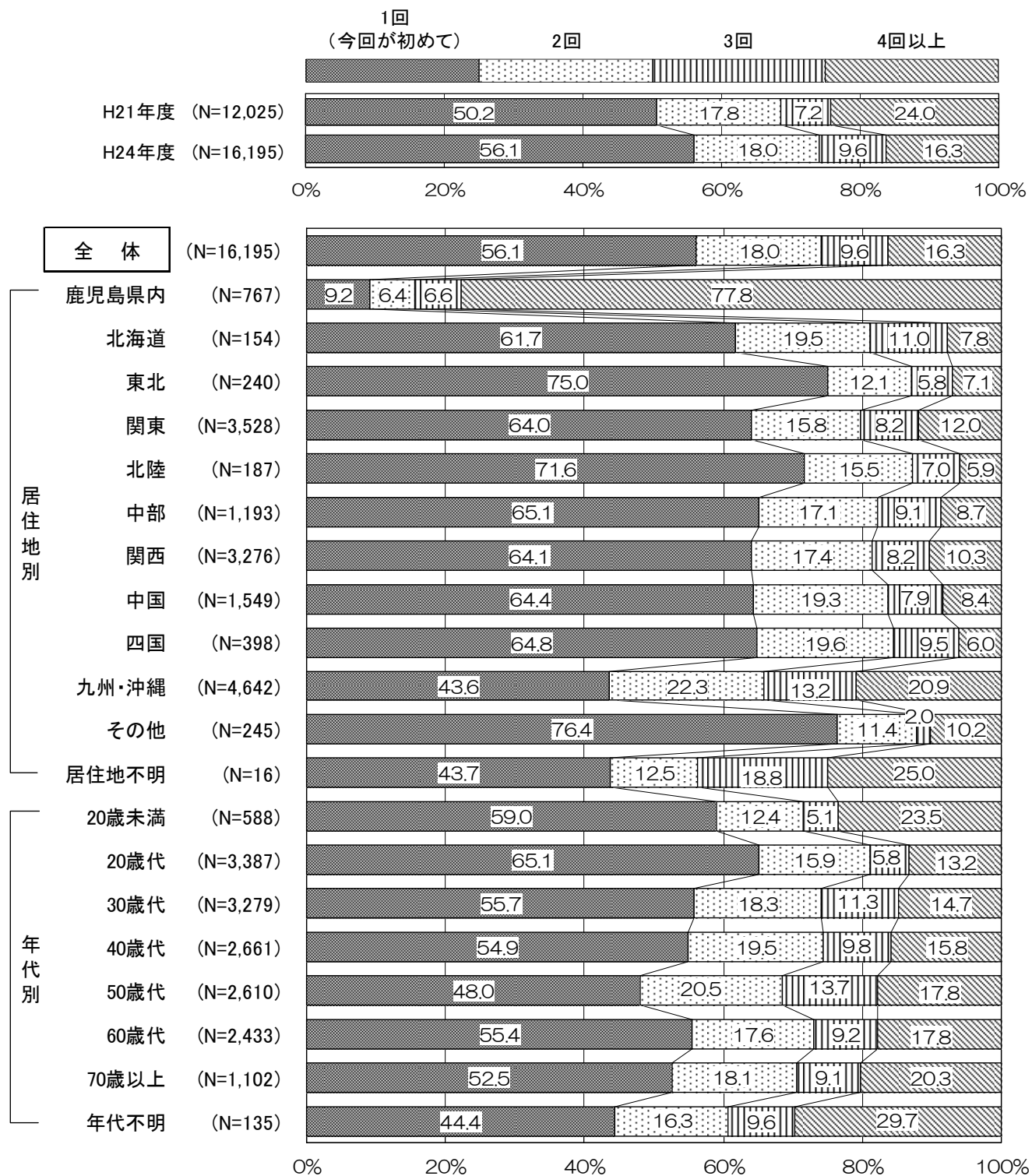


その他旅行人数の内訳



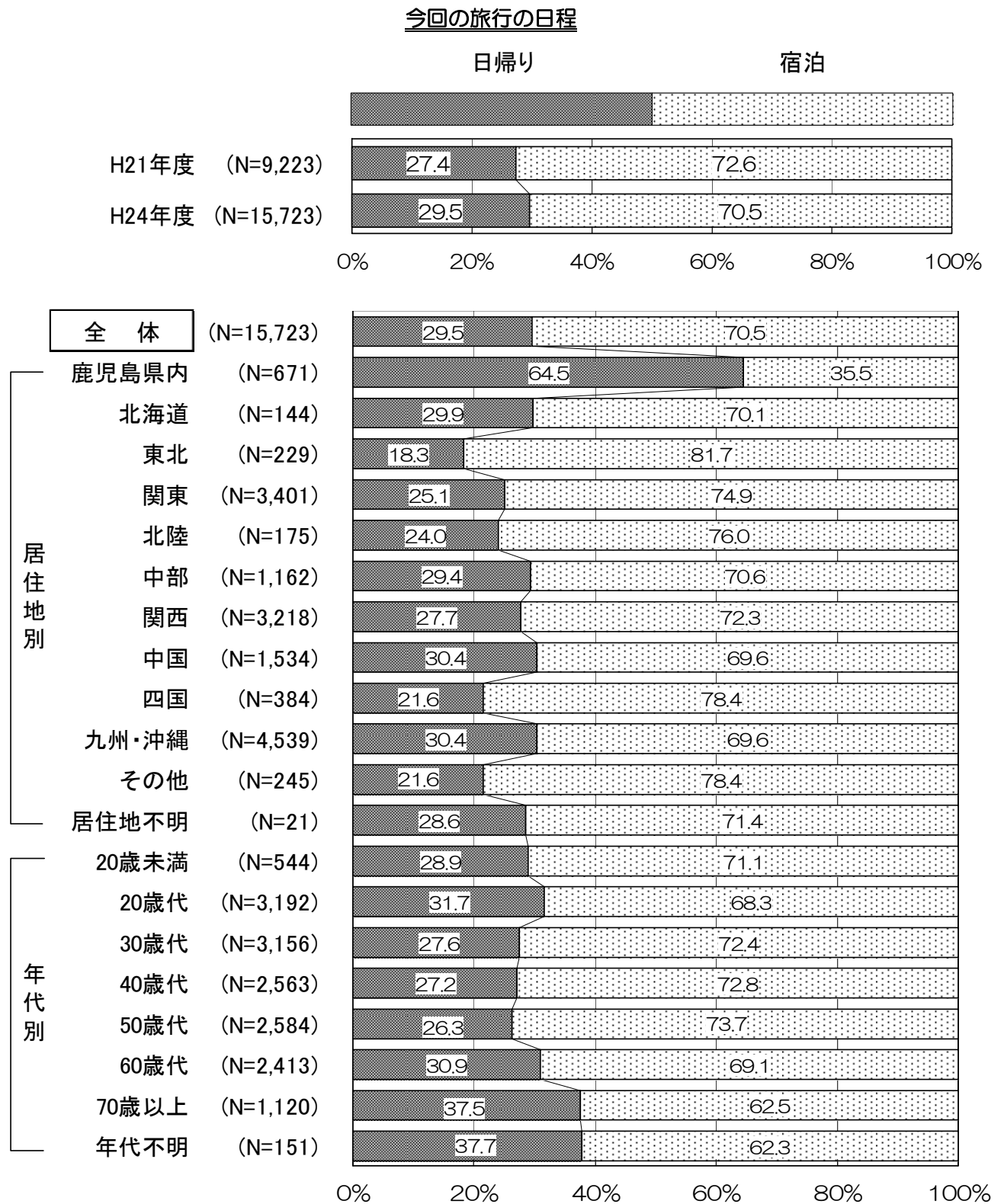
(8) 最近5年間に何回、鹿児島市を訪れましたか。

**最近5年間に鹿児島市を訪れた回数**



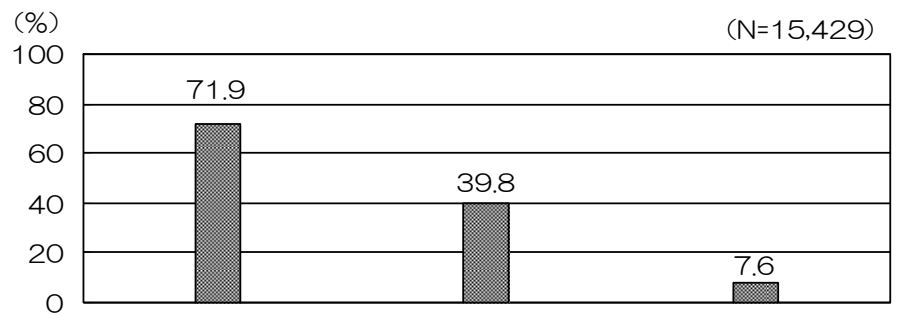
・最近5年間に鹿児島市を訪れた回数は、「1回(今回が初めて)」56.1%で過半数を占める。  
 「九州・沖縄」以外は、「1回(今回が初めて)」が6割以上である。

(9) 今回の旅行の鹿児島市内での宿泊状況（予定を含む）



・今回の旅行の鹿児島市内での日程は、「宿泊」70.5%が「日帰り」29.5%に比べて圧倒的に多い。居住地が鹿児島県内の方は、「日帰り」が64.5%と多いが、鹿児島県外の方は、7～8割が「宿泊」である。

今回の旅行の宿泊先（複数回答）

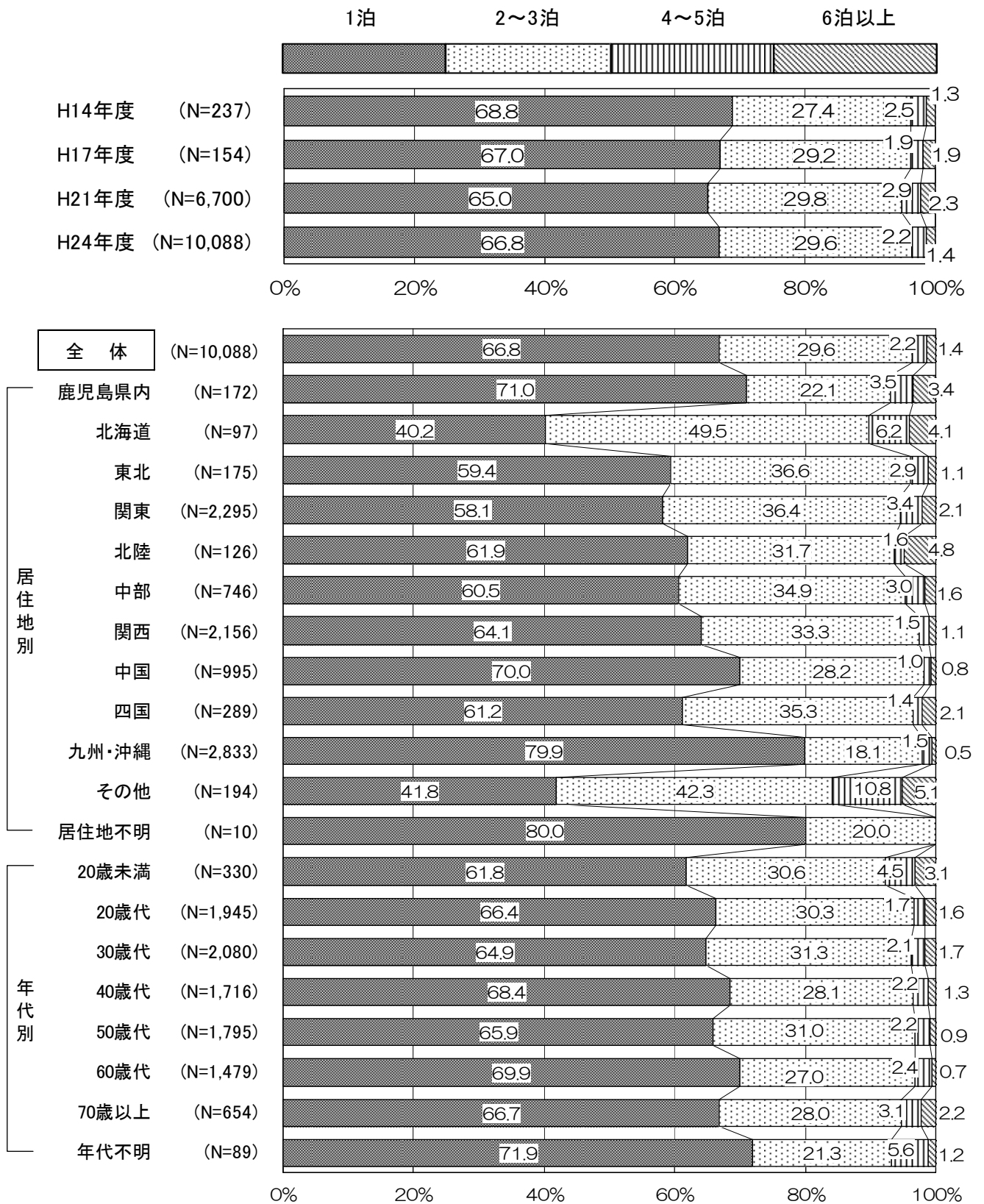


単位 (%)		サンプル数	鹿児島市内	他地域	無回答
全体		N=15,429	71.9	39.8	7.6
居住地別	鹿児島県内	N=504	47.3	14.3	45.6
	北海道	N=149	67.8	40.3	11.4
	東北	N=244	76.6	39.3	8.6
	関東	N=3,421	74.5	40.8	6.5
	北陸	N=187	71.1	40.1	9.6
	中部	N=1,183	69.3	46.6	6.5
	関西	N=3,287	70.8	47.6	5.9
	中国	N=1,541	69.2	48.7	4.4
	四国	N=400	75.3	40.3	6.0
	九州・沖縄	N=4,226	74.8	31.4	6.5
	その他	N=243	79.0	33.7	3.7
	不明	N=44	34.1	27.3	54.5
年代別	20歳未満	N=540	71.7	26.3	14.4
	20歳代	N=3,126	69.8	33.4	9.6
	30歳代	N=3,084	74.2	37.8	7.2
	40歳代	N=2,539	73.6	39.4	7.0
	50歳代	N=2,488	76.5	40.8	5.1
	60歳代	N=2,365	70.5	48.9	6.2
	70歳以上	N=1,106	63.4	49.3	7.3
	年代不明	N=181	51.9	42.0	25.4

- ・今回の旅行の鹿児島での宿泊先は、「鹿児島市内」が71.9%で「他地域」は39.8%である。
- ・年齢層が上がるほど、他地域での宿泊が多い。

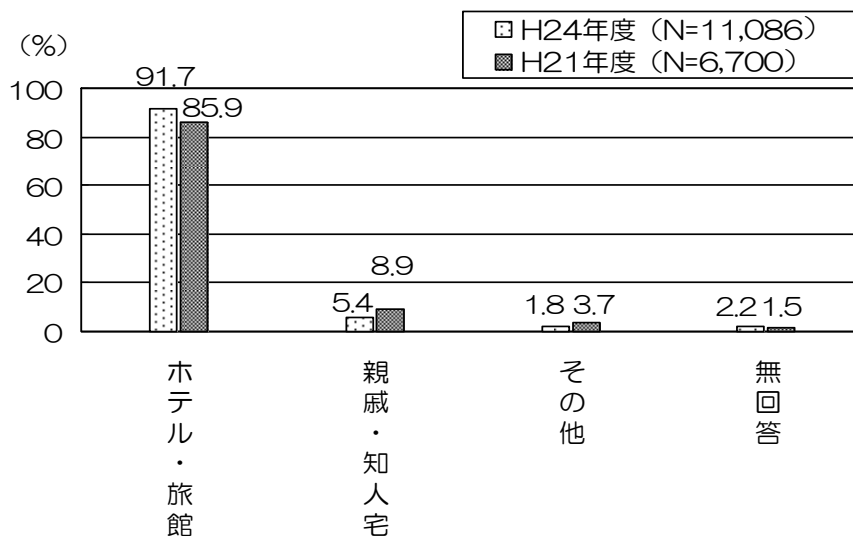


今回の旅行の鹿児島市内での宿泊日数



・今回の旅行の鹿児島市内での宿泊日数は、「1泊」が66.8%と多く、次いで「2~3泊」が29.6%となっている。

今回の旅行の鹿児島市内での宿泊場所（複数回答）



(単位: %)

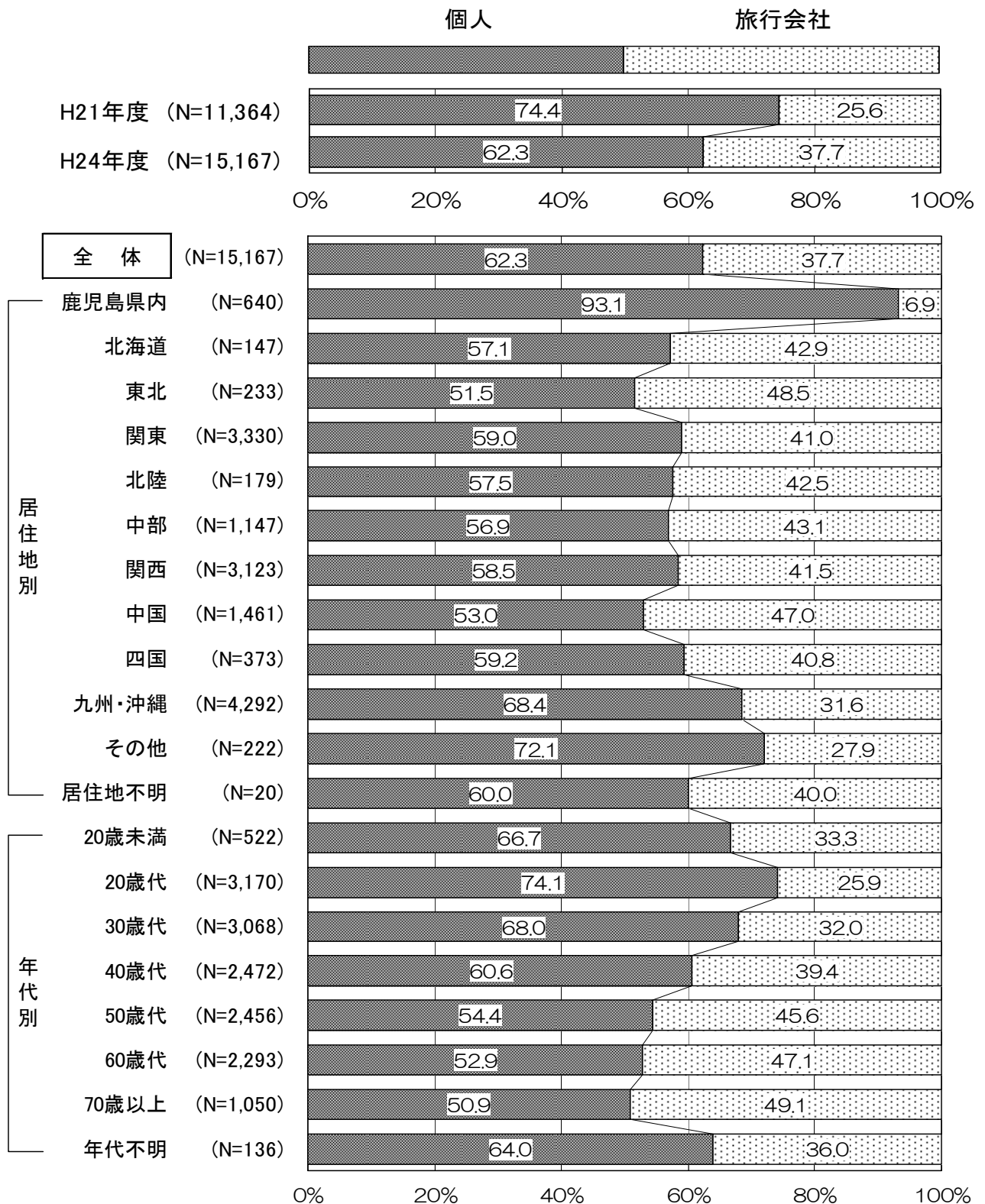
全体		N=11,086	91.7	5.4	1.8	2.2
居住地別	鹿児島県内	N=206	73.3	18.9	1.5	6.8
	北海道	N=105	88.6	7.6	1.9	2.9
	東北	N=189	94.7	4.2	1.6	1.1
	関東	N=2,569	90.2	8.0	1.6	2.1
	北陸	N=133	93.2	1.5	2.3	4.5
	中部	N=819	91.8	4.5	2.0	2.8
	関西	N=2,340	92.8	4.7	1.3	2.1
	中国	N=1,065	93.2	4.3	2.2	1.3
	四国	N=306	91.8	3.3	3.6	2.0
	九州・沖縄	N=3,146	92.7	3.9	1.7	2.3
	その他	N=197	89.8	5.6	4.6	1.5
	居住地不明	N=11	90.9	0.0	0.0	9.1
	年代別	20歳未満	N=379	83.4	14.5	3.4
20歳代		N=2,168	89.6	7.1	2.7	1.8
30歳代		N=2,278	91.8	5.3	1.8	2.2
40歳代		N=1,878	93.2	3.7	1.7	2.1
50歳代		N=1,938	93.3	4.0	1.3	2.0
60歳代		N=1,649	93.3	4.8	1.0	2.2
70歳以上		N=704	90.3	5.7	1.3	3.8
年代不明		N=92	87.0	5.4	2.2	6.5

その他：車中泊、船中泊、民宿、野宿

・鹿児島市内での宿泊場所は、「ホテル・旅館」が91.7%と圧倒的に高い。

(10) 今回のご旅行は、どのように手配いたしましたか。

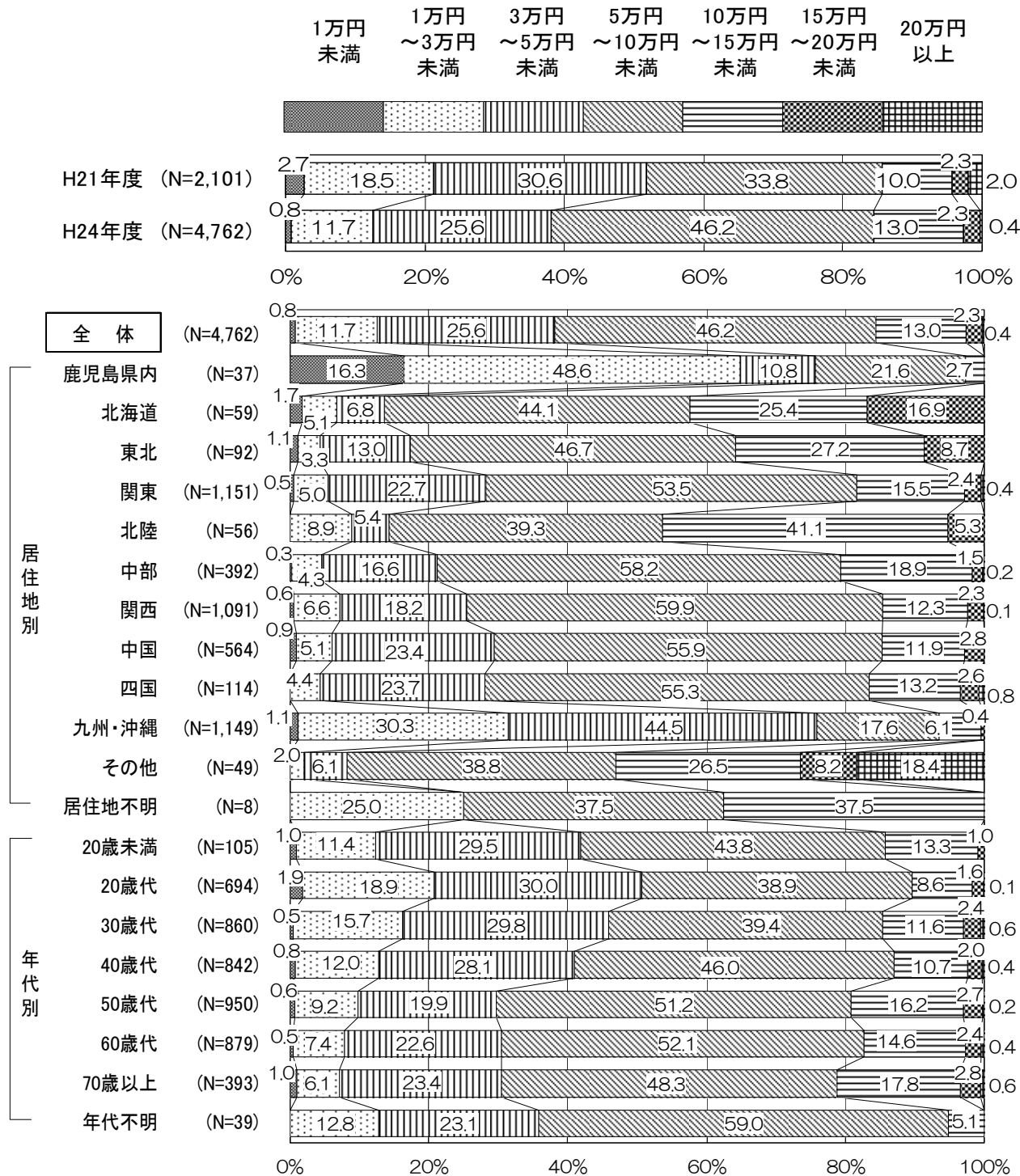
今回の旅行の手配方法



- ・今回の旅行の手配方法は、「個人」が 62.3%と半数以上を占めており、「旅行会社」は 37.7%となっている。
- ・年代が上がるにつれて概ね「個人」が減少し、「旅行会社」が増加しているものの、「個人」が 50%以上を占めている。

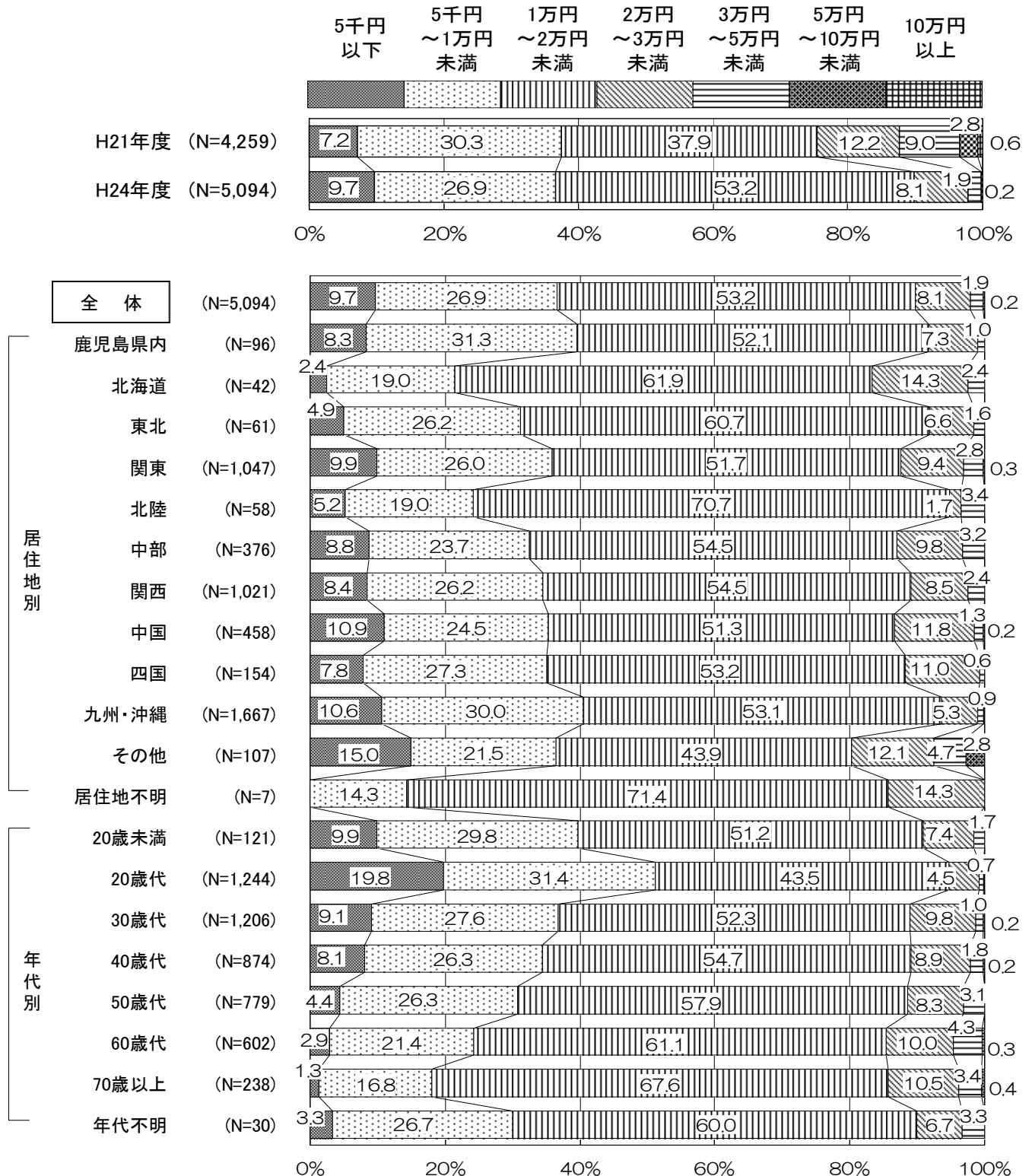
(11) 鹿児島市内での旅行費用は一人あたりどのくらいかかりましたか。(予定を含む)

①旅行会社への支払い



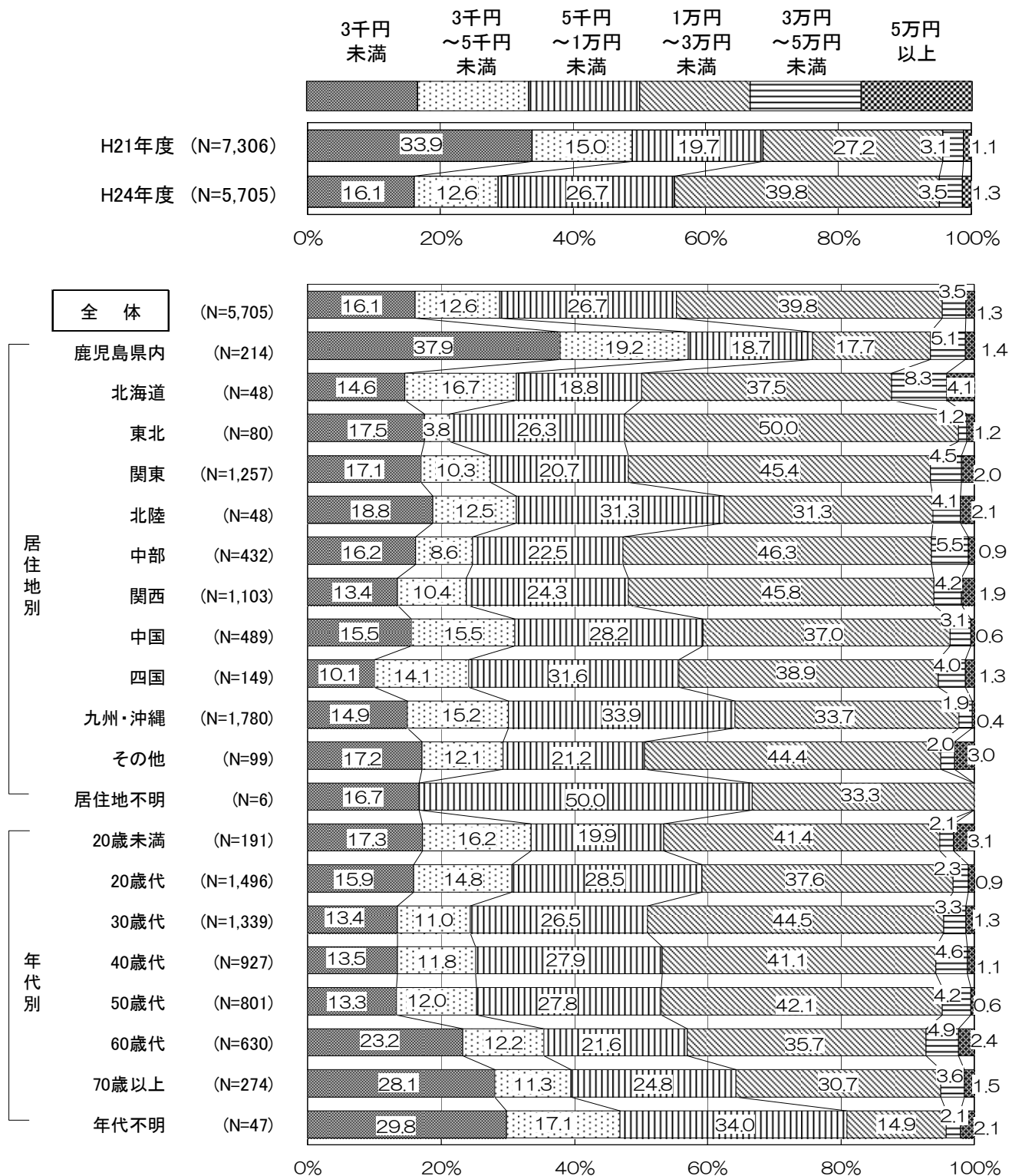
- ・ H21年度とH24年度を比較すると、「5万円～10万円未満」が33.8%から46.2%に、「10万円～15万円未満」が10.0%から13.0%に大幅に増加している。
- ・ 年代別の旅行会社の支払いは、どの年代も「5万円～10万円未満」が4割～5割程度を占めている。年代が上がるほど、金額も上がる傾向にある。

② 宿泊費



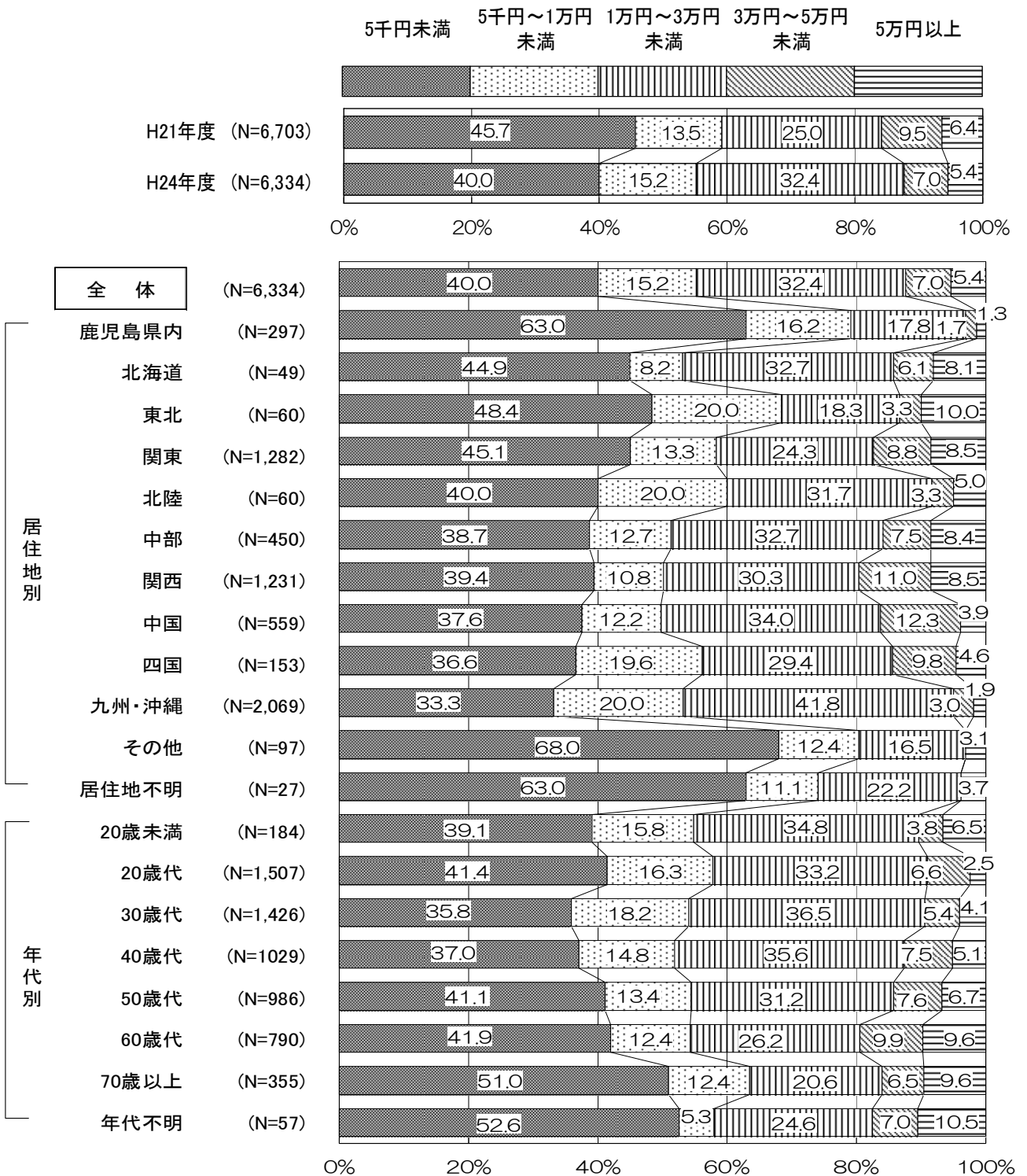
- ・ H21年度とH24年度を比較すると、「1万円～2万円未満」が37.9%から53.2%に大幅に増加している。
- ・ 年代別の宿泊費は、どの年代も「1万円～2万円未満」が4割～6割程度で最も多い。20歳代については、「5千円未満」が19.8%と他の世代より多い。

③ 飲食費



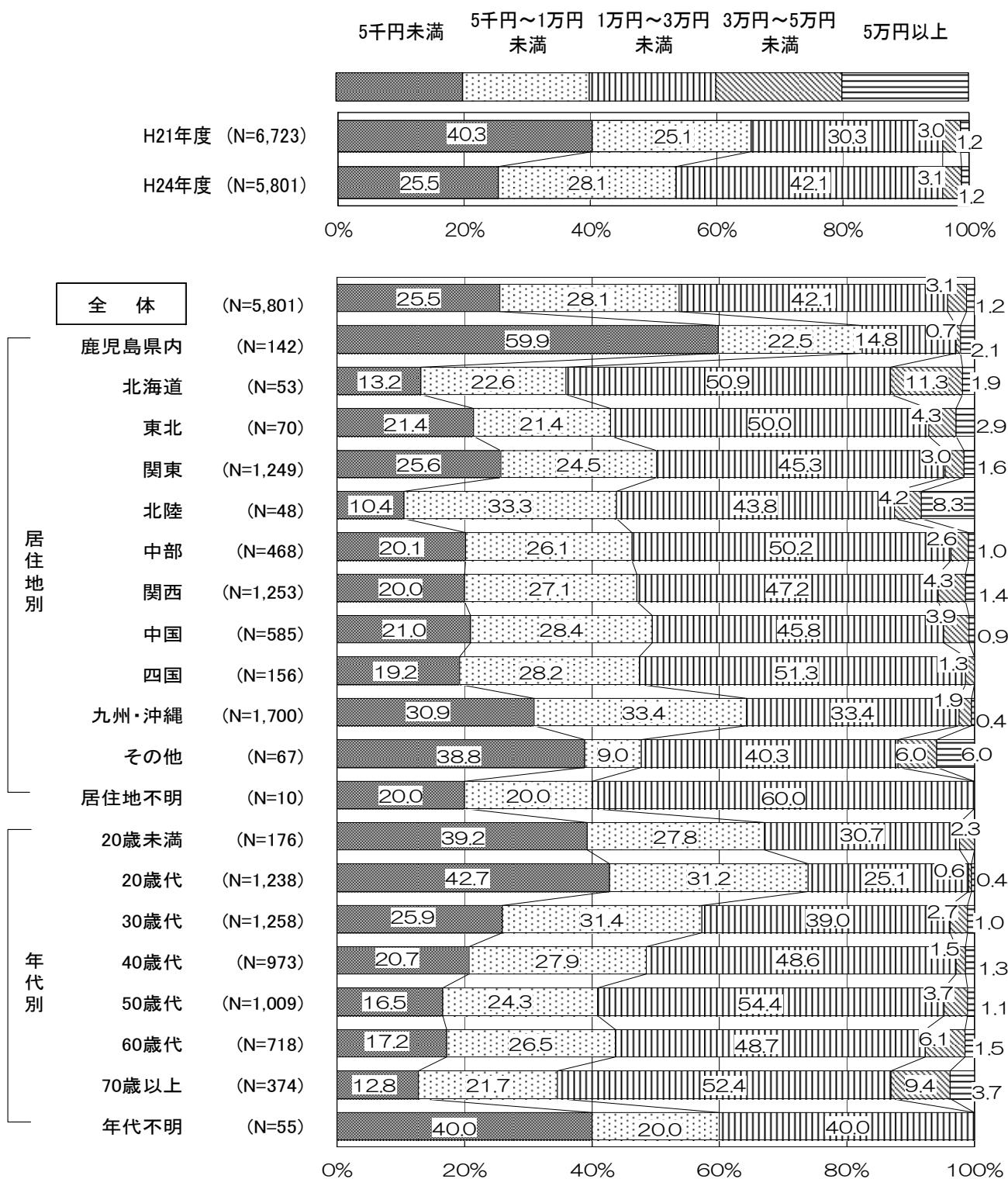
- ・ H21年度とH24年度を比較すると、「3千円未満」「3千円~5千円未満」は減少し、「1万円~3万円未満」が大幅に増加している。
- ・ 年代別の飲食費は、どの年代もほぼ同じような割合であるが、60歳代、70歳以上は「3千円未満」が他の年代より多くなっている。

④ 交通費



- ・ H21年度とH24年度を比較すると、「5千円未満」「5万円以上」は若干減少しているが、「5千円~1万円未満」「3万円~5万円未満」は増加している。
- ・ 交通費は、居住地が鹿児島県内の方は「5千円未満」が63.0%と高い割合を示している。
- ・ 年代別の交通費は、どの年代も「5千円未満」が多く、3割~5割程度を占めており、次いで「1万円~3万円未満」となっている。

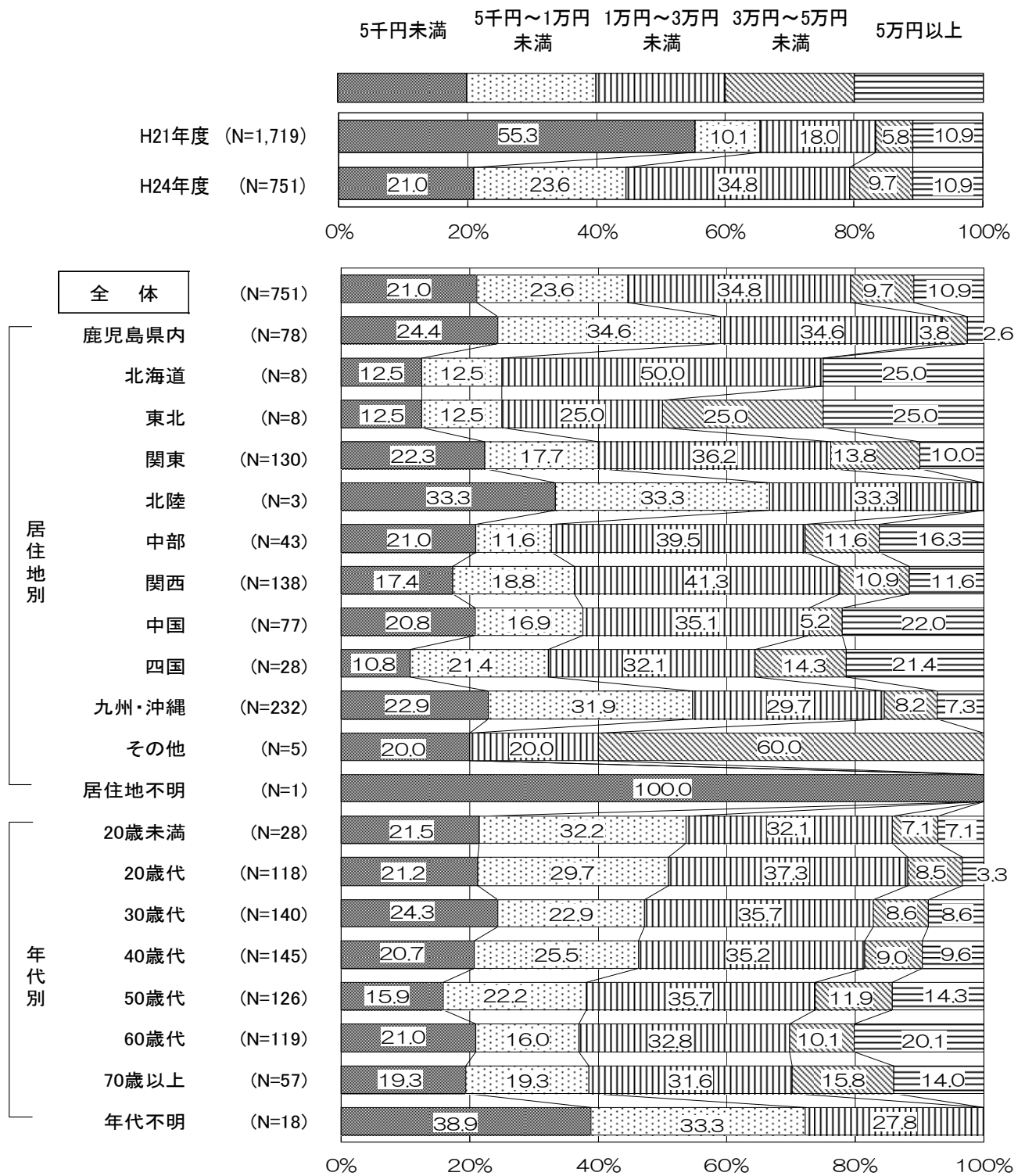
⑤お土産代



- ・ H21年度とH24年度を比較すると、「5千円未満」が大幅に減少し、「1万円～3万円未満」が大幅に増加している。
- ・ お土産代は、居住地が鹿児島県内の方は「5千円未満」が59.9%と高い割合を示している。
- ・ 年代別のお土産代は、50歳代、70歳以上が「1万円～3万円未満」の割合が5割以上となるなど、年代が上がるにつれて、高い金額の占める割合が大きい。



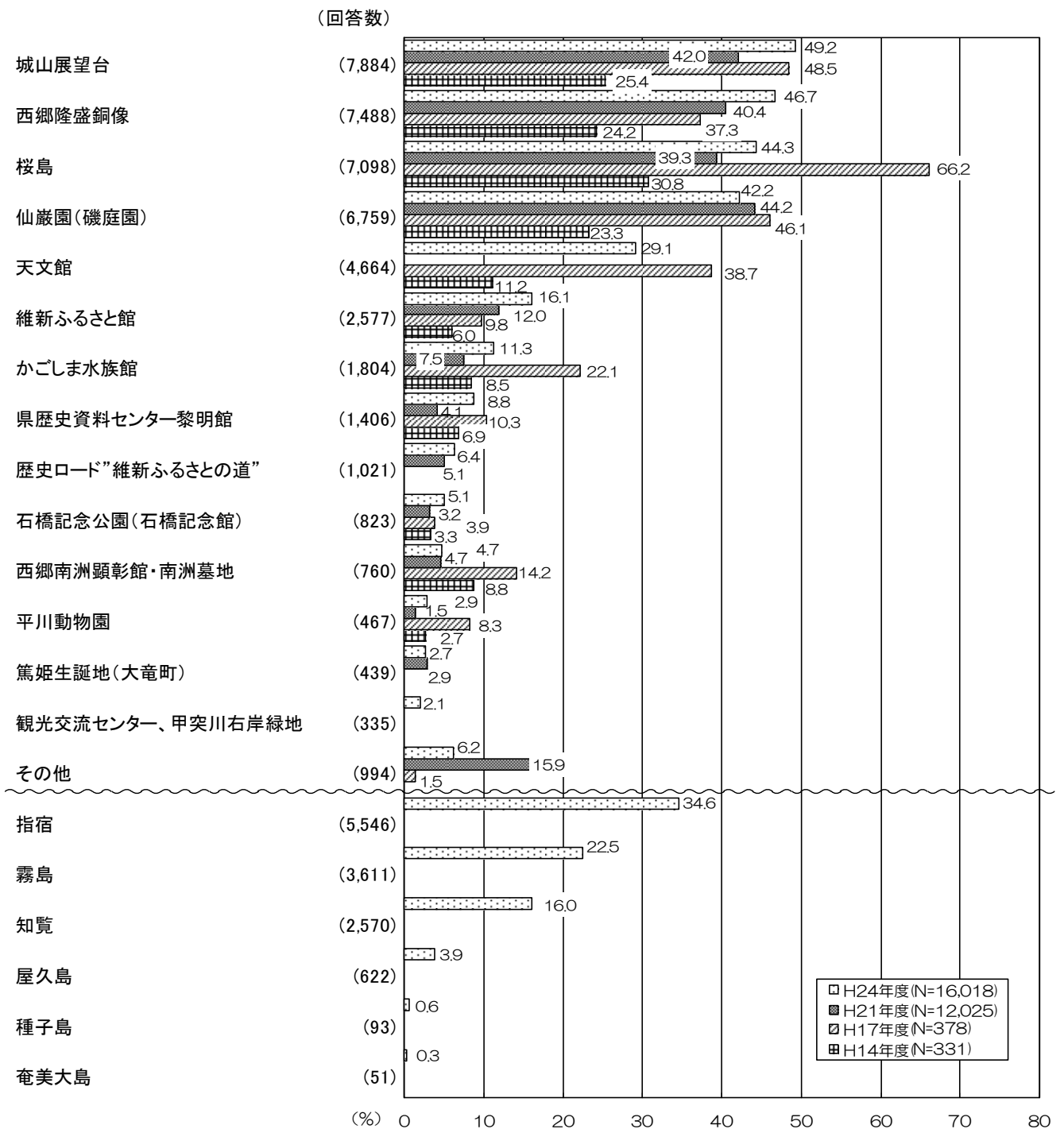
⑥その他費用



・H21年度とH24年度を比較すると、「5千円未満」が大幅に減少し、「5千円~1万円未満」「1万円~3万円未満」「3万円~5万円未満」は大幅に増加している。

(12) 今回の旅行で、鹿児島市内において訪れたところはどこですか。(複数回答、予定を含む)

今回の旅行での鹿児島市内での訪問先

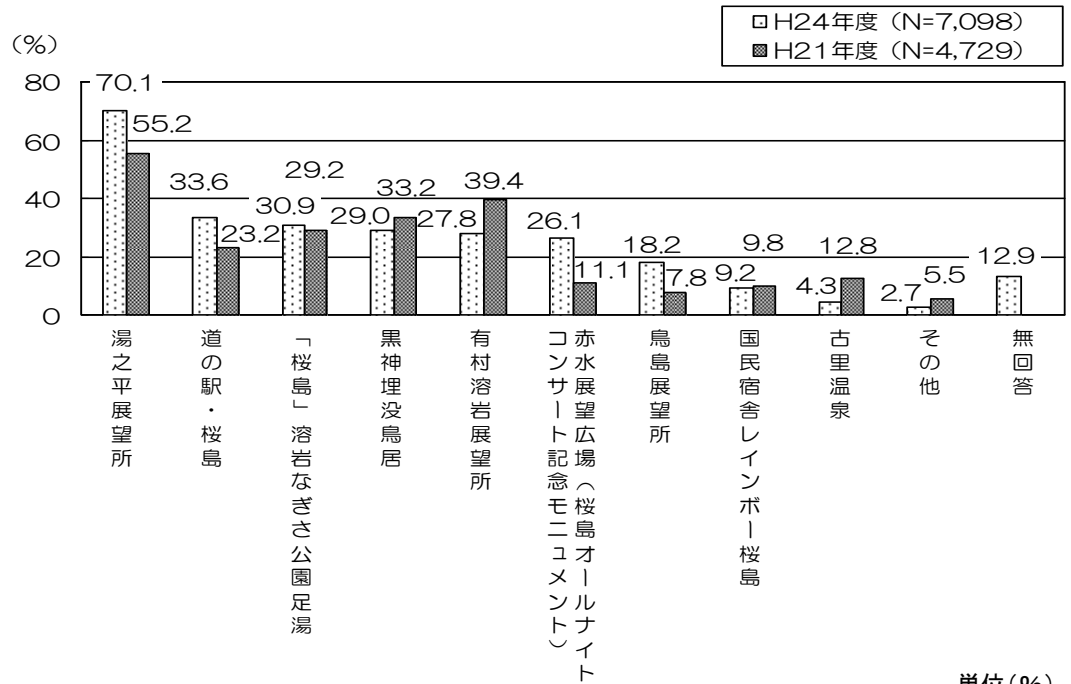


その他：イオン、ドルフィンポート、山形屋、アミュプラザ、  
照国神社、西郷洞窟、美術館、近代文学館、メルヘン館、  
屋台村、吉野公園、福昌寺 など

・鹿児島市内での訪問先は、「城山展望台」49.2%、「西郷隆盛銅像」46.7%、「桜島」44.3%、「仙巖園(磯庭園)」42.2%と4割以上を占めている。また同時に「指宿」、「霧島」、「知覧」も訪問している。

(13) どこに行かれましたか?(複数回答、予定を含む)  
 ((12)で「桜島」と回答された方)

桜島での訪問先



単位 (%)

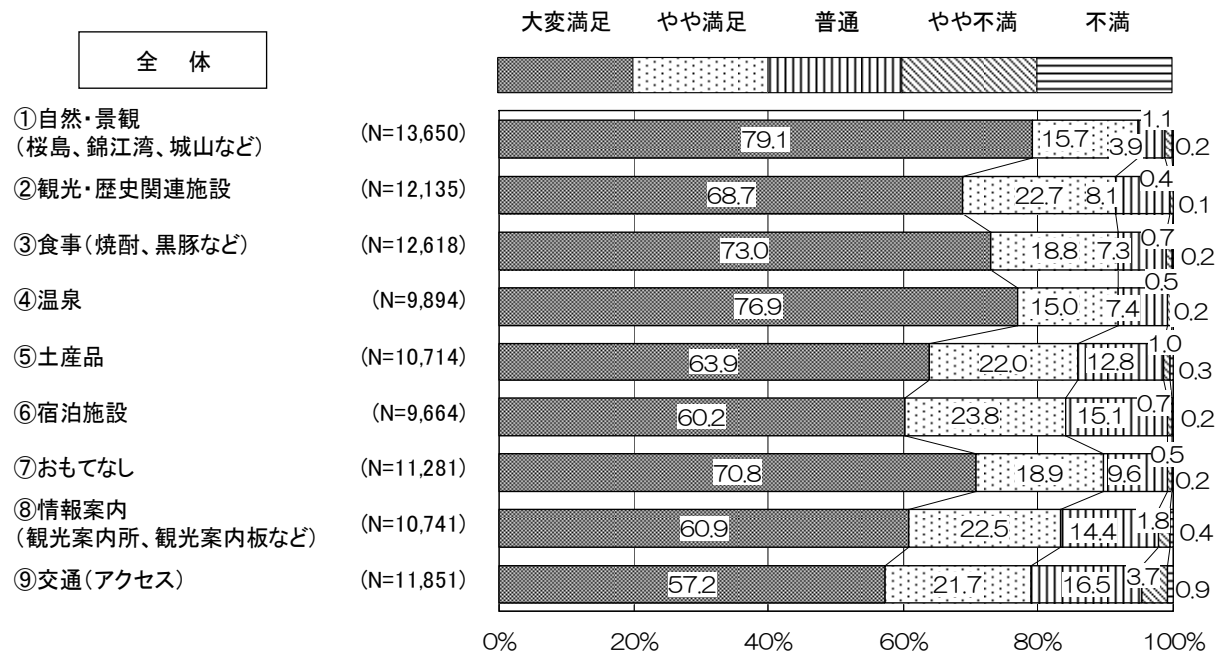
		全体	N=7,098	70.1	33.6	30.9	29.0	27.8	26.1	18.2	9.2	4.3	2.7	12.9
居住地別	鹿児島県内	N=242	68.6	26.4	30.6	18.2	20.7	16.9	10.7	12.8	6.6	4.1	10.7	
	北海道	N=84	77.4	31.0	34.5	33.3	48.8	34.5	29.8	19.0	6.0	2.4	10.7	
	東北	N=94	71.3	24.5	29.8	33.0	24.5	25.5	21.3	13.8	2.1	0.0	18.1	
	関東	N=1,542	67.6	31.2	31.7	28.4	27.6	22.4	18.4	10.4	4.0	2.7	14.0	
	北陸	N=101	67.3	34.7	35.6	30.7	34.7	27.7	15.8	21.8	5.9	2.0	12.9	
	中部	N=547	71.5	36.0	30.3	30.9	29.4	28.2	19.0	7.9	4.0	3.8	12.1	
	関西	N=1,560	70.2	35.4	31.2	31.8	29.6	27.6	19.8	8.8	3.7	2.5	12.9	
	中国	N=756	71.6	37.0	32.9	31.0	28.7	28.2	19.4	6.6	5.0	1.7	12.7	
	四国	N=212	72.6	33.5	28.3	31.1	26.4	25.5	20.3	8.0	4.7	3.3	11.3	
	九州・沖縄	N=1,813	71.1	34.8	28.8	27.0	25.6	28.0	15.8	8.4	4.5	2.8	12.2	
	その他	N=141	67.4	12.8	35.5	22.7	24.8	19.1	23.4	7.1	5.7	2.1	17.7	
	居住地不明	N=6	50.0	50.0	16.7	16.7	33.3	33.3	16.7	0.0	0.0	0.0	33.3	
年代別	20歳未満	N=198	55.6	24.2	25.3	15.7	15.2	14.6	14.1	5.6	3.0	3.0	22.7	
	20歳代	N=1,537	65.6	36.0	26.8	18.7	19.4	24.4	14.9	6.2	4.0	2.5	13.1	
	30歳代	N=1,693	74.2	38.5	31.5	33.4	31.1	32.8	18.5	8.3	3.6	2.0	10.8	
	40歳代	N=1,236	72.5	35.8	31.3	33.1	32.8	28.2	20.1	11.0	4.5	2.8	11.6	
	50歳代	N=1,180	72.0	34.7	35.6	34.9	34.2	30.5	19.2	12.6	4.0	3.9	12.0	
	60歳代	N=862	69.4	22.4	32.0	29.4	23.8	14.7	19.5	10.4	6.0	2.8	15.4	
	70歳以上	N=342	65.2	19.9	28.7	25.1	24.9	12.3	19.6	7.3	5.8	1.8	17.8	
	年代不明	N=50	70.0	30.0	30.0	30.0	36.0	36.0	28.0	10.0	6.0	0.0	18.0	

その他：島内一周

・桜島での訪問先は、「湯之平展望所」70.1%、「道の駅・桜島」33.6%、「「桜島」溶岩なぎさ公園足湯」30.9%、「黒神埋没鳥居」29.0%の順である。

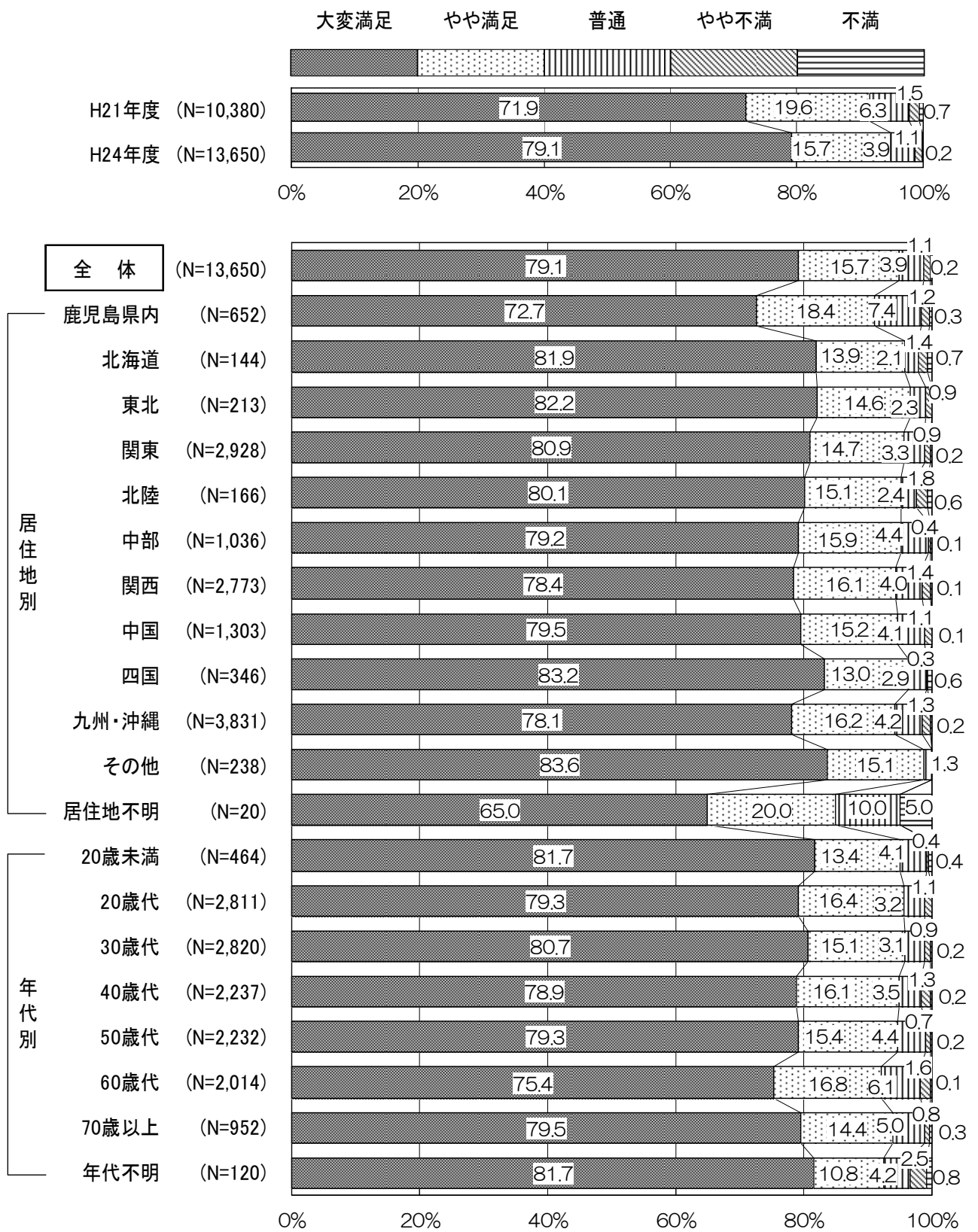
(14) 今回のご旅行での満足度をお伺いします。

今回の旅行での満足度



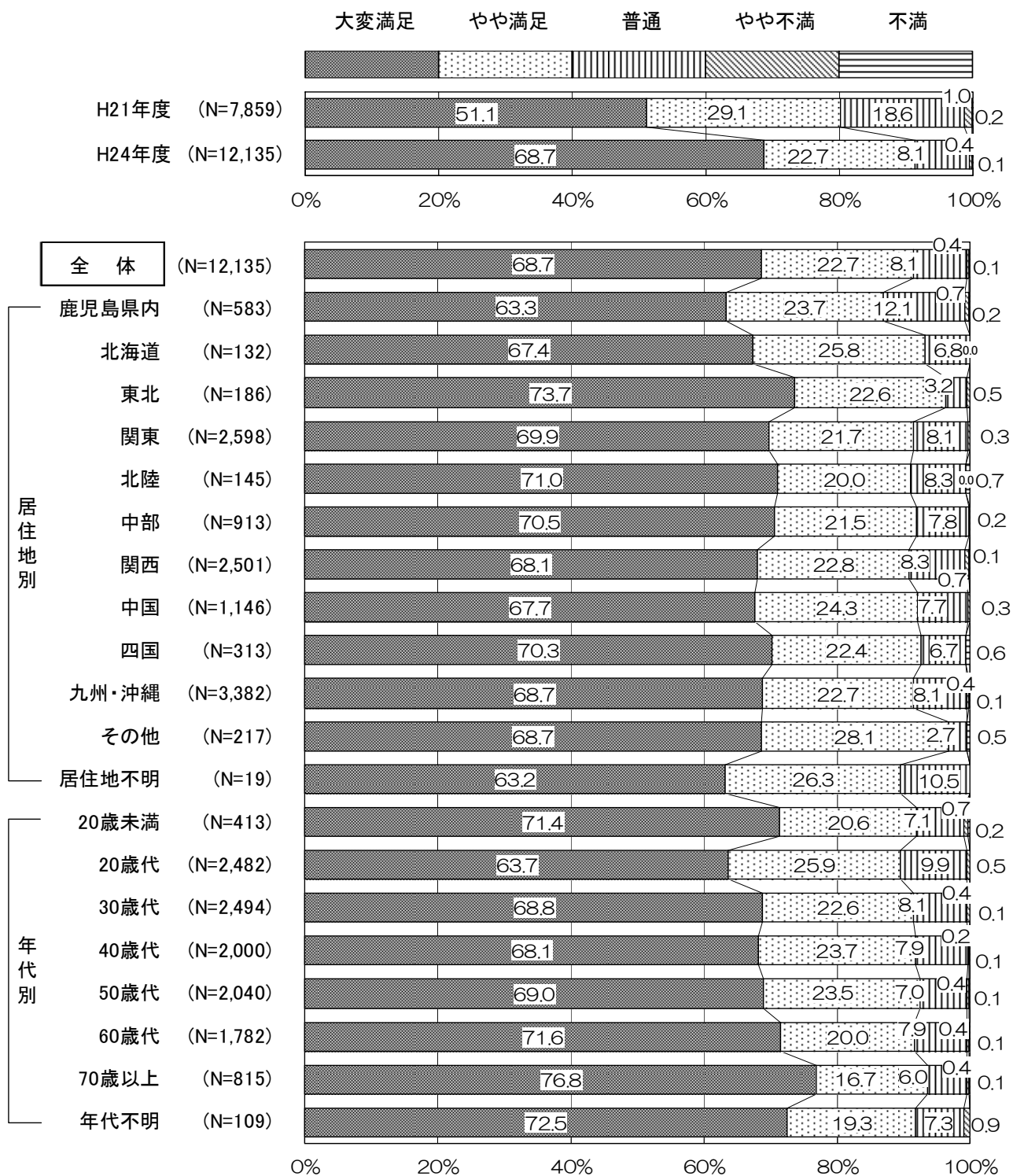
・今回の鹿児島県の満足度は、全体として満足度が高い傾向である。特に「自然・景観」79.1%、「温泉」76.9%、「食事」73.0%、「おもてなし」70.8%と満足度が高い。

① 自然・景観（桜島、錦江湾、城山など）



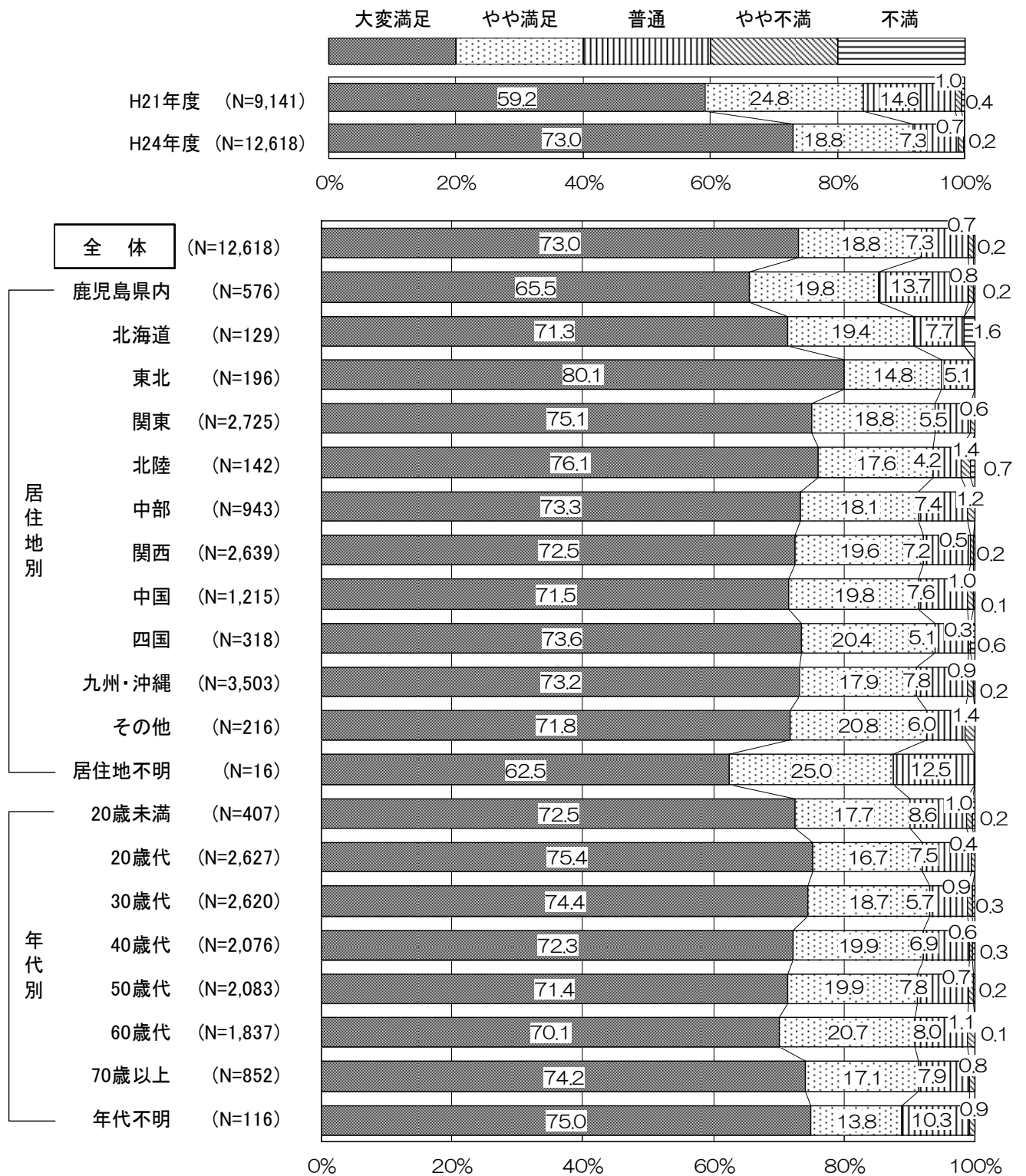
・自然・景観の満足度は、全体として「大変満足」が79.1%と高い満足度となっている。  
 「やや満足」15.7%と合わせると9割以上が満足としている。

②観光・歴史関連施設



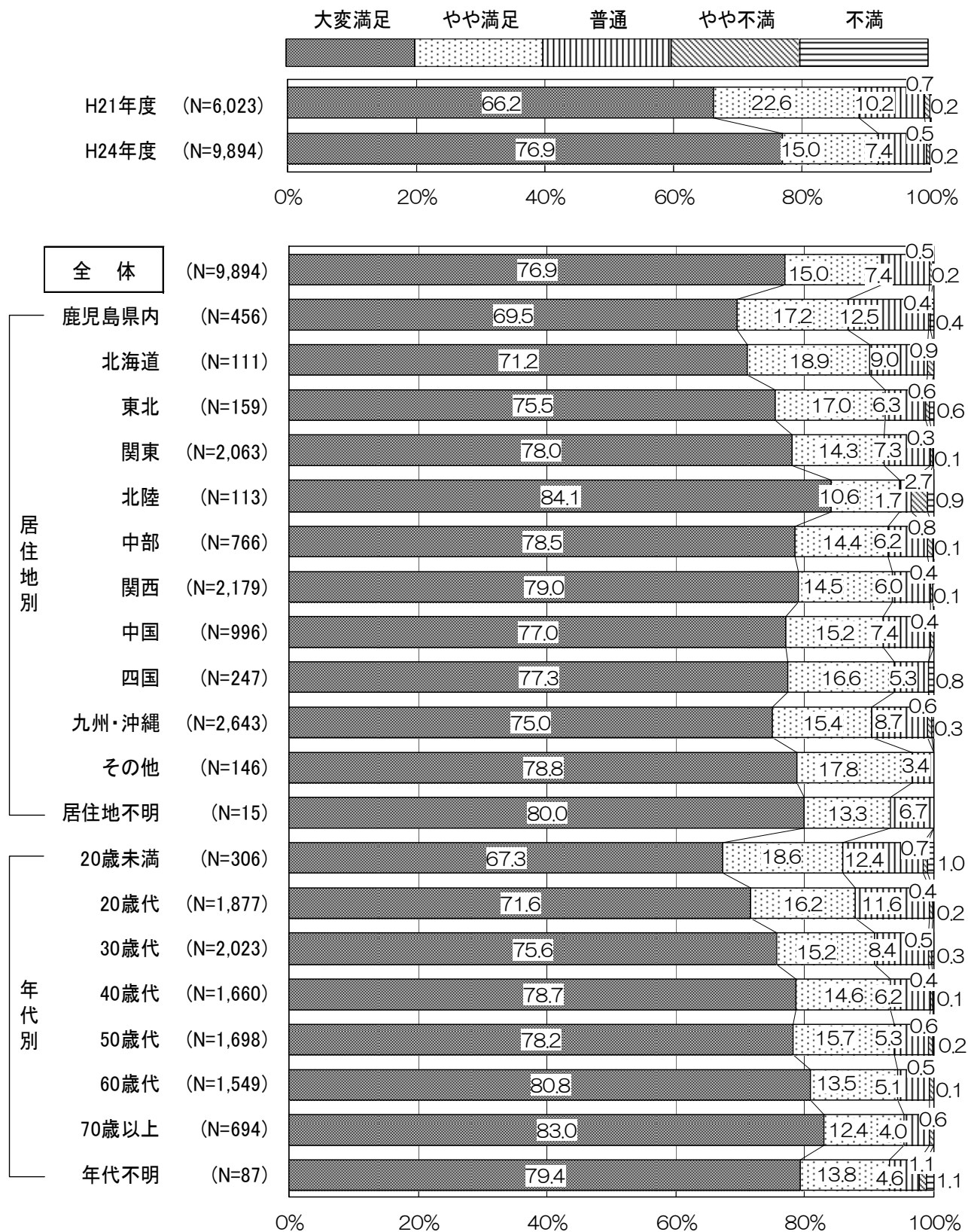
・観光・歴史関連施設の満足度は、全体として「大変満足」が 68.7%と高い満足度となっている。「やや満足」22.7%と合わせると9割以上が満足としている。

③食事（焼酎、黒豚など）



- ・H21年度とH24年度を比較すると、「大変満足」の割合が増加している。
- ・食事の満足度は、全体として「大変満足」が73.0%と高い割合となっている。「やや満足」18.8%と合わせると9割以上が満足としている。年代別でも「大変満足」が7割を超えている。

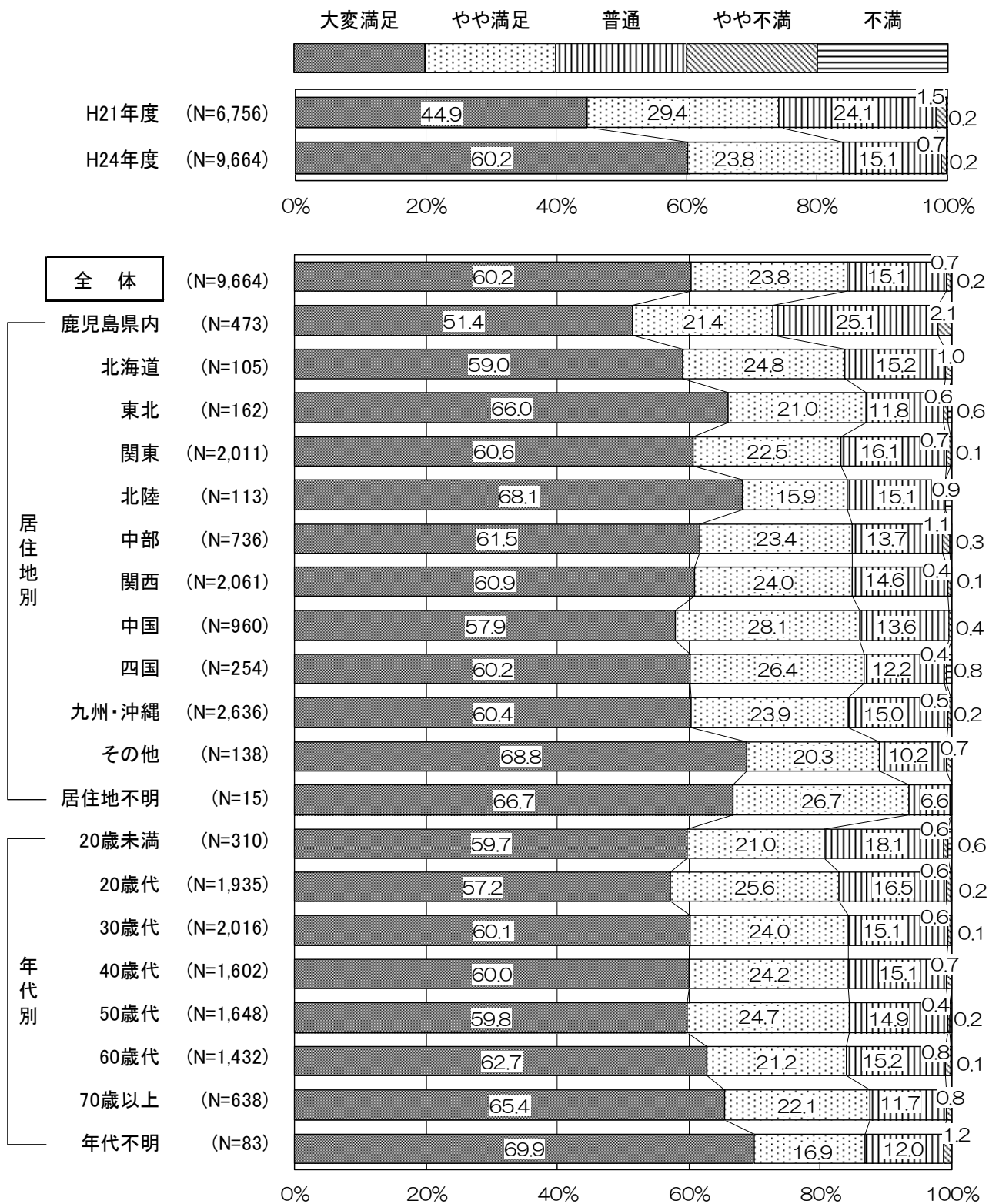
④温泉



・温泉の満足度は、全体として「大変満足」が76.9%と高い割合となっている。「やや満足」15.0%と合わせると9割以上が満足としている。年代別でも「大変満足」がほぼ7割を超えている。

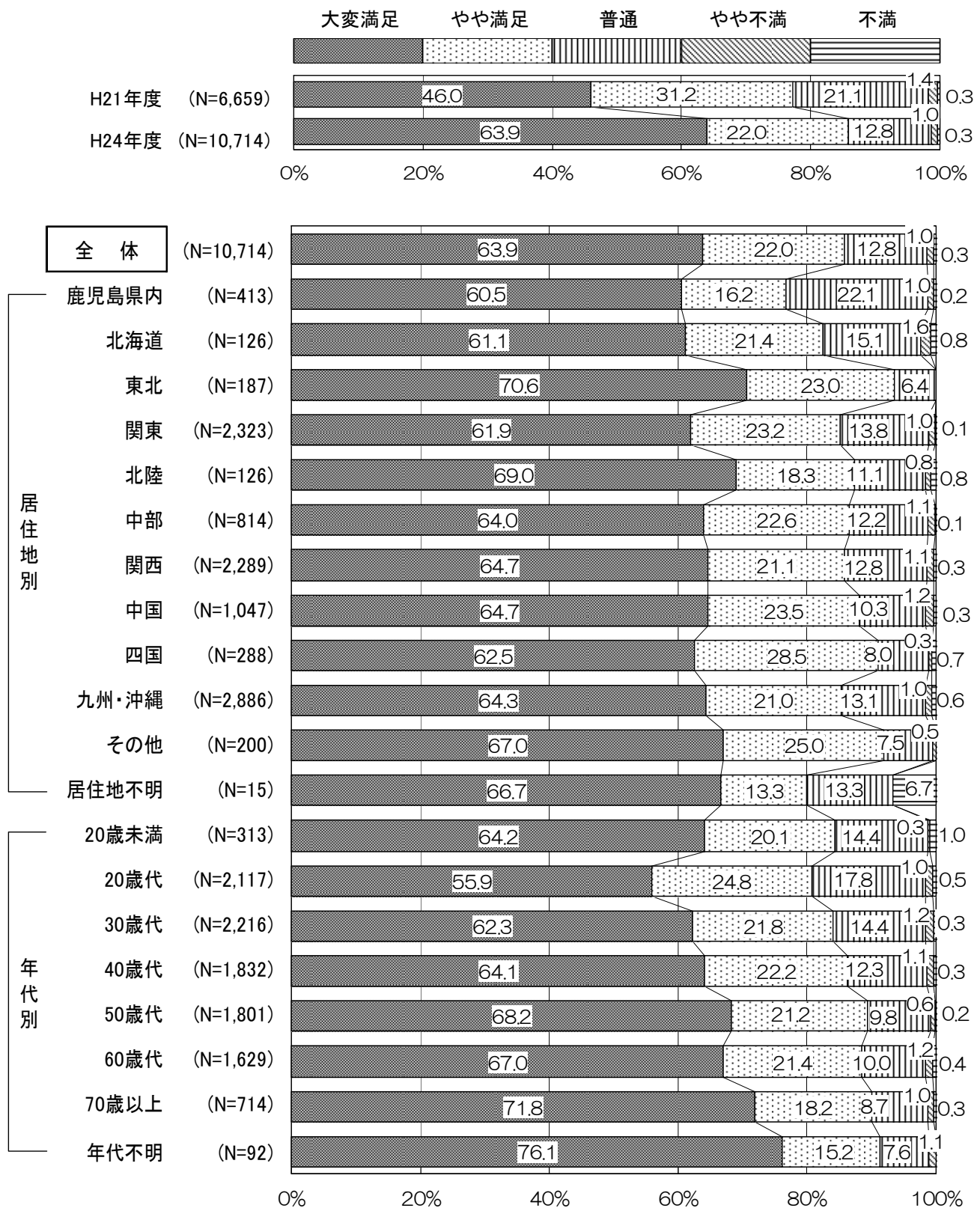


⑤土産品



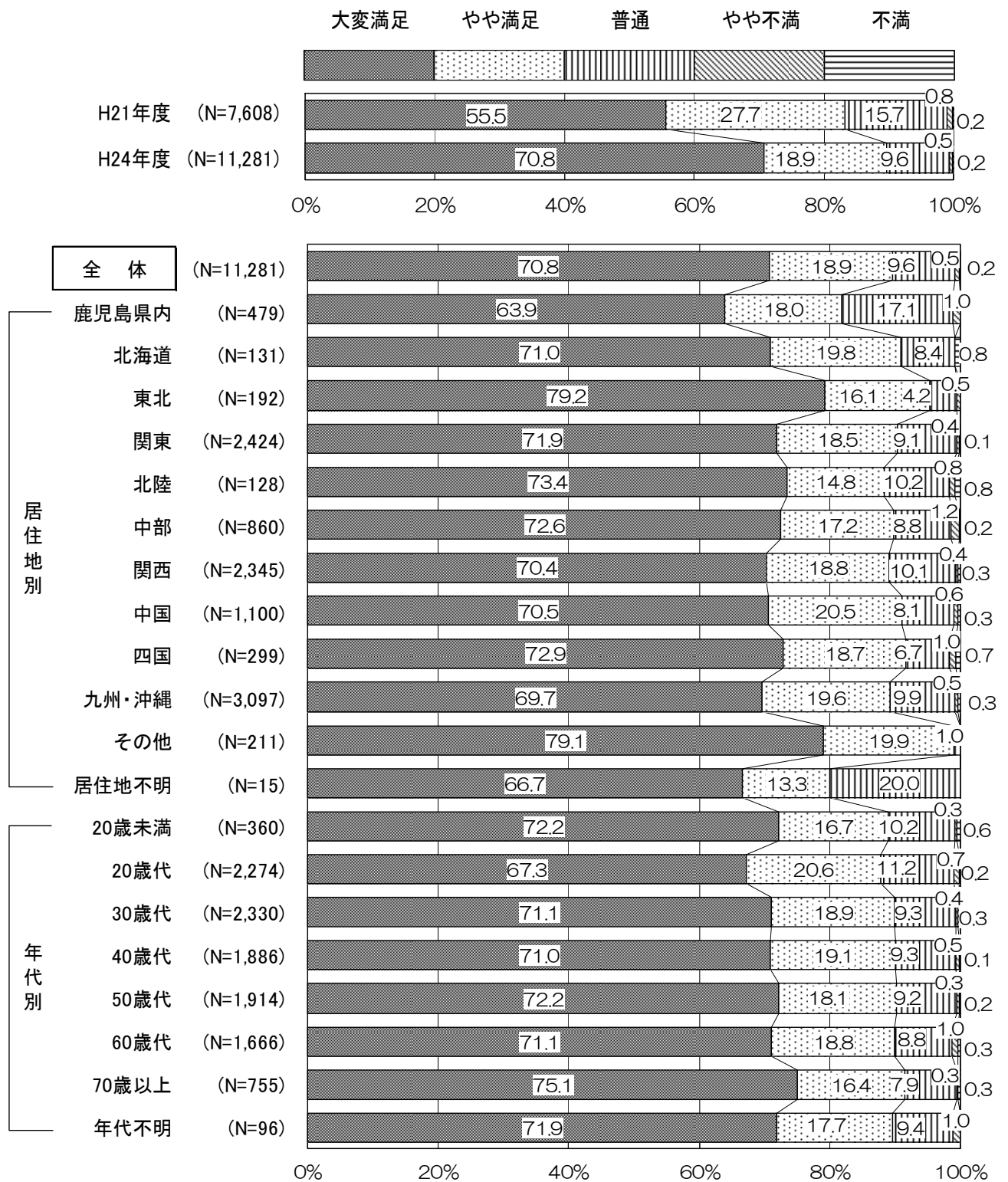
- ・ H21年度とH24年度を比較すると、「大変満足」が大幅に増えている。
- ・ 土産品の満足度は、全体として「大変満足」60.2%、「やや満足」23.8%と合わせると8割以上が満足としている。
- ・ 年代別では、高い年代ほど満足度が高い傾向にある。

◎宿泊施設



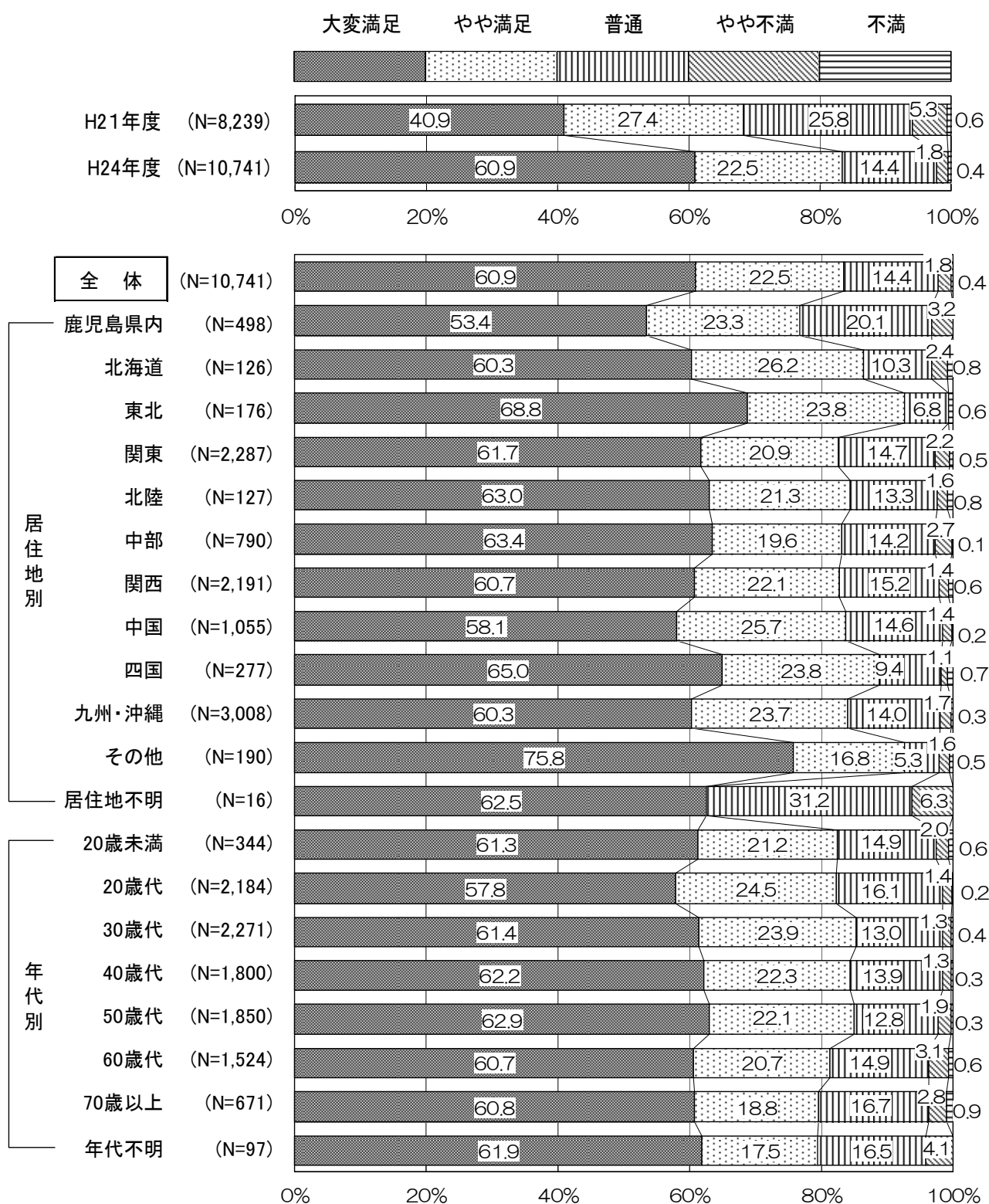
- ・ H21年度とH24年度を比較すると、「大変満足」が大幅に増えている。
- ・ 宿泊施設の満足度は、全体として「大変満足」63.9%、「やや満足」22.0%と合わせると8割以上が満足としている。
- ・ 年代別では、高い年代ほど満足度が高い傾向にある。

⑦おもてなし



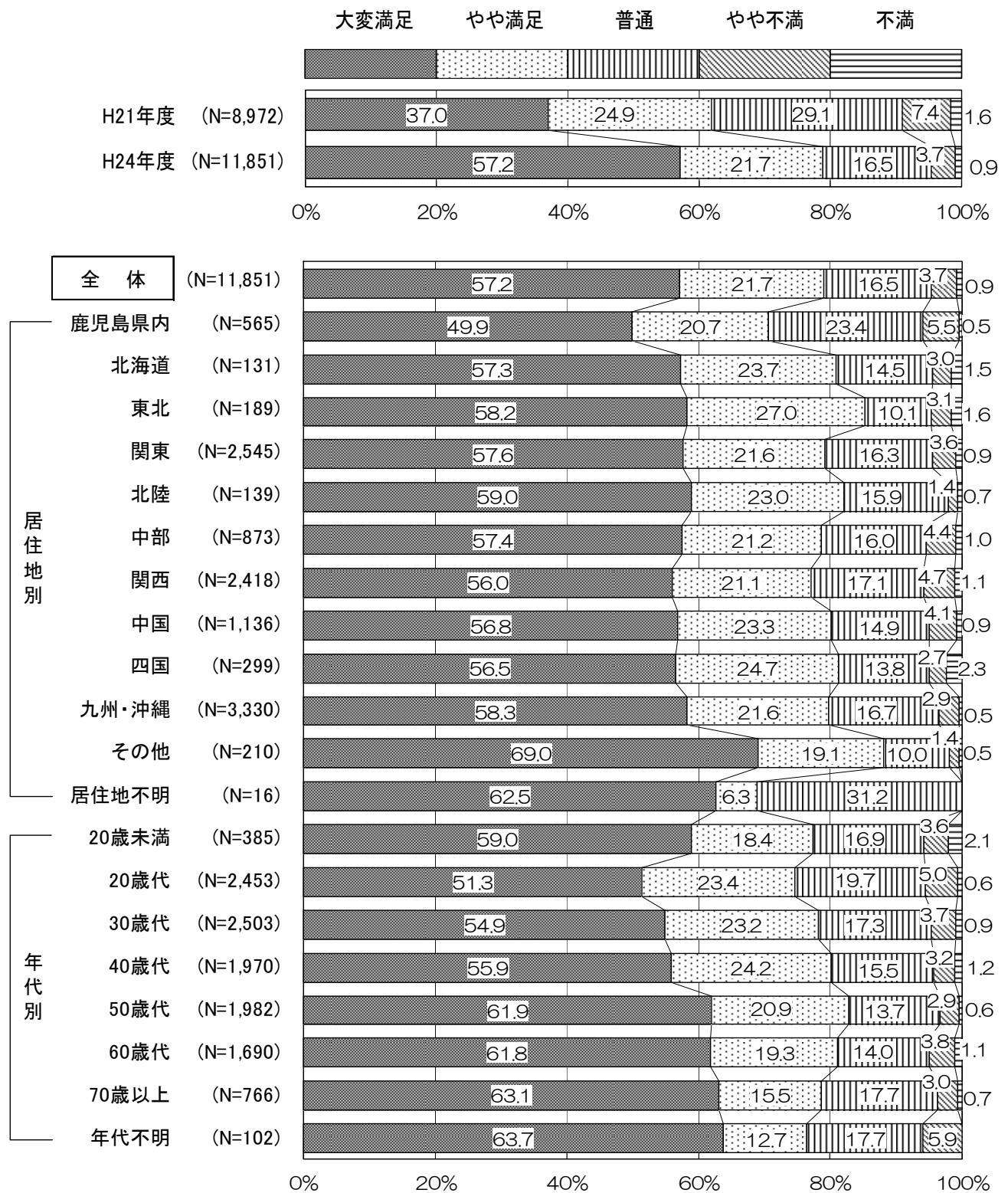
- ・ H21年度とH24年度を比較すると、「大変満足」が大幅に増えている。
- ・ おもてなしの満足度は、全体として「大変満足」70.8%、「やや満足」18.9%と合わせると9割程度が満足としている。
- ・ 年代別では、「大変満足」が20歳代を除いて7割を超えている。

⑧情報案内（観光案内所、観光案内板など）



- ・ H21年度とH24年度を比較すると、「大変満足」が大幅に増えている。
- ・ 情報案内の満足度は、全体として「大変満足」60.9%、「やや満足」22.5%と合わせると8割以上が満足としている。
- ・ 居住地別では、鹿児島県内、中国を除き、「大変満足」が6割を超えている。
- ・ 年代別では、20歳代を除き、「大変満足」が6割を超えている。

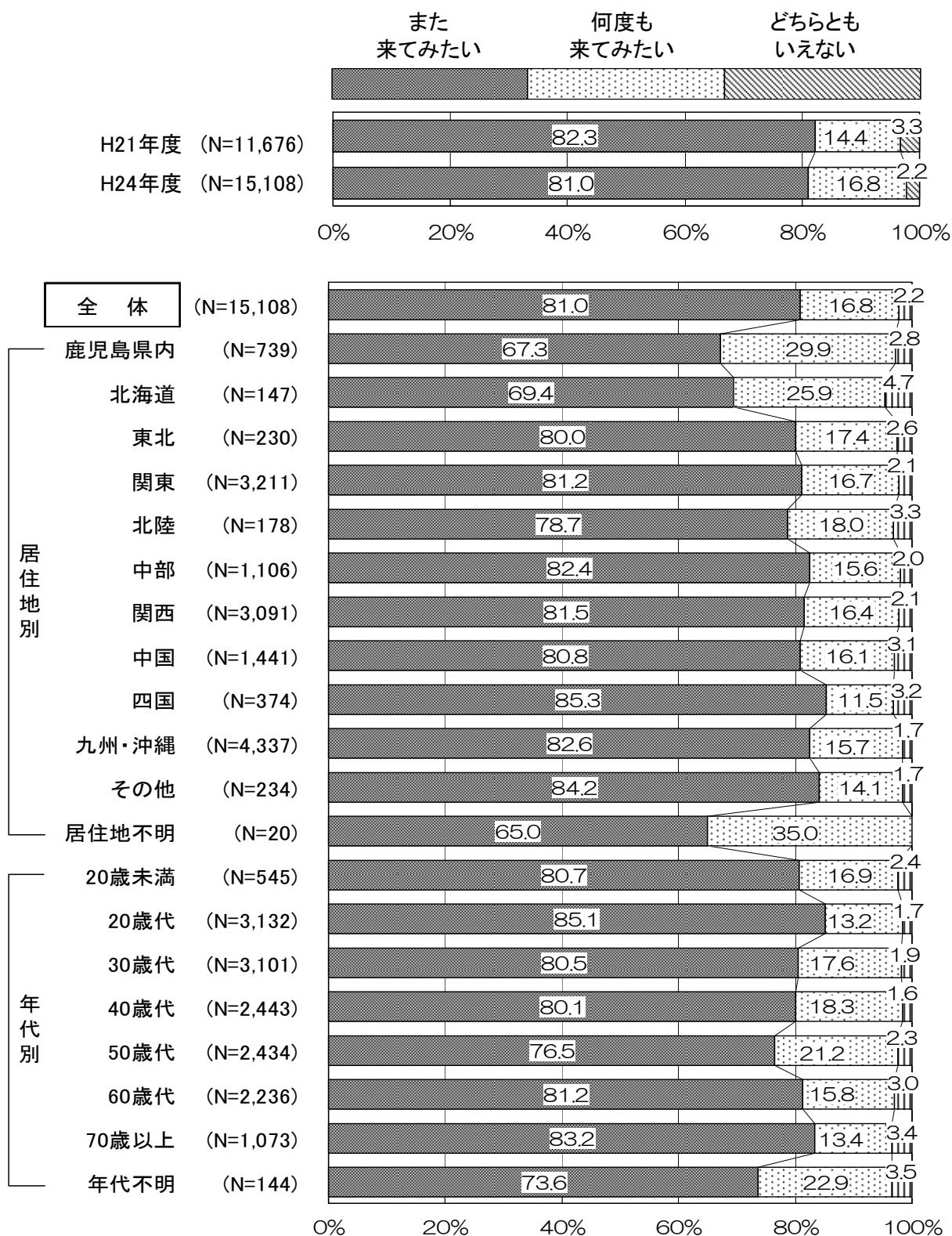
⑨交通（アクセス）



- ・H21年度とH24年度を比較すると、「大変満足」が大幅に増えている。
- ・交通の満足度は、全体として「大変満足」57.2%、「やや満足」21.7%と合わせると7割以上が満足としている。

問3 . また鹿児島市に来てみたいですか。

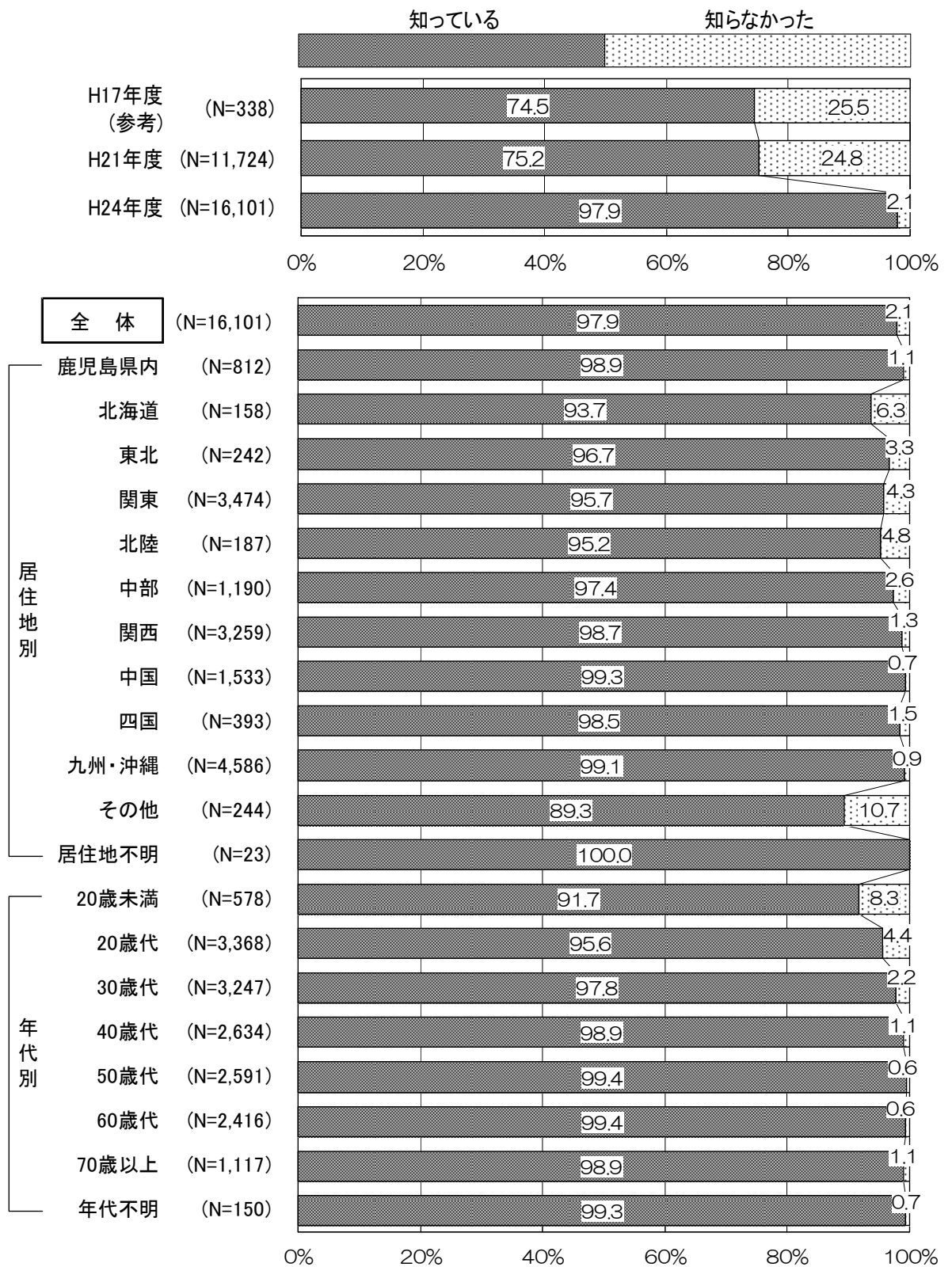
鹿児島市への再訪問の意向



- ・ H21年度と H24年度を比較すると、「また来てみたい」「何度も来てみたい」の割合は、ほぼ同じである。
- ・ 鹿児島市へは、全体として「また来てみたい」81.0%、「何度も来てみたい」16.8%と再訪問の意向が高い。

問4 . 平成23年春に九州新幹線が全線開業したことを知っていますか。

九州新幹線全線開業の認知度



・ H21年度とH24年度を比較すると、「知っている」が75.2%から97.9%と大幅に認知度が上がっている。

問5 . 鹿児島市の観光についての意見、感想等

施設

- ・ 黎明館、美術館は、365日開けてほしい。遠くからせっかく来たのに閉まっているのは残念である。
- ・ インフォメーションがわかりやすくて良かった。日帰りで遊びに来られるので便利になった。
- ・ 城山の登山道をもっと少し整備してほしい。
- ・ 月曜休館の施設が多く、残念だった。
- ・ もっと買い物ができる場所を増やしてほしい。

駅

- ・ 鹿児島中央駅構内で柱周りにある木のイスは、ゆっくり出来ないのもソファ等があればいい。
- ・ 鹿児島中央駅の構内の待合所のイスが硬くて狭く座りにくく、数が少ない。
- ・ 鹿児島中央駅のバス乗り場が分かりにくい。バス乗り場の近くにトイレがない。
- ・ 鹿児島中央駅のイスが少ない。荷物を載せるカートがあれば助かる。
- ・ 鹿児島中央駅構内の案内が分かりにくい。コインロッカーとトイレがもっとあればよい。
- ・ 鹿児島中央駅前の地下道の案内がなくて困った。
- ・ 鹿児島中央駅の案内所以外の発信地がほしい。
- ・ 駅中央にエレベーターが無く、高齢者、障害者にとっては利用しづらい。

交通機関

- ・ 地方に行く路線バスの便数が少ない。
- ・ バスの運転手の方が親切だった。
- ・ 心身癒された。市電のドライバーが親切だった。
- ・ 鹿児島市内はシティビューがあり、とても良かった。
- ・ 空港からのアクセスを、もっと便利にしてほしい。
- ・ バスの案内が分かりにくい。
- ・ 公共交通機関の利便性を、より向上させてほしい。
- ・ タクシーが多くて便利。市電を生かして工夫された催しが良い。
- ・ 新幹線利用で時間が短縮され、大変便利になった。
- ・ 新幹線開通で「来てみたい」「行ってみたい」と強く思えた。
- ・ まち巡りバスとシティビューの一日乗車券が、共通に使えるといいと思う。
- ・ 鹿児島市と霧島市間の交通が不便である。
- ・ 交通が不便であるため、バスの本数を増やしてほしい。
- ・ JRの本数を増やしてほしい。
- ・ 日曜日はバスの本数を増やしてはどうか。
- ・ 路線バスの路線図を配布してほしい。
- ・ アクセス、道路を充実させてほしい。
- ・ 新幹線が開通して鹿児島までの時間が短くなり便利になった。ホテルも沢山あるので迷うことなく便利である。
- ・ 観光地がコンパクトにまとまっていて良い。バスの種類がいろいろあって分かりにくかった。



#### 自然及び観光について

- ・ 県内のイベント情報の提供がほしい。
- ・ 名所マップがほしい。
- ・ 観光資源が素晴らしいと思う。
- ・ 街が美しいと思う。観光に行き届いている。
- ・ 自然の源にびっくりした。
- ・ 火山灰で、街が汚れた感じの場所がある。
- ・ 鹿児島県のアピールを、県外にもっとしてほしい。
- ・ 桜島の雄大さに感動した。また来たい。皆さん温かくて楽しかった。
- ・ 温泉のマップがない。温泉の1日共通券があれば良いと思う。
- ・ 鹿児島はやはり観光地としての魅力に優れていると思う。
- ・ 新幹線の開業後、観光に力を入れていることがよく分かった。

#### 情報の発信・提供

- ・ 鹿児島市のホームページに、バスの時刻表を載せてほしい。
- ・ 時刻表の下に地図があれば良いと思う。
- ・ 観光案内所とかで、シティビュー、一日乗車券とかのPRをするべきである。
- ・ シティビューや一日乗車券の売り場が分かりにくく、また、ガイドブックが分かりにくい。
- ・ 西郷隆盛銅像が分からず迷った。
- ・ 観光案内、看板等を大きく分かりやすくしてほしい。
- ・ 案内表示が少なく、行きたい所が分かりにくい。
- ・ 鹿児島市内の名所案内地図は、見やすいようにしてほしい。
- ・ 市内全体がわかる地図が駅にほしい。
- ・ インターネット、ホームページで、県内一円の情報を伝えてほしい。
- ・ 観光案内所が分かりにくい。対応が悪い。

#### 歴史・文化・食について

- ・ 食べ物がおいしい。人が丁寧であたたかい。
- ・ 幕末の武士をクロ-ズアップする企画をしてほしい。
- ・ 歴史を大事にしている街だと感動した。
- ・ きびなご、白熊、黒豚、焼酎がおいしかった。
- ・ おいしいものや歴史的なものがたくさんあった。また、来たいと思う。
- ・ 多くの施設や史跡めぐりがあり、楽しく学習ができた。
- ・ 歴史について詳細な項目や説明、順序立てたものに工夫、作成、発信が必要である。
- ・ 歴史にすごく興味があり、非常に楽しく過ごせた。

おもてなしについて

- ・ 今まで旅行した街よりも、市を挙げて「鹿児島の良さ」を知ってもらおうという雰囲気があってとても良い。
- ・ 行った先々で親切にしてもらい、気持ちが良かった。
- ・ 歴史を大事にしている感じが、とても素敵だと思った。
- ・ お店の方の対応が大変良かった。
- ・ 鹿児島県の人はやさしくて親しみやすい。
- ・ 地元の人がとてもあたたかい。
- ・ 鹿児島の案内を英語で話せる人がいなかった。
- ・ ボランティアの方が目立って気持ち良かった。
- ・ また来たくなるような仕掛けを作っていってほしい。
- ・ 親切でおだやかな県民性がとても良かった。
- ・ 鹿児島県人の志の大きさに感動した。
- ・ 人がとても親切で楽しい旅行であった。
- ・ 観光地のボランティアの案内がとても良かった。
- ・ 温泉がとても良かった。もっとPRした方が良いと思う。
- ・ 観光客に対する、市民の人の対応がとても良い。
- ・ 美しい街、温かい人柄が良かった。また来たい。
- ・ 全てが良かった。人の優しさに感動した。
- ・ 鹿児島の方のおもてなしの心に感激した。
- ・ ホテルのフロントの対応がとても悪く、嫌な気分になった。
- ・ 施設の受付の対応が良くなかった。

## 【商業影響調査】

### I.調査の概要

#### 1.調査目的

平成 23 年 3 月の九州新幹線全線開業に伴う影響等を把握するために、地元事業者・消費者・新幹線利用者・事業者・有識者等にアンケート調査を実施した。また、平成 14 年及び平成 17 年に実施した調査と比較・検討することにより、新幹線部分開業前後の事業者等の意識と全線開業後の実態との相違を明らかにし、本市に及ぼした影響を把握するとともに、これらを今後の本市のまちづくりや経済活性化策に生かす目的で実施した。

#### 2.調査の対象及び調査方法

調査区分	対象者	調査方法
事業者アンケート	商店街代表者	対面聞き取り調査
	市内事業者	郵送調査
消費者アンケート	市内、JR 沿線等の近隣自治体の消費者	郵送調査
新幹線利用者アンケート	県外の居住者	対面聞き取り調査
事業者アンケート	市内の事業者	郵送調査
	県外に本社を有する市内の事業者	郵送調査
有識者アンケート	県内・県外の有識者	郵送調査

#### 調査内容

巻末資料 P.170～P.191 参照

#### 調査時期

平成 24 年 7 月～平成 24 年 10 月

#### 回答状況

調査区分	対象者	回答数	回答率
事業者アンケート	商店街代表者 117 件	99 件	84.6%
	市内事業者 2,000 件	699 件	34.9%
消費者アンケート	2,000 件	690 件	34.5%
新幹線利用者アンケート	1,016 件	1,016 件	-
事業者アンケート	市内の事業者 250 件	152 件	60.8%
	県外に本社を有する市内の事業者 250 件	101 件	40.4%
有識者アンケート	50 件	23 件	46.0%

## Ⅱ. アンケート調査結果

### <1>現状分析編

#### 1. 商業者

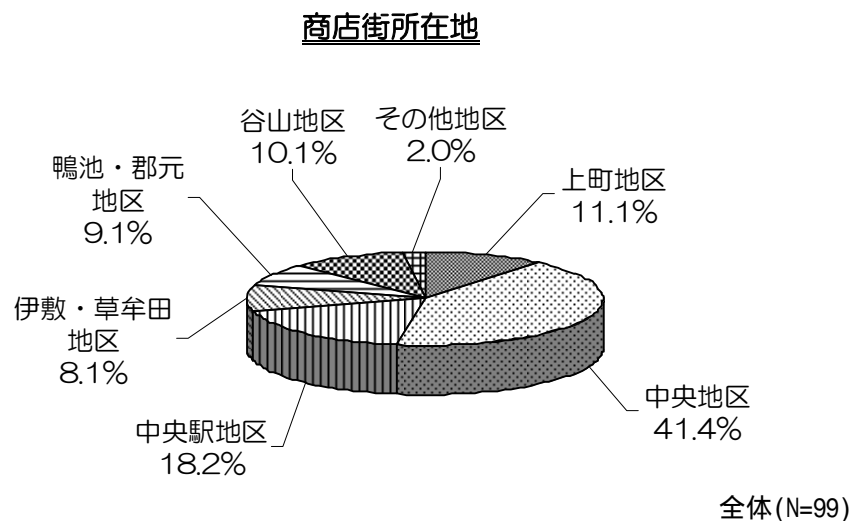
##### 1 - 1. 商店街代表者

##### 1. 調査概要

- [対象者] 市内の商業者
- [対象者数] 117 人
- [抽出方法] 商店街の代表者
- [回答数] 99 件
- [回答率] 84.6 %

##### 2. 調査結果

##### 回答者属性

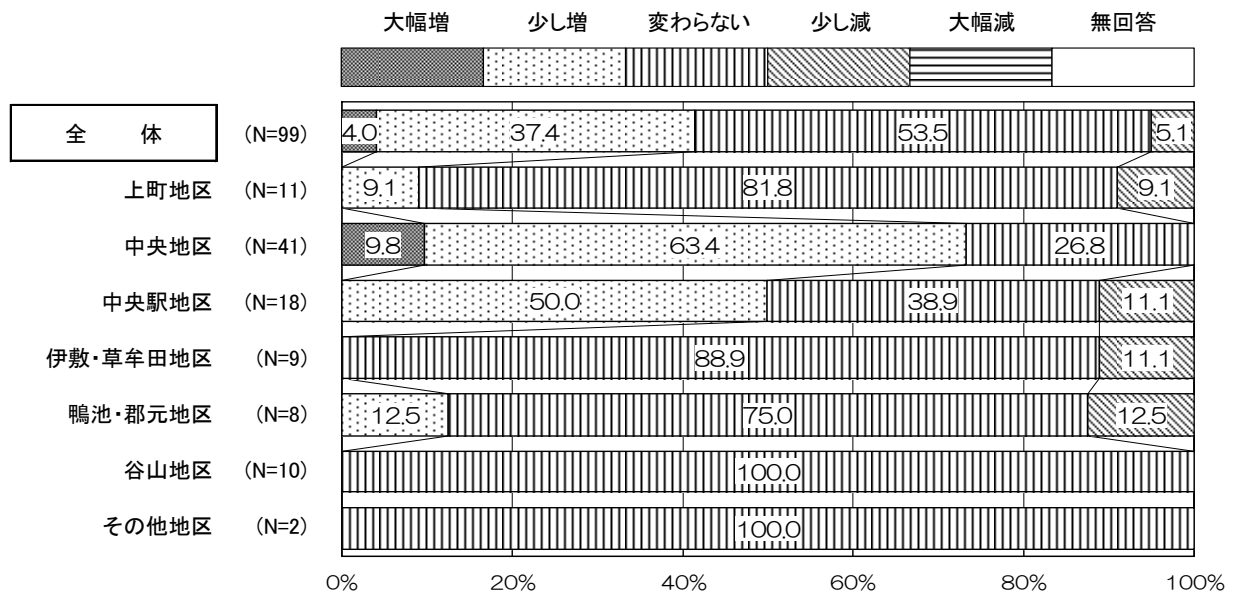
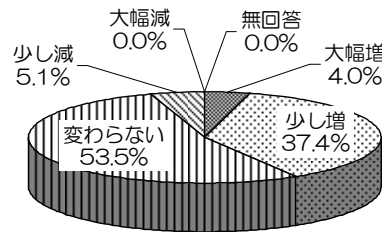


其他地区は、吉田、桜島、喜入、松元、郡山地区の合計

問1.九州新幹線の全線開業が商店街に与える影響について

(1)九州新幹線の全線開業により、部分開業後と比べて貴商店街の来街者数に影響はありましたか。

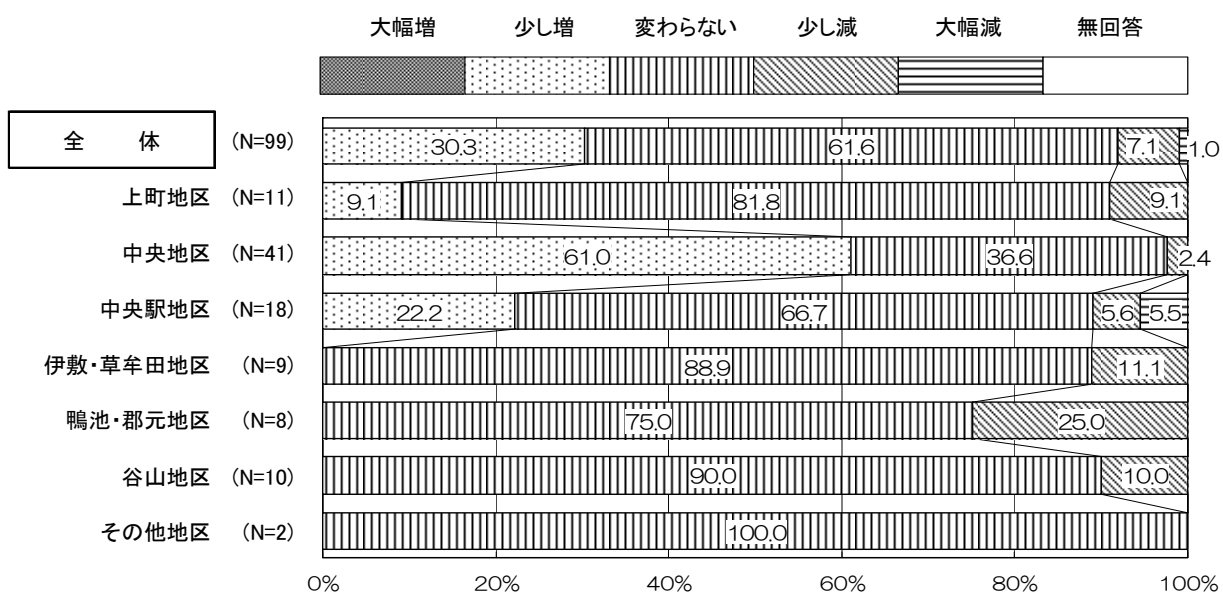
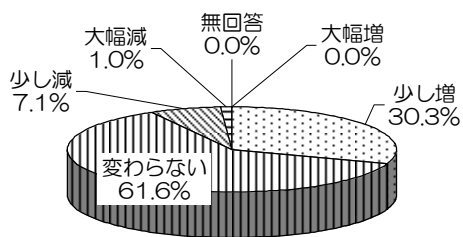
九州新幹線の全線開業による商店街の来街者数への影響



- ・商店街の来街者数への影響は、「増計」（大幅増、少し増）が41.4%、「減計」（大幅減、少し減）が5.1%で増加が大きく上回っている。
- ・地区別でみると、中央地区では「増計」が73.2%に対し、「減計」が0%であり、最も増加の割合が高く、次いで中央駅地区の「増計」50.0%となっている。中央地区、中央駅地区以外では「変わらない」の回答が圧倒的に多い。

(2) 九州新幹線の全線開業により、部分開業後と比べて貴商店街の売上高に影響はありましたか。

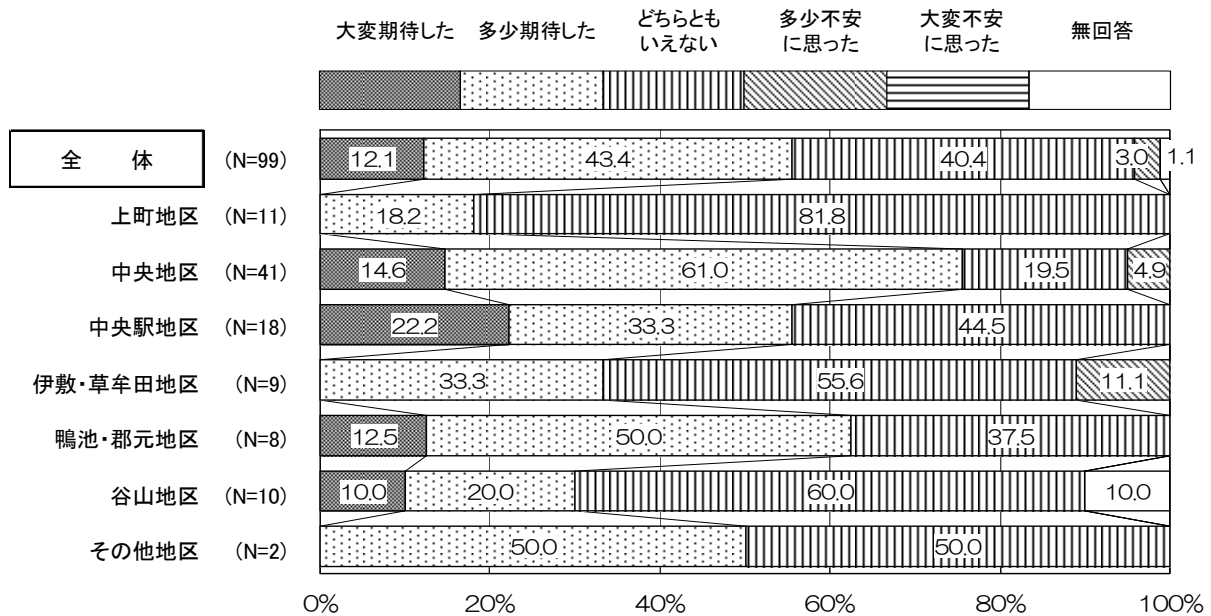
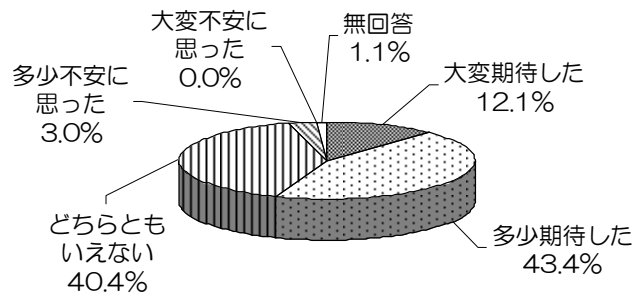
九州新幹線の全線開業による商店街の売上高への影響



- ・ 商店街の売上高への影響は、「増計」が 30.3%、「減計」が 8.1%で増加が上回っている。
- ・ 地区別でみると、中央地区での「増計」が 61.0%と最も高くなっているが、伊敷・草牟田地区、鴨池・郡元地区、谷山地区、その他地区では（大幅増、少し増）と回答したところはない。

(3)九州新幹線の全線開業に対して、  
どのように思われましたか。

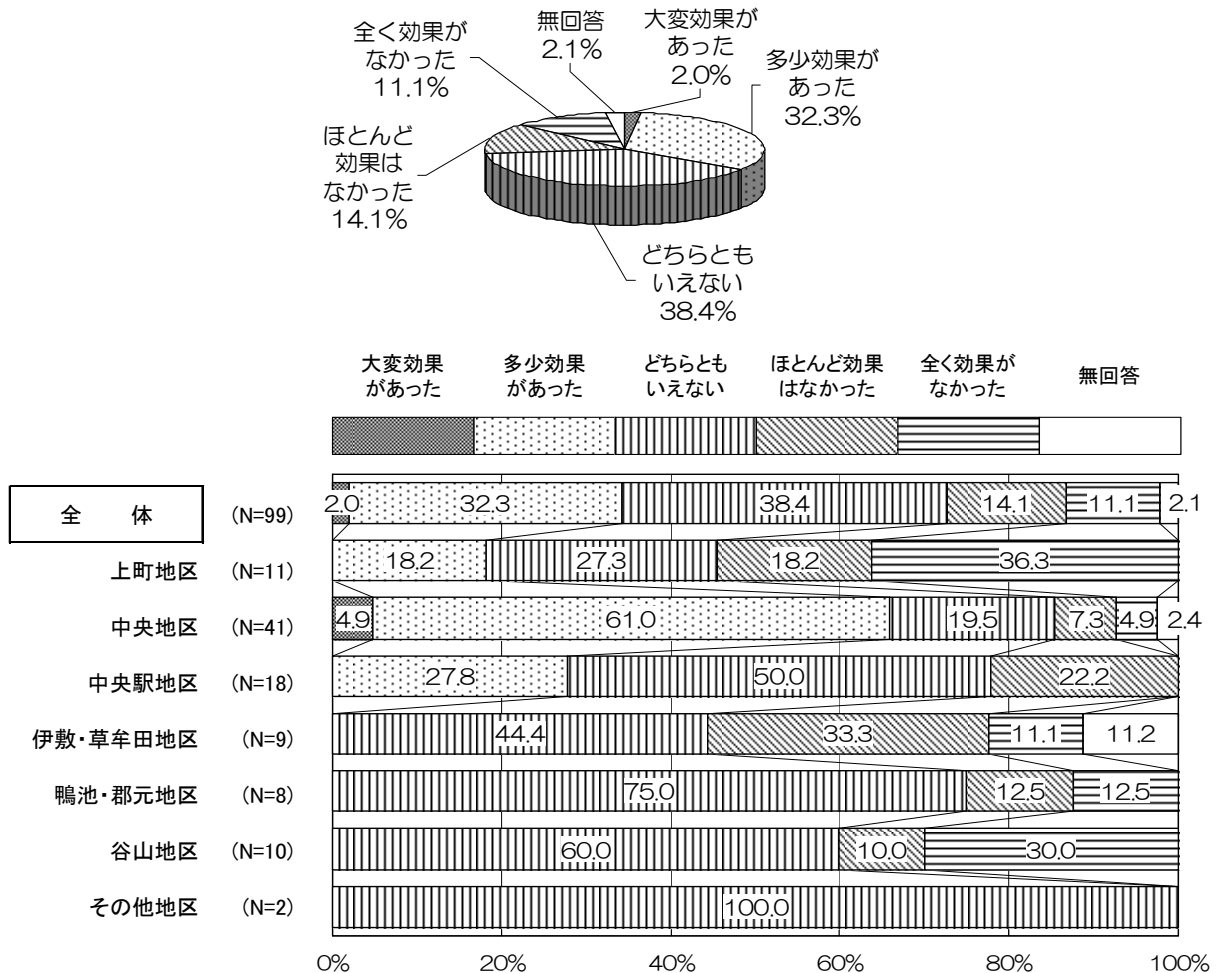
九州新幹線の全線開業に対する期待度



- ・商店街の全線開業に対する期待度は、「大変期待した」、「多少期待した」の割合が 55.5% で、「大変不安に思った」、「多少不安に思った」の 3.0%を大きく上回っており期待度の高さがうかがえる。
- ・地区別でみると、中央地区の「期待した」(大変期待した、多少期待した)が 75.6%と最も高くなっている。

(3) 九州新幹線の全線開業に対して、  
どのような結果となりましたか。

**九州新幹線の全線開業の効果**



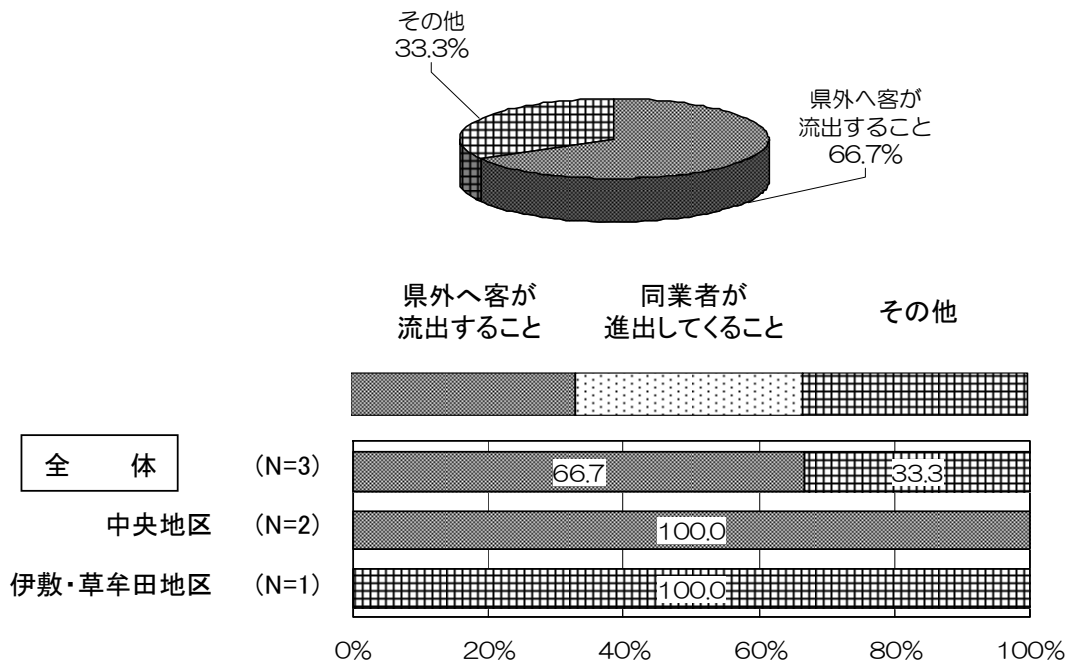
- ・ 全線開業の効果では、「効果あり」（大変効果があった、多少効果があった）が 34.3%、「効果なし」（全く効果がなかった、ほとんど効果はなかった）が 25.2%となっている。
- ・ 地区別では「効果あり」が中央地区で 65.9%、中央駅地区で 27.8%、上町地区で 18.2%であり、それ以外の地区に関しては、「効果あり」はなく、「どちらともいえない」や「効果なし」となっている。



(4) 九州新幹線の全線開業に対して不安に思っていた理由は何ですか。

(3) で「多少不安に思った」「大変不安に思った」と回答された方

九州新幹線の全線開業に対し不安に思った理由

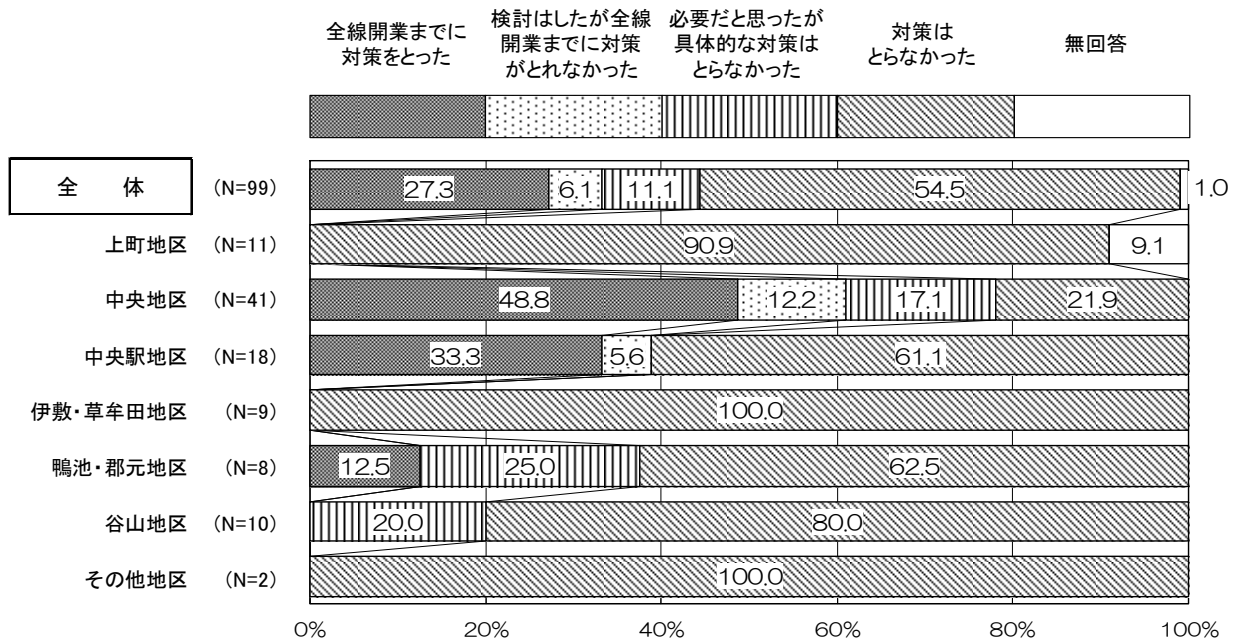
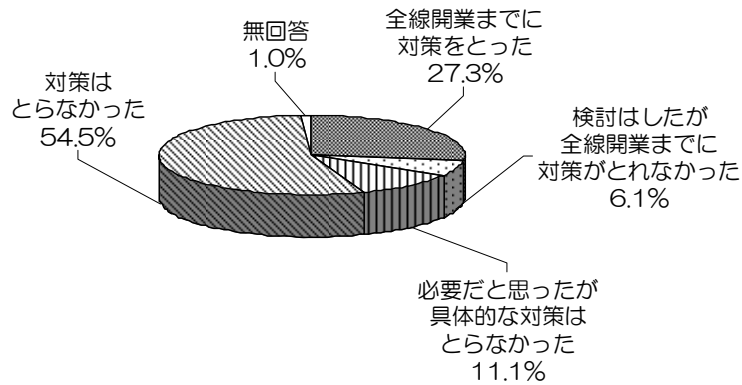


その他：中央駅周辺に客が流れること。

・不安に思った方に対してその理由を尋ねたところ、「県外へ客が流出すること」を6割以上が選んでいる。

(5) 九州新幹線の全線開業に対して、貴商店街として何か対策をとられましたか。

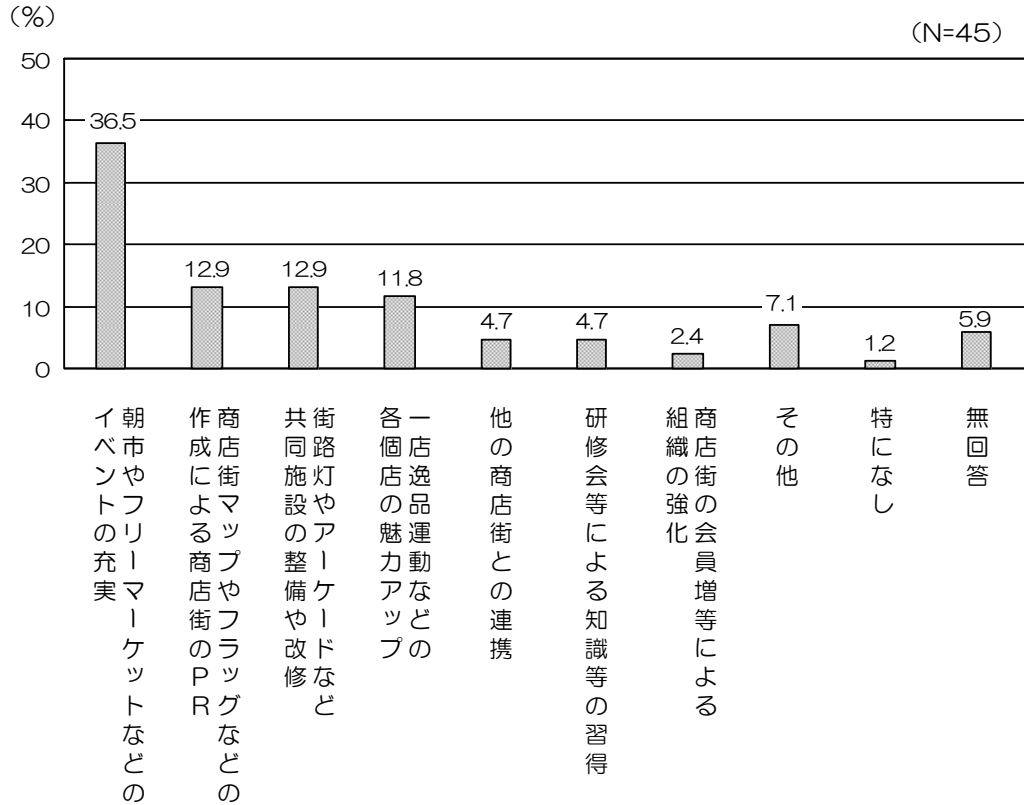
**新幹線の全線開業への対策状況**



- ・商店街の全線開業への対策状況では、「全線開業までに対策をとった」が27.3%、結果的に「対策をとらなかった（とれなかった）」が71.7%であった。
- ・地区別では「対策をとった」割合が多いのが中央地区、中央駅地区という状況である。

(6) 九州新幹線の全線開業に対して行った対策または必要だと思われた対策は何ですか。  
(複数回答)

九州新幹線の全線開業に対して行った対策または必要だと思われた対策



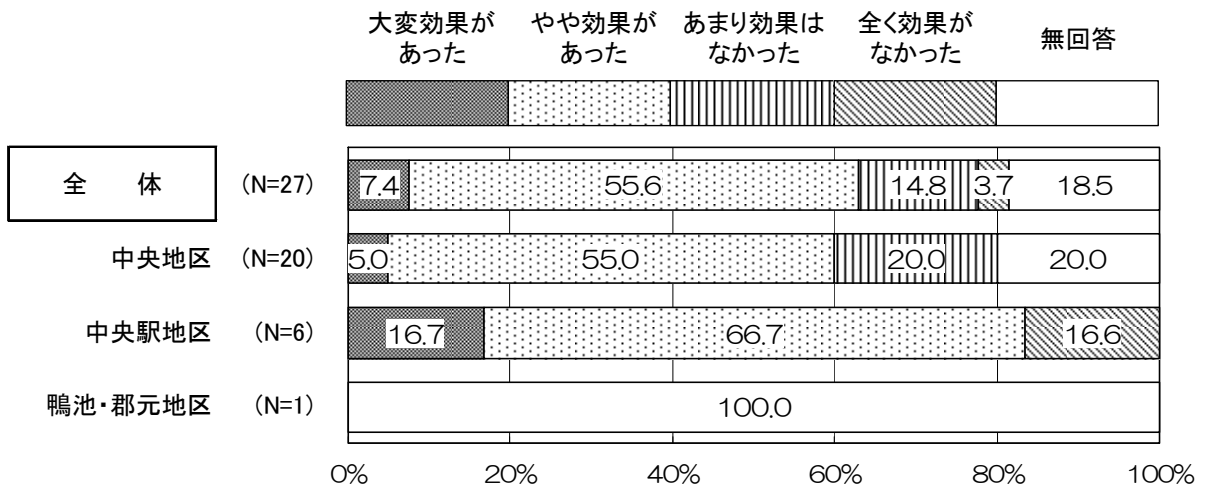
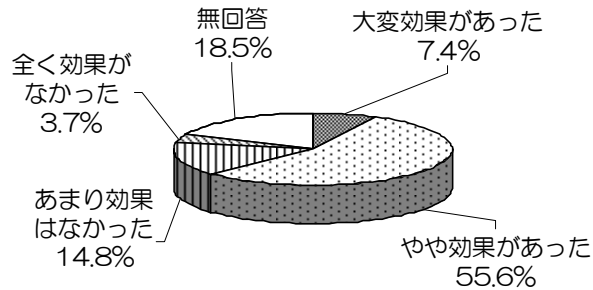
その他：記念グッズの販売。  
スタンプラリー景品付の実施。  
通り会で通りの環境整備。  
商店街の入り口の店舗を再開発。

・行った対策や必要だと思われた対策は、「朝市やフリーマーケットなどのイベントの充実」が 36.5%で最も高く、「商店街マップやフラッグなどの作成による商店街のPR」(12.9%) 「街路灯やアーケードなど共同施設の整備や改修」(12.9%) がそれに続いている。

(7)(6)で行われた対策は効果がありましたか。

(5)で「全線開業までに対策をとった」と回答された方

行われた対策の効果

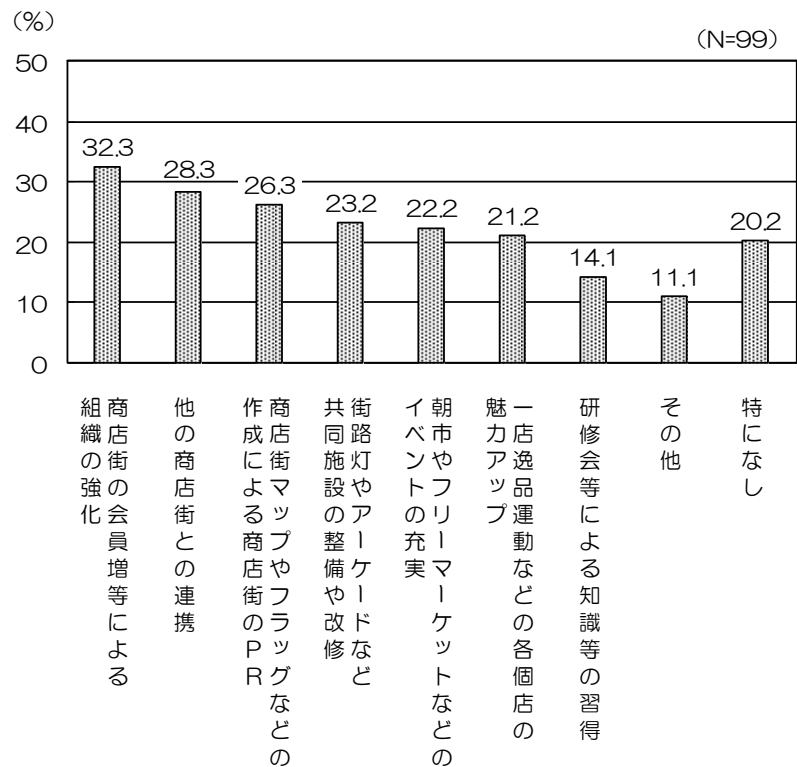


上町地区、伊敷・草牟田地区、谷山地区、その他地区は回答無し。

- ・行われた対策の効果は、全体的には「大変効果があった」、「多少効果があった」とする割合が63.0%であり、特に中央駅地区で83.4%と高い。

(8) 今後、商店街として必要だと思われる対策をお答えください。(3つ以内)

今後、商店街として必要だと思われる対策



地区	(N)	組織の強化	他の商店街との連携	作成による商店街マップやフラッグなどのPR	共同施設やアーケードなどの整備や改修	市やフリーマーケットなどのイベントの充実	魅力アップ	研修会等による知識等の習得	その他	特になし
全体	(N=99)	32.3	28.3	26.3	23.2	22.2	21.2	14.1	11.1	20.2
上町地区	(N=11)	9.1	9.1	36.4	0.0	18.2	9.1	9.1	0.0	45.5
中央地区	(N=41)	19.5	36.6	34.1	29.3	19.5	17.1	17.1	14.6	17.1
中央駅地区	(N=18)	22.2	44.4	16.7	11.1	16.7	5.6	5.6	11.1	33.3
伊敷・草牟田地区	(N=9)	77.8	22.2	11.1	22.2	55.6	33.3	11.1	0.0	0.0
鴨池・郡元地区	(N=8)	62.5	12.5	12.5	37.5	12.5	50.0	25.0	37.5	0.0
谷山地区	(N=10)	60.0	10.0	30.0	30.0	20.0	50.0	20.0	0.0	10.0
その他地区	(N=2)	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0

その他：バスの駐車場の整備。

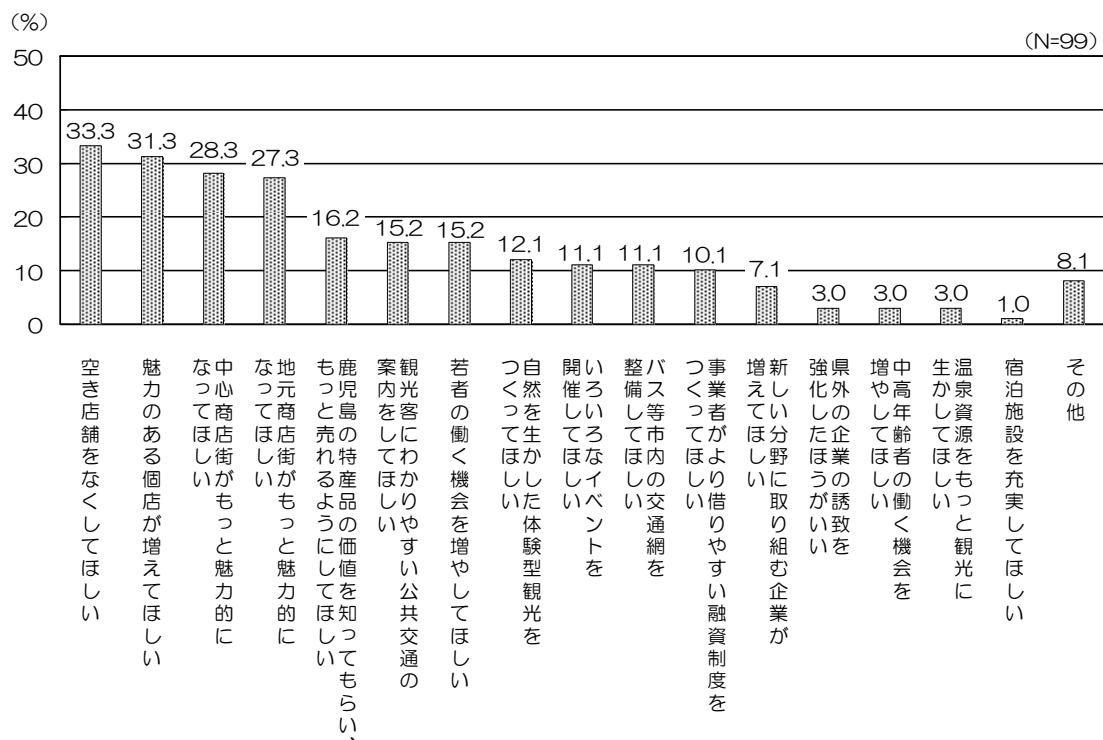
歴史遺産の復元に力を入れる。

お金のかからない運営への転換。

- ・ 今後必要だと思われる対策は、「商店街の会員増等による組織の強化」が 32.3%で最も多く、「他の商店街との連携」(28.3%)、「商店街マップやフラッグなどの作成による商店街のPR」(26.3%) がそれに続いている。

問2.九州新幹線の開業効果を鹿児島市のまちづくりに生かすための施策として、どのようなことを要望されますか。(3つ以内)

九州新幹線の全線開業効果を鹿児島市のまちづくりに生かすための施策



地域	全体 (N=99)	33.3	31.3	28.3	27.3	16.2	15.2	15.2	12.1	11.1	11.1	10.1	7.1	3.0	3.0	3.0	1.0	8.1
上町地区 (N=11)	36.4	9.1	18.2	27.3	9.1	18.2	9.1	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0
中央地区 (N=41)	26.8	36.6	51.2	12.2	26.8	22.0	19.5	14.6	12.2	7.3	12.2	7.3	2.4	2.4	2.4	0.0	9.8	
中央駅地区 (N=18)	22.2	22.2	11.1	16.7	0.0	11.1	5.6	11.1	11.1	22.2	16.7	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	22.2	
伊敷・草牟田地区 (N=9)	55.6	11.1	11.1	33.3	33.3	11.1	22.2	22.2	11.1	0.0	11.1	33.3	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	
鴨池・郡元地区 (N=8)	50.0	37.5	25.0	62.5	0.0	0.0	37.5	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	
谷山地区 (N=10)	40.0	70.0	0.0	60.0	10.0	10.0	0.0	20.0	30.0	10.0	0.0	10.0	20.0	0.0	0.0	10.0	0.0	
その他地区 (N=2)	50.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

その他：渋滞の解消をしてほしい。

休憩施設がほしい。

バスの駐車場の整備。

鹿児島の良さをもっと上手にアピールしてほしい。

- ・開業効果を生かすための施策としては、「空き店舗をなくしてほしい」(33.3%)、「魅力のある個店が増えてほしい」(31.3%)、「中心商店街がもっと魅力的になってほしい」(28.3%)が多くなっている。

問3 . 九州新幹線に関して、鹿児島市への意見・要望等

- ・ 中央駅バスロータリー近辺の道路を整備してほしい。
- ・ 中央駅から天文館への案内をもっと強化してほしい。
- ・ 交通渋滞を解消してほしい。
- ・ 天文館地区を重視した市電路線の延長。
- ・ 市内各地の商店街、通り会を紹介するフリーペーパーや広報番組があればありがたい。
- ・ 地下街の創設を検討していただきたい。
- ・ バスの駐車場（団体向け）の整備をしてほしい。
- ・ 観光案内（地図等）を充実してほしい。
- ・ 中央駅からの交通機関の乗り換えがわかりにくいので、ボランティアによる道案内テーブルを、バスターミナルのわかりやすい位置に置けるような行政上の措置を講じてほしい。
- ・ 中央駅付近のごみ、降灰を毎回除去してほしい。中央駅構内バス停付近の散水をしてほしい。

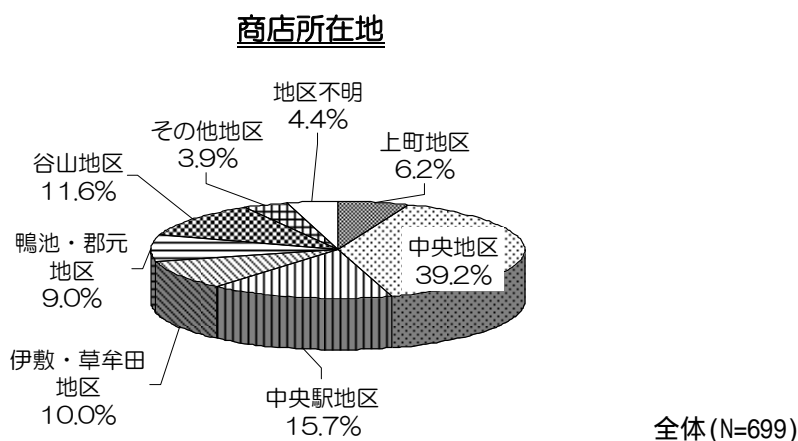
1 - 2 . 市内商業者

1 . 調査概要

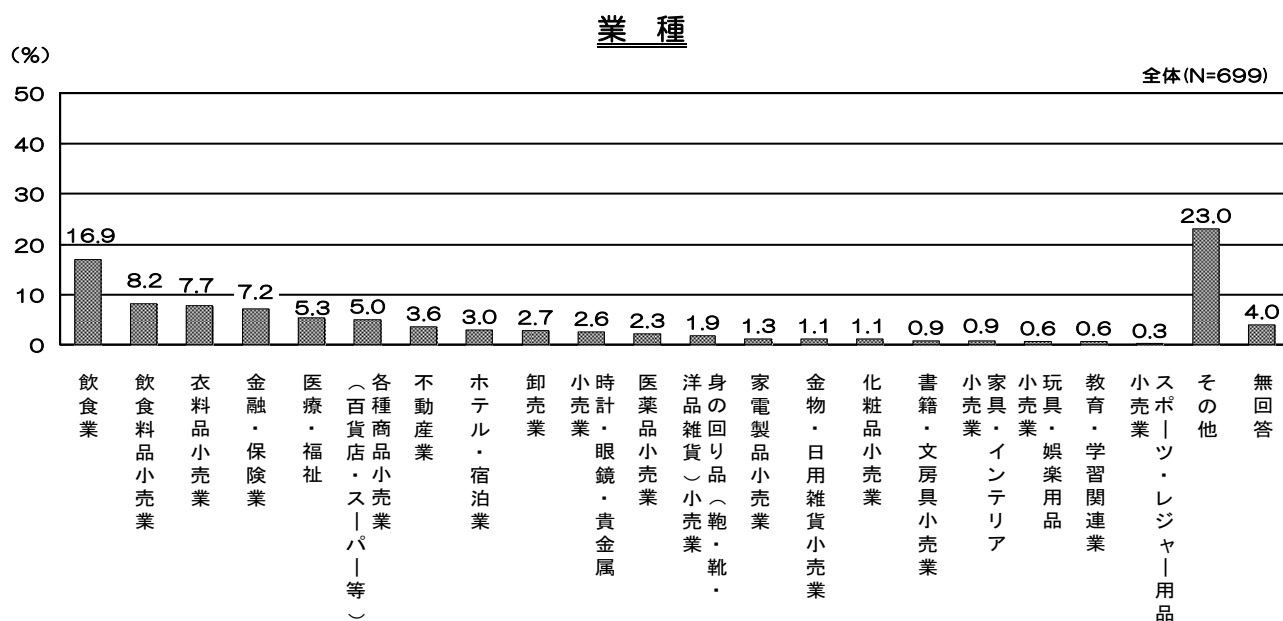
- [ 対象者 ] 市内の商業者
- [ 対象者数 ] 2,000 人
- [ 抽出方法 ] 商店街の会員や街区にあるお店を無作為抽出
- [ 回答数 ] 699 件
- [ 回答率 ] 34.9 %

2 . 調査結果

回答者属性



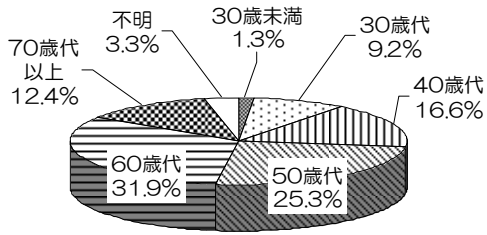
その他地区は、吉田、桜島、喜入、松元、郡山地区の合計



その他の業種：美・理容業、ブライダル、機械工具小売販売、印章業、電気水道工事業、商業ビル経営、エステ、生花小売、リサイクル業、ガソリンスタンドなど

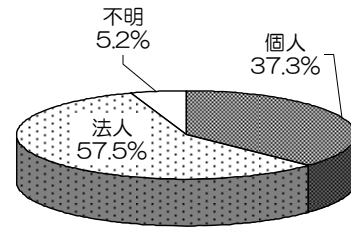


**経営者の年齢**



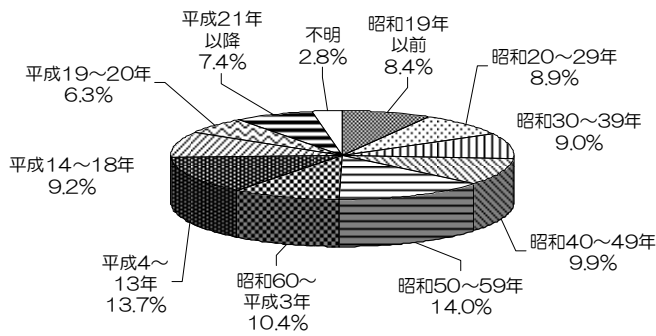
全体 (N=699)

**経営形態**



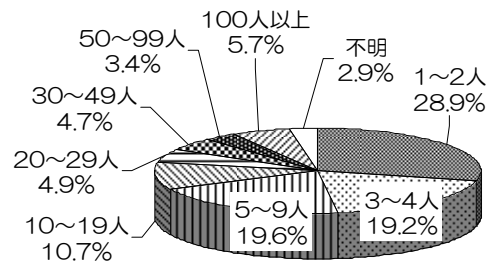
全体 (N=699)

**創業年代**



全体 (N=699)

**従業員数**

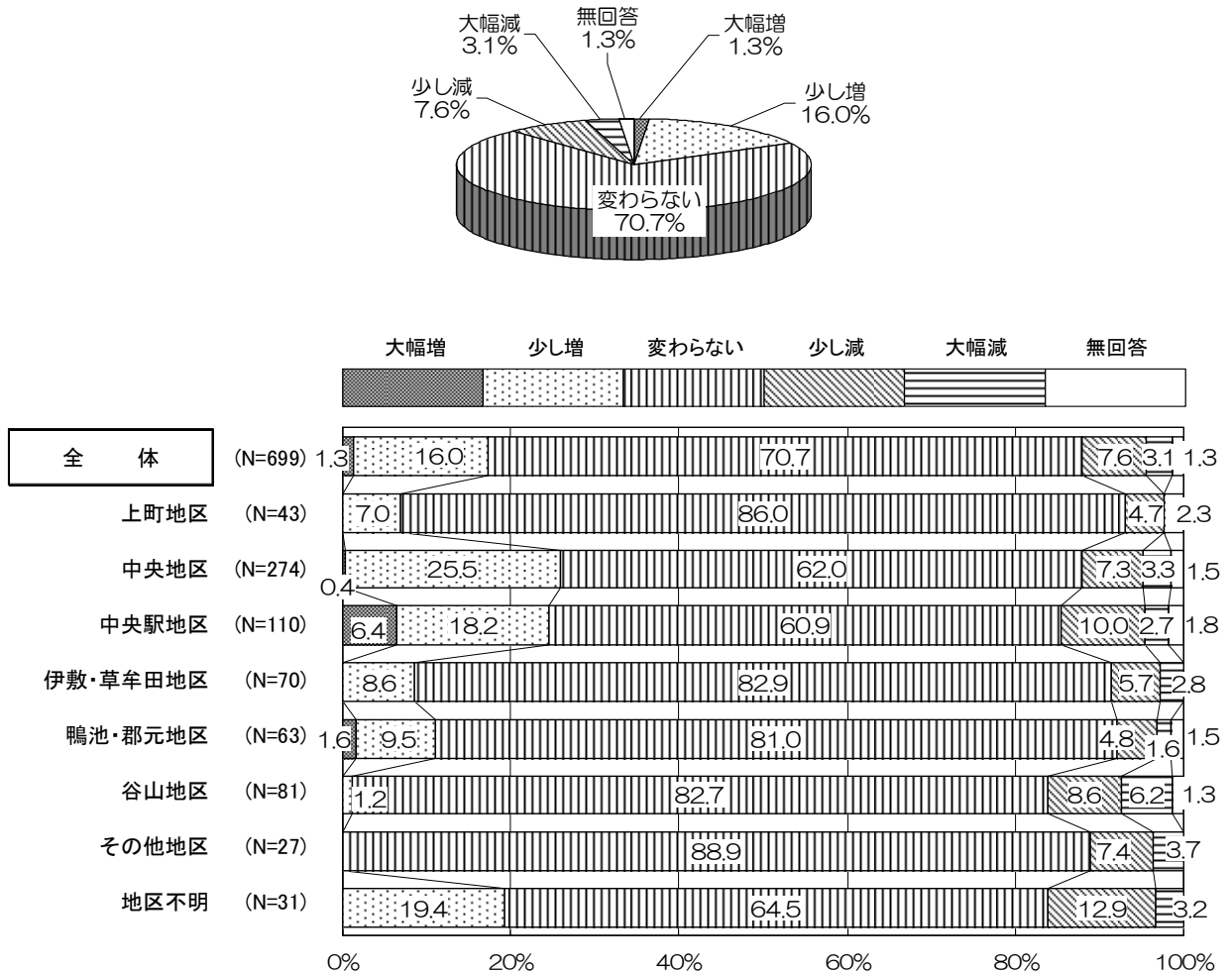


全体 (N=699)

問1.九州新幹線の開業が貴店に与える影響について

(1)九州新幹線の全線開業により、部分開業後と比べて貴店の来店客数に影響はありましたか。

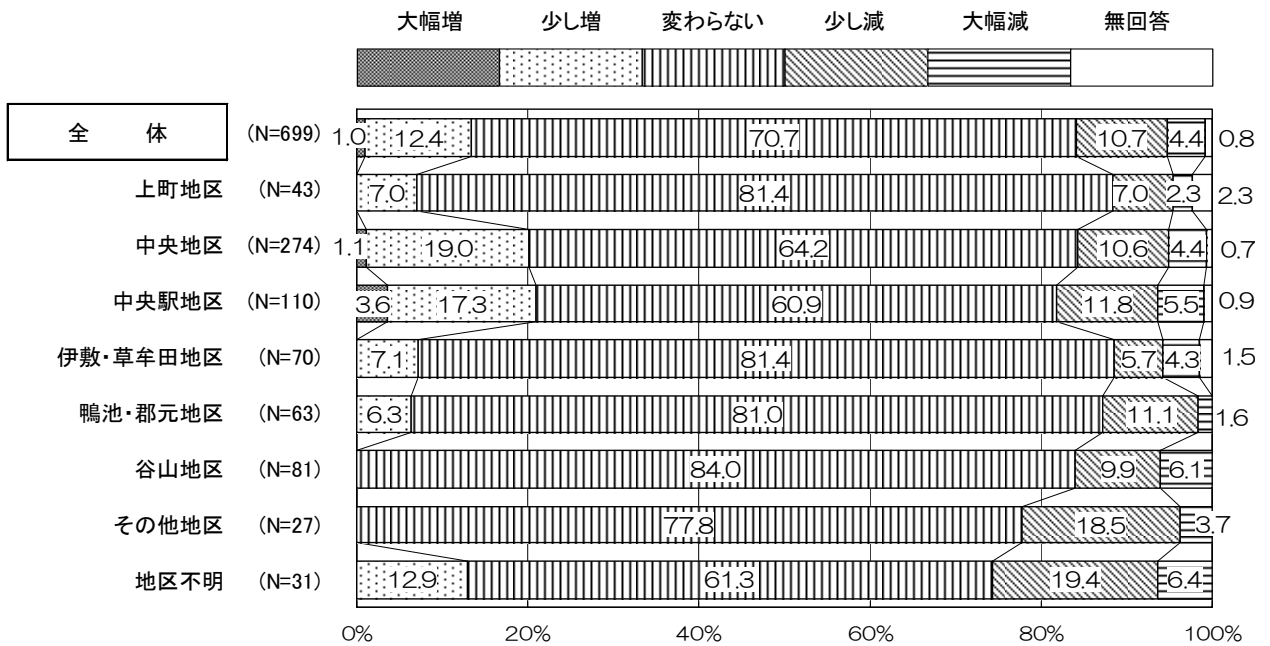
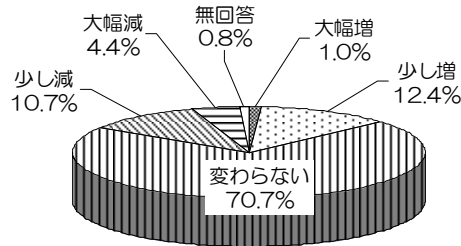
九州新幹線の全線開業による来店客数への影響



- ・個店の来店客数への影響は、「増計」が17.3%、「減計」が10.7%で増加が若干上回っている。
- ・地区別でみると、中央地区は「増計」が25.9%、「減計」が10.6%、中央駅地区で「増計」が24.6%、「減計」が12.7%となっている。

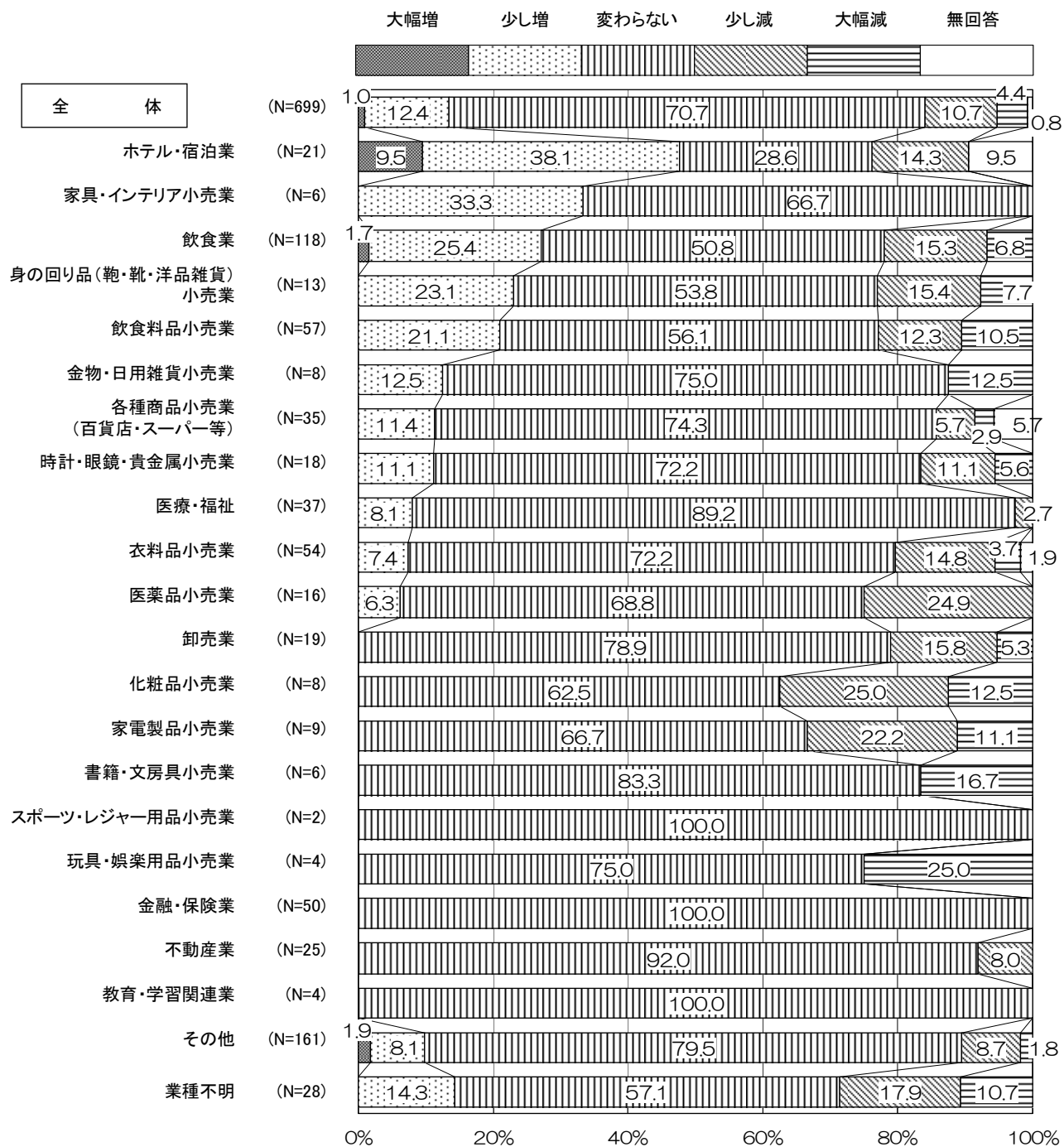
(2)九州新幹線の全線開業により、部分開業後と比べて貴店の売上高に影響はありましたか。

九州新幹線の全線開業による売上高への影響



- ・個店の売上高への影響は、「増計」が13.4%、「減計」が15.1%とほぼ同じ割合であり、全体的に「売上高が変わらない」とした回答が多くなっている。
- ・地区別で見ると、中央地区と中央駅地区で「増計」が2割を超えている。

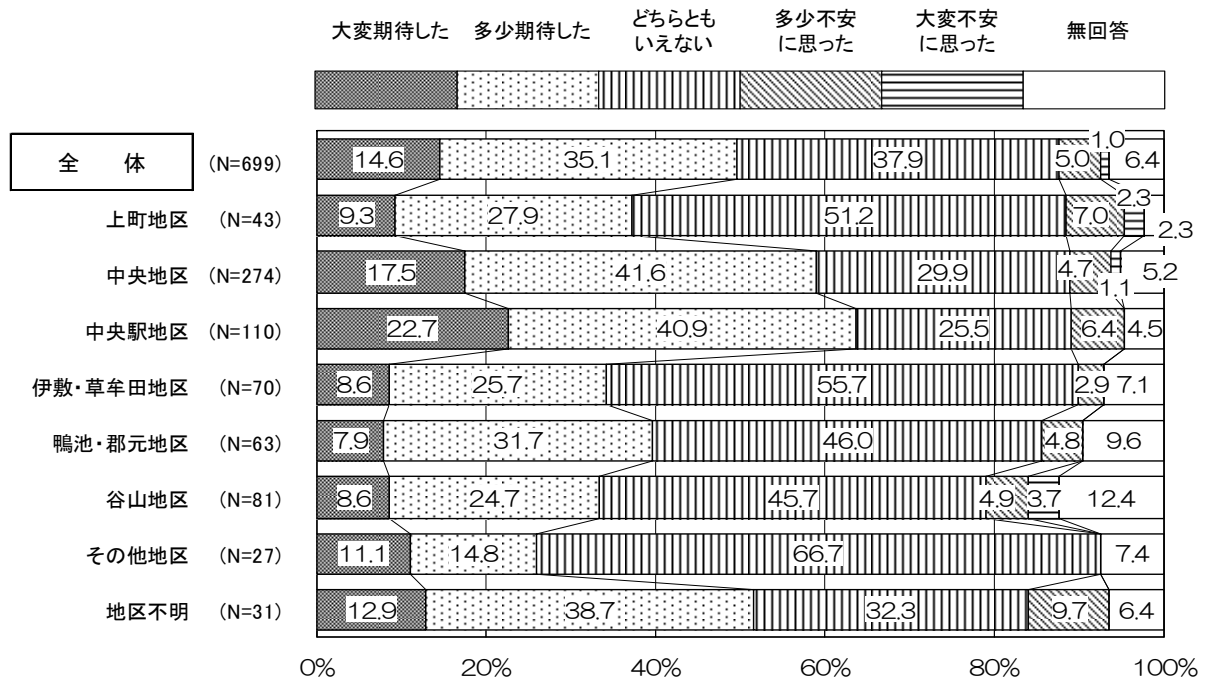
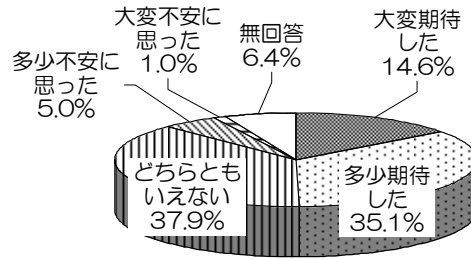
業種別売上高への影響



・業種別の売上高への影響をみると、「ホテル・宿泊業」の増加が47.6%と目立っている。それに続いて、「家具・インテリア小売業」(33.3%)、飲食業(27.1%)となっている。

(3) 九州新幹線の全線開業に対して、  
どのように思われましたか。

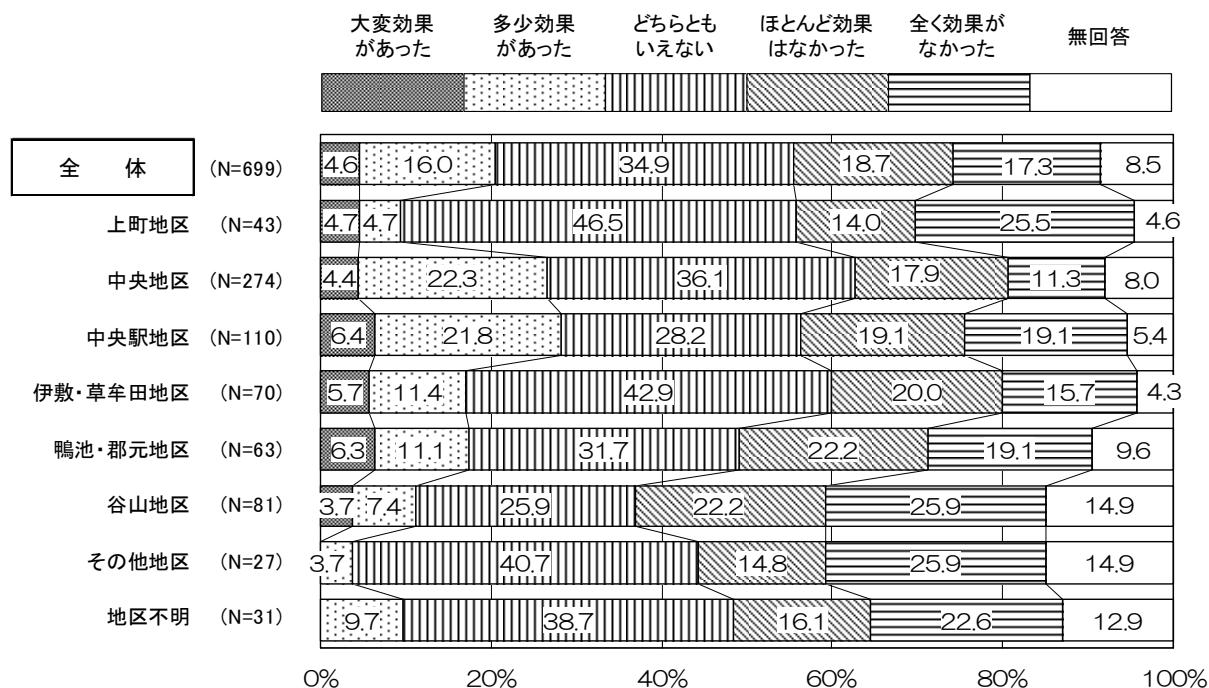
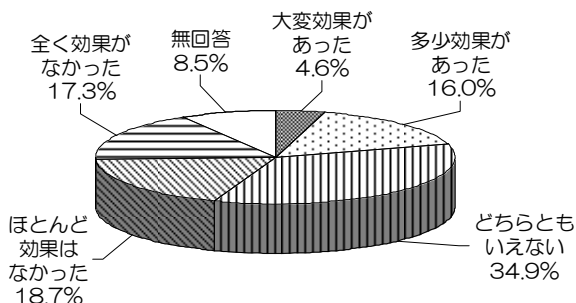
九州新幹線の全線開業に対する期待度



- ・ 個店の全線開業に対する期待度は、「大変期待した」、「多少期待した」の割合が49.7%で、「大変不安に思った」、「多少不安に思った」の6.0%を大きく上回っており期待度の高さがうかがえる。
- ・ 地区別では中央地区や中央駅地区の「期待した」が約6割と高く、なかでも中央駅地区の「大変期待した」の割合が2割超と最も高い。

(3) 九州新幹線の全線開業に対して、  
どのような結果となりましたか。

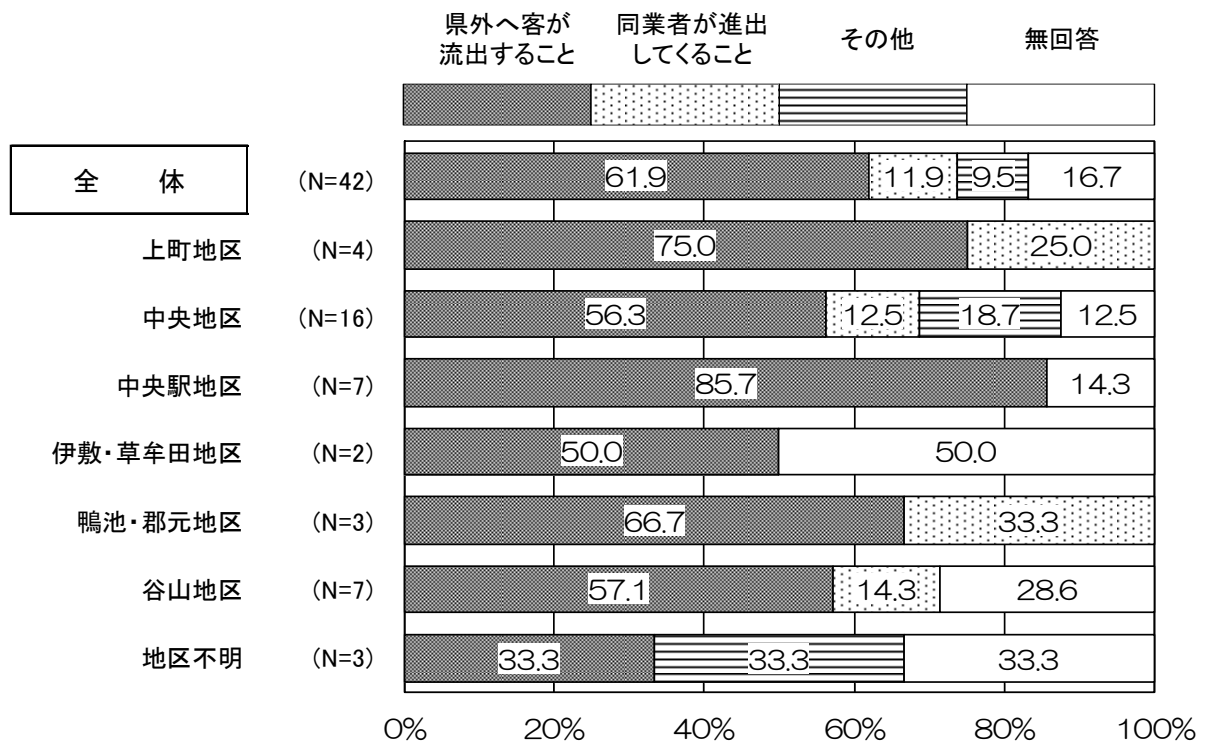
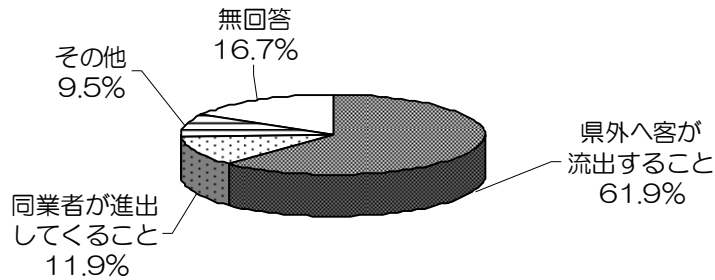
九州新幹線の全線開業の効果



- ・全線開業の効果では、「効果あり」（大変効果があった、多少効果があった）が 20.6% に対して、「効果なし」（全く効果がなかった、ほとんど効果はなかった）が 36.0% と上回っている。
- ・地区別でみると、「効果あり」が中央地区（26.7%）、中央駅地区（28.2%）と高いが、全地区とも「効果あり」より「効果なし」の割合が高い。

(4) 九州新幹線の全線開業に対して不安に思った理由は何ですか。  
 (3) で「多少不安に思った」「大変不安に思った」と回答された方

九州新幹線の全線開業に対して不安に思った理由



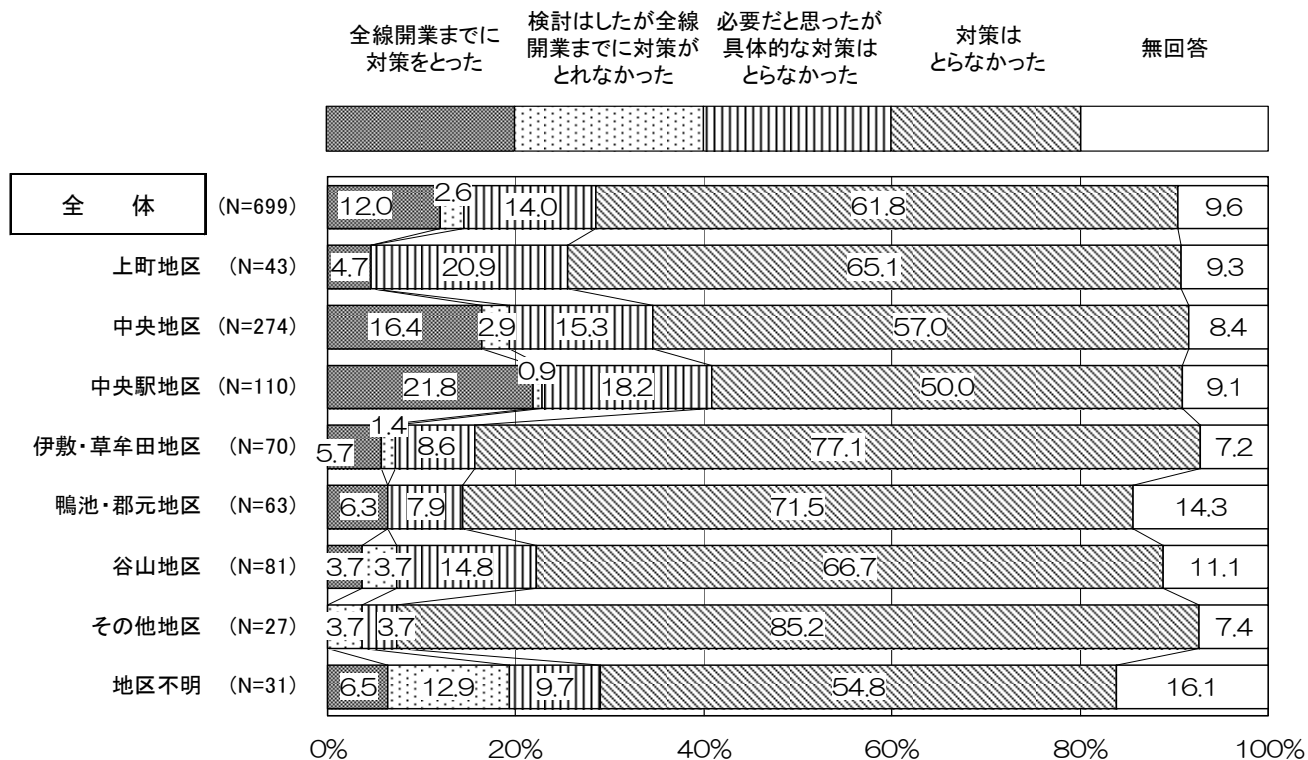
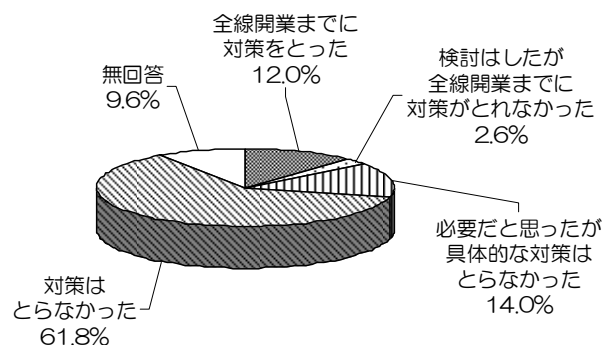
( その他地区は回答無し。 )

その他：鹿児島島の個性がなくなること。  
 販売競争が激しく小売り価格が低下すること。  
 出張者の日帰りが多くなること。  
 中央駅から商店街に客が流れてこない。

・不安に思った方に対してその理由を尋ねたところ、「県外へ客が流出すること」を6割以上が選んでいる。

(5) 九州新幹線の全線開業に対して、何か対策をとられましたか。

**九州新幹線の全線開業への対策状況**



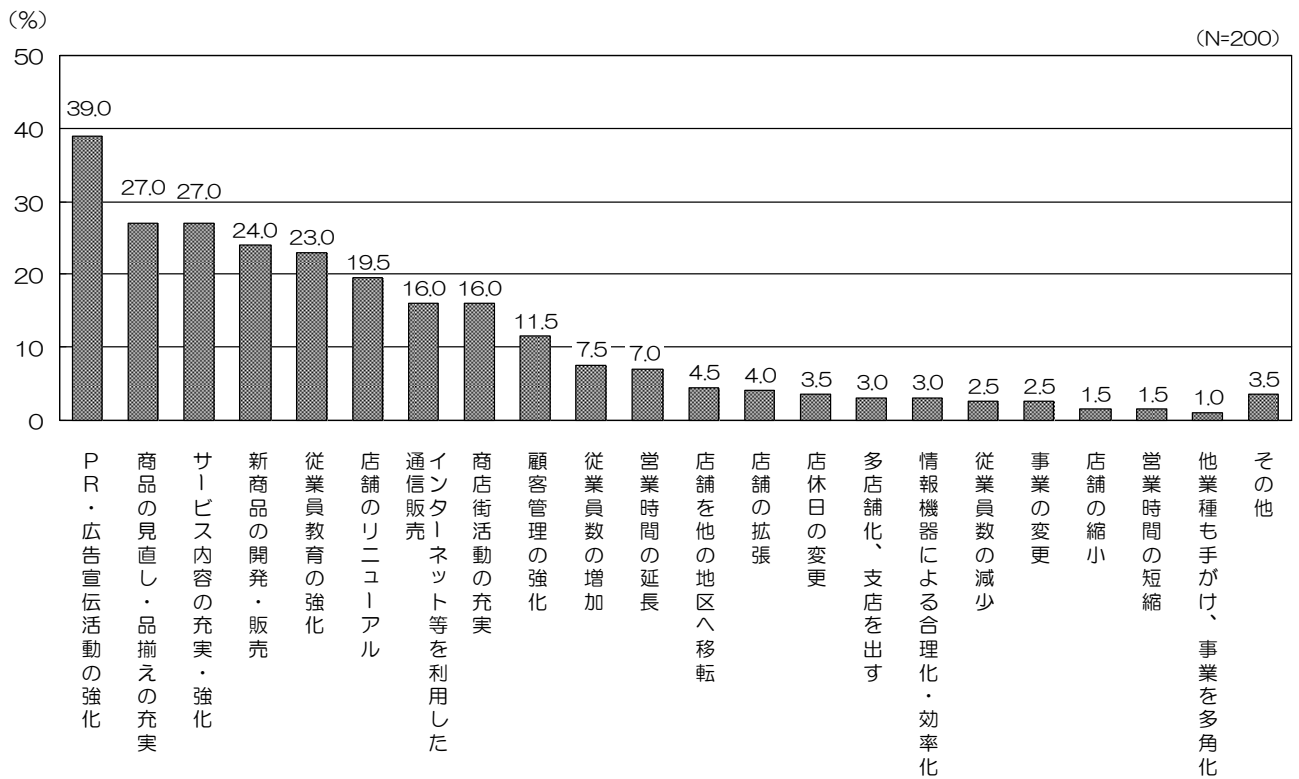
- ・個店の全線開業への対策状況では、「全線開業までに対策をとった」が12.0%と低い結果となっている。
- ・地区別でみると、「対策をとった」の割合が比較的高い地区は中央駅地区(21.8%)と中央地区(16.4%)となっている。



(6) 九州新幹線の全線開業に対して行った対策または必要だと思われた対策は何ですか。

(複数回答)

九州新幹線の全線開業に対して行った対策または必要だと思われた対策



その他：地域及び商店街イベントへの協力。

ポイントカードの充実。

作品展の開催。

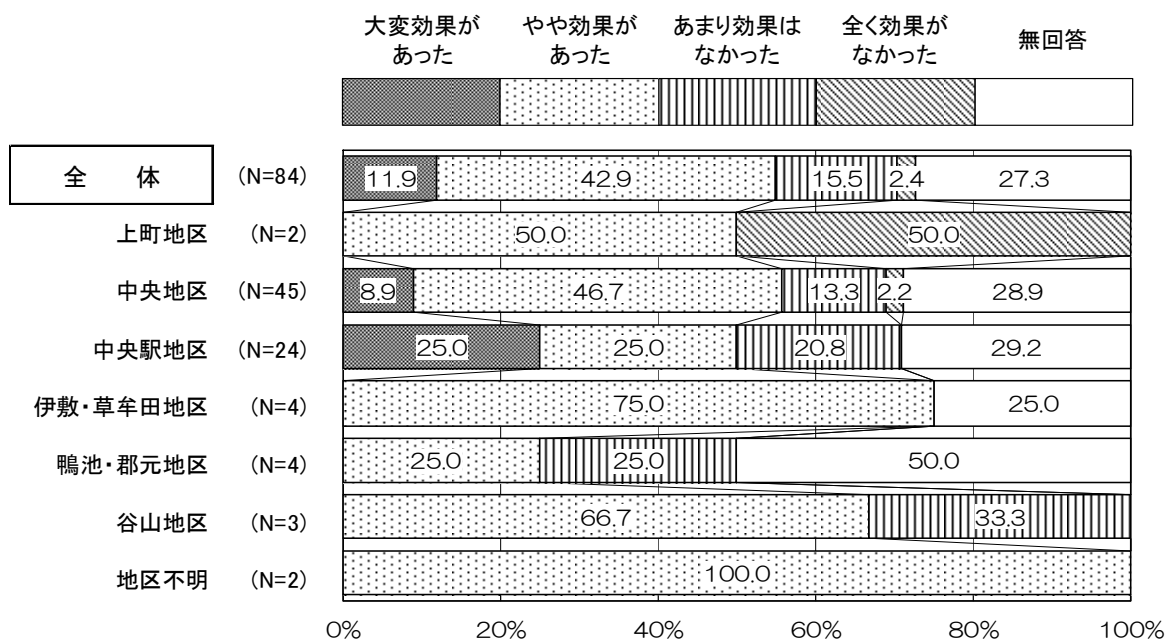
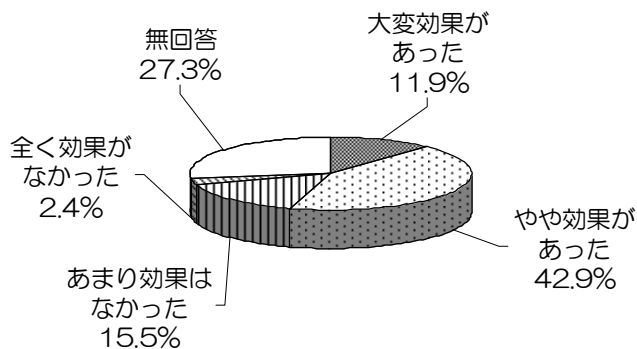
ここでしか買えない物の強化。

- ・ 行った対策や必要だと思われた対策は、「PR・広告宣伝活動の強化」が39.0%で最も多く、「商品の見直し・品揃えの充実」(27.0%)、「サービス内容の充実・強化」(27.0%)がそれに続いている。

(7)(6)で行われた対策は効果がありましたか。

(5)で「全線開業までに対策をとった」と回答された方

行われた対策の効果

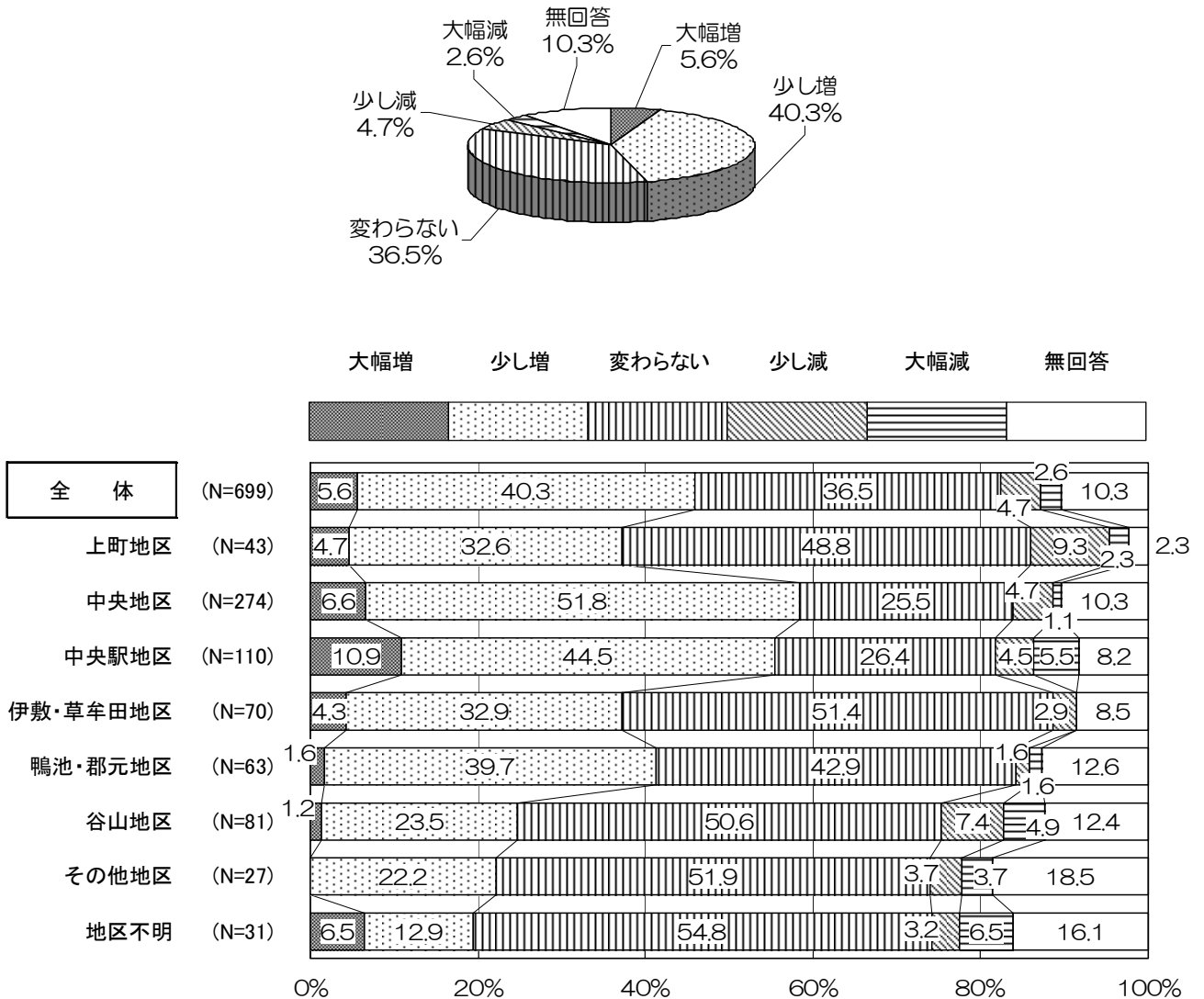


・行われた対策の効果は、全体的には「大変効果があった」、「多少効果があった」とする割合が54.8%であり、特に中央駅地区では「大変効果があった」とする割合が25.0%と高い。

問2 . 九州新幹線開業による、鹿児島市内の貴店を含めた商業全体へ与える影響について

(1) 九州新幹線の全線開業により、鹿児島市内の商店街や通りなどへの来街者数に影響はありましたか。

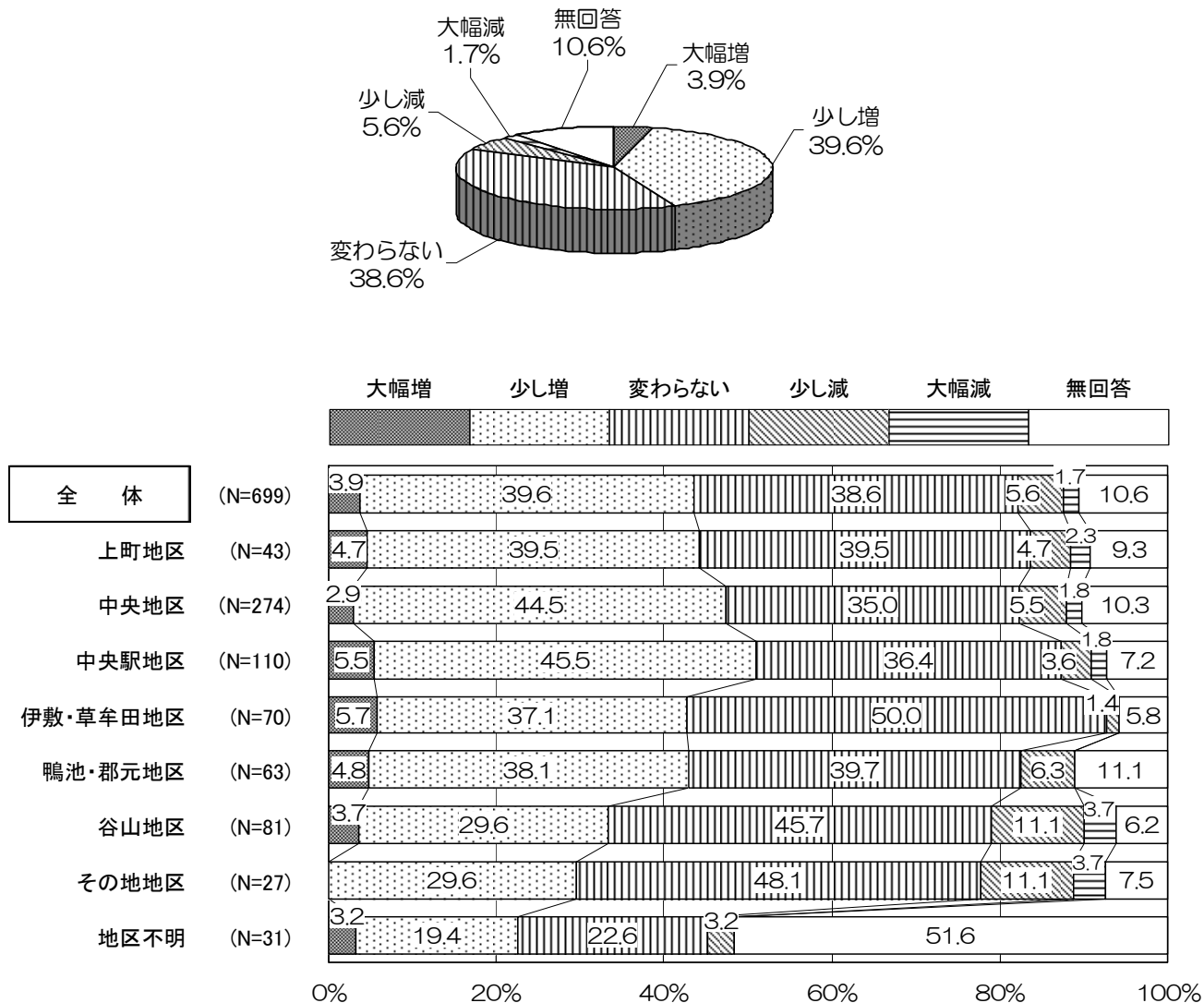
九州新幹線の全線開業による鹿児島市内の商店街や通りなどへの来街者数の影響



- ・商店街や通りなどへの来街者数の影響は、「増計」(大幅増、少し増)が45.9%、「減計」(大幅減、少し減)が7.3%で増加が大きく上回っている。
- ・地区別で見ると、中央地区では「増計」が58.4%に対し、「減計」が5.8%であり、最も増加の割合が高い。中央地区、中央駅地区以外では「変わらない」の回答が圧倒的に多い。

(2) 九州新幹線の全線開業により、鹿児島市内の商業全体の売上に影響はありましたか。

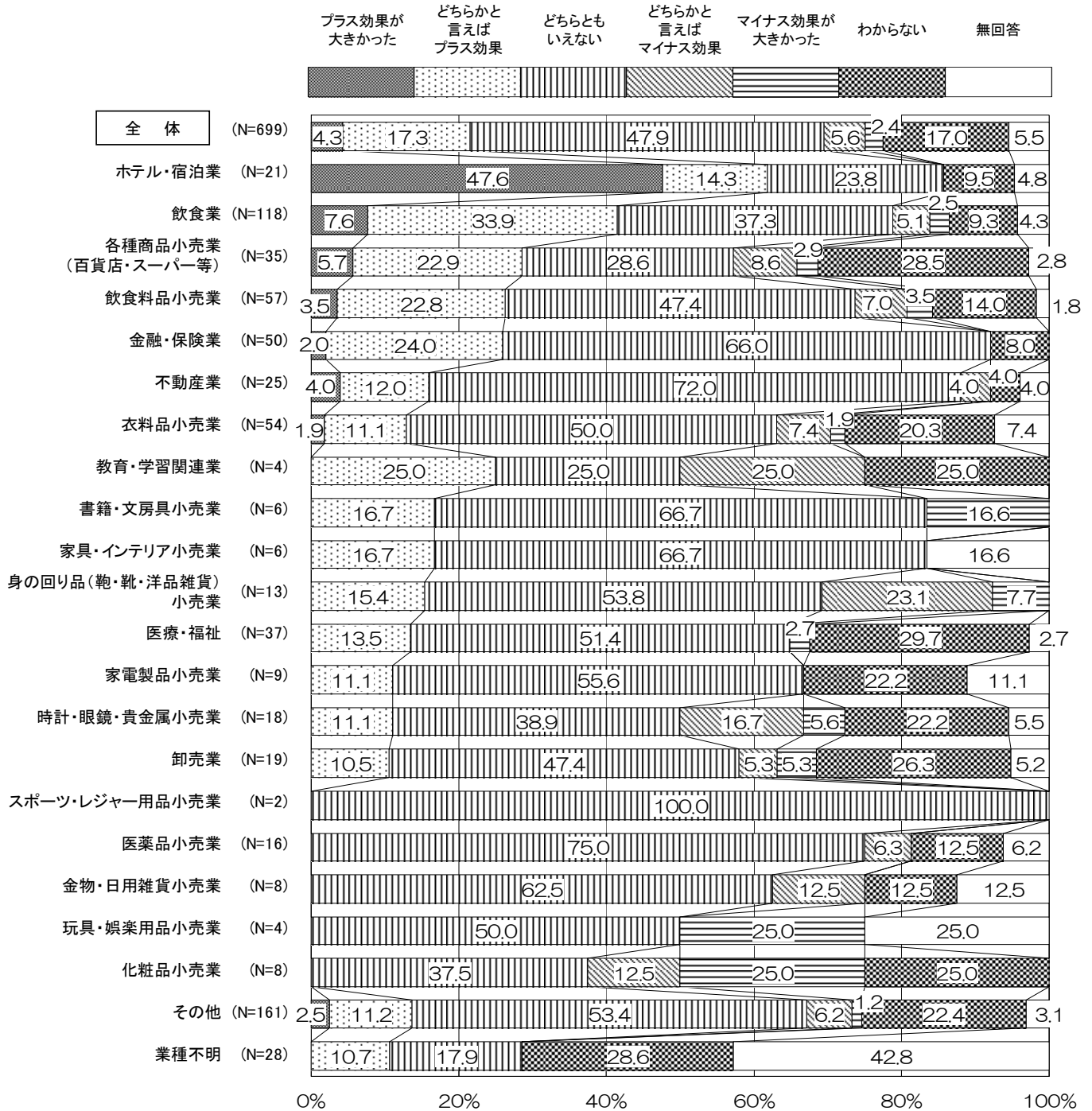
九州新幹線の全線開業による鹿児島市内の商業全体の売上げへの影響



- ・鹿児島市内の商業全体の売上げへの影響は、「増計」が43.5%、「減計」が7.3%で増加が上回っている。
- ・地区別でみると、中央駅地区での「増計」が51.0%と最も高くなっている。

(3)九州新幹線の全線開業により、貴店が含まれる業種全体にはどのような影響があったと思われますか。

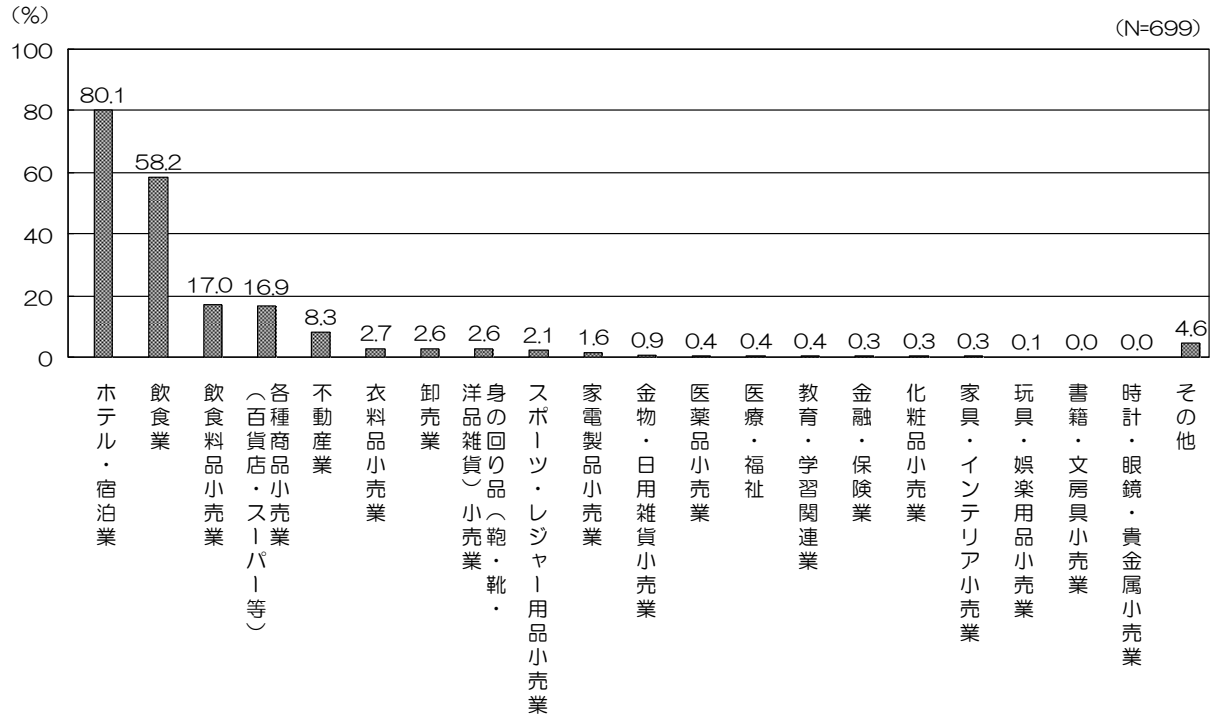
九州新幹線の全線開業による業種全体への影響



・全線開業による影響では、「ホテル・宿泊業」で「プラス効果」(プラス効果が大きかった、どちらかと言えばプラス効果)の割合が61.9%と目立って高い値となっており、それに続いて「飲食業」(41.5%)「各種商品小売業」(28.6%)となっている。

(4)九州新幹線の全線開業で、**プラス効果**の大きかった業種はどれだと思われますか。  
(3つ以内)

**九州新幹線の全線開業によりプラス効果の大きかったと思われる業種**

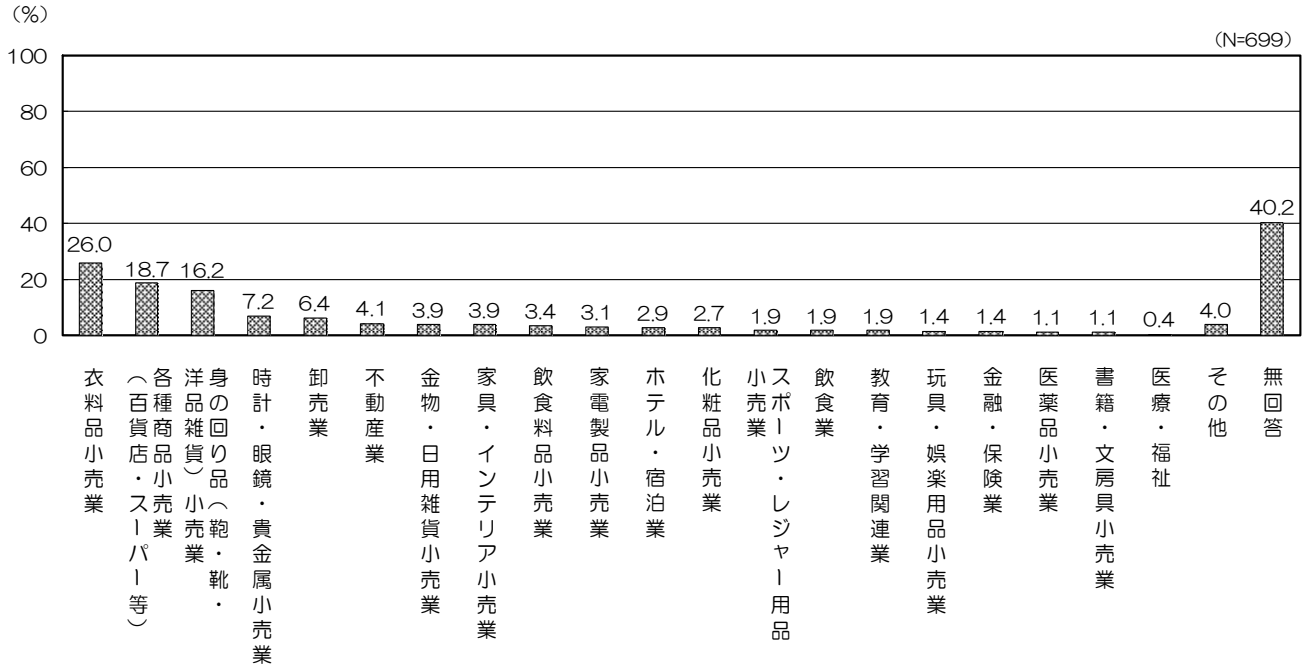


その他：鉄道業及び駅ビル、サービス業  
観光業、お土産屋

・プラス効果の大きかったと思われる業種について尋ねたところ、「ホテル・宿泊業」が80.1%で最も多く、「飲食業」(58.2%)、「飲食料品小売業」(17.0%)がそれに続いている。

(5)九州新幹線の全線開業で、**マイナス効果**の大きかった業種はどれだと思いますか。  
(3つ以内)

九州新幹線の全線開業によりマイナス効果の大きかったと思われる業種

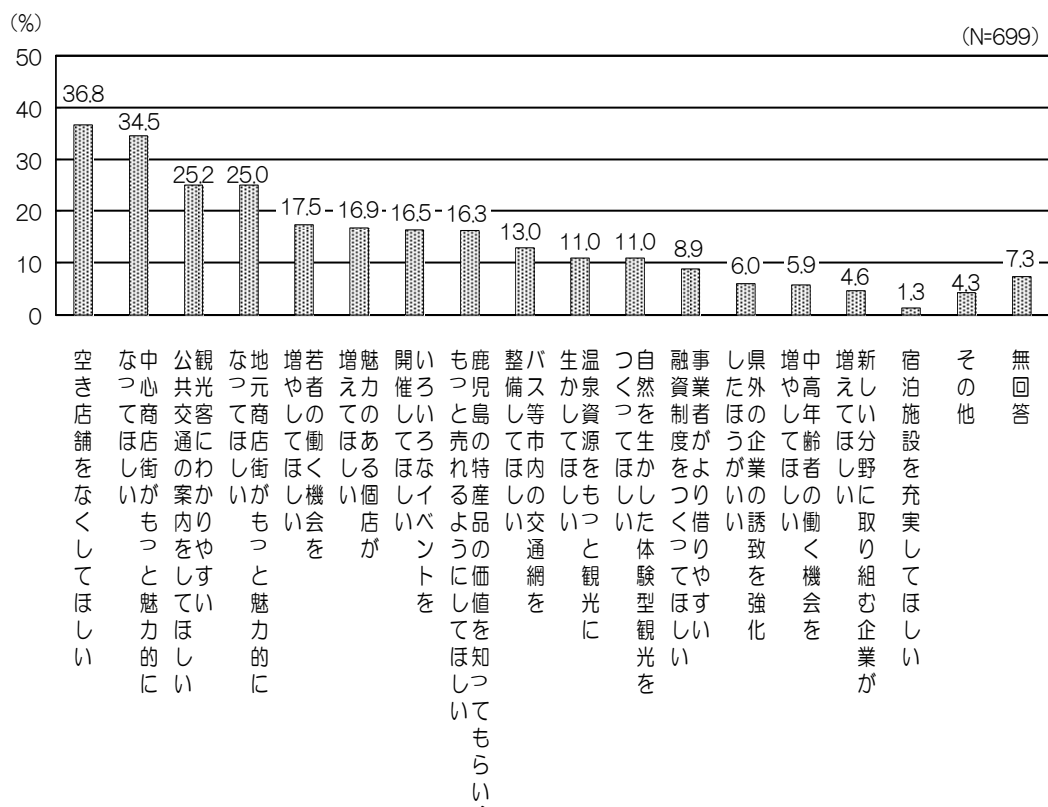


その他：ブランド品高級品  
理容業

・マイナス効果の大きかったと思われる業種について尋ねたところ、「衣料品小売業」が26.0%と最も多くなっている。次に多い「各種商品小売業」(18.7%)は、プラス効果の大きかったと思われる業種でも同様に多くなっている(16.9%)。

問3.九州新幹線の開業効果を鹿児島市のまちづくりに生かすための施策として、どのようなことを要望されますか。(3つ以内)

九州新幹線の全線開業効果を鹿児島市のまちづくりに生かすための施策



全体	(N=699)	36.8	34.5	25.2	25.0	17.5	16.9	16.5	16.3	13.0	11.0	11.0	8.9	6.0	5.9	4.6	1.3	4.3	7.3
上町地区	(N=43)	34.9	30.2	34.9	39.5	27.9	18.6	11.6	14.0	4.7	9.3	11.6	9.3	2.3	4.7	7.0	0.0	4.7	7.0
中央地区	(N=274)	42.0	50.7	25.9	18.2	17.2	20.4	15.0	12.8	13.1	10.6	10.9	7.3	5.5	6.2	4.4	1.5	4.0	5.5
中央駅地区	(N=110)	33.6	23.6	26.4	37.3	14.5	19.1	20.0	22.7	13.6	9.1	13.6	13.6	7.3	4.5	6.4	0.0	3.6	2.7
伊敷・草牟田地区	(N=70)	41.4	25.7	31.4	24.3	17.1	17.1	12.9	18.6	15.7	14.3	12.9	7.1	1.4	8.6	7.1	2.9	4.3	2.9
鴨池・郡元地区	(N=63)	30.2	30.2	33.3	20.6	23.8	14.3	20.6	15.9	20.6	6.3	6.3	11.1	6.3	4.8	0.0	0.0	4.8	4.8
谷山地区	(N=81)	30.9	19.8	13.6	27.2	18.5	12.3	21.0	17.3	13.6	16.0	8.6	9.9	9.9	3.7	3.7	1.2	6.2	8.6
その他の地区	(N=27)	29.6	22.2	18.5	29.6	14.8	3.7	18.5	18.5	7.4	18.5	25.9	7.4	14.8	14.8	7.4	7.4	3.7	7.4
地区不明	(N=31)	29.0	12.9	6.5	22.6	3.2	3.2	9.7	19.4	3.2	6.5	0.0	3.2	3.2	3.2	0.0	0.0	3.2	51.6

その他：鹿児島独自の食を重点的にPRする。

道路の整備、駅周辺の渋滞。

有料自転車の貸し出し。

女性がもっと働きやすい環境を作ってほしい。

駐車場の無料化。

- ・開業効果を生かすための施策としては、「空き店舗をなくしてほしい」が36.8%と、商店街代表者と同様に最も多くなっている。それに続いて「中心商店街がもっと魅力的になってほしい」(34.5%)、「観光客にわかりやすい公共交通の案内をしてほしい」(25.2%)となっている。



問4 . 九州新幹線に関する鹿児島市への主な意見・要望等

- ・ 天文館で働いていますが、観光や出張で鹿児島へ一度来られた方は増えたと思います。皆さん買い物袋等持っている方をあまり見かけないので、もっと買い物客が買いたくなる商売の仕方、陳列、サービスなどの勉強をした方が活気づいて良いと思います。
- ・ 鹿児島市の中心地に大きな温泉センター等できたら素敵！！
- ・ 中央駅 いづろ ドルフィンポート 桜島棧橋 鹿児島駅の市電設置。自転車専用路を上町から谷山まで整備してほしい。(観光名所を通りながら)。バス、市電、JR、空港の連絡網を簡素化してほしい。
- ・ 定期観光バスのコースを増すようにしてみても？シティビューの運行回数を増やす。
- ・ 鹿児島の特産品や観光資源の積極的なアピールをしていただきたいと思う。
- ・ 地方の観光地へ行く乗り物等の本数を増やしてほしい。
- ・ 中央駅、天文館が一体となる街づくり。大型商業施設の誘致。
- ・ 天文館の人通りを増やす催しをしてほしい。家賃が高すぎるので援助がほしい。
- ・ パチンコ店やゲーム店、ホテルばかりが増えて鹿児島の特徴が出せない。
- ・ 遊園地(レジャー)を造ってほしい。
- ・ 中央駅周辺はもっと鹿児島らしさを出した方が良い。新幹線を降りて正面入口に来てあまり鹿児島に来たと思うような風景がない。他県の真似ばかりしない方がいい。
- ・ 1.中央駅からのシャワー効果を上げるには、中央駅から天文館までの街路の整備 市電の中央駅から鹿児島駅のワンコイン化と市電の時間延長、市電の港通りを含む延伸。  
2.地元産品の街中店舗の開発。(産品販売と焼酎ホール等。)
- ・ 中央駅近くなのでよく目に付くのですが、大通り沿いの植え込みの雑草が伸び放題で見苦しいと思う。鹿児島の玄関口なので重点的に管理して頂きたい。
- ・ 中央駅周辺での自転車貸し出し等。
- ・ 九州新幹線により交通インフラは格段によくなったが、鹿児島 = 桜島という印象から発展がない。県外の方々へのリサーチはやられていると思うが、それを具体的な形で行われているのでしょうか？
- ・ 県外から呼べるイベントが少ないと思います。「おはら祭」も関係者が来鹿するだけで見物客はそのために泊まってまで来鹿してません。8月の花火大会ぐらいです。個人や団体のツアーが企画できるようなイベントはできないでしょうか？作られたお祭りでも成功例はあると思います。(長崎のランタンフェスティバル) よろしくお祈りします。
- ・ 以前あった帆船フェスティバルは復活させるべきだと思います。
- ・ 霧島や指宿の温泉だけでなく鹿児島市内にある公衆浴場を観光客が利用できるようなパンフレットや地図があるとレンタカーで行きたくなると思う。
- ・ 市内を観光するのにシティビュー、定期観光などをもっとアピールすべき！
- ・ 鶴丸城跡の活性化、観光のホール、施設等の活用、天文館の劇場など。
- ・ 新幹線という大動脈が出来たのだから、中央駅から面で広がる交通網の整備が求められる。官民一体となって鹿児島の魅力を伝える、体験できるシステムが求められる。又、積極的な企業誘致による雇用の創出と他県、他国との交流。
- ・ 新幹線が出来たことにより観光というビジネスの役割が一段と大きくなった。特に観光は歴史、文化、名物、名所等多くを抱え、わかりやすく三大名物、三大名所、三大歴史等3にこだわった印象付けを。他県の方は知っているようで知らない。
- ・ 観光案内所が駅の二階にあります。タクシー乗り場の近くに臨時的案内所が必要かと思っています。

- ・ 観光客を誘致できるようなイベントを天文館公園で開催し、中央地区へ新幹線を利用して鹿児島に来鹿された人々を誘導してほしい。
- ・ 観光客の鹿児島のイメージでは、鹿児島市内での観光はあまり望めないと思います。鹿児島観光＝指宿、霧島、屋久島といったイメージがあり、市内は通過点といった感がある。市内観光であれば車より市内を散策させ、散歩でもできるようなコースをもっとわかりやすくアピールすれば良いと思う。
- ・ 若者の就業の場を増やす工夫。市街地の空き店舗、家賃を下げるなどの出来るだけの工夫。
- ・ 中央駅ばかり話題になり天文館の空き店舗が目立ち、観光客がブラブラするところがないので、天文館をもう少し活気づけてほしいです。
- ・ 伝統あるものはそのまま残して守りつつ、新しい発想の転換が必要。新しいリーダーを育成し、バックアップする体制を希望。
- ・ 全てにおいて今現在利益をあげている店は、目先しか考えていない。また来てほしいと思う店作りを期待します。特に中央駅周辺の接客のレベルの低さ。今後の鹿児島の出迎える顔となる意識をしっかりと保つ事！
- ・ たくさんの方が一回で来場出来るアリーナクラス（2万人以上）の施設を造ってほしい。西口にもバスターミナルの充実をお願いします。
- ・ 鹿児島駅周辺の商業施設設置による再開発が必要だと思います。
- ・ 今まで天文館地区で税を賄っていたように、行政は街づくりに本腰を入れて取り組んでほしい。これ以上の大型ショッピングセンターを許可するのではなく、中心部にハード事業（バスセンターの建設と地下駐車場、その上には人が住める建物）への援助など。

## 2. 消費者

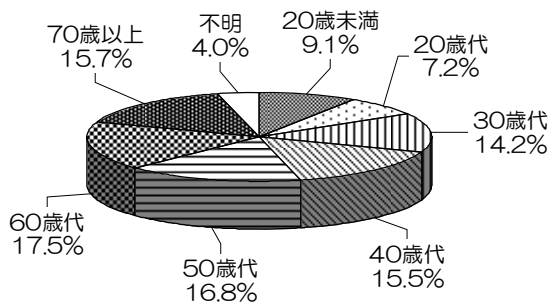
### 1. 調査概要

- [対象者] 市内、JR沿線等の近隣自治体に居住する消費者
- [対象者数] 鹿児島市 1,200 人、JR沿線の主な市及び近隣の主な市 800 人
- [抽出方法] 住民基本台帳から無作為抽出
- [回答数] 690 件
- [回答率] 34.5 %

### 2. 調査結果

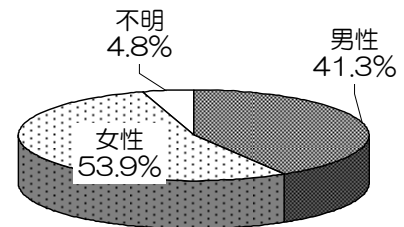
回答者属性

#### 年齢



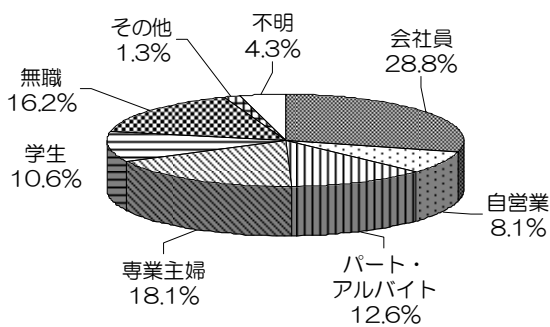
全体 (N=690)

#### 性別



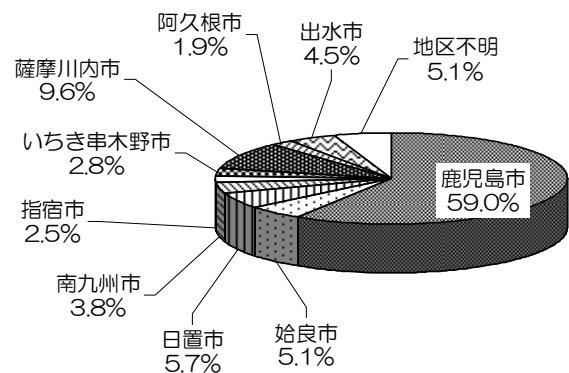
全体 (N=690)

#### 職業



全体 (N=690)

#### 居住地

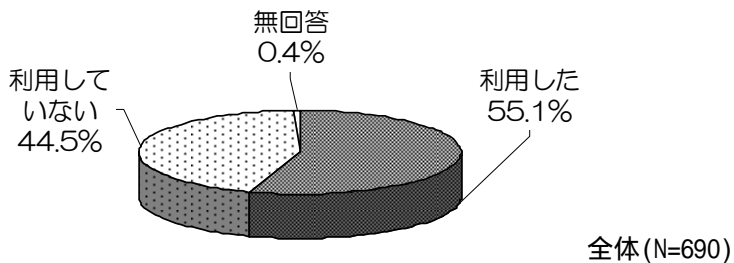


全体 (N=690)

問1.九州新幹線について

(1) 全線開業後、九州新幹線を利用しましたか。

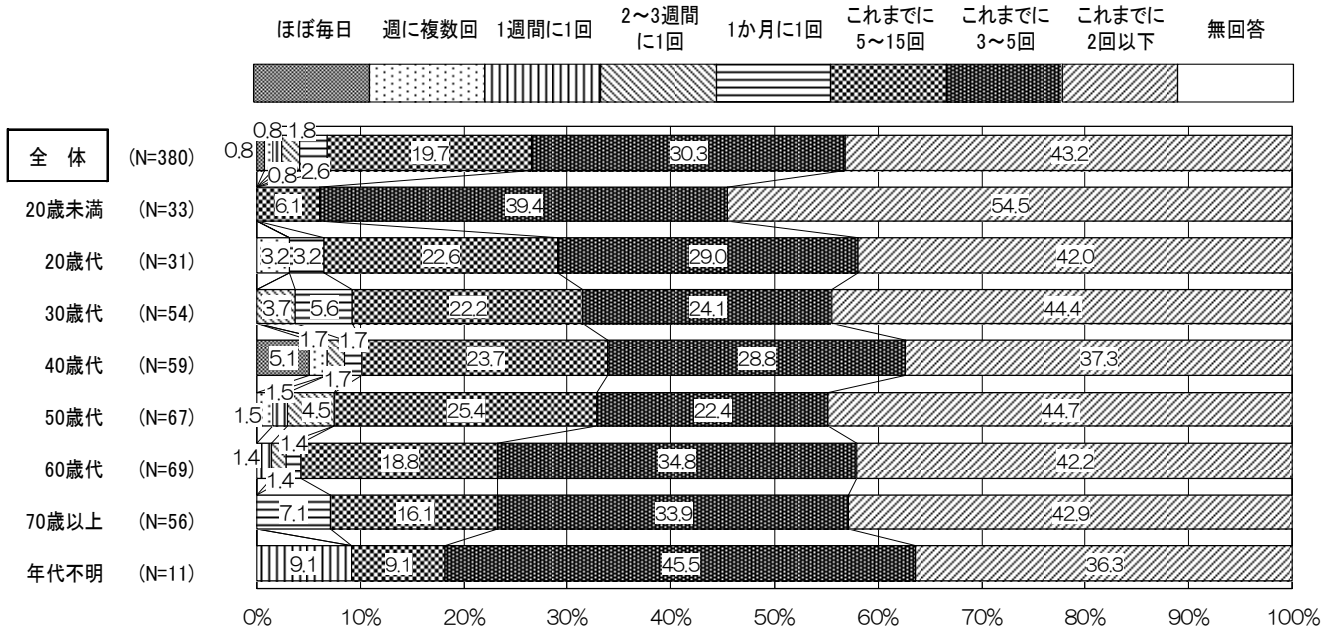
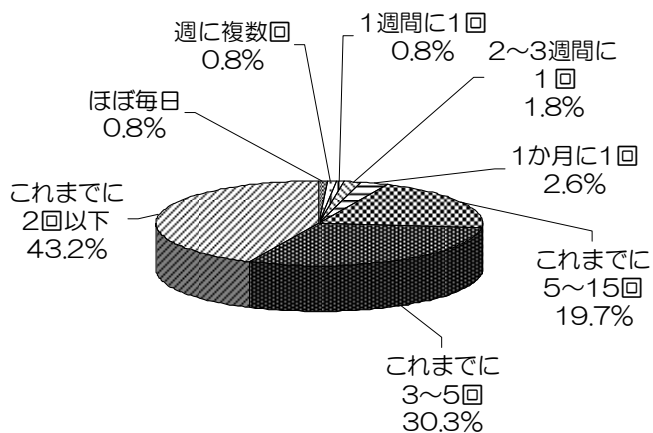
全線開業の九州新幹線の利用の有無



(2) 九州新幹線が全線開業して、どのくらいの頻度で利用していますか。

(1) で「利用した」を回答された方への質問

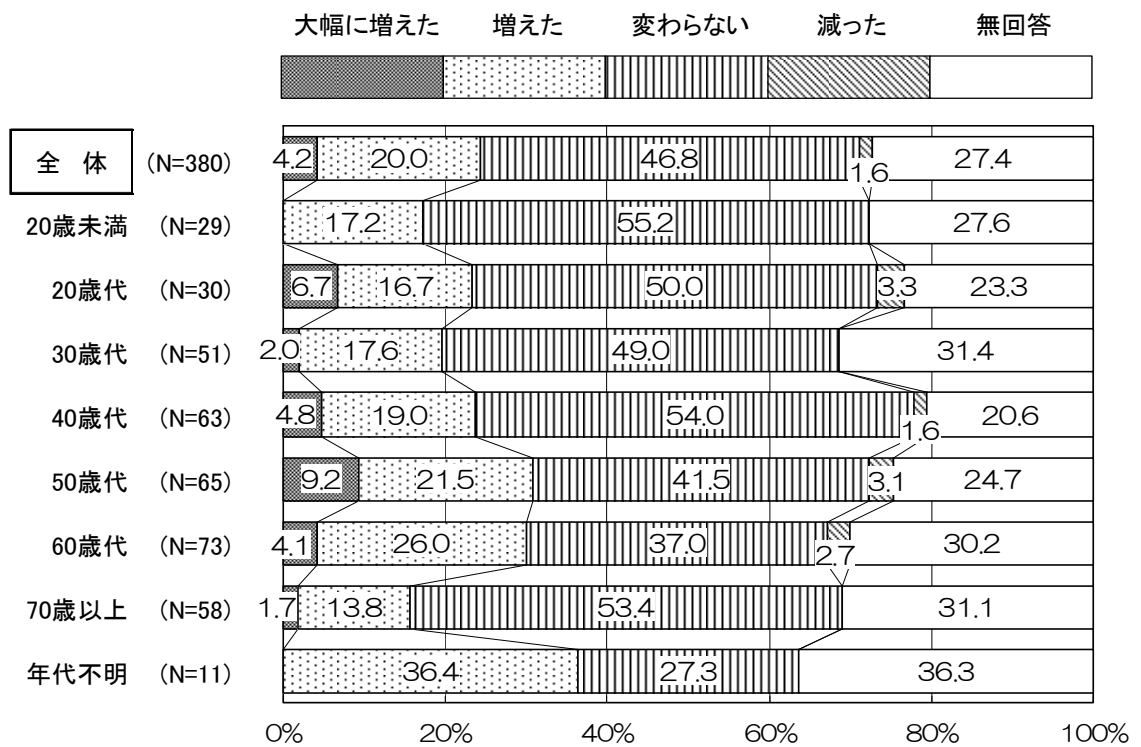
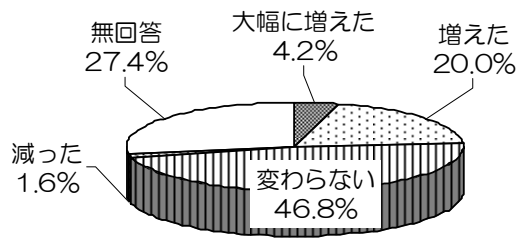
全線開業の九州新幹線の利用頻度



- ・全線開業後の新幹線利用度では、過半数が「利用した」となっている。
- ・利用頻度では、「これまで2回以下」が43.2%と最も多く、これまで5回以下の利用者で73.5%となっている。

部分開業時と比べ、利用回数に変化はありましたか。

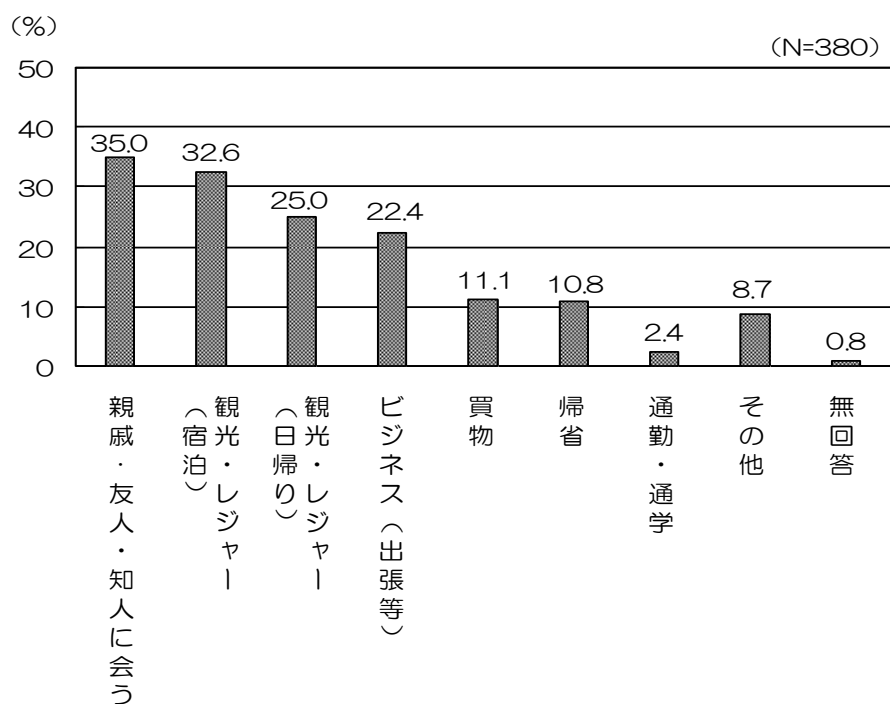
部分開業時に比べての利用回数の変化



- ・部分開業時に比べての利用回数の変化では、「増えた」（大幅に増えた、増えた）が24.2%、「変わらない」が46.8%、「減った」が1.6%となっている。年代別では50歳代で9.2%、20歳代で6.7%が「大幅に増えた」となっている。

利用する目的は何ですか。(複数回答)

九州新幹線を利用する目的



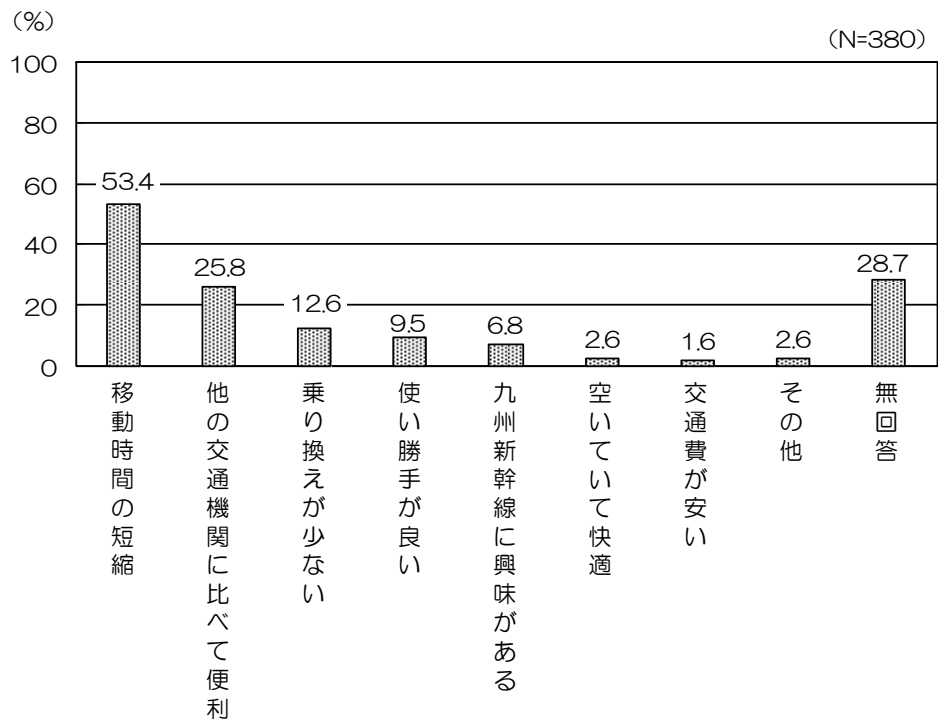
全体	(N=380)	35.0	32.6	25.0	22.4	11.1	10.8	2.4	8.7	0.8
20歳未満	(N=33)	27.3	36.4	18.2	0.0	3.0	18.2	0.0	27.3	3.0
20歳代	(N=31)	35.5	32.3	35.5	6.5	6.5	22.6	6.5	9.7	0.0
30歳代	(N=54)	24.1	27.8	37.0	40.7	22.2	14.8	0.0	5.6	0.0
40歳代	(N=59)	25.4	28.8	32.2	35.6	15.3	11.9	8.5	5.1	0.0
50歳代	(N=67)	29.9	38.8	22.4	34.3	10.4	6.0	1.5	9.0	1.5
60歳代	(N=69)	42.0	31.9	17.4	18.8	8.7	7.2	0.0	7.2	0.0
70歳以上	(N=56)	58.9	32.1	19.6	7.1	8.9	3.6	0.0	3.6	1.8
年代不明	(N=11)	27.3	36.4	9.1	0.0	0.0	18.2	9.1	18.2	0.0

その他：コンサート  
結婚式出席  
試験、講習会  
試合  
趣味 など

・利用目的では、「観光・レジャー(宿泊と日帰りの別は上記参照)」が最も多く、次いで「親戚・友人・知人に会う」、「ビジネス」での利用の順となっている。

利用する理由は何ですか。(2つ以内)

九州新幹線を利用する理由



全体	(N=380)	53.4	25.8	12.6	9.5	6.8	2.6	1.6	2.6	28.7
20歳未満	(N=29)	48.3	34.5	0.0	20.7	6.9	3.4	0.0	0.0	31.0
20歳代	(N=30)	50.0	26.7	16.7	13.3	6.7	0.0	6.7	3.3	23.3
30歳代	(N=51)	54.9	19.6	13.7	11.8	5.9	2.0	0.0	3.9	33.3
40歳代	(N=63)	63.5	23.8	9.5	9.5	7.9	1.6	1.6	4.8	19.0
50歳代	(N=65)	58.5	29.2	18.5	12.3	4.6	3.1	3.1	3.1	24.6
60歳代	(N=73)	53.4	21.9	11.0	5.5	5.5	4.1	1.4	1.4	32.9
70歳以上	(N=58)	41.4	29.3	17.2	3.4	8.6	1.7	0.0	1.7	36.2
年代不明	(N=11)	45.5	27.3	0.0	0.0	18.2	9.1	0.0	0.0	27.3

その他：キャンペーン中で安かった。

移動手段が少ない。

在来線がなくなった。

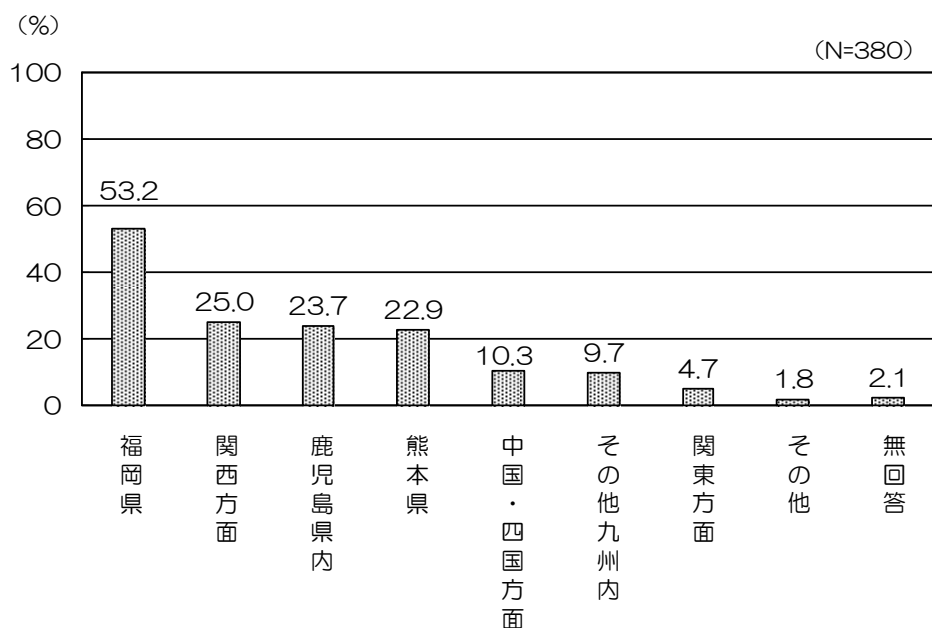
他の交通機関が少ないため。

学校・会社が準備する。 など

- ・九州新幹線利用の理由では、「移動時間の短縮」が 53.4%と突出しており、次いで「他の交通機関に比べて便利」(25.8%)となっている。

新幹線を利用してどこまで行きましたか。最終目的地を教えてください。(複数回答)

九州新幹線を利用した最終目的地



	(N)	福岡県	関西方面	鹿児島県内	熊本県	中国・四国方面	その他九州内	関東方面	その他	無回答
全体	(N=380)	53.2	25.0	23.7	22.9	10.3	9.7	4.7	1.8	2.1
20歳未満	(N=33)	57.6	27.3	6.1	18.2	3.0	12.1	0.0	0.0	0.0
20歳代	(N=31)	51.6	22.6	32.3	35.5	6.5	6.5	6.5	0.0	0.0
30歳代	(N=54)	64.8	18.5	24.1	29.6	11.1	5.6	0.0	3.7	0.0
40歳代	(N=59)	47.5	18.6	42.4	27.1	15.3	8.5	6.8	1.7	0.0
50歳代	(N=67)	56.7	31.3	17.9	25.4	13.4	7.5	3.0	0.0	3.0
60歳代	(N=69)	43.5	31.9	23.2	11.6	11.6	13.0	7.2	4.3	7.2
70歳以上	(N=56)	55.4	21.4	19.6	21.4	5.4	14.3	5.4	1.8	1.8
年代不明	(N=11)	45.5	27.3	9.1	9.1	9.1	9.1	18.2	0.0	0.0

その他：北海道  
東北地方  
東海地方 など

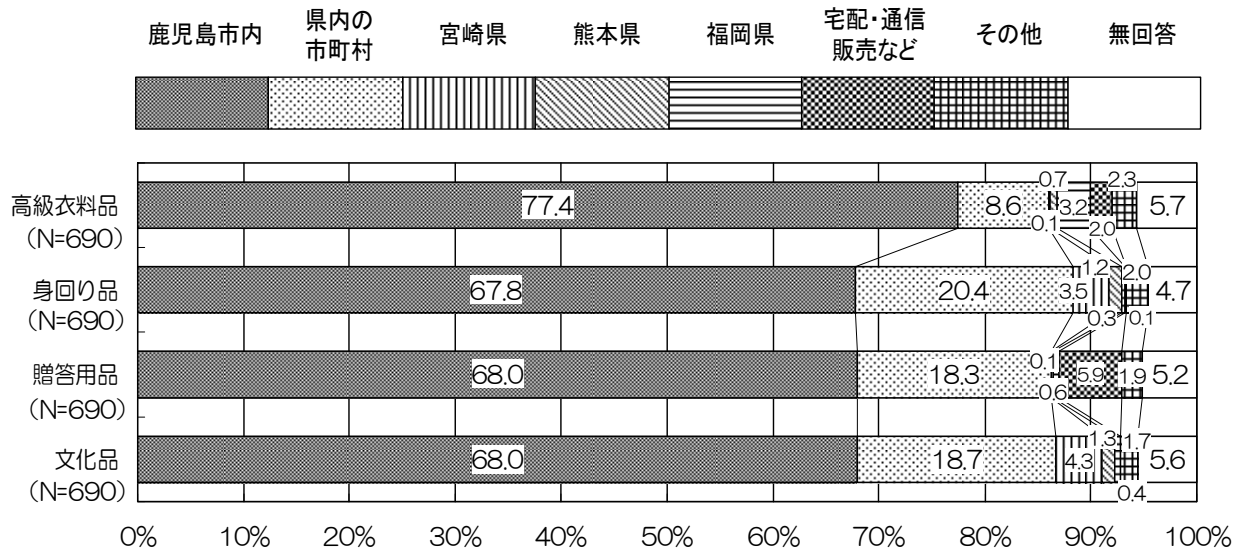
- ・最終目的地としては、「福岡県」が53.2%と最も高く、次いで「関西方面」が25.0%である。また「鹿児島県内」を最終目的地としている割合も23.7%と比較的高い傾向を示す。



問2. あなたの現在の買回り品( )のお買物行動について

(1) 主にどこで買物をされますか。

主な買物場所



その他： 東京都  
大阪府  
兵庫県  
愛知県

( ) 買回り品は、次のものをいいます。

高級衣料品：外出着、呉服など

身回り品：靴、かばん、帽子、化粧品、服飾品など

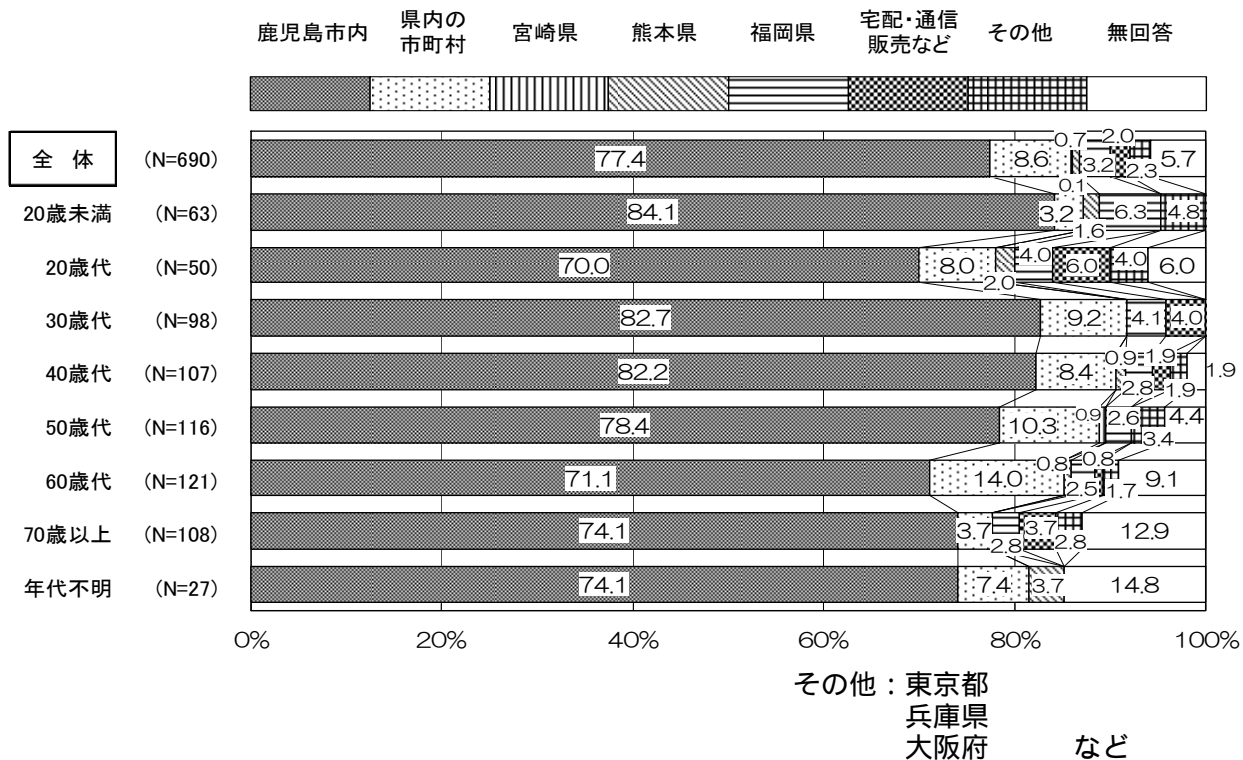
文化品：時計、電化製品、カメラ、家具など

贈答用品：中元、歳暮用品、記念品など

・消費者アンケート回答 690 件のうち、鹿兒島市居住者が 59.0% (P.71 参照) であることから、買回り品の買物場所は、鹿兒島市に向く傾向である。

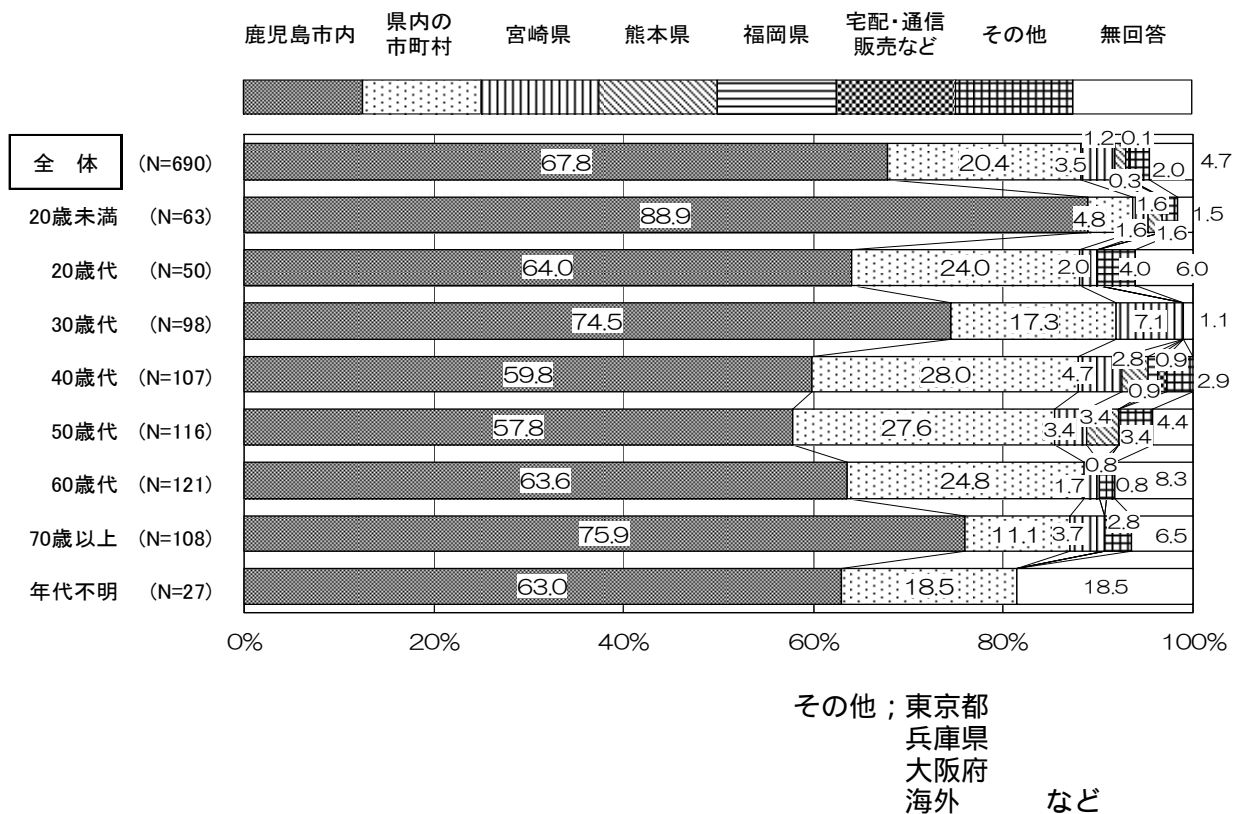
・買回り品の買物場所では、いずれも「鹿兒島市内」、「県内の市町村」が多く、85%以上となっている。

【高級衣料品】



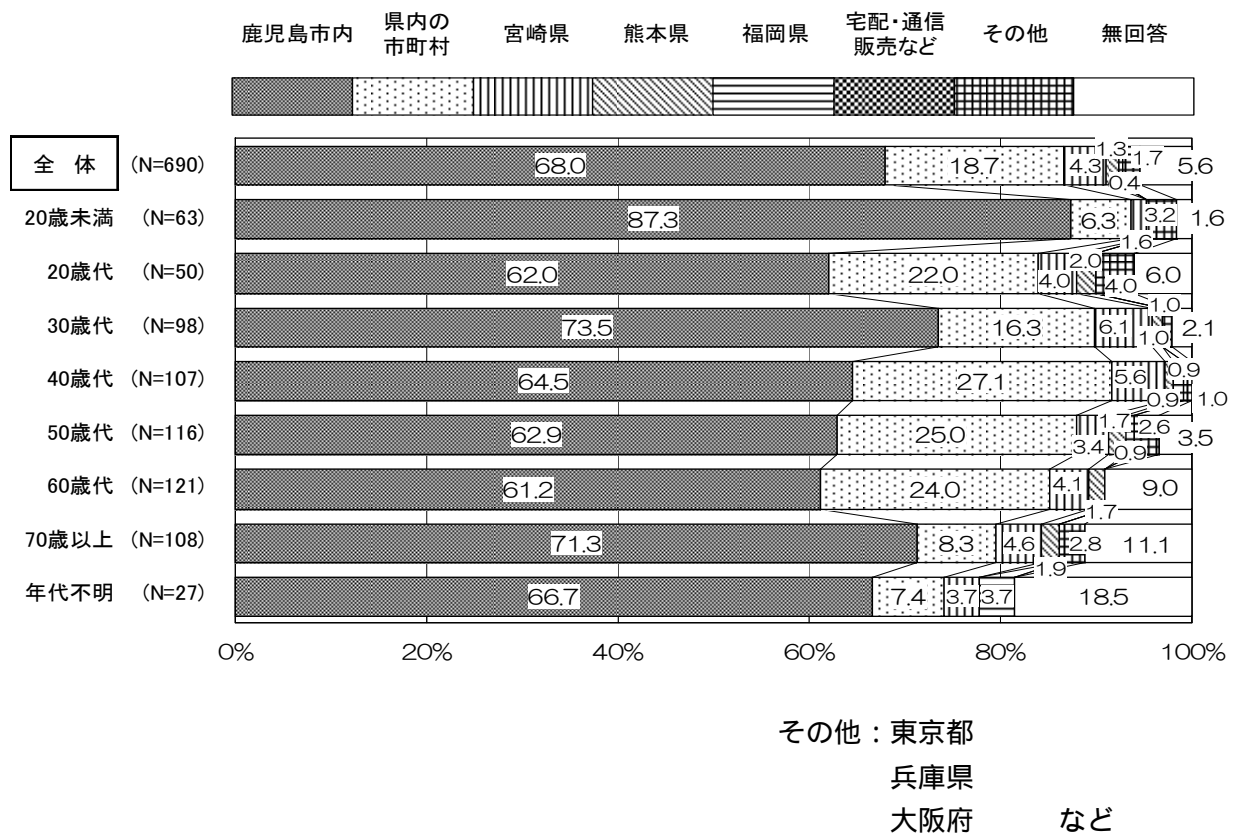
・高級衣料品では、20歳未満～30歳代が福岡県の割合が高い。

【身回り品】

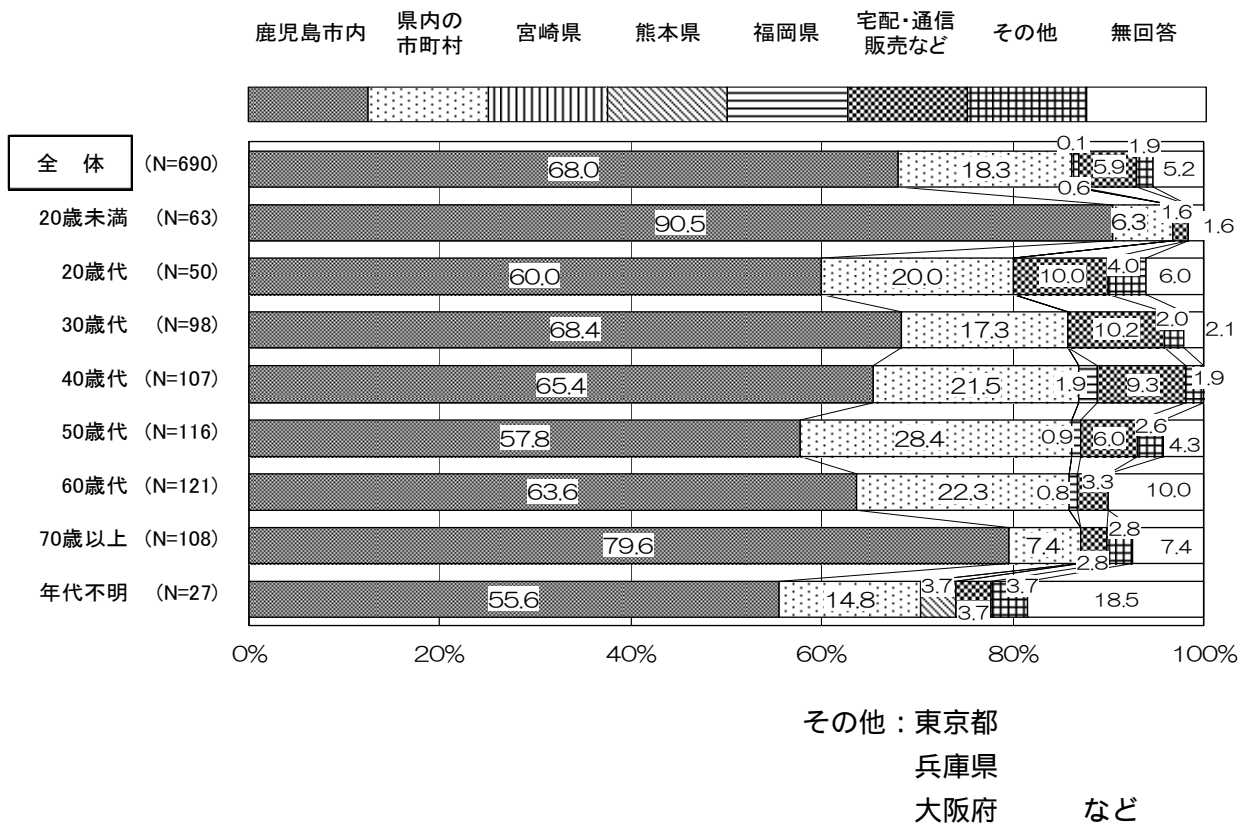


・身回り品では、40歳代～60歳代が県内市町村の割合が高い。

【文化品】

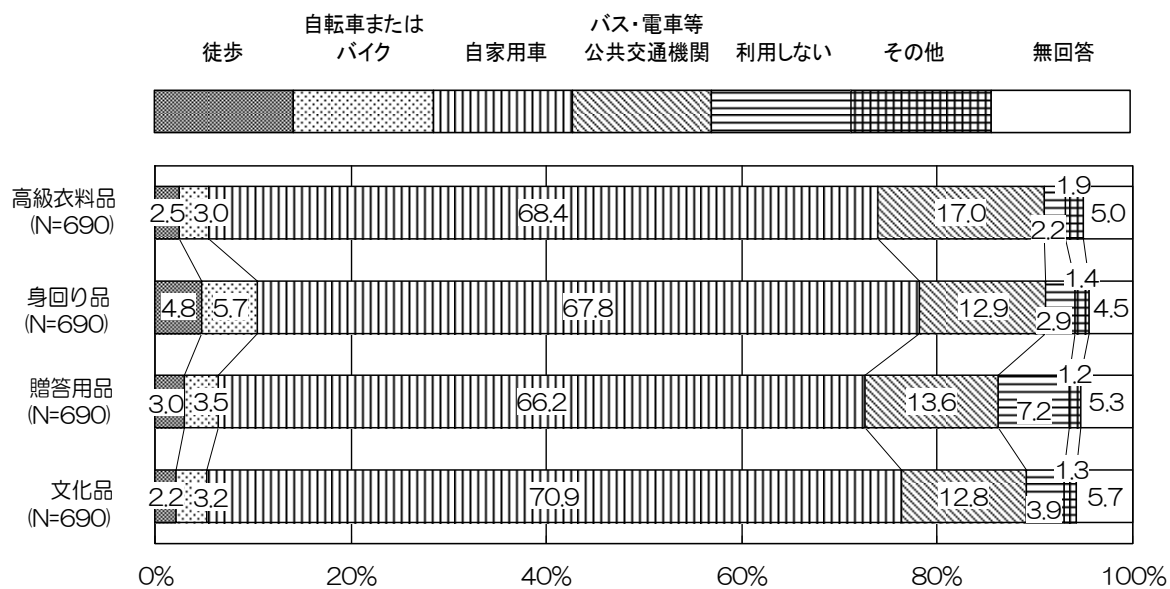


【贈答用品】



(2) 買物の際に主に利用する交通手段は何ですか。

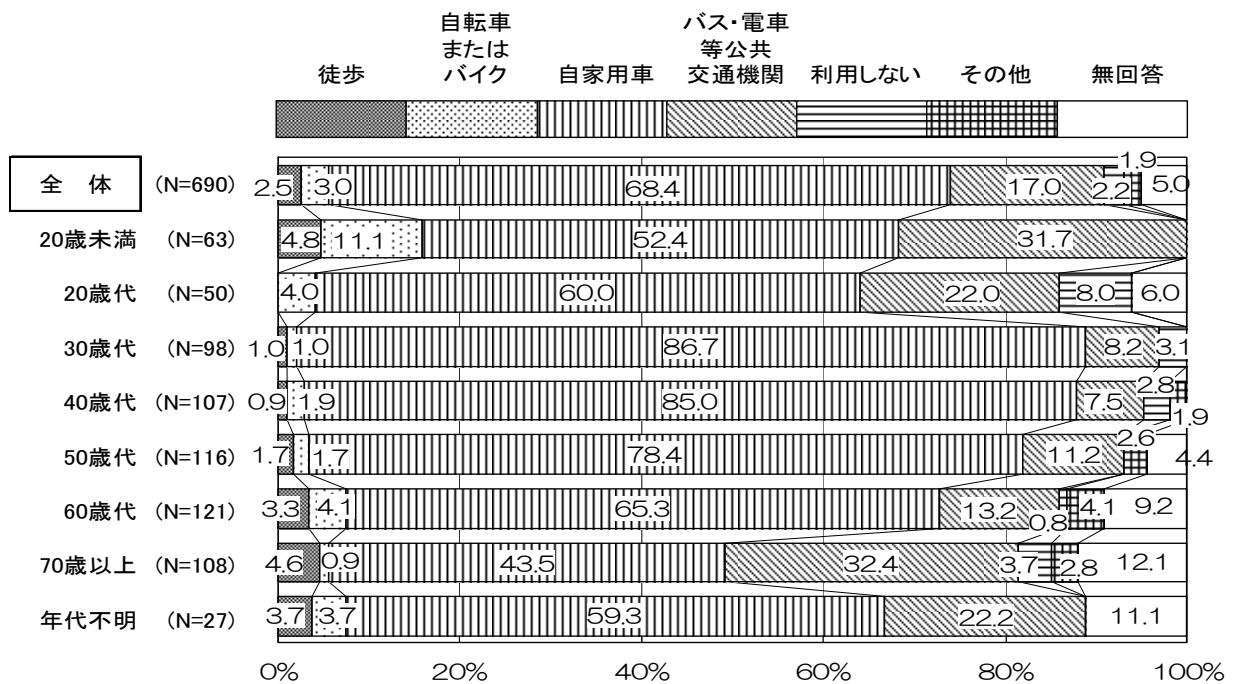
買物の際に利用する主な交通手段



その他： 送迎バス  
飛行機  
タクシー

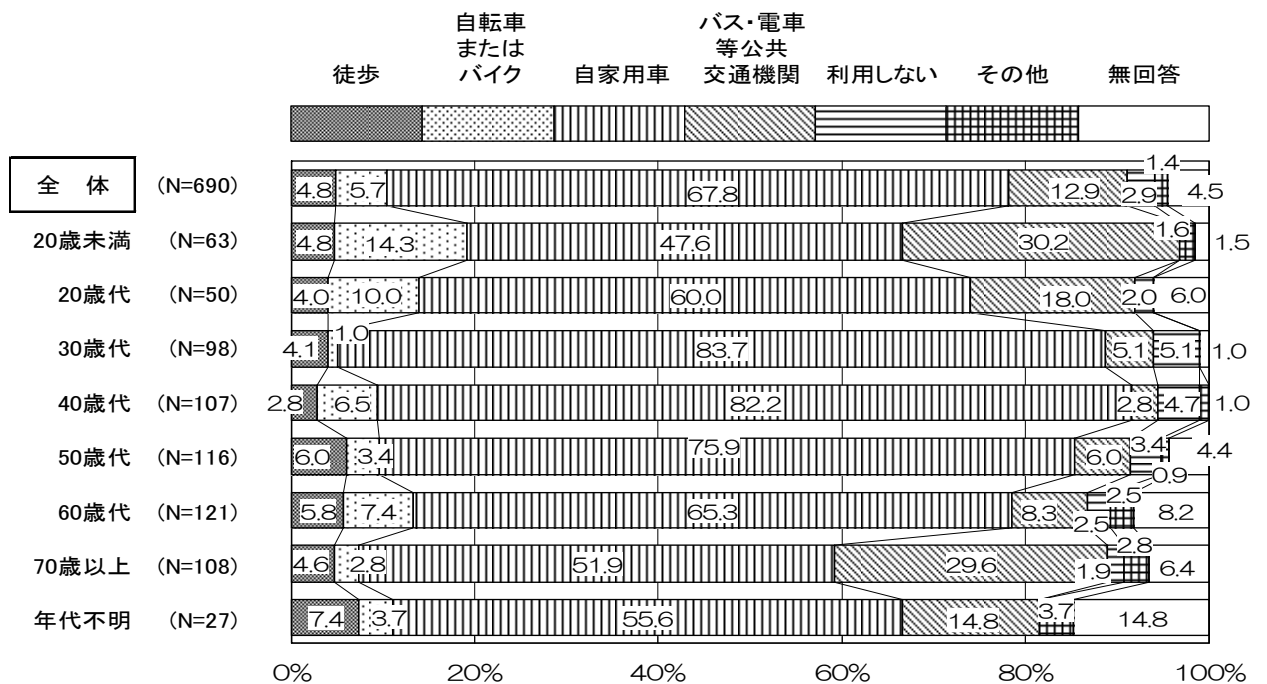
- ・ 買物の際に利用する主な交通手段では、「自家用車」が約 7 割を占め、次いで「バス・電車等公共交通機関」が 1 割弱となっている。

【高級衣料品】



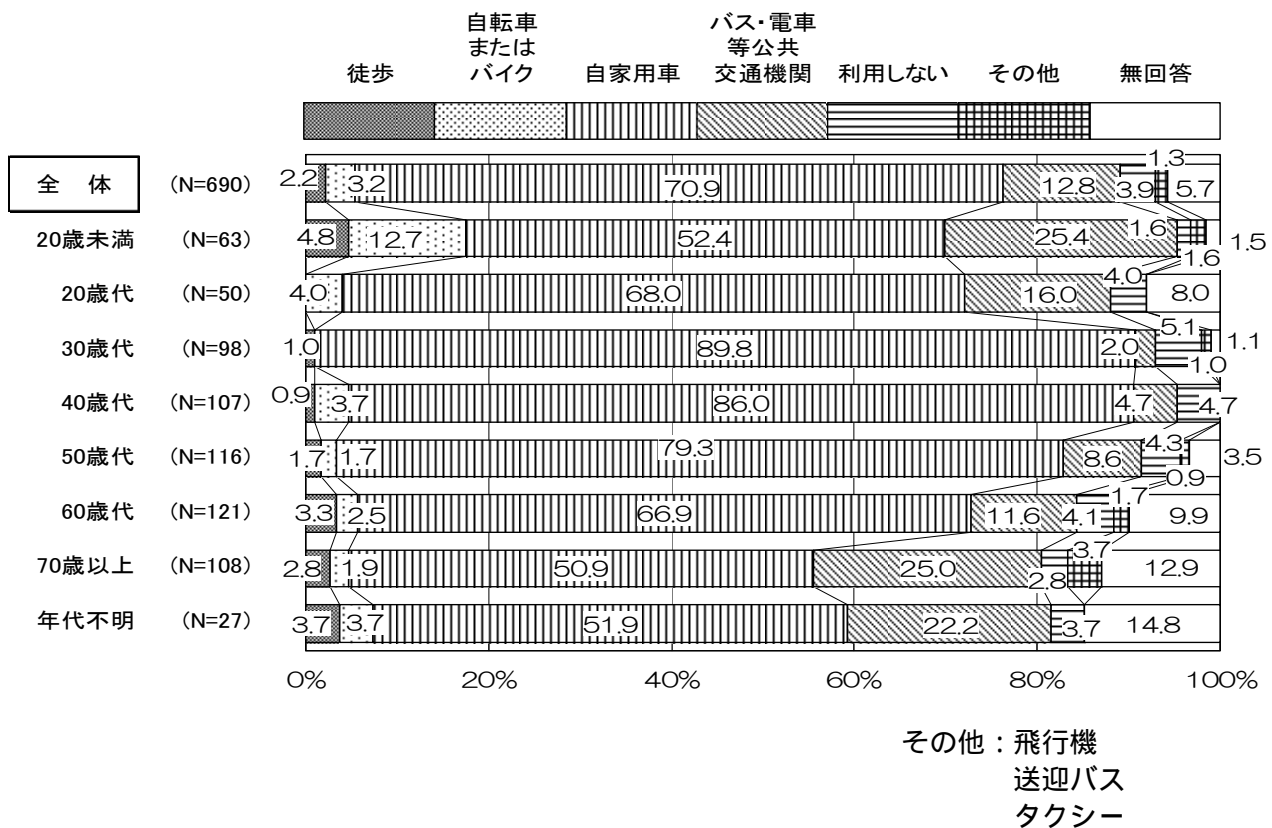
その他：飛行機  
送迎バス  
タクシー

【身回り品】

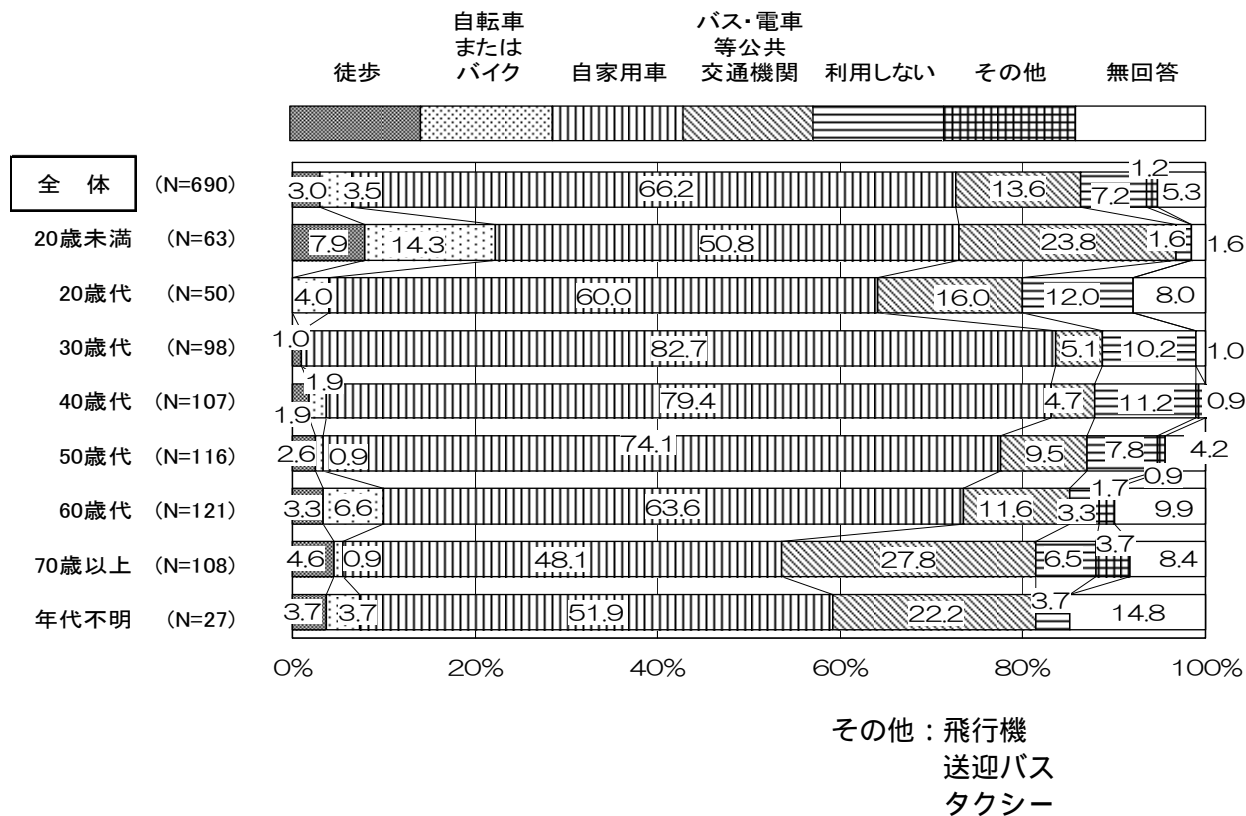


その他：飛行機  
送迎バス  
タクシー

【文化品】



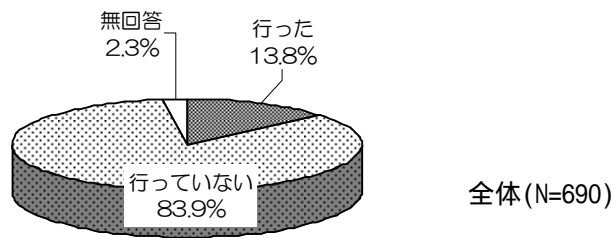
【贈答用品】



問3．九州新幹線開業後のお買物行動について

(1)九州新幹線が全線開業してから、買物を目的として、新幹線を使って他都市へ行かれたか。

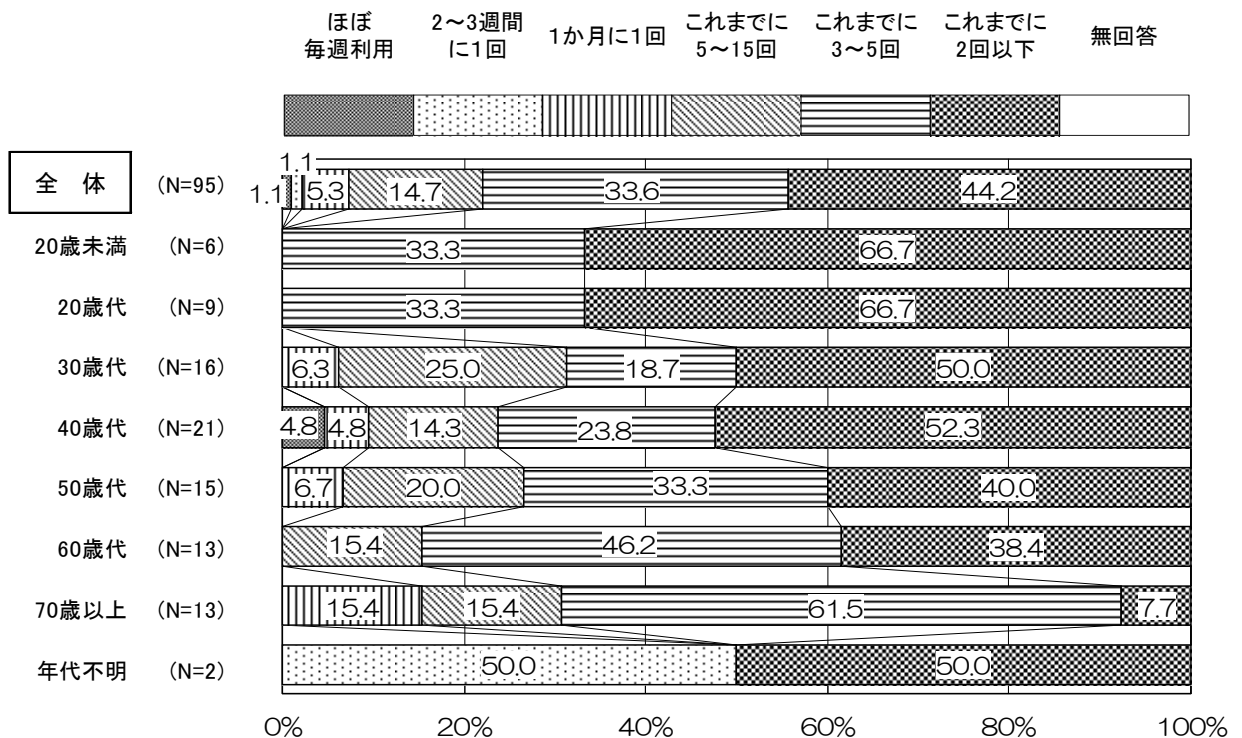
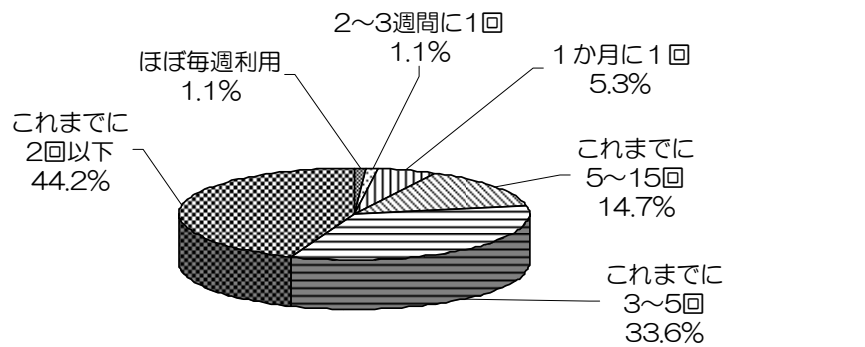
九州新幹線を利用した他都市への買物の有無



(2)九州新幹線が全線開業して買物のために、どのくらいの頻度で利用していますか。

(1)で「行った」と回答された方への質問

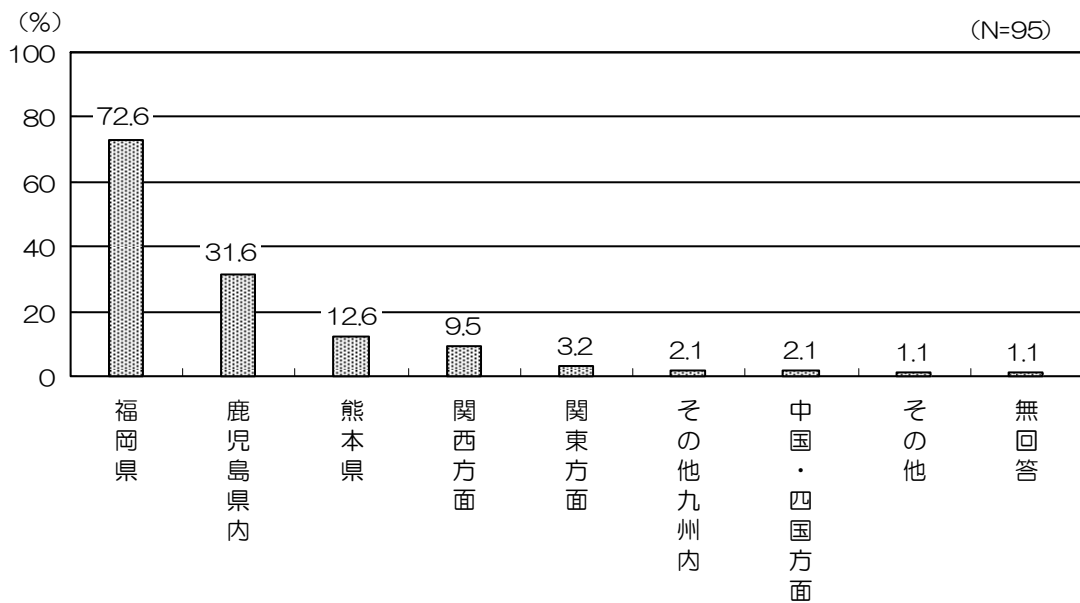
他都市への買物における九州新幹線利用頻度



- ・買物のために九州新幹線を利用して他都市へ「行った」のは13.8%である。
- ・利用頻度では、「これまでに2回以下」が44.2%と最も多く、これまでに5回以下の利用者で77.8%となっている。

新幹線を利用したの買物は、どこまで行きましたか。最終目的地を教えてください。  
(複数回答)

買物における九州新幹線利用時の最終目的地



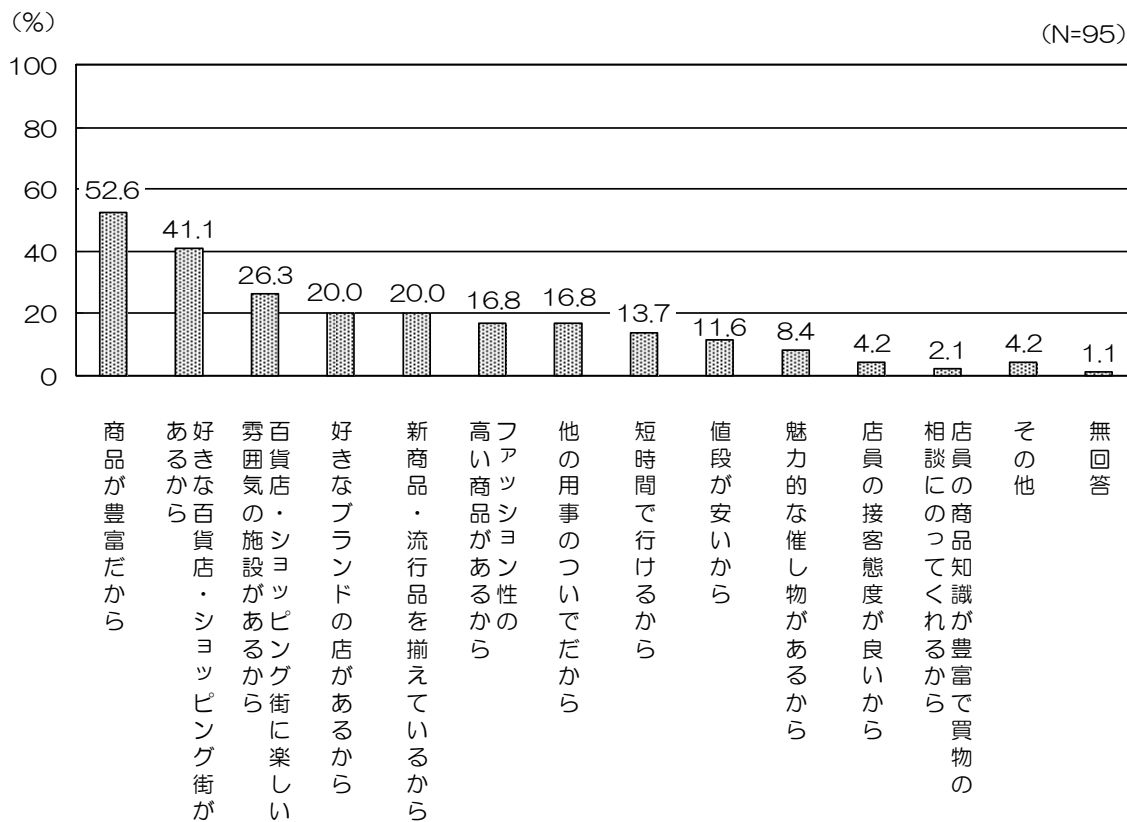
その他：上海

- ・最終目的地は、「福岡県」が 72.6%と最も多く、次いで「鹿児島県内」が 31.6%と多くなっている。



なぜそこへ行ったのですか。(3つ以内)

九州新幹線を利用して最終目的地に行った理由

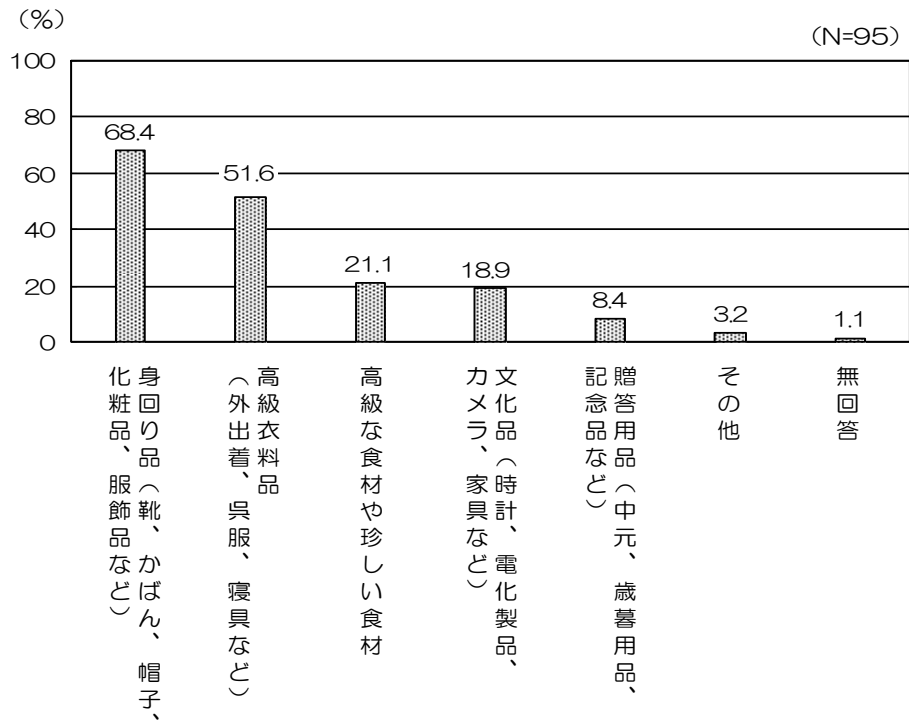


その他：知人の誘い。  
アウトレットがあるから。

- ・九州新幹線で買物に行った理由では、「商品が豊富だから」が52.6%、「好きな百貨店・ショッピング街があるから」が41.1%、「百貨店・ショッピング街に楽しい雰囲気のある施設があるから」が26.3%となっている。

何を買いに行きましたか。(3つ以内)

九州新幹線を利用した買物品目

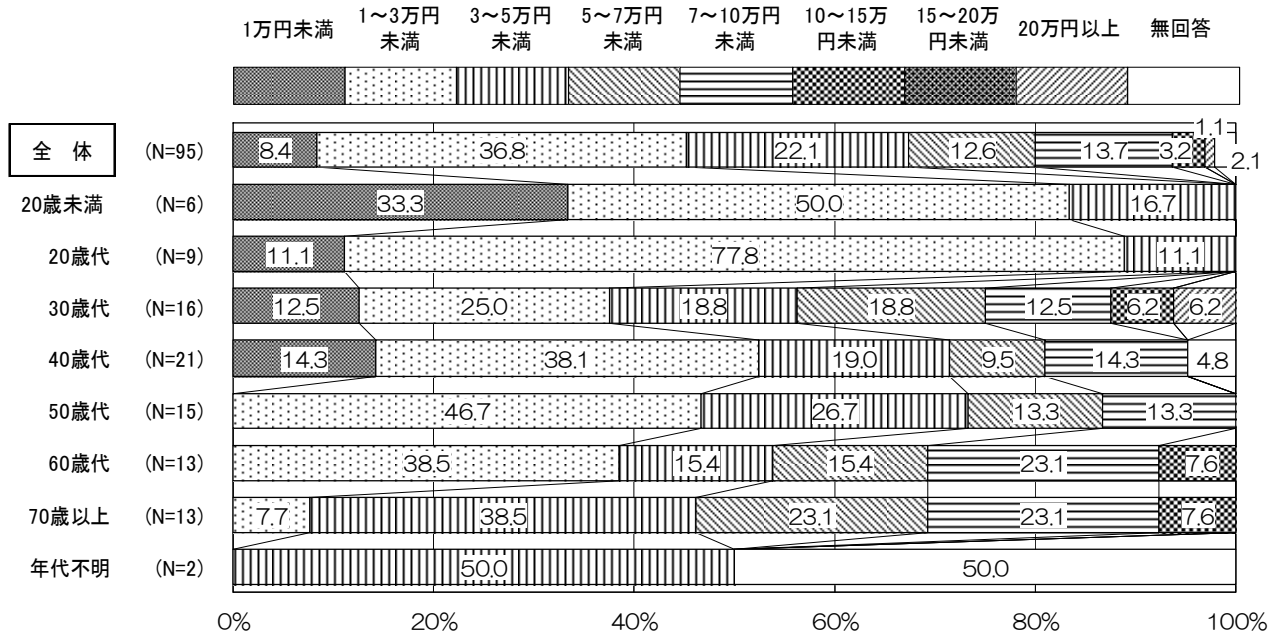
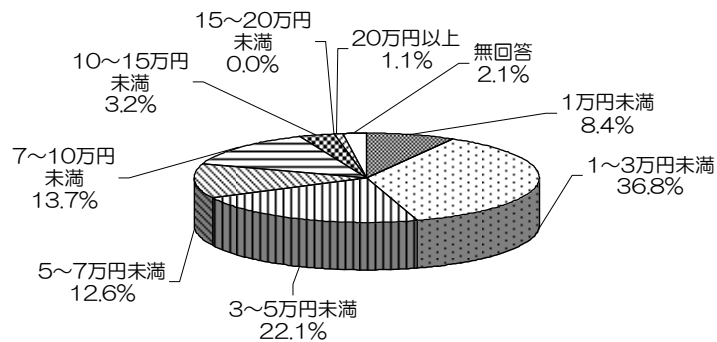


その他：雑貨

- ・九州新幹線を利用した買物品目は、「身回り品」が68.4%と最も高く、次いで「高級衣料品」が51.6%となっている。

1回の利用で最高いくらぐらい買物をしましたか。

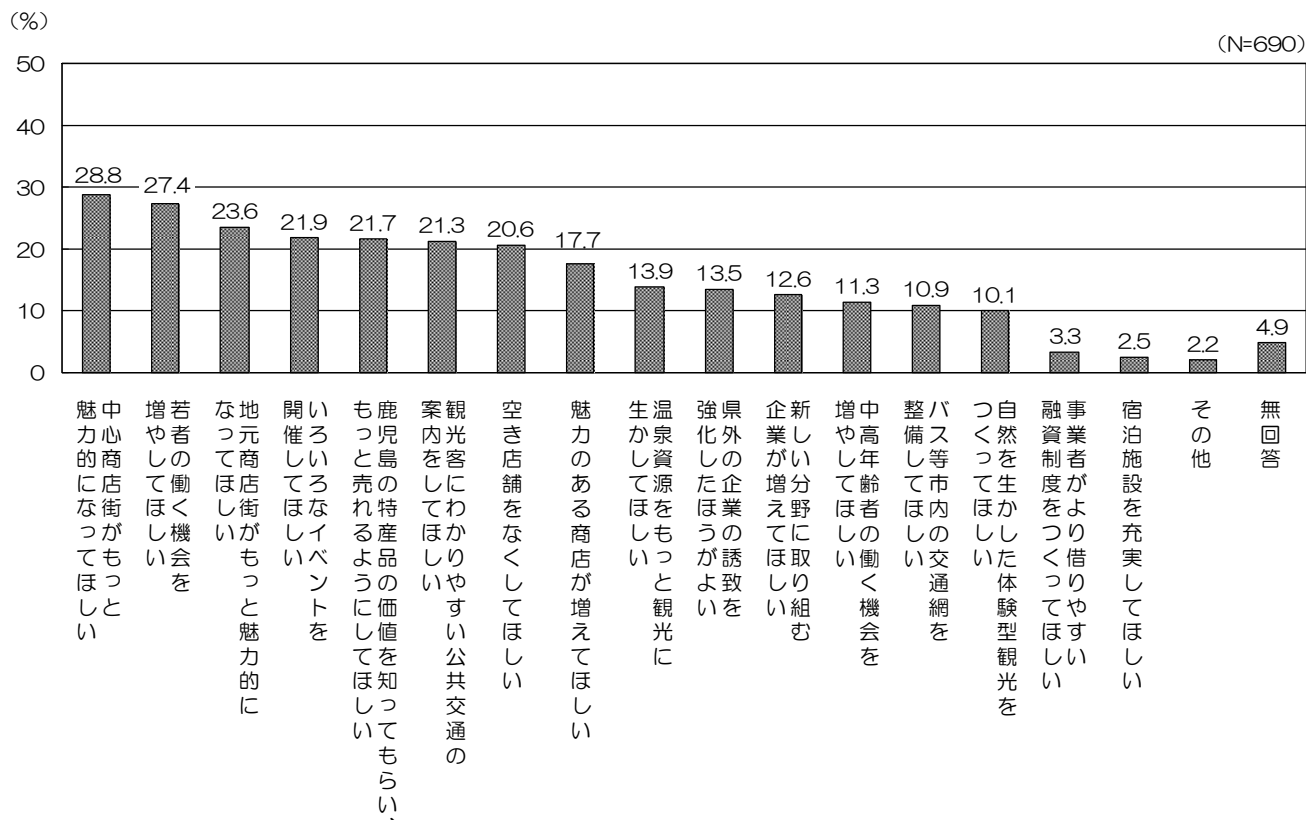
九州新幹線を利用した買物の購入金額



・買物の購入金額では、「1~3万円未満」が4割弱と最も多く、全体的には5万円未満までの購入が67.3%を占める。年代別にみると、30歳代を境に購入金額5万円未満と以上の割合の差が顕著に現れる。

問4.九州新幹線の開業効果を鹿児島市のまちづくりに生かすための施策として、どのようなことを要望されますか。(3つ以内)

九州新幹線の開業効果を鹿児島市のまちづくりに生かすための施策



その他：食文化のアピールをもっと強化。  
 バス等の運転士のマナーの向上。  
 新幹線の停車駅の増設。  
 障害者もわかりやすい公共交通、観光。  
 首都圏の中心にある、大型商業施設の参入。  
 観光名所の増加。  
 限定品を作る。  
 街の美化。降灰の除去。

・開業効果を生かすための施策としては、「中心商店街がもっと魅力的になっほしい」(28.8%)、「若者の働く機会を増やしてほしい」(27.4%)、「地元商店街がもっと魅力的になっほしい」(23.6%)が多くなっている。

問5 . 九州新幹線に関する鹿児島市への意見・要望等

- ・ 若い人たちが遊ぶ場所が限られているため、もっと遊園地やショッピングモールを造ったら、観光客や若い人が増えると思う。
- ・ 新幹線効果が中央駅中心になっているように思える。谷山地区は空洞化しているように思える。
- ・ 中央駅の特産品店の充実。福岡等は駅で買い物が済む（お土産も）のでわくわく感がある。
- ・ 駅までの公共交通機関の利用が難しく、車を利用するため、駐車場を造ってほしいです。
- ・ 鹿児島をアピールして鹿児島市を利用するのはもちろんだし、鹿児島県全体、霧島、指宿、大隅半島、離島も含めて全体的に売り出して利用者を増やしてもらいたい。
- ・ 新幹線停車自治体連携による県内観光客誘致、逆に熊本県、福岡県と連携、国内海外からの九州への観光客誘致。九州新幹線に伴う料金設定（駅駐車料金、テナント料、市営バス等）を下げることで集客確保、JRとのタイアップ、PR企画の検討。
- ・ 市として、九州新幹線に対しどのようなアプローチをしているか、あまり知りません。もう少し「市として新幹線と連携し、このようなことをしています!!」とアピールされてもいいのかなぁと思います。
- ・ 自然と温泉と食の文化と人の優しさが多大にある、わが鹿児島です。新幹線の全線開業で多くの人々が来鹿しています。魅力ある街づくりに特別取り組むチームを開設して発展してほしいです。
- ・ 日本最南端の特色をアピールする。南国鹿児島のイメージアップを図るため、亜熱帯植物を利用した自然や空間を生かして四季を彩るようなイメージアップを図ることにより、観光客の増加が見込まれる。鹿児島にどうして多くの人を呼び込み、関心を高めるかがキーポイントでは？
- ・ 天文館はパチンコ屋が多かったり、空き店舗が多かったり集客力がなく、人が集まり、購買力をかきたてるファッションビルや鹿児島の食がわかる、福岡で言えばソラマチのようなビルがあると、そこに行けば食、買い、遊ぶが一緒になり、県外客、県内客も集客できるのではないかと思う。
- ・ 県外企業の参入をいやがる傾向にあるが、今は昔と違い、インターネットや流通の便利さで都会と地方の距離がなくなっている。だから今都会で人気のあるものをすぐ手に取ることも出来る世の中にあって、その都会の力を逆に借りて地元も盛り上がっていったらいいのでは？そしてもう一つは県内の企業の都会進出もうれしいことだが、これだけは県内ではか買えない、何か付加価値を付けて売る商品もあっていいと思う。
- ・ 中央駅周辺の渋滞緩和（パークアンドライドの整備）や周辺商業施設の駐車場への進入、退出のルート整備をしてほしい。
- ・ 県外の利用者が中央駅で下車しても東口薩摩の群像、西口薩摩切子の展示などを見る人が少ない。もっと関心を高めることを考慮してほしい。
- ・ 新幹線の最終着に合わせた市営バスがほしい。
- ・ 観光バスの時間をもっと増やしてほしい。
- ・ 県外の客を問わずお客さんに対して、商店街の人たちを始め、県民、市民の1人1人が言動やマナーに注意して親切に対応すべきではないでしょうか。マナーの向上に尽力してほしい。
- ・ 私の自宅周辺ではまだ煙草の吸い殻、から弁当箱の投げ捨て、犬のフンの未処理等があります。これらの防止のために条例を作してほしい。
- ・ 市外からの乗り継ぎを便利にしてほしい。
- ・ 天文館にお土産屋さんみたいなのがあってもいいかも。

- ・ 地元の商店街にも目を向けて活気づけてほしい。若者が地元で働く意欲が出るようもっと鹿児島  
島の良さをアピールしてほしい。
- ・ 大型観光バスが停まる駐車場が天文館には無い。
- ・ 中央駅が出来たため、元の鹿児島駅が遠くなったので便利良くなってほしい。
- ・ 中央駅付近の地下街を充実させたら良いのではないのでしょうか？
- ・ 中央駅からの観光地へのアクセスをもっと充実させたら鹿児島も素晴らしい観光ができる県  
としてアピールできると思います。観光には本当に交通の便が大事だと思います。
- ・ 海を利用した施設（観光・レジャー）を造ってほしい（駅からの利用。）
- ・ シティービューのように、観光客向けに各港への循環バスがあると便利だと思う。
- ・ 鹿児島から利用する人はいても、新幹線を利用して鹿児島へ来る人は少ないと思います。観光  
地を増やすのもいいですが、今ある観光地をまだまだ充実させることも必要だと思います。ホ  
テル一体型のテーマパークとかも良いですね。
- ・ 福岡市街地のバスのように 100 円バスを充実させてほしい。
- ・ 若い方が好むお店などが多いので、幅広い年齢層をターゲットにした店が、もっと増えると良  
いと思います。
- ・ 新幹線を利用して鹿児島県に訪れた観光客にもわかりやすいマップを作ったら良いと思いま  
す。各年層に合わせた情報や家族向け、カップル向け、友達と来た人向け、高齢の方向けなど  
色々な種類を用意したり、そこを普段利用している人の口コミ情報も載せたりすると良いと思  
います。
- ・ 屋外遊びや観光が多いので、雨の時に屋内遊びの観光が少なくて予定変更しにくい。もっと屋  
内テーマパークのような施設を増やしてほしい。
- ・ 特に中央駅前のバス、市電の案内板をもっと見やすく、大きな文字で表示してほしい。
- ・ 中央駅前で、空港行きバス乗り場、市電乗り場等尋ねる人の多いことに驚いた。電車乗り場は  
交番で見えない。1階地下入口に観光案内が必要なのでは？
- ・ 旅行者が、桜島に見える公共空間で足を留め、思い出に残る印象が続くのは、快適な環境と人。  
木陰、涼の確保に加えて、大道芸や似顔絵描きの人などが恒常的に自発的に鹿児島市内の公共  
の場で活動しやすい環境を作り、それを人々に広めていくことで、寛ぎの空間を楽しむことが  
できるのではないかと。また行ってゆっくりしたいと思うかごしま。
- ・ 中央駅から動物園線の市営バスがない。
- ・ 高齢者の雇用問題を解消するためにも、高齢者の働く機会を増やしてほしい。
- ・ 始良市では、始良ビューという低価格で始良市を観光できるバスが、予約をとれないほど人気  
を集めている（鹿児島市発着）。鹿児島市も、同じようなことが地域住民のみならず観光客に  
もいいのでは？高齢者にも金銭的にも身体的にもやさしいと思います。
- ・ 県外旅行者にとって、鹿児島の植物など珍しいものもあると思われる。公園等の植栽樹名など  
の表示も、是非お願いしたい。
- ・ 天文館方面に歩く時、信号待ちが多くてスムーズに歩けない。もう少し地下道を整備すべき。
- ・ もっと他県の観光客が1泊以上して鹿児島を観光したくなるようなイベントや街づくりをして  
ほしい。そうすることで鹿児島の活性化にも、若者の就職先も増えることにも繋がると思う。
- ・ 路面電車等で、ドルフィンポート等に直接行けるよう延伸すべき。観光客も増えると思う。
- ・ 桜島がとても良い観光資源だと思いますが、橋を造り便利良くして、観光客を呼んで利用でき  
ないのでしょうか？

### 3. 新幹線利用者（県外居住者）

#### 1. 調査概要

[対象者] 新幹線利用者（県外の居住者）

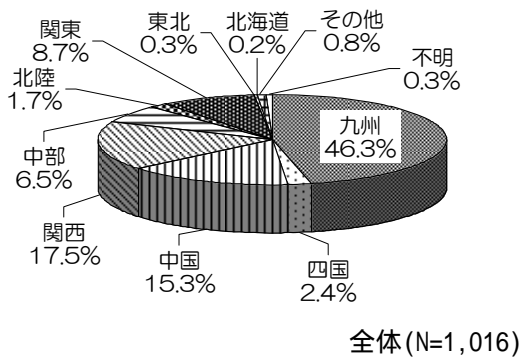
[対象者数] 1,016件

[抽出方法] 鹿児島中央駅の新幹線改札口を入った待合スペース付近にて、九州新幹線乗客から無作為抽出

#### 2. 調査結果

##### 問1. 回答者属性

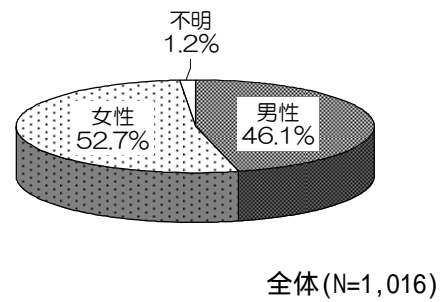
#### 居住地



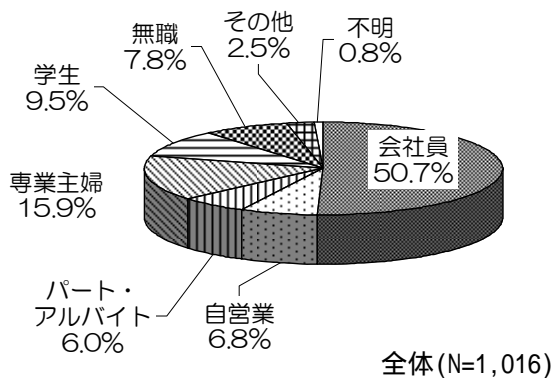
その他居住地：

オーストリア、スイス、フランス、  
台湾、イギリス

#### 性別



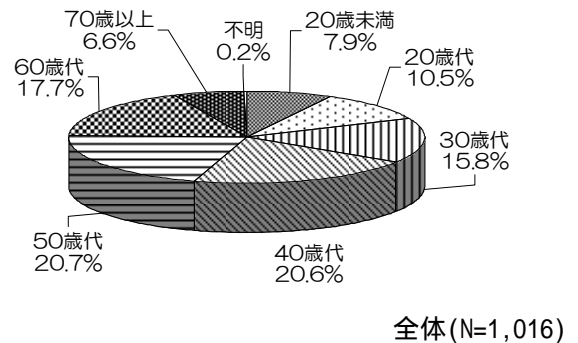
#### 職業



その他職業：

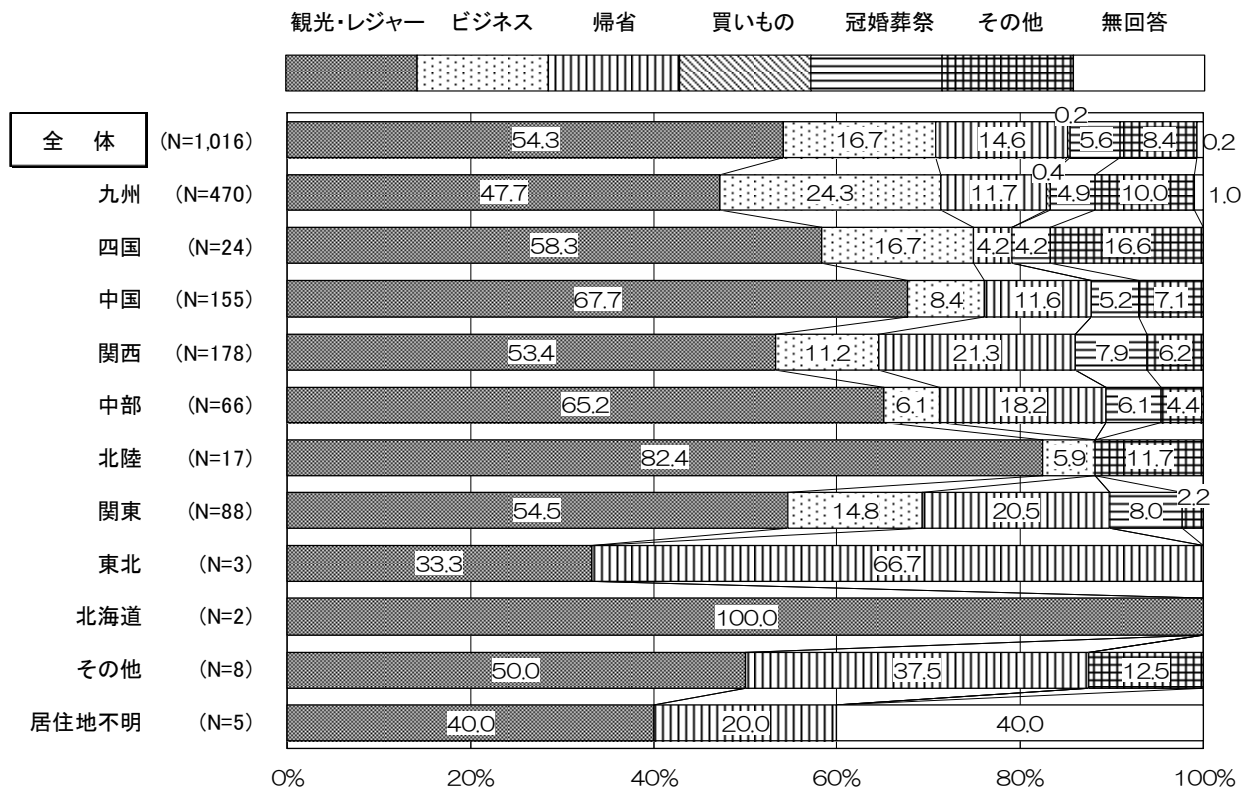
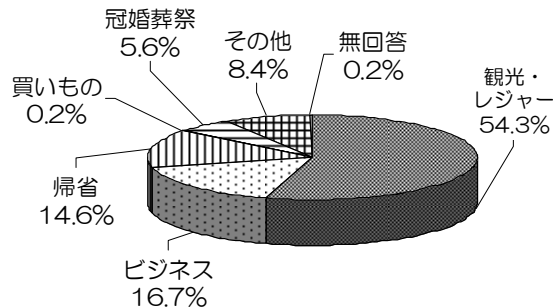
看護師、会社役員、薬剤師、  
茶道教授、農業 など

#### 年齢



問2．九州新幹線の全線開業について  
 (1) 訪問の目的を教えてください。

鹿児島市を訪れた目的



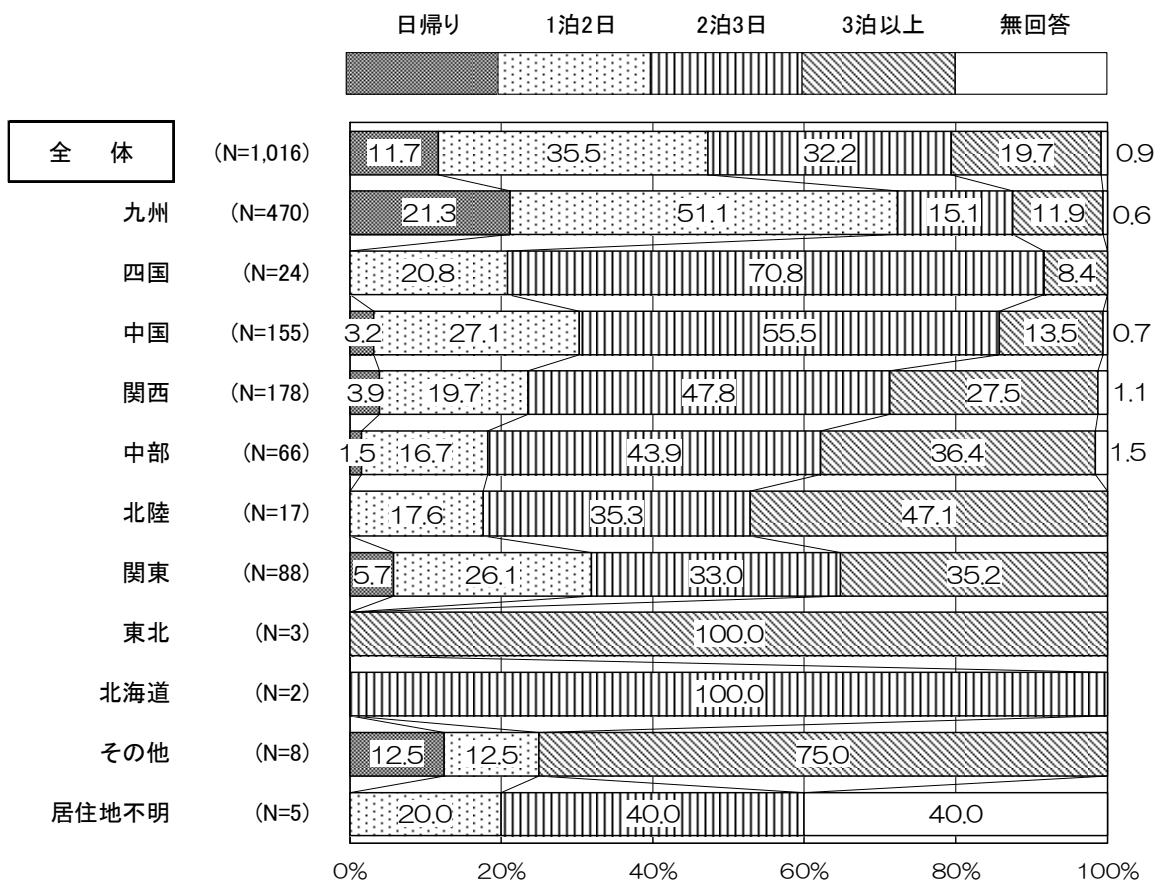
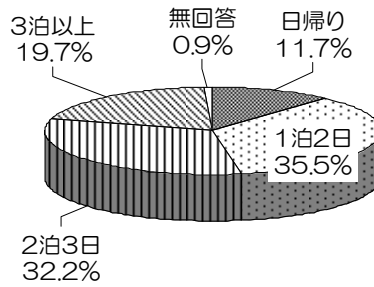
その他：合宿、試験、  
 オープンキャンパス、研修会

・鹿児島市を訪れた目的は、「観光・レジャー」が最も多く 54.3%、次いで「ビジネス」(16.7%)、「帰省」(14.6%)となっている。



(2) 滞在日数を教えてください。

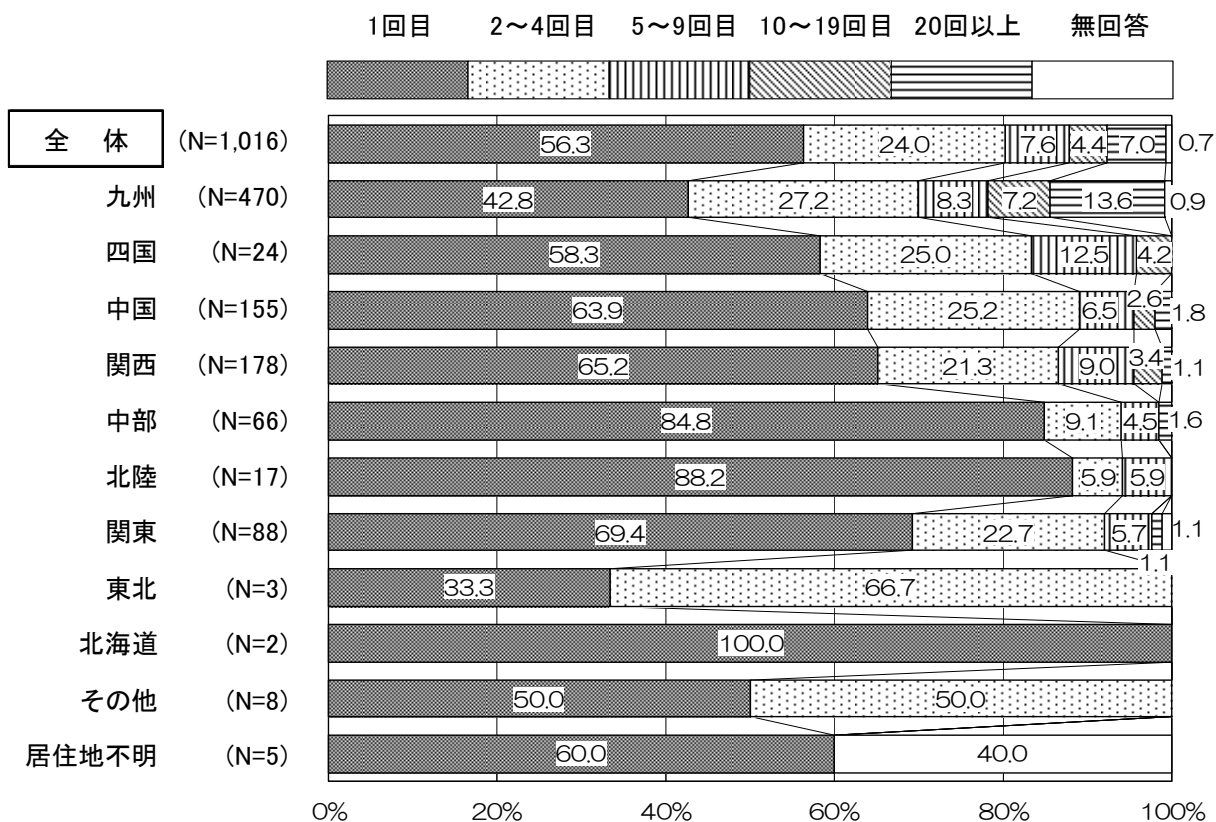
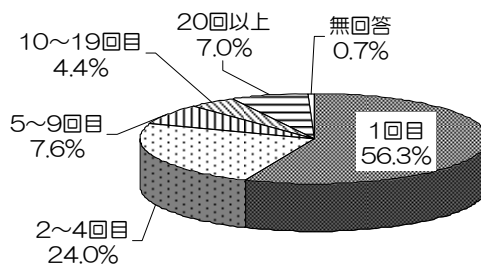
**鹿児島市での滞在日数**



・鹿児島市での滞在日数で、九州内からは「1泊2日」までが72.4%を占めており、「日帰り」の21.3%も注目される。九州外からは「2泊3日」以上の割合が増える。

(3) 今回の鹿児島訪問は、全線開業した九州新幹線を利用して何回目の訪問ですか。

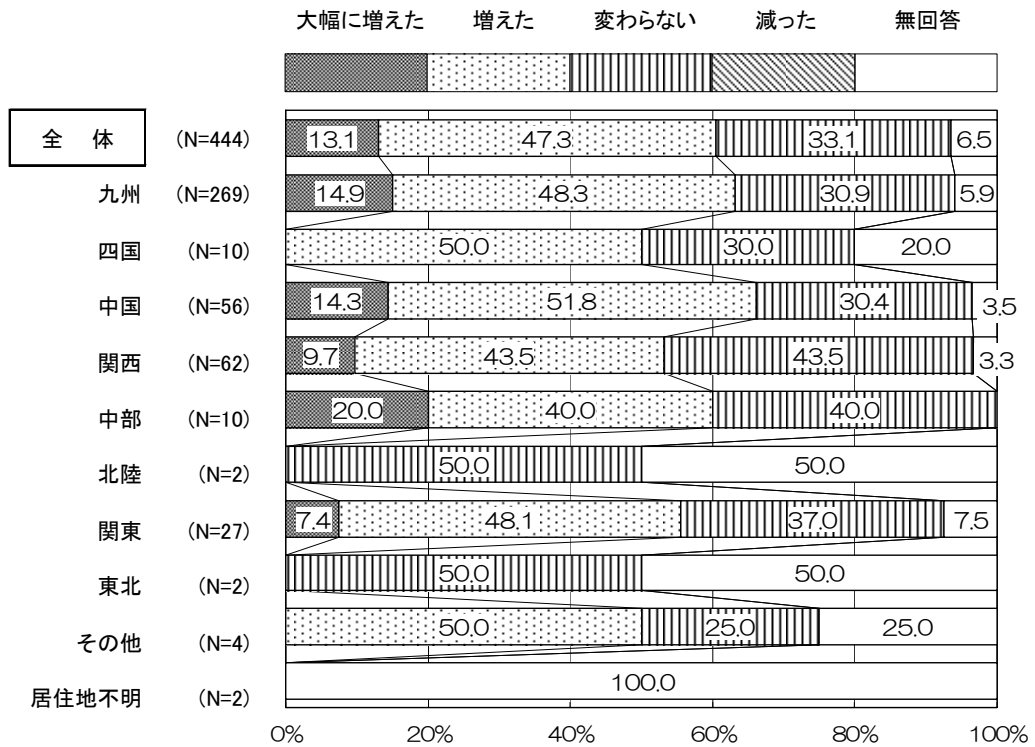
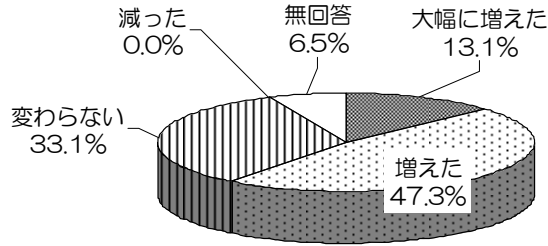
九州新幹線全線開業による鹿児島への訪問回数



・全線開業による鹿児島への訪問回数は、「1回目」が56.3%と多く、次いで「2~4回目」が24.0%となっている。

(4)九州新幹線が全線開業してから、鹿児島市に来る訪問頻度に変化はありましたか。  
 (3)で「1回目」以外を回答された方への質問

九州新幹線全線開業による鹿児島への訪問回数の変化

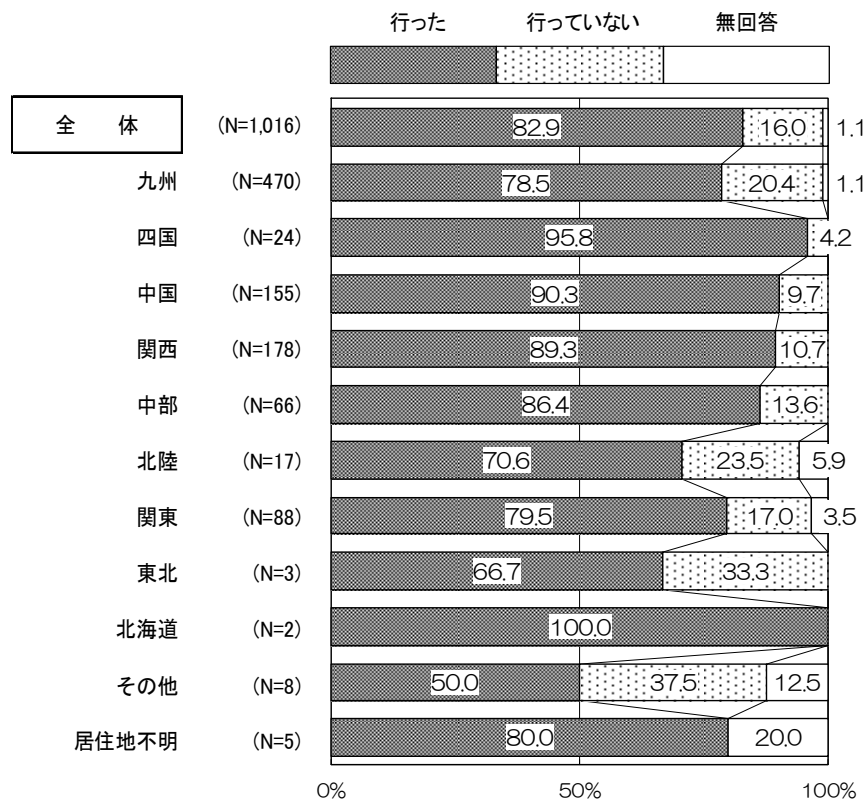
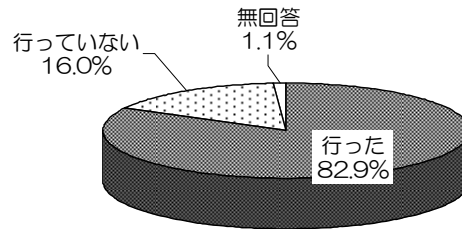


・訪問回数の変化では、「増えた」(大幅に増えた、増えた)が60.4%であるのに対し、「減った」との回答はない。

問3．鹿児島でのお買物行動について

(1) 鹿児島でお買物に行かれましたか。

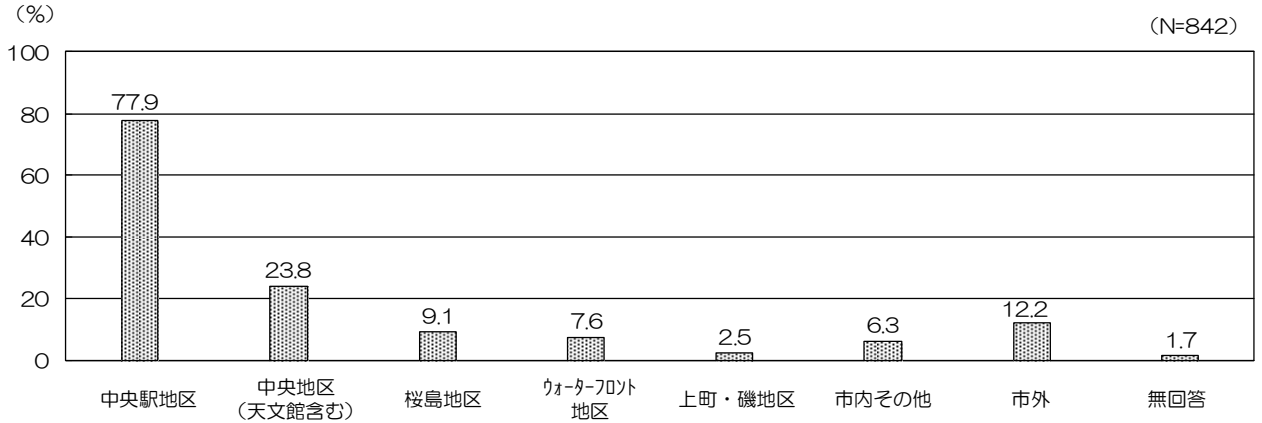
買物の有無



- ・鹿児島での買物の有無では、「行った」が82.9%、「行っていない」が16.0%であり、新幹線利用者の多くが買物行動をとっている。

(2) どちらでお買い物をされましたか。(複数回答)

購入場所



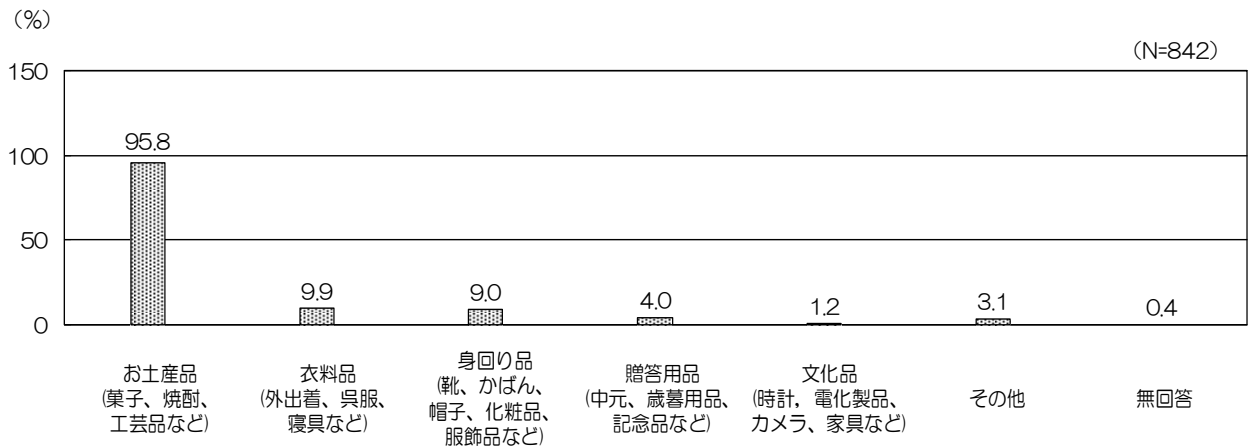
市内その他：コメントなし

市外：指宿市、霧島市、屋久島

・購入場所では、「中央駅地区」が77.9%と突出している。

(3) 何を買いましたか。(複数回答)

購入品



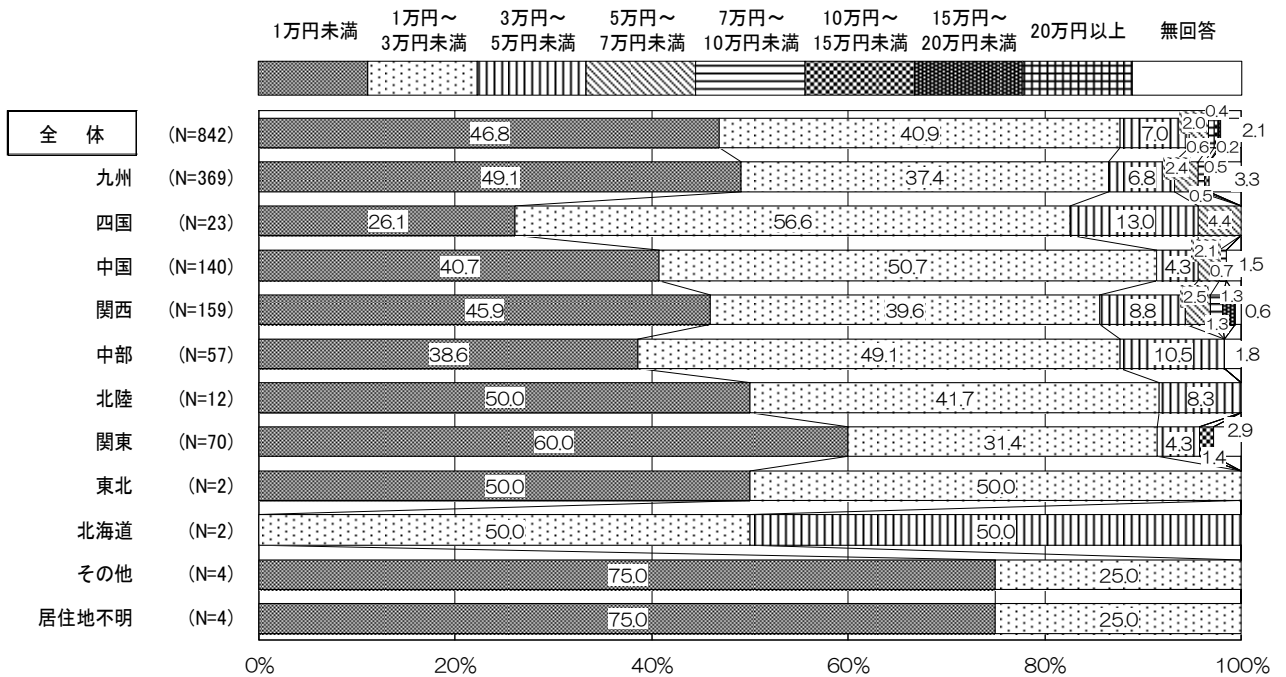
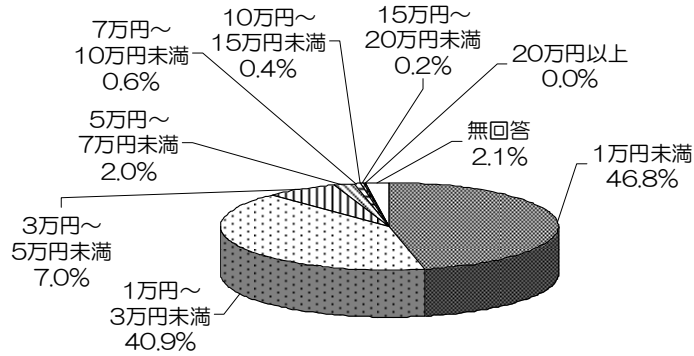
その他：食品、飲料水、

登山用品、キーホルダー関係など

・購入品では、「お土産品」が95.8%と突出している。

(4) お買い物の購入金額はどのくらいでしたか。

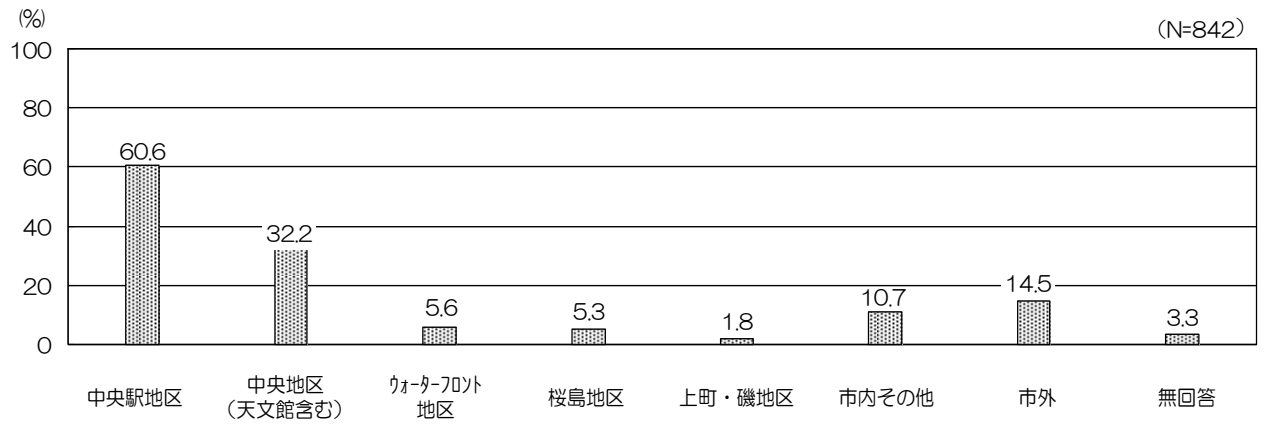
**購入金額**



・購入金額では、「1万円未満」で46.8%、「1万円～3万円未満」で40.9%と、両方で9割弱を占める。

(5) どちらでお食事をされましたか。(複数回答)

食事をした場所



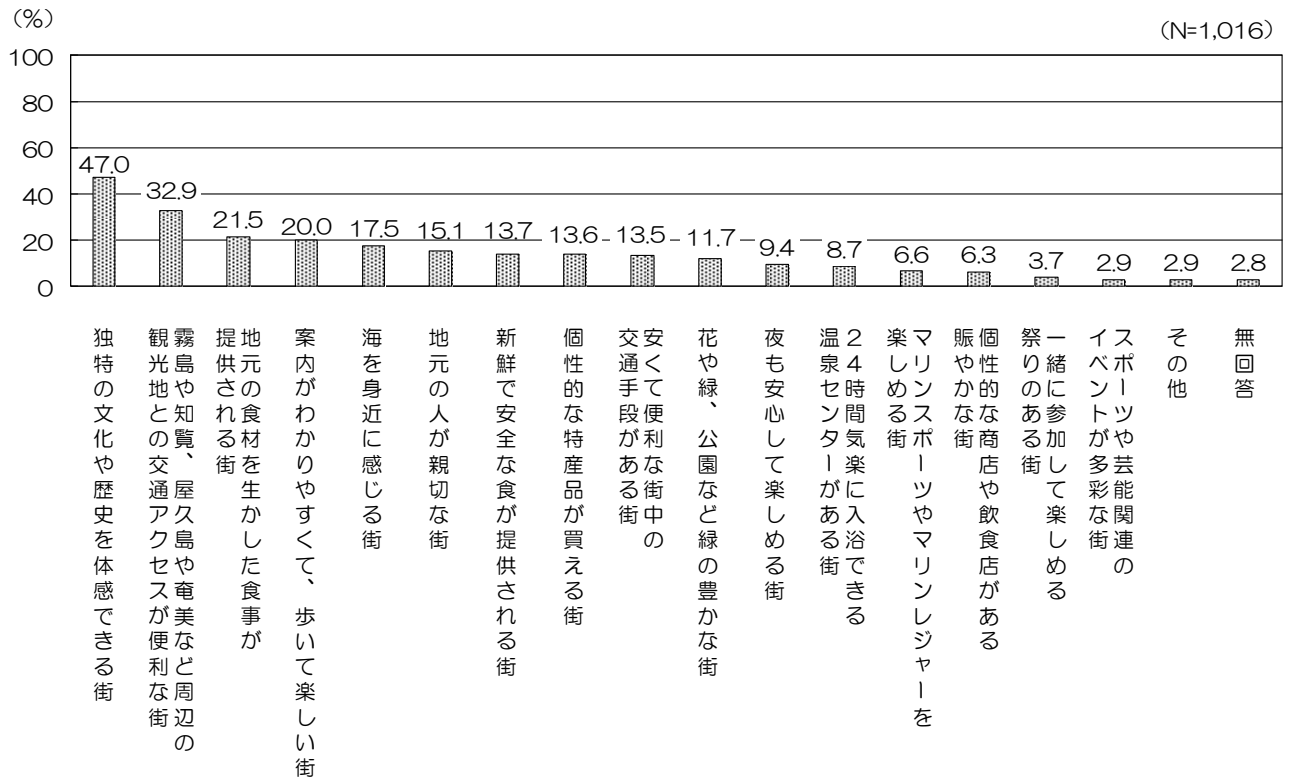
市内その他：市内のホテル

市外：南九州市、日置市、屋久島

・食事をした場所では、「中央駅地区」が60.6%と最も多く、次いで「中央地区」の32.2%となる。

問4．あなたは、鹿児島市がどのような街になれば、訪れる回数が増えると思いますか。  
（3つ以内）

鹿児島市への訪問回数が増えるための条件



その他：降灰対策。

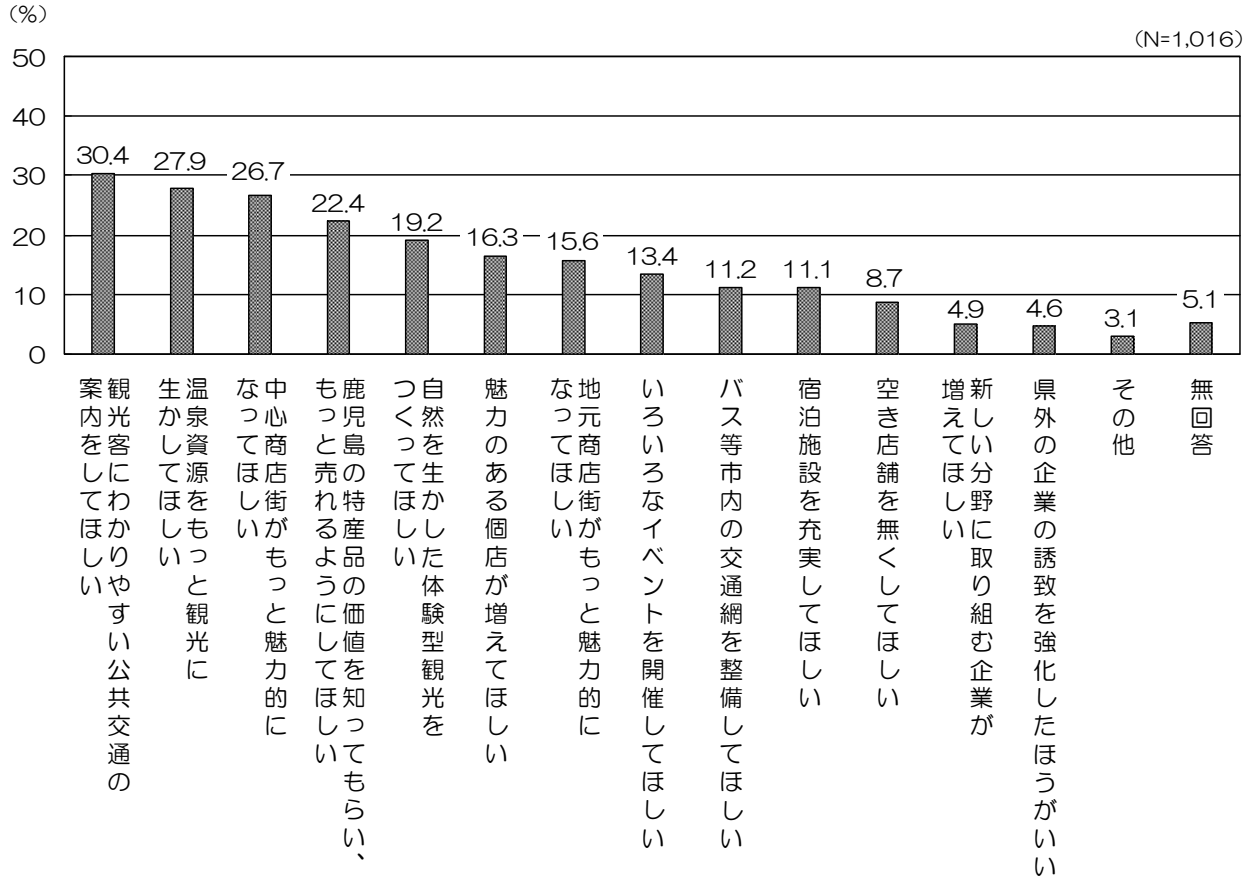
- 観光等用の HP があると有難い。
- 川遊びが安全に出来るようにしてほしい。
- 交通費を安くしてほしい。
- 温泉施設を充実してほしい。

- ・鹿児島市への訪問回数が増えるための条件としては、「独特の文化や歴史を体感できる街」（47.0%）、「霧島や知覧、屋久島や奄美など周辺の観光地との交通アクセスが便利な街」（32.9%）、「地元の食材を生かした食事が提供される街」（21.5%）が、多くなっている。



問5．九州新幹線の開業効果を鹿児島市のまちづくりに生かすための施策として、どのようなことを要望されますか。（3つ以内）

鹿児島市のまちづくりに生かすための施策



その他：住んでいる人が便利な方がいい。

温泉施設の充実。

歴史的な遺産の特徴を生かした観光。

地方へのアクセスの利便性。

観光地等の割引チケット。

- ・鹿児島市のまちづくりに生かすための施策では、「観光客にわかりやすい公共交通の案内をしてほしい」が30.4%と最も高い。それに続いて、「温泉資源をもっと観光に生かしてほしい」(27.9%)、「中心商店街がもっと魅力的になつてほしい」(26.7%)となっている。

問6 . 九州新幹線に関する鹿児島市への意見・要望等

- ・ 噴火による渋滞で観光をあきらめた。降灰がどのように観光に影響するのか、情報がほしい。
- ・ 観光案内（指宿）がわかりやすく、新しい発見が出来た。
- ・ 鹿児島の魅力があまり感じられなかったので、わかりやすい店の案内があったら良いと思った。
- ・ 天文館、中央町、ともにいい意味で競い合って魅力ある街を作ってほしい。
- ・ アウトレットモールがあれば集客ができるのではと思います。
- ・ 観光のコースが、もっとコンパクトにまとめられて回れるようにしてほしい。
- ・ 他県との連携がないので深めてほしい。
- ・ 灰の処理をしっかりとしてほしい。
- ・ 遊園地などの施設があれば良い。指宿滞在で子供にも物足りなかった。
- ・ 駅周辺の駐車場の案内がほしい。駐車場が少ない。
- ・ 市内の温泉施設を充実してほしい。
- ・ 水族館に常駐のタクシーが無い。不便。
- ・ 鹿児島の名産とか、気軽に買いに行けたら良いと思う（博多からなので）
- ・ 朝市を活性化させて観光に繋げてほしい。
- ・ 子供が行って楽しい場所を増やしてほしい。水族館が楽しかった。
- ・ 先を見通して魅力のある街づくりを考えないと、リピーターは減少する。
- ・ 階段（身障者の方）を一部スロープにしてほしい！！
- ・ 路線案内のアプリを作ってほしい。
- ・ 歴史、文化を大切に。何でもかんでも新しくしないでほしい。
- ・ 交通情報を、詳しく知る方法があれば良いと思う。
- ・ 赤ちゃんのおむつ替えの場所がほしい。
- ・ 色々特産品を買いたいので、そんな場所やお店を増やしてほしい。
- ・ 電車やバスの乗降の際の、運転手改札がスローすぎて困る。
- ・ 全国的に、もっと鹿児島県の良いところをPRしてほしい。
- ・ ビジネスホテルにも温泉を利用した入浴設備がほしい。
- ・ 道路の道幅が狭い。標識が見にくい。
- ・ 駅前の各観光地への案内をわかり易く。駅に（コンコース）観光案内の人が欲しい。
- ・ 中央駅前の、例えば市電のアクセスが不便。地下通路の利用がやや不便。
- ・ 個性を生かしたまちづくりを望みます。お土産も、もう少し個性を生かしたものが出来ませんか？
- ・ 温泉を観光にもっと活用した方が良いと思います。地元の人しか利用されていないように思うので、宣伝したら良いと思います。
- ・ 桜島の観光が、なかなかタクシー以外では出来なかったなので、バスを増やしてほしい。
- ・ 暑い季節は、日よけできるコーナーがあると良いかなと思う。地元のお祭りがあればそれも宣伝してはどうかと思う。
- ・ 市内観光バス便を増やしてほしい。

## 4. 事業者

### 4-1. 市内事業者

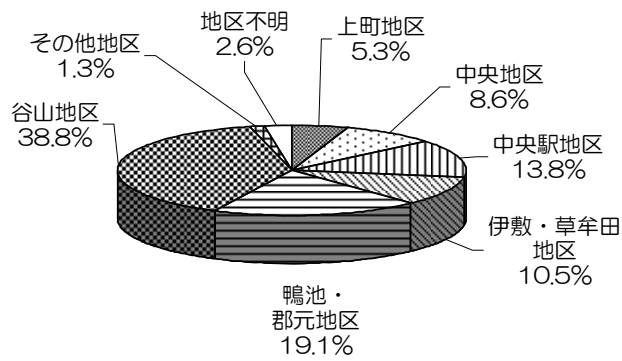
#### 1. 調査概要

[対象者]	市内に本社のある事業者
[対象者数]	250件
[抽出方法]	市内の事業者
[回答数]	152件
[回答率]	60.8%

#### 2. 調査結果

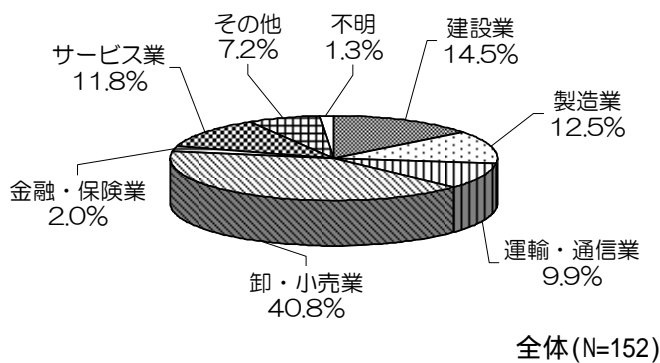
##### 問1. 回答者属性

#### 本社の所在地

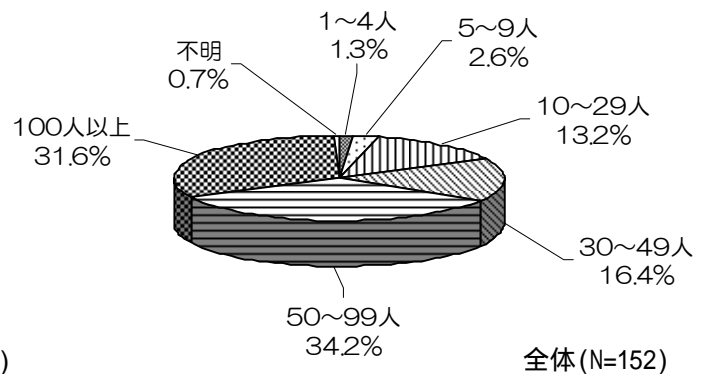


その他地区は、吉田、桜島、喜入、松元、郡山地区の合計

#### 業種



#### 従業員数



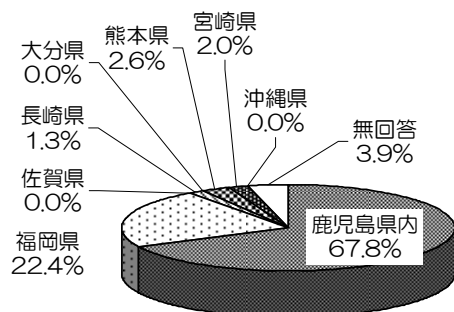
#### その他の業種

- ・ガス事業、再生資源卸売業、システム開発、船舶賃貸業など

問2. 現在、貴事業所は九州内のどこの地域と多く行き来がありますか。  
多いと思われる地域2か所以内について記入ください。

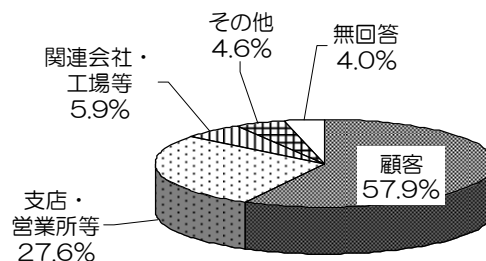
1か所目

地 域



全体 (N=152)

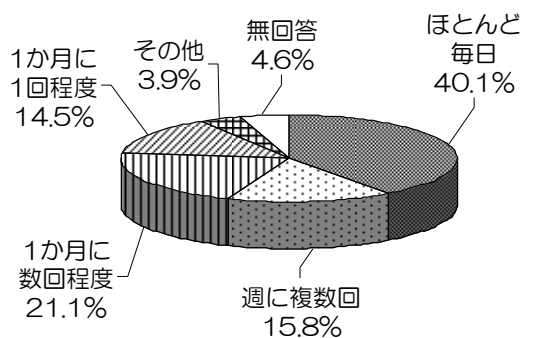
訪問先



全体 (N=152)

その他訪問先  
・研修、会合

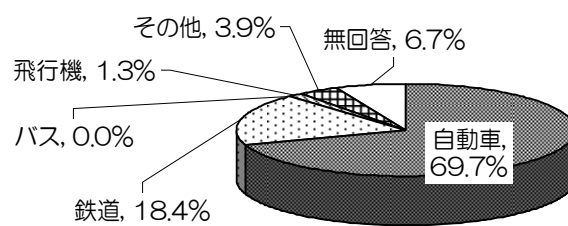
訪問頻度



全体 (N=152)

その他：数か月に1回  
年10回程度

利用交通機関

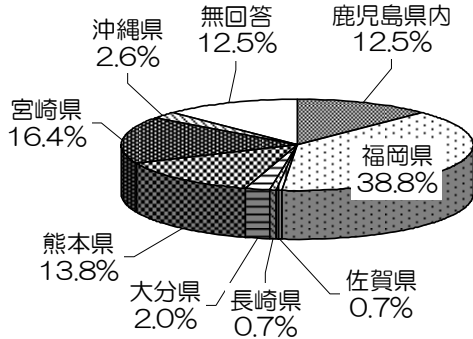


全体 (N=152)

その他：フェリー  
社用車

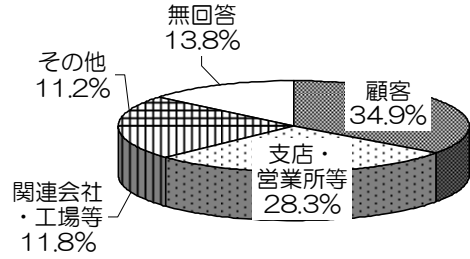
2 か所目

地 域



全体 (N=152)

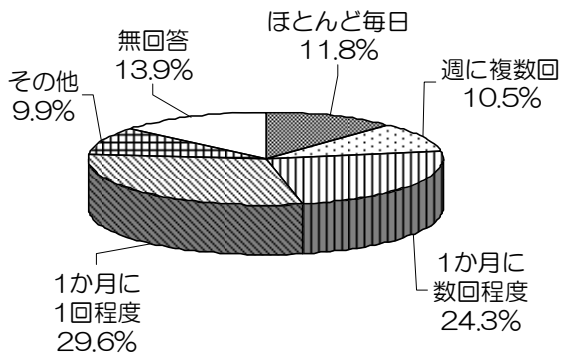
訪問先



全体 (N=152)

その他：仕入れ先  
会合  
同業他社

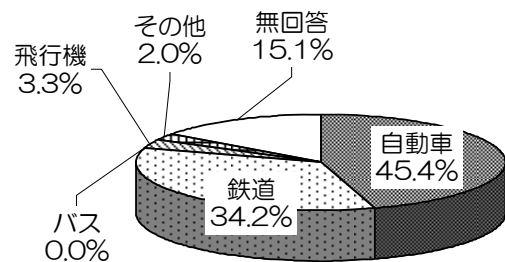
訪問頻度



全体 (N=152)

その他：数か月に1回  
2~3か月に1回程度  
年に数回

利用交通機関



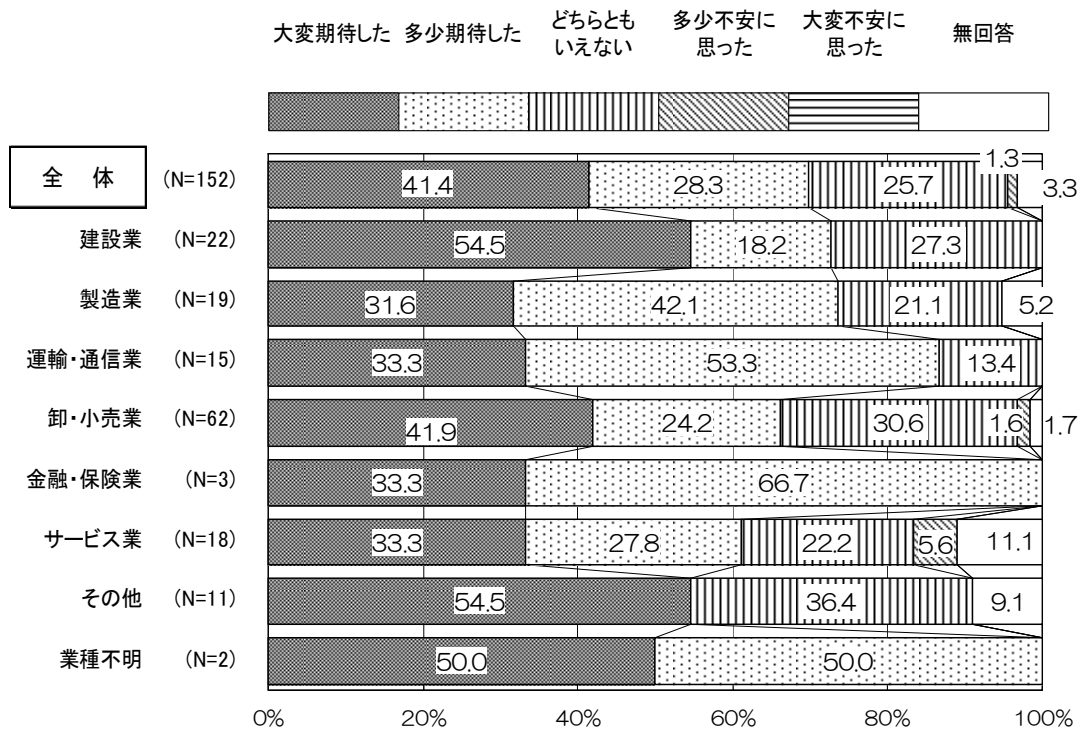
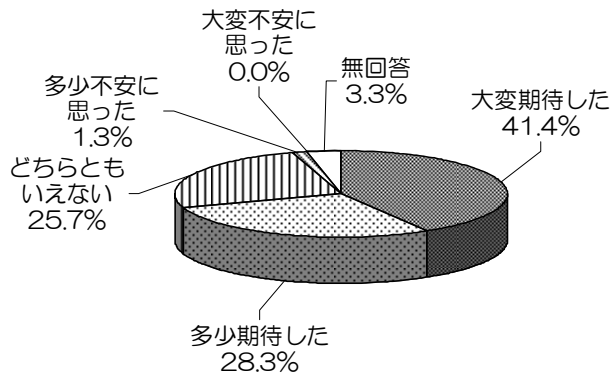
全体 (N=152)

その他：フェリー  
社用車

問3.九州新幹線について

(1)九州新幹線の全線開業に対して、  
どのように思われましたか。

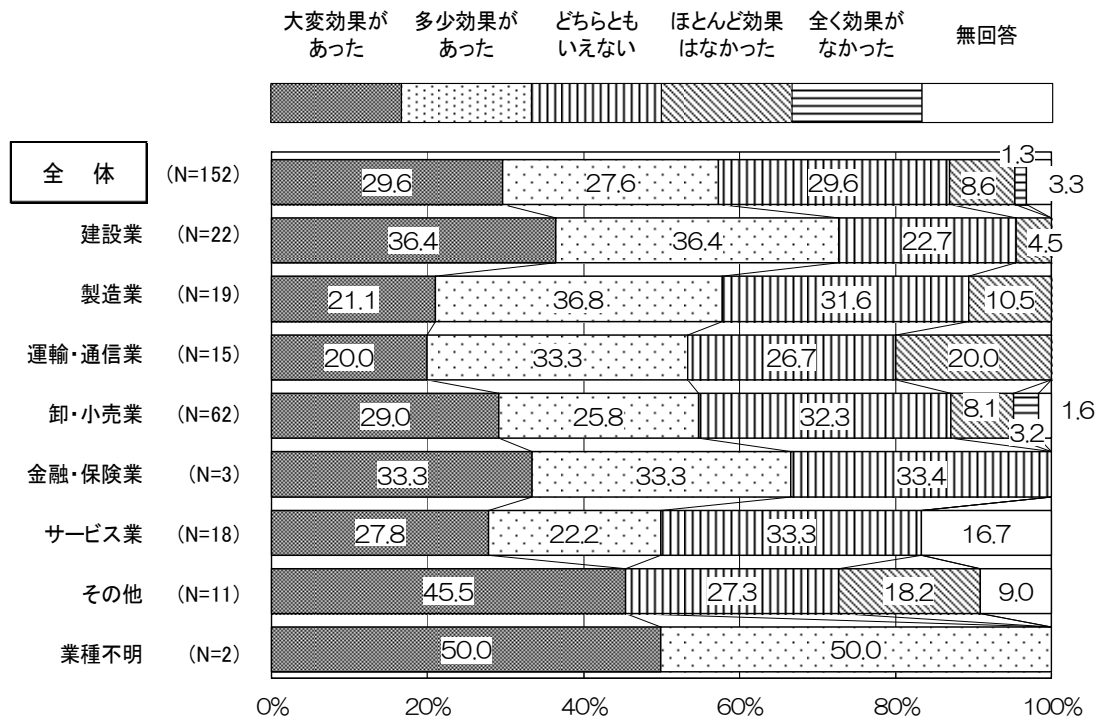
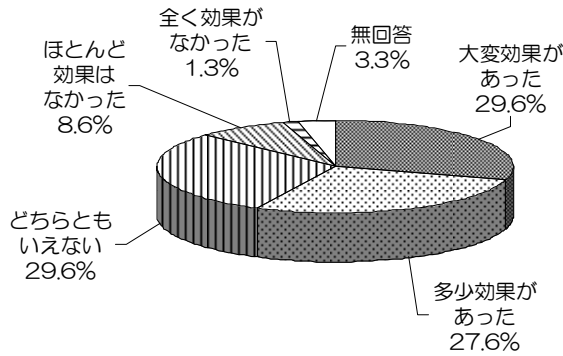
九州新幹線の全線開業に対する期待度



・市内事業者の全線開業に対する期待度では、「大変期待した」が 41.4%、「多少期待した」が 28.3%となっており、「不安に思った」（多少不安に思った）の 1.3%を大きく上回っている。業種別では特に建設業で「大変期待した」が 54.5%と最も期待度が高かった。

(1)九州新幹線の全線開業に対して、  
どのような結果となりましたか。

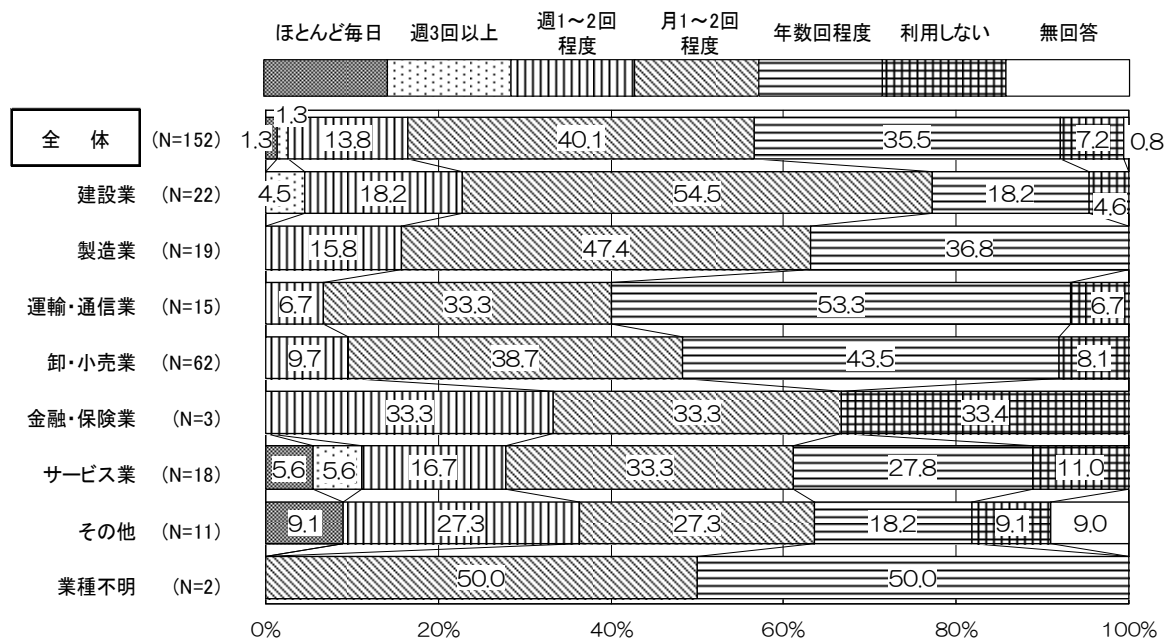
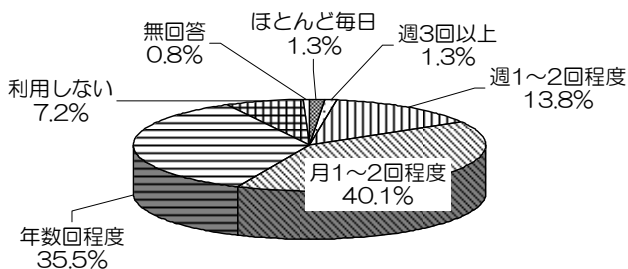
九州新幹線の全線開業の効果



- ・全線開業の効果では、「大変効果があった」(29.6%)、「多少効果があった」(27.6%)の両方で57.2%となっているのに対して、「全く効果がなかった」(1.3%)、「ほとんど効果はなかった」(8.6%)の両方で9.9%と低い結果を示した。

(2) 新幹線全線開業後、貴事業所ではビジネスで新幹線をどのくらい利用されていますか。

九州新幹線の全線開業による新幹線の利用頻度

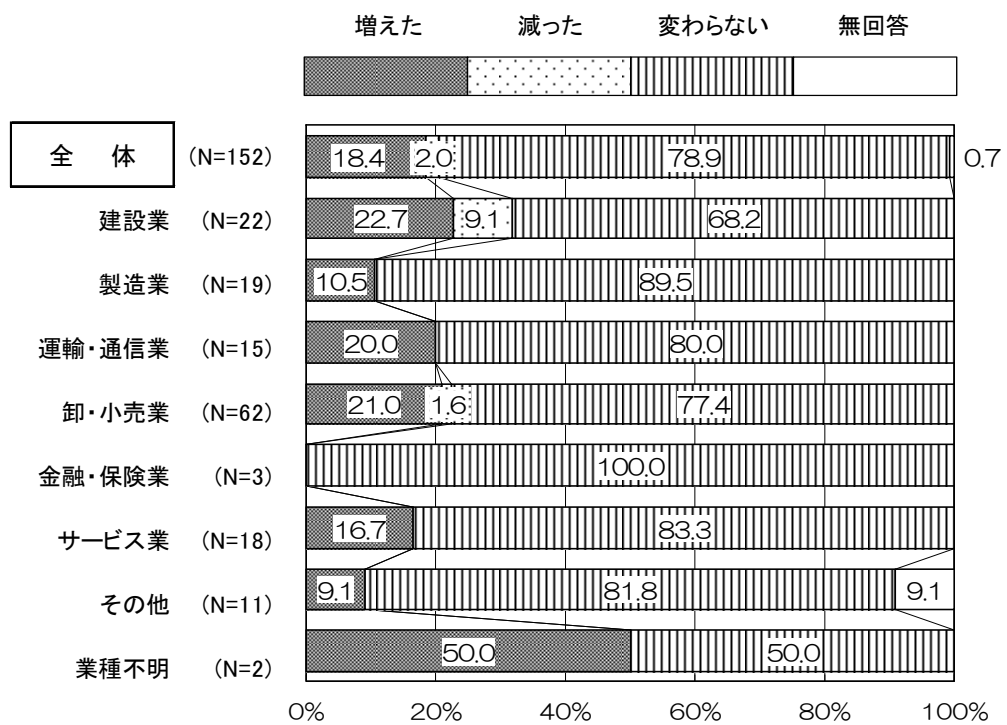
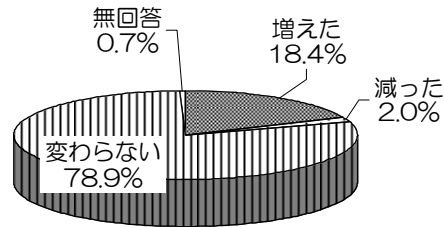


・新幹線の利用頻度では、「月1~2回程度」が最も多く40.1%であり、次いで「年数回程度」(35.5%)の順となっている。



(3) 新幹線全線開業後、貴事業所では出張頻度に変化はありましたか。

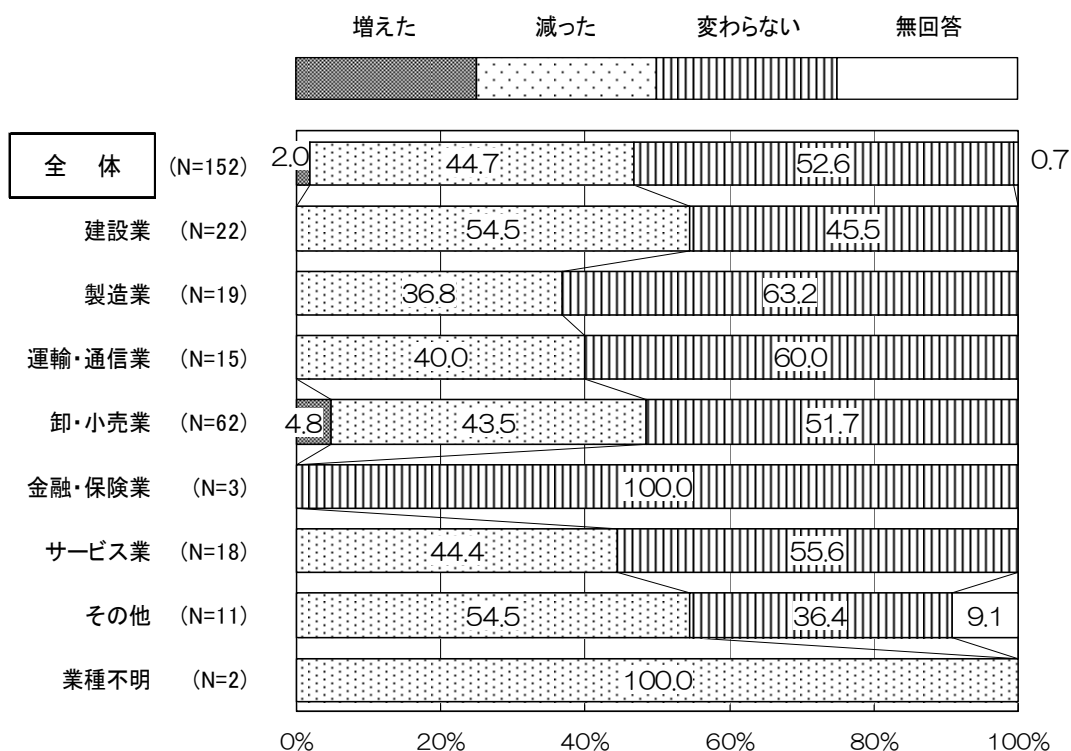
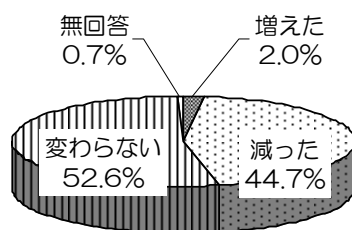
九州新幹線の全線開業による出張頻度の変化



・出張頻度の変化では、「変わらない」とした回答が最も多く、約8割を占めた。業種別で見ると、「減った」とする回答が建設業(9.1%)と卸・小売業(1.6%)のみであった。

(4) 新幹線全線開業後、貴事業所では宿泊日程に変化はありましたか。

九州新幹線の全線開業による宿泊日程の変化

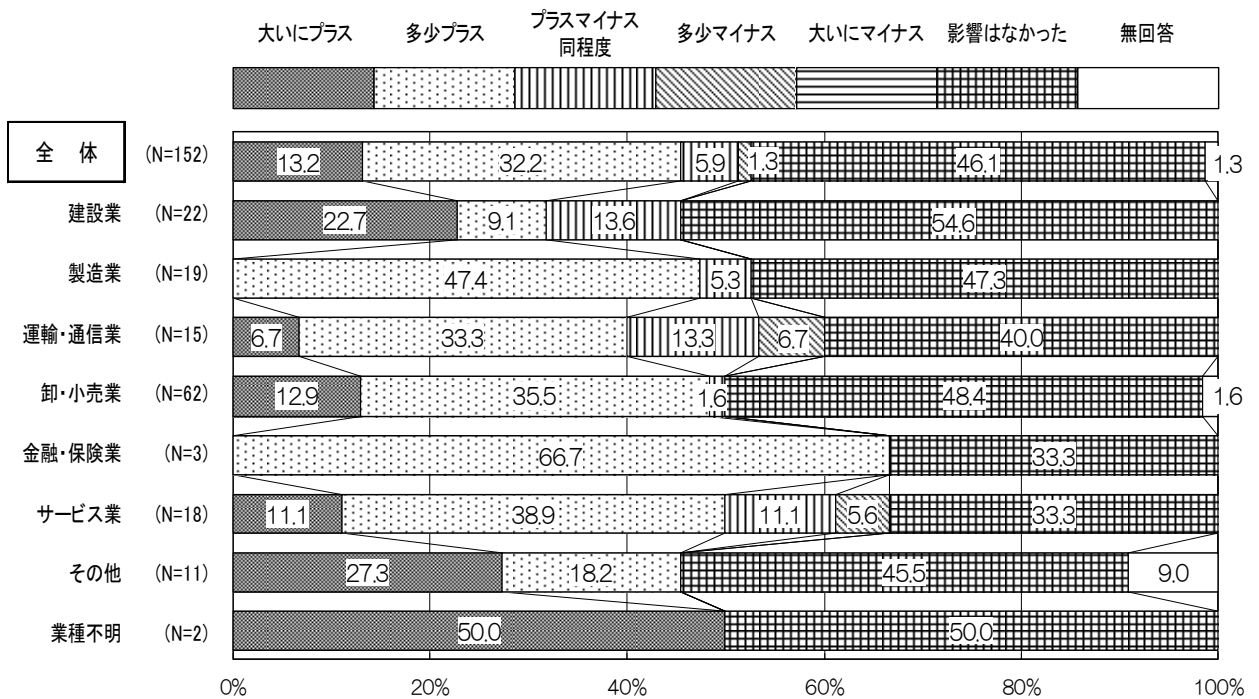
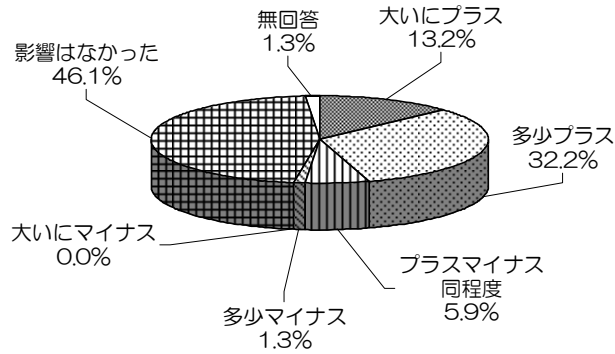


・全線開業による宿泊日程の変化では、「変わらない」が 52.6%、「減った」が 44.7%で多く、「増えた」は 2.0%と少ない結果となっている。

問4．九州新幹線開業の影響について

(1) 九州新幹線の全線開業で、貴事業所はプラスの影響を受けましたか。  
それともマイナスの影響を受けましたか。

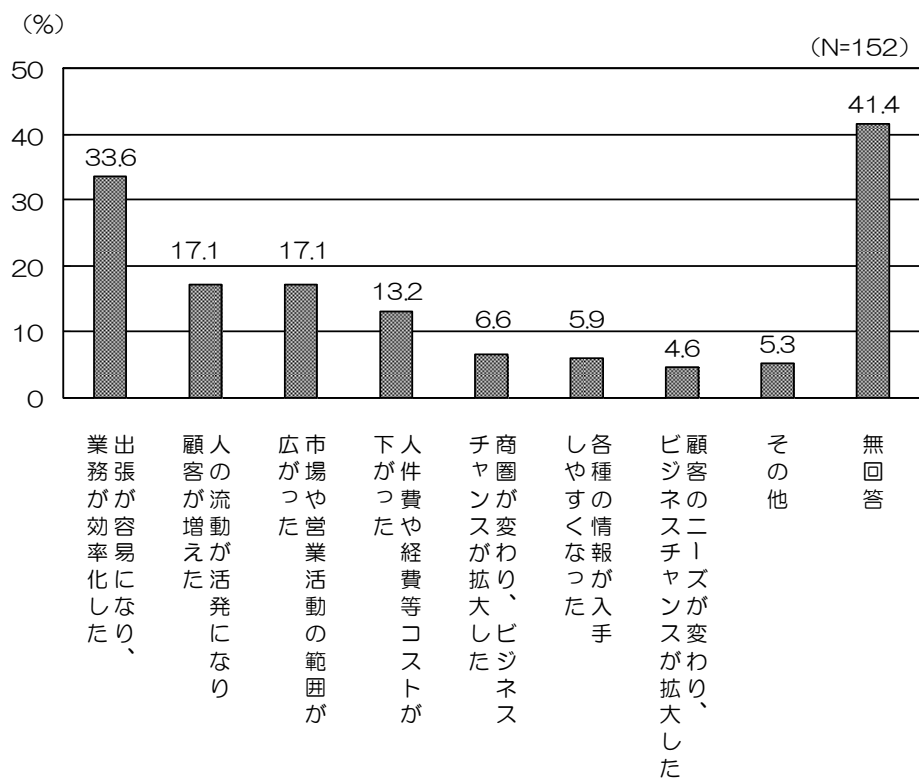
九州新幹線の全線開業による影響



- ・全線開業による影響では、「大いにプラス」(13.2%)、「多少プラス」(32.2%)に対し、「マイナス」(多少マイナス)が1.3%であったが、「影響はなかった」とする回答が46.1%と最も多かった。

(2)(1)の回答の理由は何ですか。(3つ以内)

九州新幹線の全線開業による影響内容(プラス効果)



その他(プラス効果):

関連する設備投資があった。

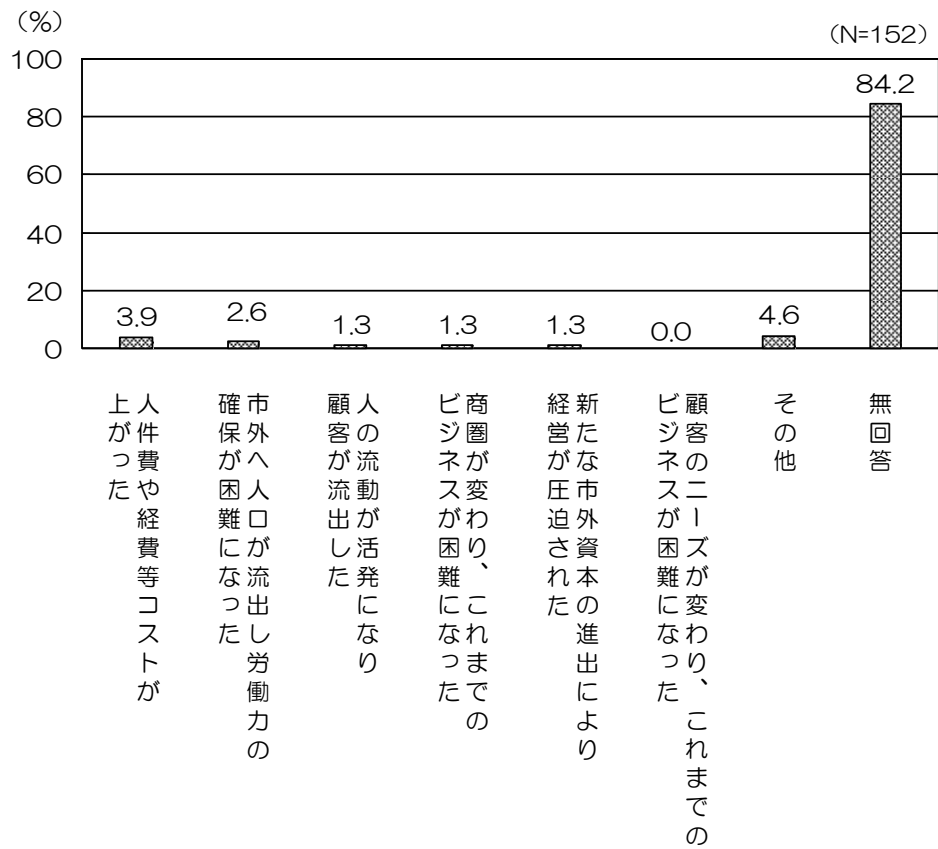
人の活動が活発になり当社のお客様の営業が好転し当社にとってもプラス。

観光業の好調による需要の増加。

緊急の場合、荷物を福岡から運ぶと早くなった。

- ・影響内容(プラス効果)では、「出張が容易になり、業務が効率化した」が 33.6%と最も多く、次いで「人の流動が活発になり顧客が増えた」と「市場や営業活動の範囲が広がった」とした回答が同率(17.1%)で続く結果となった。

九州新幹線の全線開業による影響内容（マイナス効果）



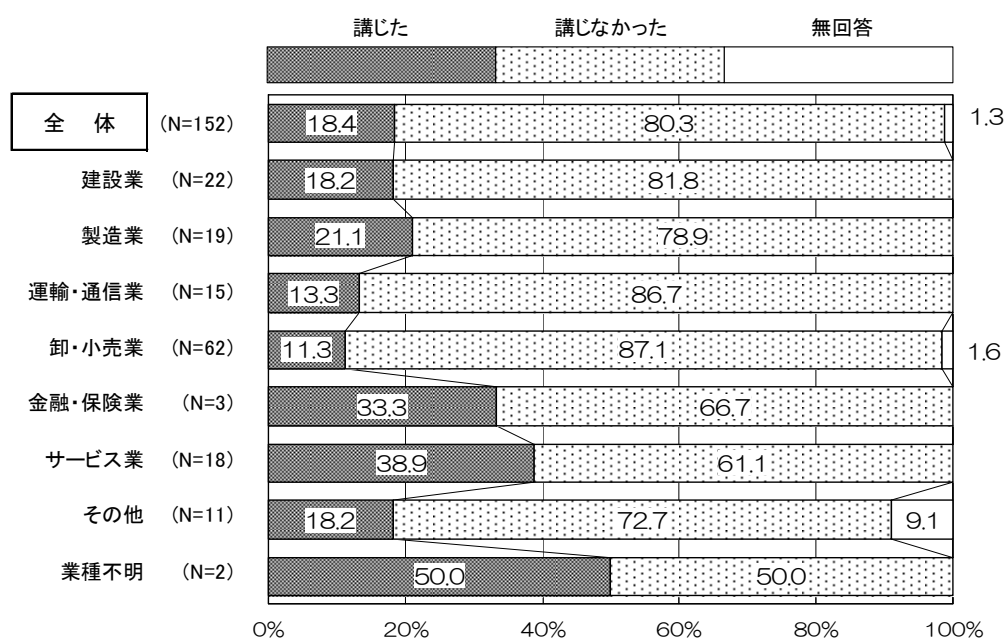
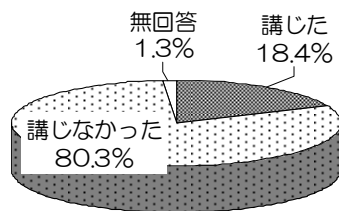
その他（マイナス効果）:

転勤する人が少なくなったので業務が少なくなった。

- ・影響内容（マイナス効果）では、「人件費や経費等コストが上がった」（3.9%）や「市外へ人口が流出し労働力の確保が困難になった」（2.6%）等の意見がみられた。

(3)九州新幹線全線開業にあたり、貴事業所として事前に何らかの対策を講じられましたか。

九州新幹線の全線開業に向けての対策状況

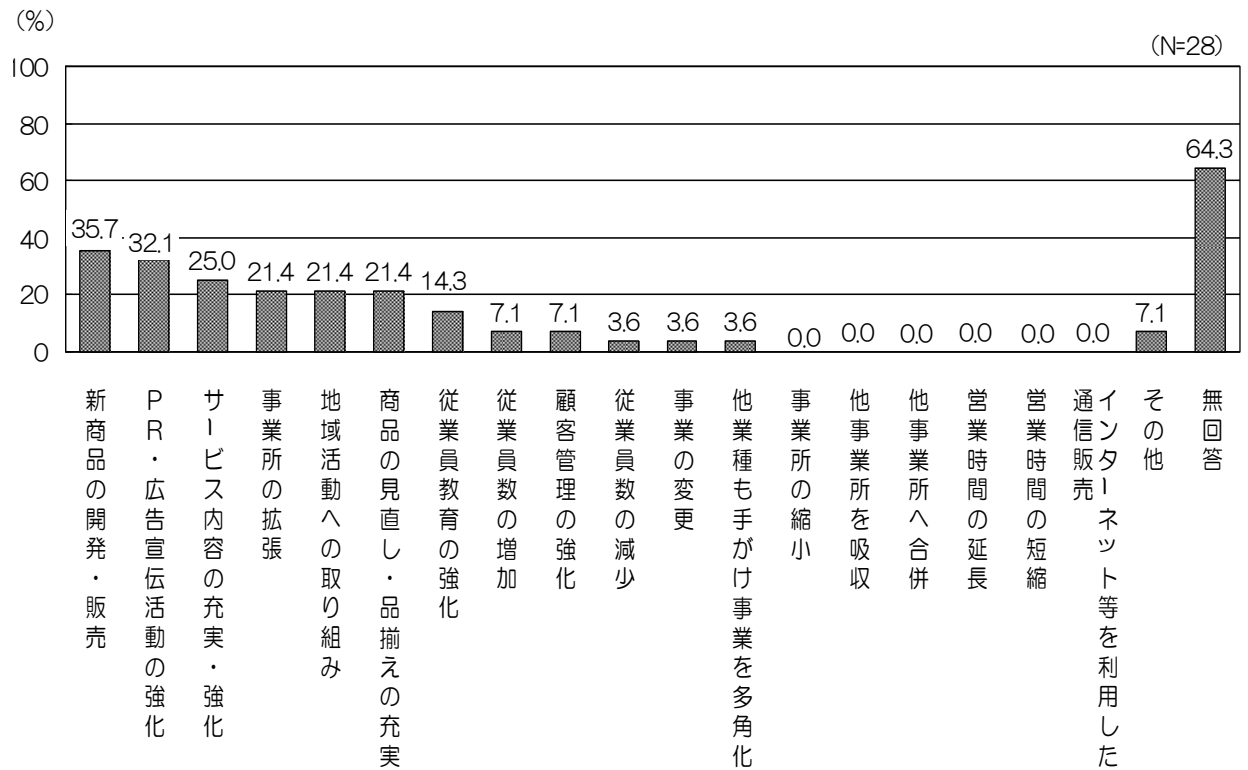


- ・全線開業への対策状況では、「講じた」が 18.4%、「講じなかった」が 80.3%となっている。業種別では、「サービス業」の 38.9%と「金融・保険業」の 33.3%で「講じた」の割合が比較的高かった。

(4) 全線開業にあたり、講じられた対策の具体的な内容はどれですか。(3つ以内)

(3) で「講じた」と回答された方

九州新幹線の全線開業に向けて講じた対策の内容

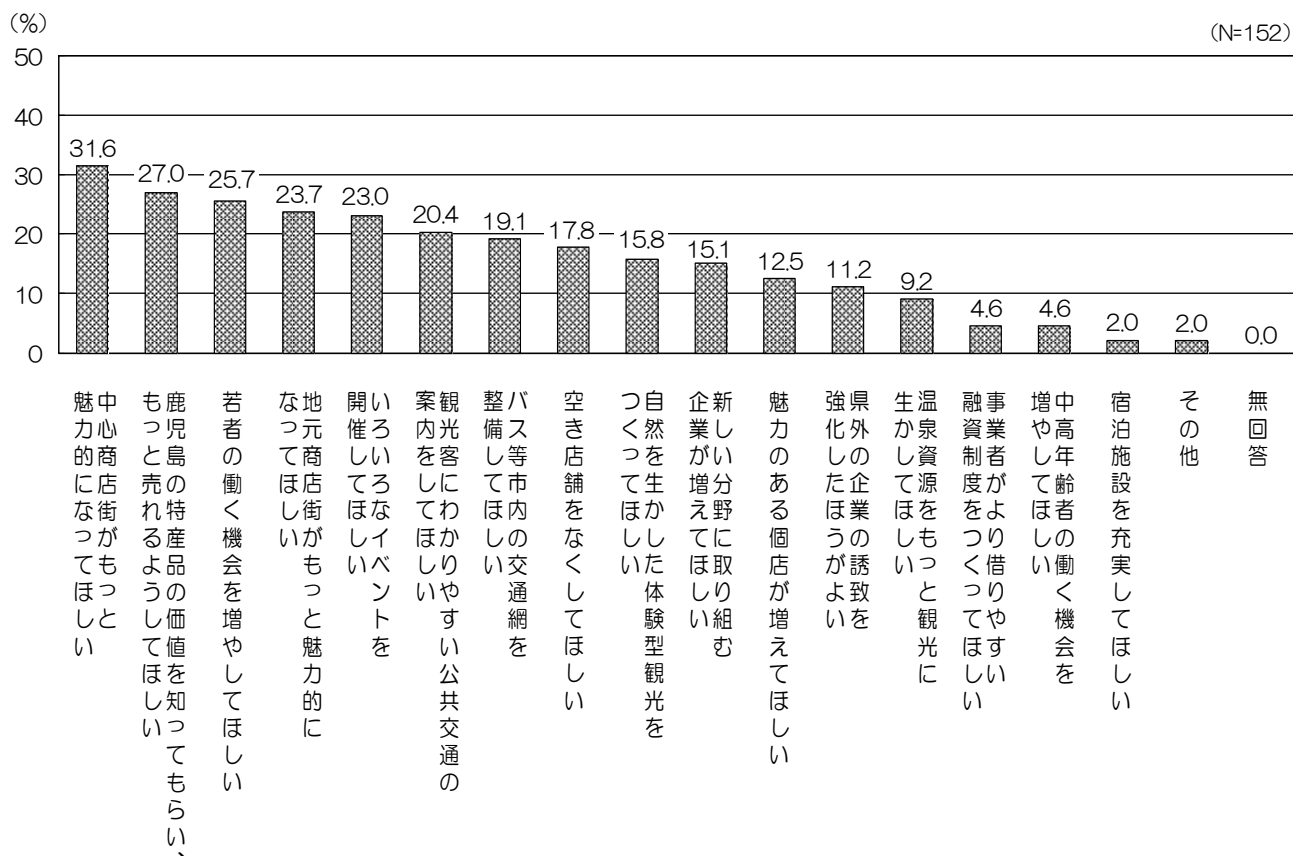


その他：JRへ新幹線と当社運輸機関との通し切符発売を依頼した。  
営業先の拡大。

- ・全線開業に向けて講じた対策の内容では、「新商品の開発・販売」や「PR・広告宣伝活動の強化」といった内容が3割を超えており、次いで「サービス内容の充実・強化」といった順になっている。

問5.九州新幹線の開業効果を、鹿児島市のまちづくりに生かすための施策として、どのようなことを要望されますか。(3つ以内)

九州新幹線の全線開業効果を鹿児島市のまちづくりに生かすための施策



その他：天文館に格安の駐車場を設ける。  
道路網等の整備。

・鹿児島市のまちづくりに生かすための施策では、「中心商店街がもっと魅力的になってほしい」が最も高く 31.6%を示し、次いで「鹿児島の特産品の価値を知ってもらい、もっと売れるようにしてほしい」(27.0%)、「若者の働く機会を増やしてほしい」(25.7%)等が続く。



問6 .九州新幹線に関する鹿児島市への意見・要望等

- ・市電をうまく生かす方法を、検討する余地がありそうです。
- ・降灰対策を講じて頂きたい。観光客にも影響が出ていると思います。
- ・アクセスが良くなると県外企業の攻勢が活発になる。少なくとも鹿児島市発注工事の建設資材は鹿児島市内を拠点とする業者に限定してほしい。
- ・市電を県庁方面へ通す。(鴨池港まで。)
- ・観光客にわかりやすい交通案内標識や、交通網(市電・バス)の整備をさらに進めてほしい。
- ・温泉施設の拡大を図ってほしい。
- ・中央駅の渋滞の対策をお願いします。
- ・駅前商店街の営業時間を、もう少し遅くまで延長してほしい。駅ビルと駅前商店街のギャップがありすぎる。駅ビルから商店街への流れを作るべき。
- ・観光地への移動手段が少なくアクセスも悪い。福岡市のように博多～天神 100円バスを走らせてほしい。移動に時間がかかりすぎる上に便数も少ない。しかし桜島フェリーの150円錦江湾クルージングは良いと思う。毎週続けてほしい。鹿児島市の最大の魅力：錦江湾と桜島。琵琶湖、芦ノ湖のように遊覧船を走らせる。
- ・もっと地元の観光地、特産品などが売れるようなPR活動をしてほしい。地元商店街が活気づくイベントを企画してほしい。

4 - 2 . 県外本社事業者

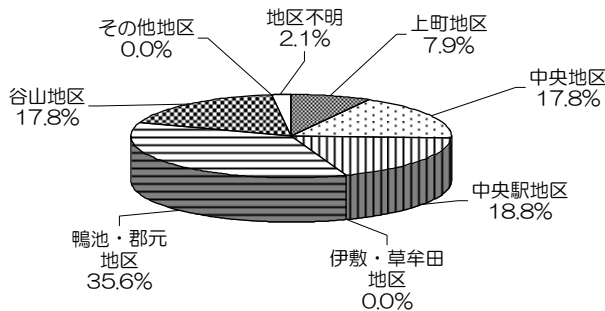
1 . 調査概要

- [ 対象者 ] 県外に本社を有する市内の事業者
- [ 対象者数 ] 250 件
- [ 抽出方法 ] 市内の事業者で県外に本社がある事業者うち、株式上場企業及び株式上場していても全国展開している企業又は比較的規模の大きい事業者
- [ 回答数 ] 101 件
- [ 回答率 ] 40.4%

2 . 調査結果

問 1 . 回答者属性

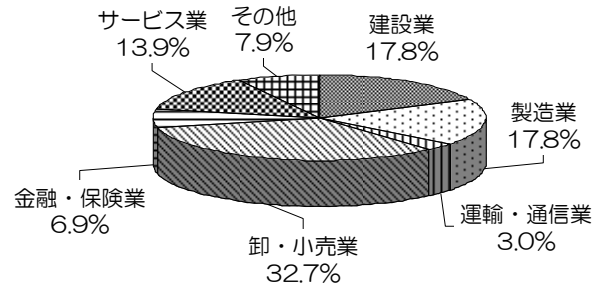
鹿児島市内の  
支社等の所在地



全体(N=101)

其他地区は、  
吉田、桜島、喜入、松元、郡山地区の合計

業 種

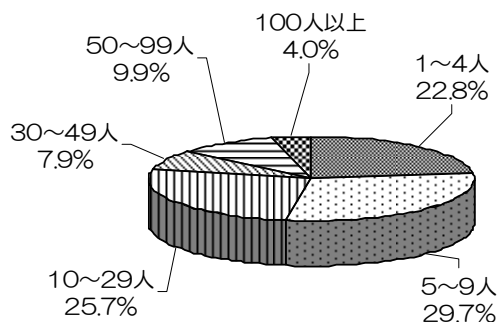


全体(N=101)

その他の業種

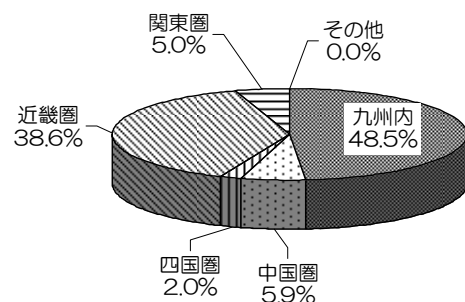
- ・マンション管理、物産賃貸業、
- 医療器・医療品の販売、
- 遊技関連、新聞発行、
- 化粧品メーカー、建築資材販売

従業員数



全体(N=101)

本社の所在地

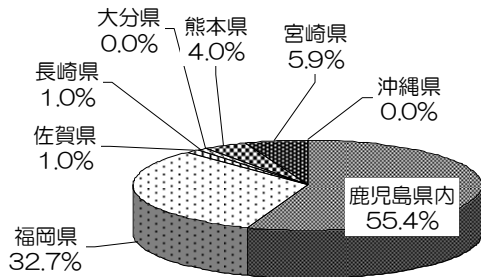


全体(N=101)

問2 . 現在、貴事業所は九州内のどこの地域と多く行き来がありますか。多いと思われる地域2か所以内について記入ください。

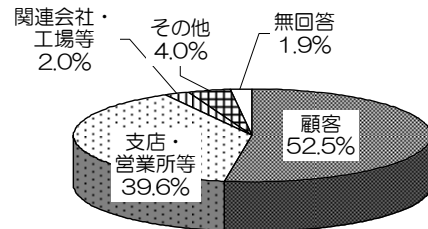
1か所目

地 域



全体(N=101)

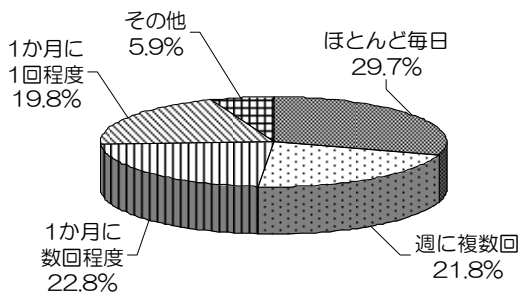
訪問先



全体(N=101)

その他：本社  
取引先  
会議

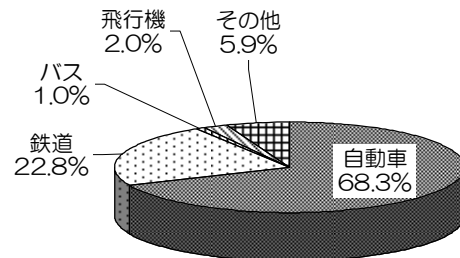
訪問頻度



全体(N=101)

その他：週に1~2回  
2~3か月に1回  
年に3回程  
年に1回

利用交通機関

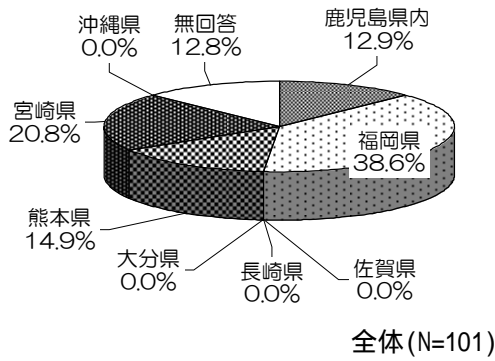


全体(N=101)

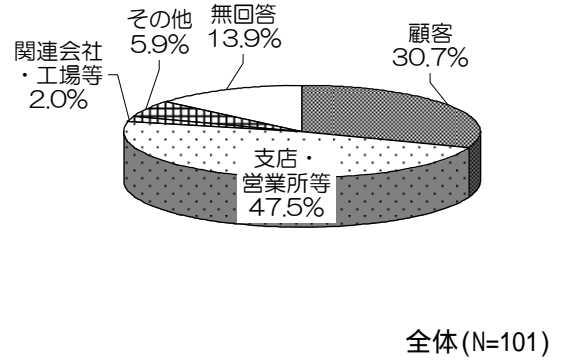
その他：レンタカー  
トラック  
営業車

2 か所目

地 域

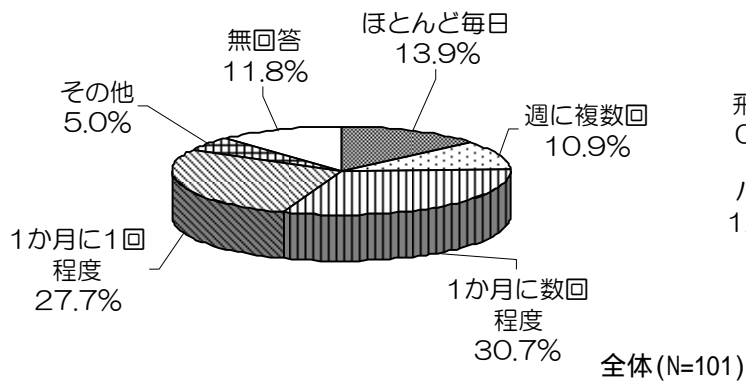


訪問先



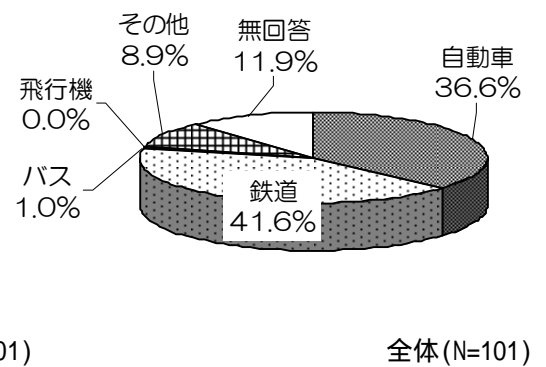
その他：販売会社  
取扱先  
仕入先等  
本社

訪問頻度



その他：3か月に一度  
年に2回

利用交通機関

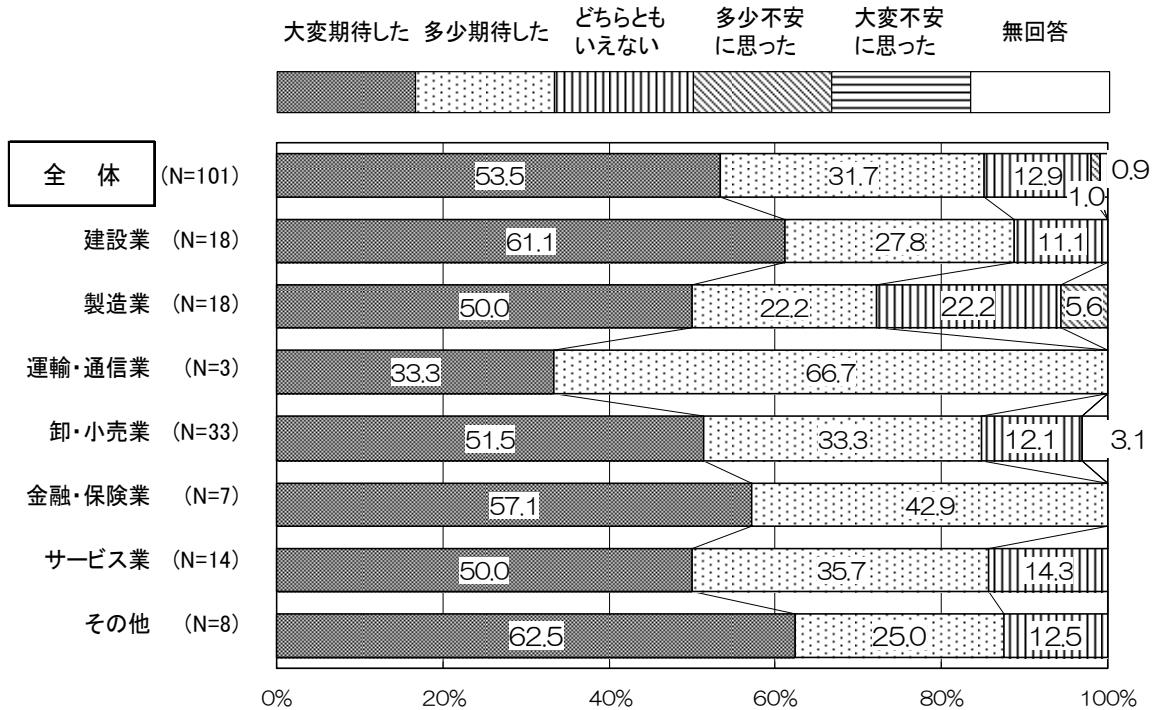
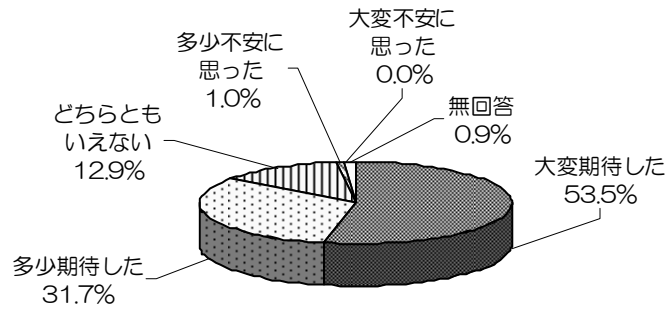


その他：レンタカー  
トラック  
営業車  
高速船

問3 . 九州新幹線について

( 1 ) 九州新幹線の全線開業に対して、  
どのように思われましたか。

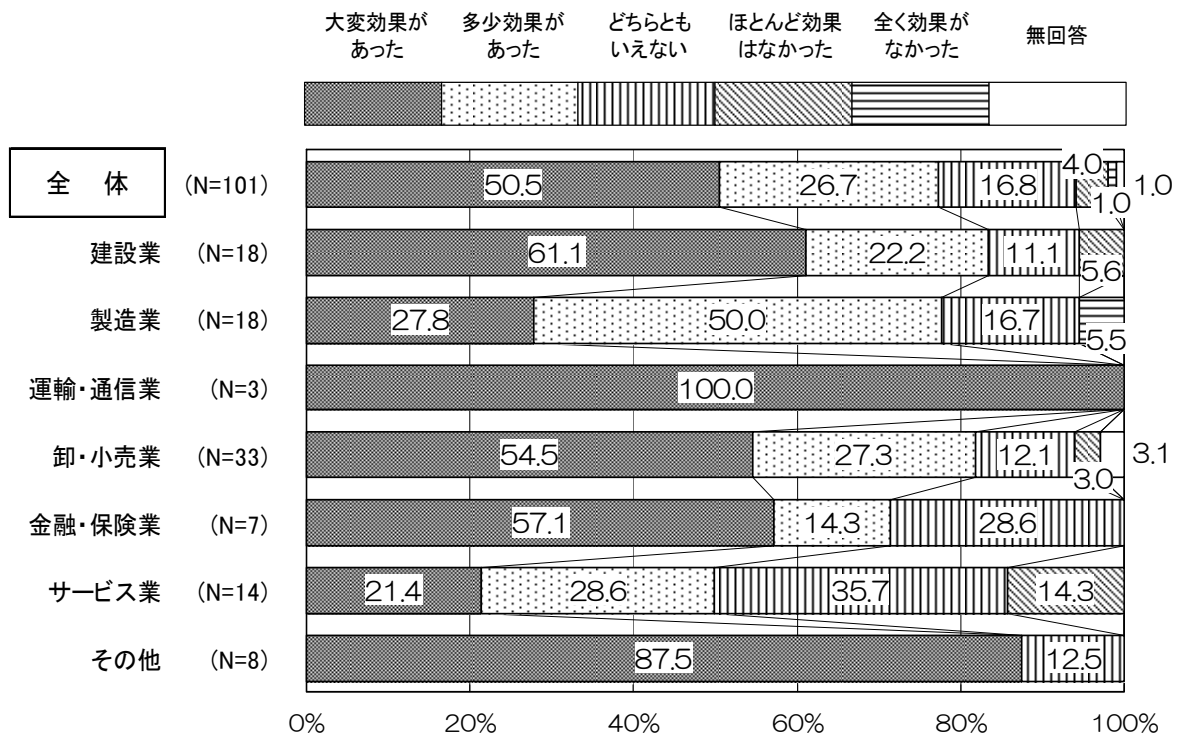
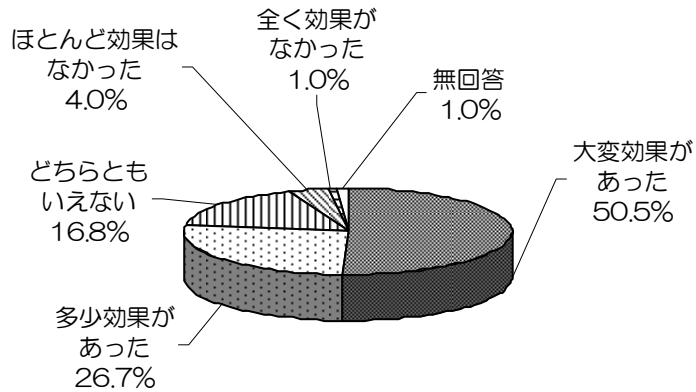
九州新幹線の全線開業に対する期待度



・ 県外事業者の全線開業に対する期待度では、「大変期待した」が 53.5%、「多少期待した」が 31.7%となっており、「不安に思った」（多少不安に思った）の 1.0%を大きく上回っている。業種別では、建設業で「大変期待した」が 61.1%と最も期待度が高かった。

(1) 九州新幹線の全線開業に対して、  
どのような結果となりましたか。

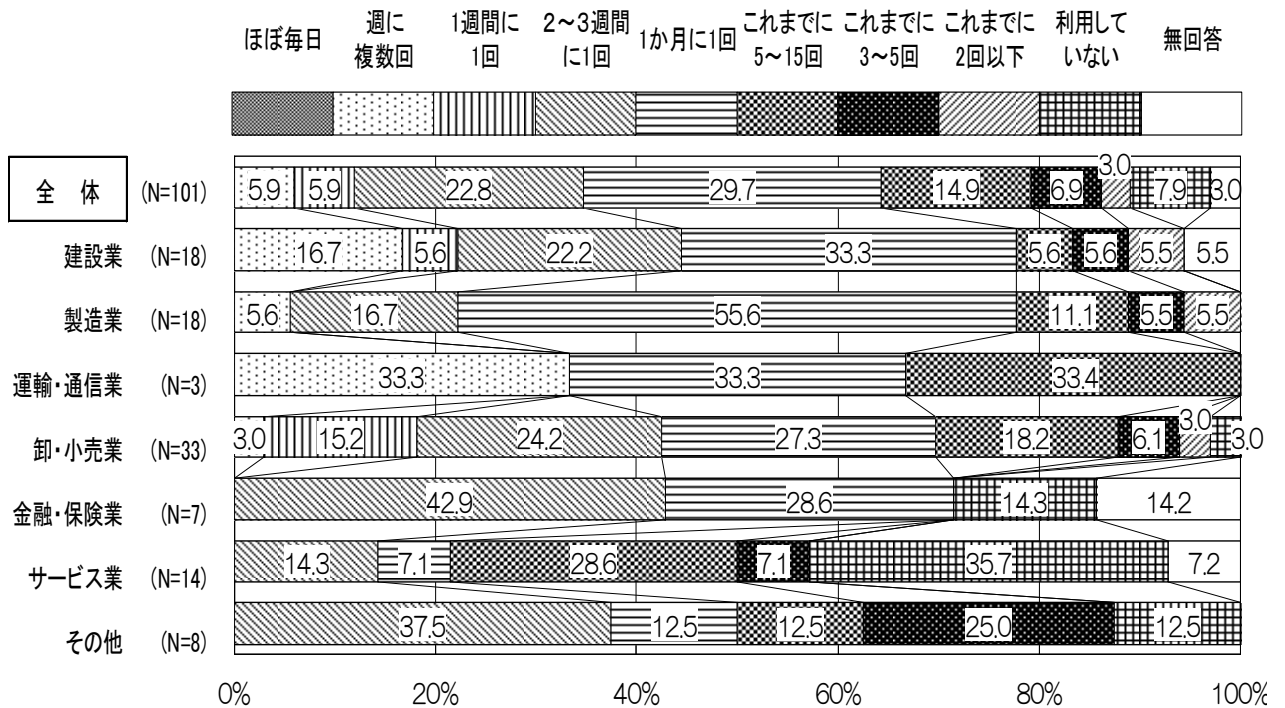
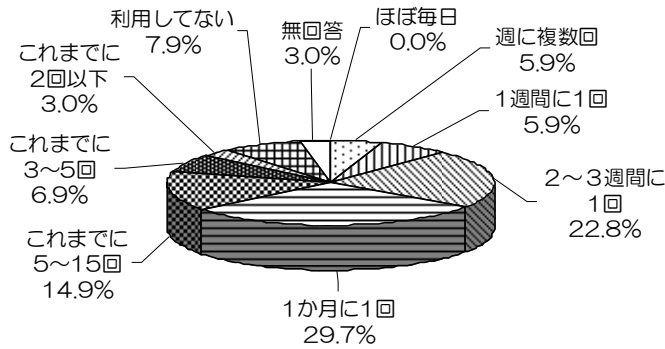
九州新幹線の全線開業の効果



・全線開業の効果では、「大変効果があった」(50.5%)、「多少効果があった」(26.7%)の両方で77.2%となっているのに対して、「全く効果がなかった」(1.0%)、「ほとんど効果はなかった」(4.0%)の両方で5.0%と低い結果を示した。

( 2 ) 新幹線全線開業後、貴事業所ではビジネスで新幹線をどのくらい利用されていますか。

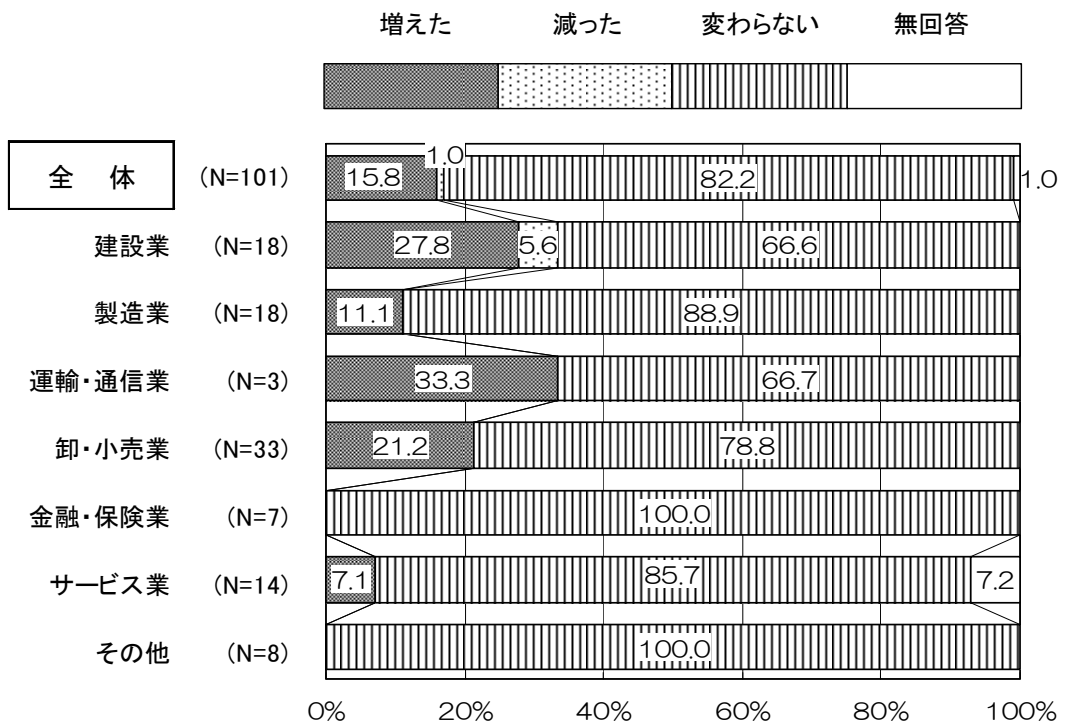
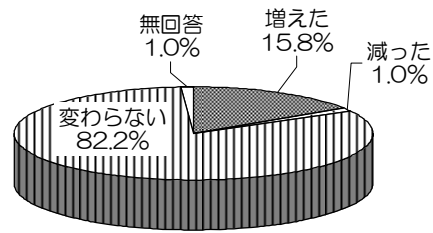
**九州新幹線の全線開業による新幹線の利用頻度**



・新幹線の利用頻度では、「1か月に1回」が最も多く29.7%であり、次いで「2~3週間に1回」(22.8%)の順となっている。

( 3 ) 新幹線全線開業後、貴事業所では出張頻度に変化はありましたか。

九州新幹線の全線開業による出張頻度の変化

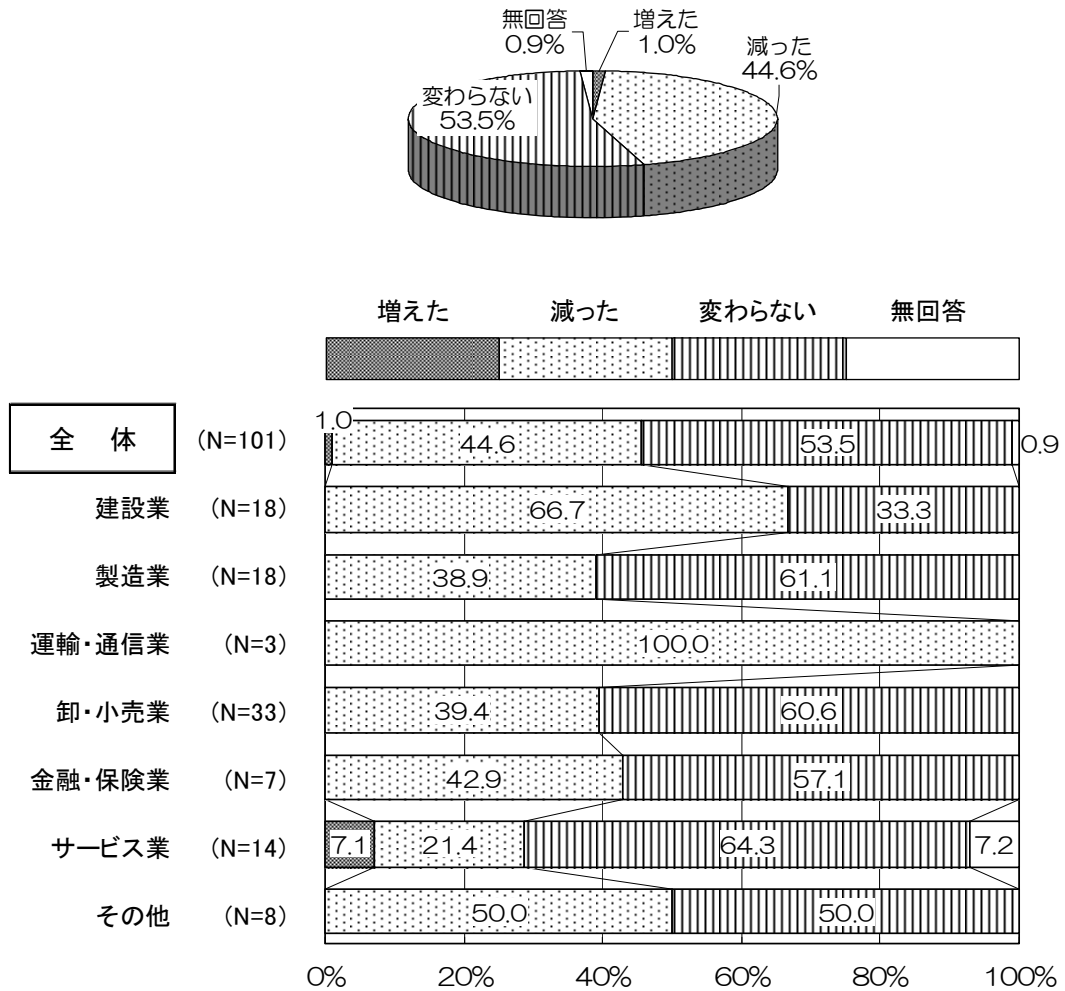


・出張頻度の変化では、「変わらない」とした回答が最も多く、約8割を占めた。業種別で見ると、運輸・通信業(33.3%)や建設業(27.8%)に「増えた」とする回答がみられた。



(4) 新幹線全線開業後、貴事業所では宿泊日程に変化はありましたか。

九州新幹線の全線開業による宿泊日程の変化

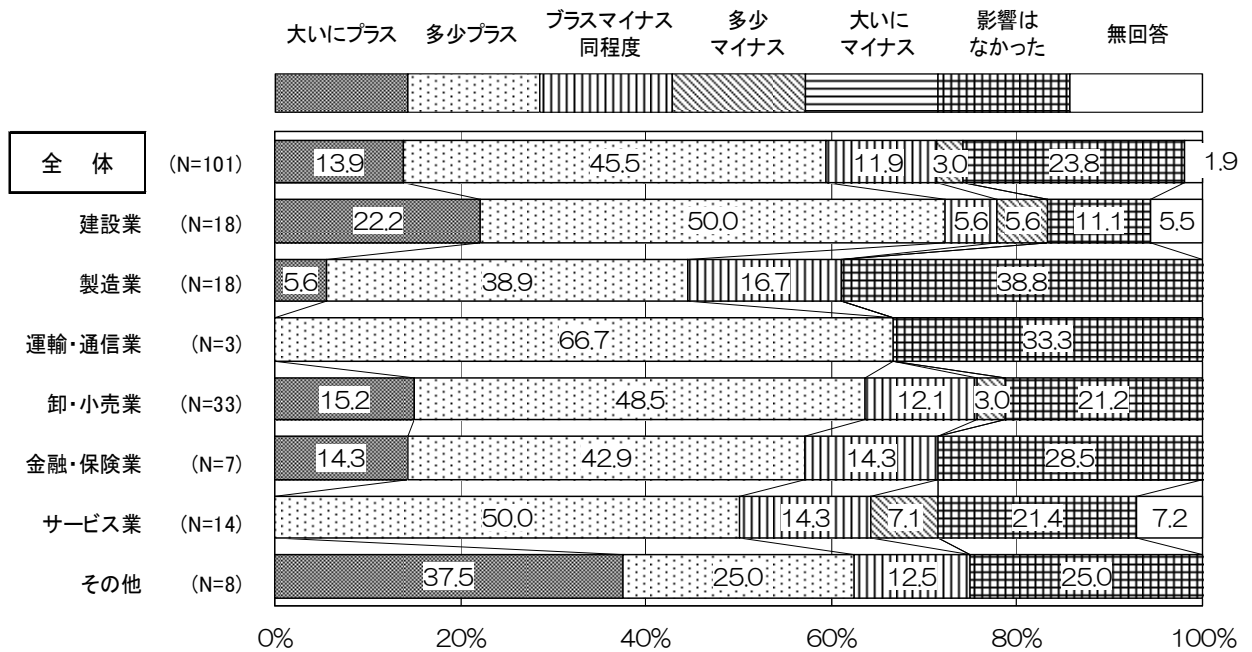
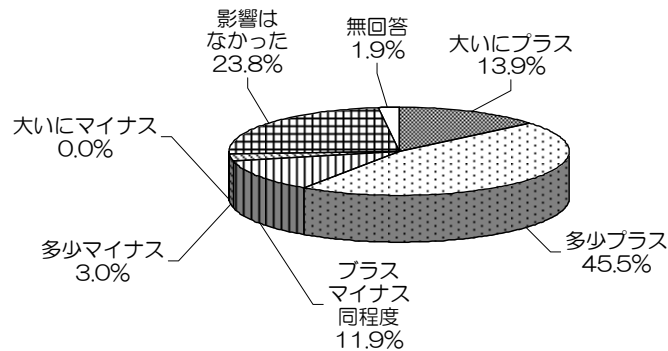


・全線開業による宿泊日程の変化では、「変わらない」が 53.5%、「減った」が 44.6%で多く、「増えた」は 1.0%と少ない結果となっている。

問4．九州新幹線開業の影響について

(1) 九州新幹線の全線開業で、貴事業所はプラスの影響を受けましたか。  
それともマイナスの影響を受けましたか。

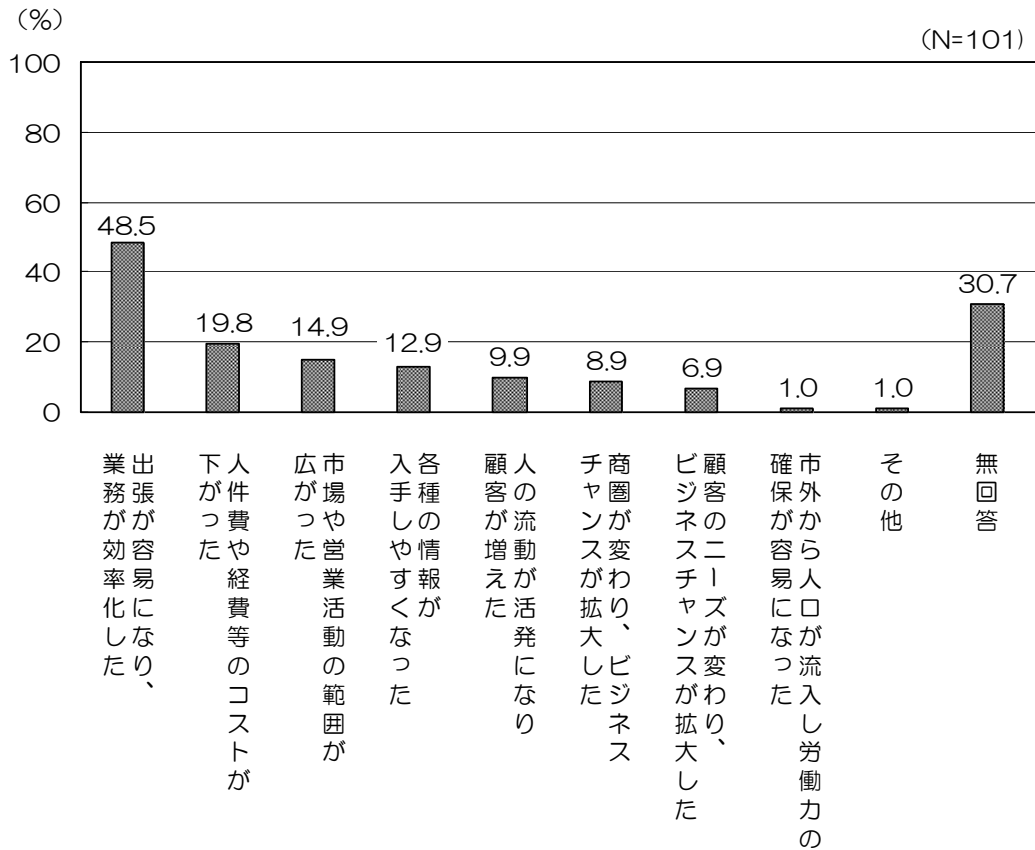
九州新幹線の全線開業による影響



・全線開業による影響では、「大いにプラス」(13.9%)、「多少プラス」(45.5%)に対し、「マイナス」(多少マイナス)が3.0%であり、「影響はなかった」は23.8%であった。

(2)(1)の回答の理由は何ですか。(3つ以内)

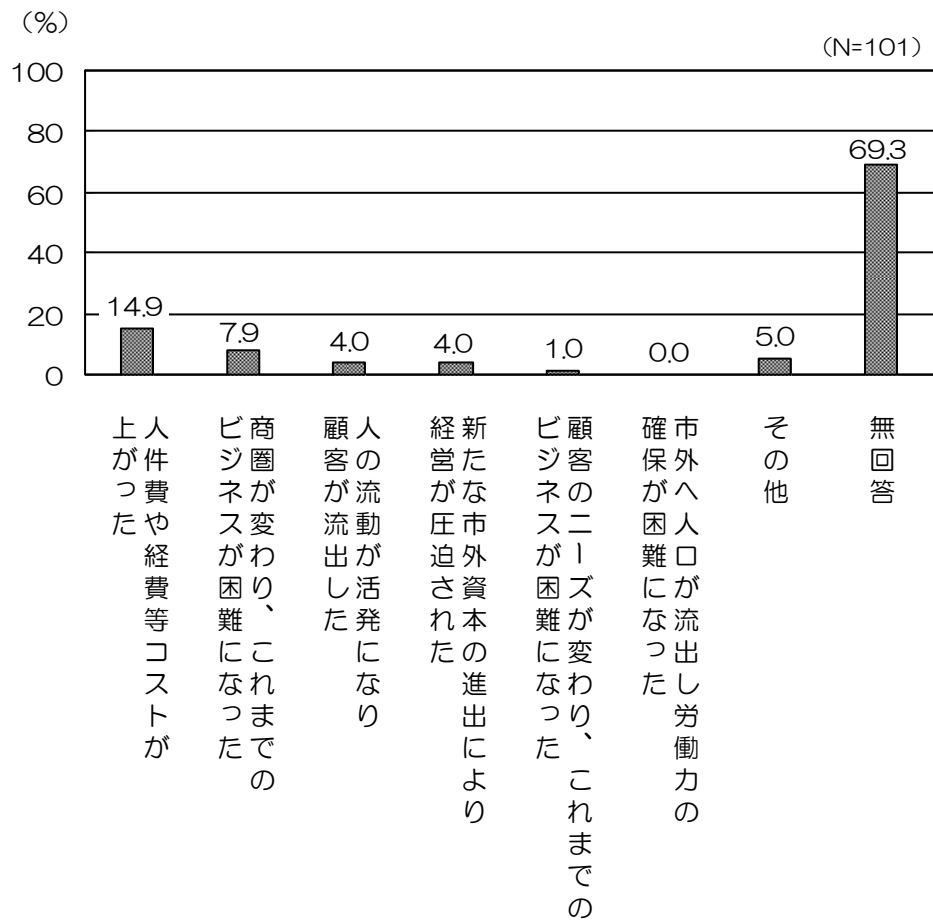
九州新幹線の全線開業による影響内容(プラス効果)



その他(プラス効果): コメントなし

- ・ 影響内容(プラス効果)では、「出張が容易になり、業務が効率化した」が 48.5%と突出しており、次いで「人件費や経費等コストが下がった」(19.8%)や「市場や営業活動の範囲が広がった」(14.9%)が続く結果となった。

九州新幹線の全線開業による影響内容（マイナス効果）



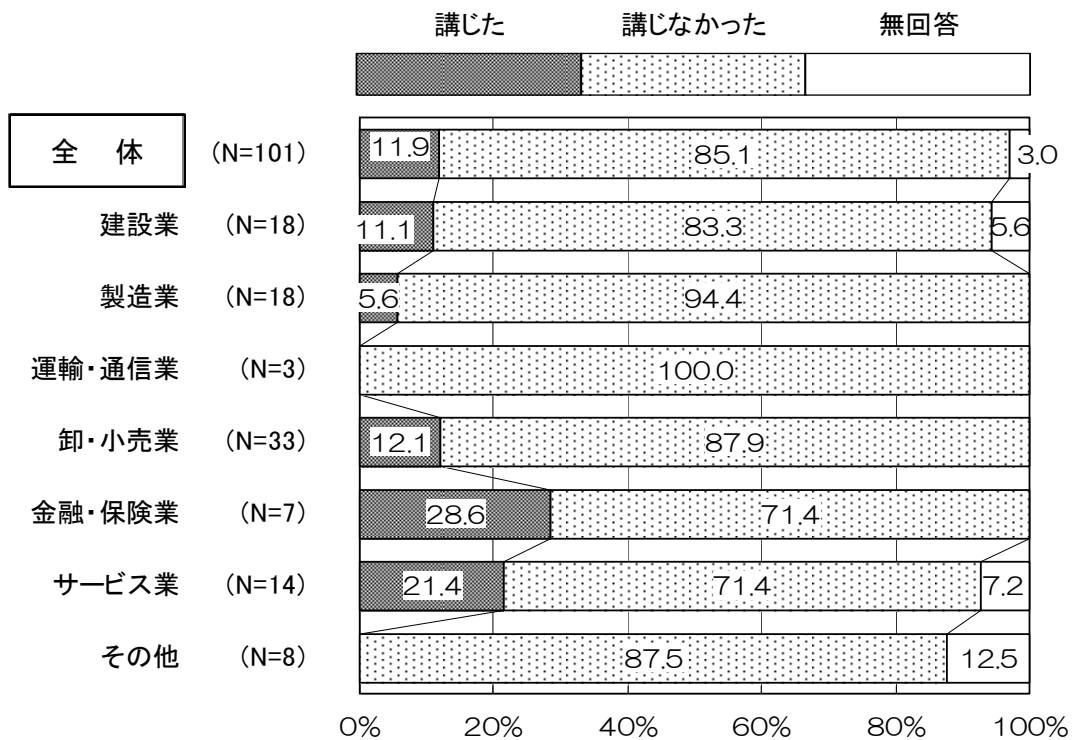
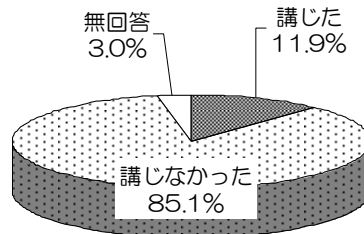
その他（マイナス効果）:

- ・得意先を大阪へ研修等に招待するとき新幹線の要望が多くなり、飛行機の特割より経費増になった。

- ・影響内容（マイナス効果）では、「人件費や経費等コストが上がった」（14.9%）が最も多く、次いで「商圈が変わり、これまでのビジネスが困難になった」（7.9%）等の意見がみられた。

(3) 九州新幹線全線開業にあたり、貴事業所として事前に何らかの対策を講じられましたか。

九州新幹線の全線開業に向けての対策状況

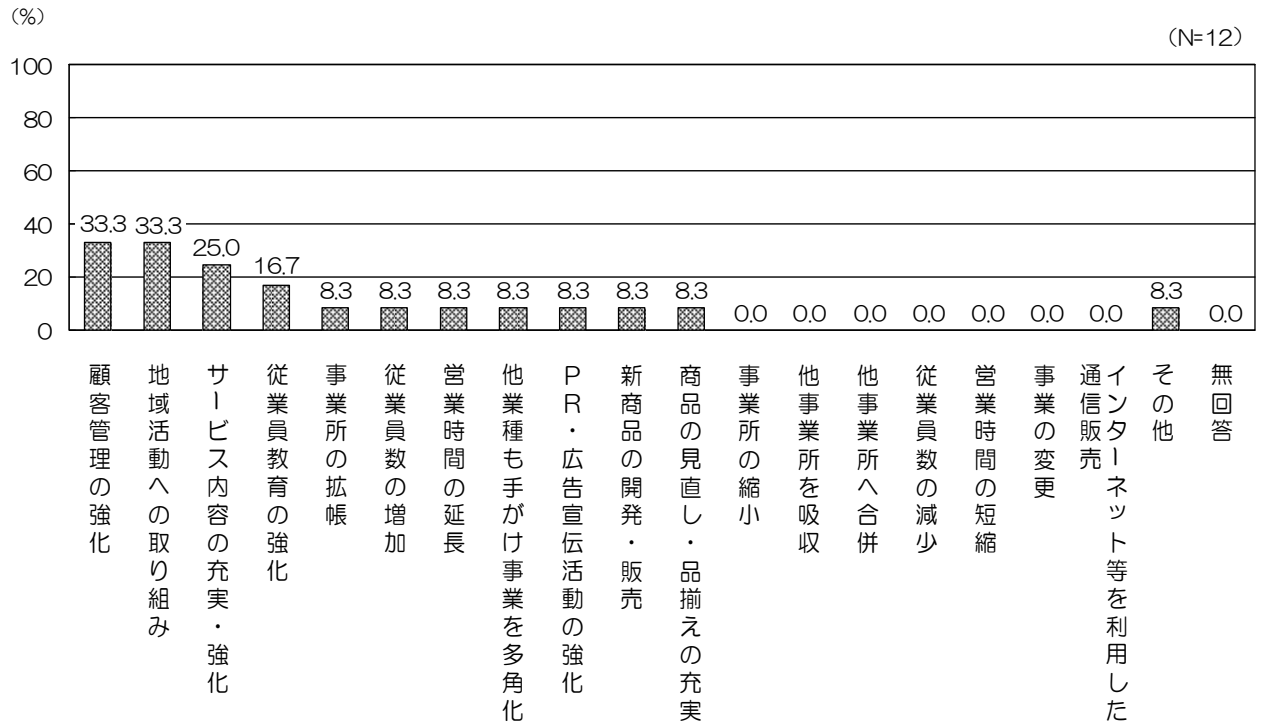


・全線開業への対策では、「講じた」が 11.9%、「講じなかった」が 85.1%となっている。業種別では、金融・保険業の 28.6%とサービス業の 21.4%が「講じた」という比較的高い値を示した。

(4) 全線開業にあたり、講じられた対策の具体的な内容はどれですか。(3つ以内)

(3) で「講じた」と回答された方

九州新幹線の全線開業に向けて講じた対策の内容

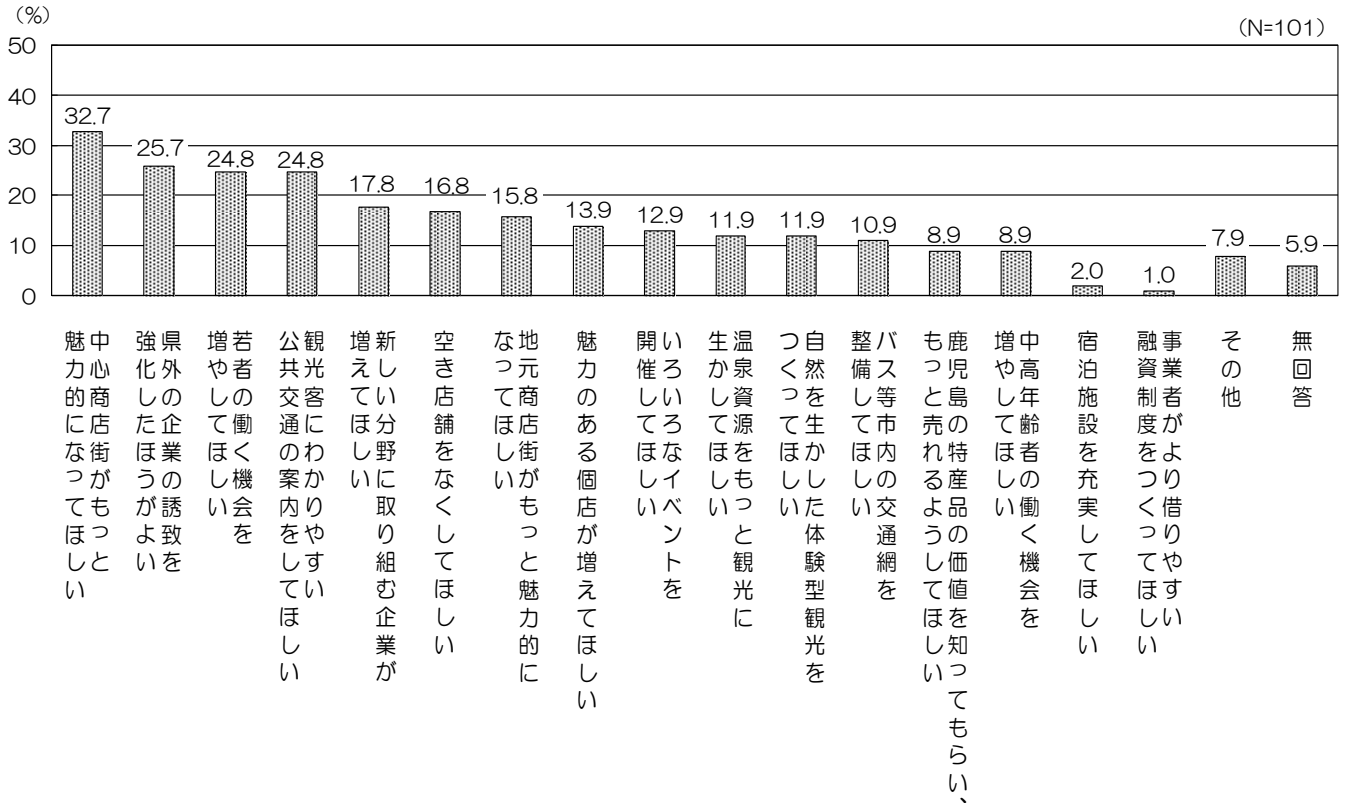


その他：コメントなし

- ・全線開業に向けて講じた対策の内容では、「顧客管理の強化」や「地域活動への取り組み」といった内容が3割をこえており、次いで「サービス内容の充実・強化」といった順になっている。

問5 . 九州新幹線の開業効果を、鹿児島市のまちづくりに生かすための施策として、どのようなことを要望されますか。(3つ以内)

九州新幹線の全線開業効果を鹿児島市のまちづくりに生かすための施策



その他：

- ・ 県外の資本をもっと取り入れた方がよい。地元意識をなくして他県の良さを素直に認めるべき。
  - ・ 降灰対策：自治体、企業、地域と協力した取り組みの推進。
  - ・ ガーデニングを活用したイベントの開催。
  - ・ 若者が集まる街にする。
  - ・ 郊外の交通網の整備をする。
  - ・ 福岡マリンメッセ、熊本グランメッセと同様の大型イベントホールの建設。
- ・ 鹿児島市のまちづくりに生かすための施策では、「中心商店街がもっと魅力的になってほしい」が最も高く 32.7%を示し、次いで「県外の企業の誘致を強化したほうがよい」(25.7%)、「若者の働く機会を増やしてほしい」(24.8%)、「観光客にわかりやすい公共交通の案内をしてほしい」(24.8%)が続く。

問6 . 九州新幹線に関する鹿児島市への主な意見・要望等

- ・ 夏場は特に降灰がひどいので、中央駅付近は、清掃等をこまめにしてほしい。(新幹線の玄関口でもあるので。)
- ・ 今までにない様な観光の目玉になるような企画を作って、魅力ある鹿児島、又行きたい鹿児島をつくってほしい。
- ・ 個々地域、企業が開拓する前に、市がリーダーシップで、市全体開拓に取り組んでほしい。
- ・ 京都以東へのPRも必要と思います。
- ・ 観光地との交通網パンフの充実。
- ・ 若者のニーズにあった店、施設が少ない。若者の文化、流行(鹿児島独自の)に繋がっていない。例：福岡のミュージックシティ天神などは福岡の特色としてミュージシャンの出身者が多いことを取り入れ、地元のアマチュア、セミプロ、プロを交え、大きな音楽フェスを行っている。ここ鹿児島も多く排出しているのでこういったプロ、アマを交えることで若者の集客、地元の活性化に繋がると思う。考えられる費用対効果 企業スポンサー 多くの集客 街やフェスティバルのブランド化 若者 著名、有名人の輩出。
- ・ 中心部(市内)はビルなども増えているが、各観光スポットの整備をした方が県外から来られた方の印象も良くなる。各観光スポットへのアクセス、所要時間などもっとわかりやすく利用しやすい掲示などあればと思います。
- ・ 博多の駅ビルには行きやすくなったが、逆に鹿児島では買い物をしなくなった。博多の駅ビルとまではいかななくても北部に行けば博多で楽しめ、南に行けば鹿児島で楽しめるように魅力的なお店ができればなと思います。
- ・ 全線開通は非常に良いことだと思います。中央駅に到着してからの交通にやや不便を感じています。市街地の渋滞の改善、公共交通の充実を期待します。
- ・ 開業効果が長期にわたるように、観光、雇用に力を入れてほしい。
- ・ 降灰対策がもっと必要なのではないでしょうか？(降灰時に地域が一体となった清掃の推進。市民・企業が力を合わせる呼びかけ。)



## 5. 有識者アンケート

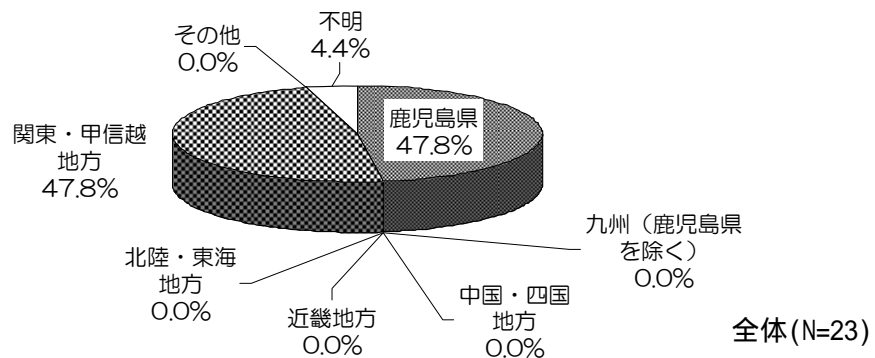
### 1. 調査概要

- [対象者] 県内・県外の有識者
- [配布内訳] 県内有識者 25 人、県外有識者 25 人
- [抽出方法] 県内有識者：学識経験者や経済団体の役員、会社役員、金融機関関係者等  
県外有識者：学識経験者や会社役員、経済活動で市を訪れる者等
- [回答数] 23 件
- [回答率] 46.0%

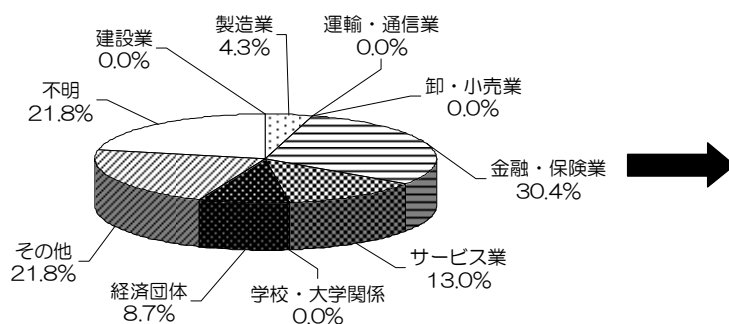
### 2. 調査結果

#### 回答者属性

#### 居住地



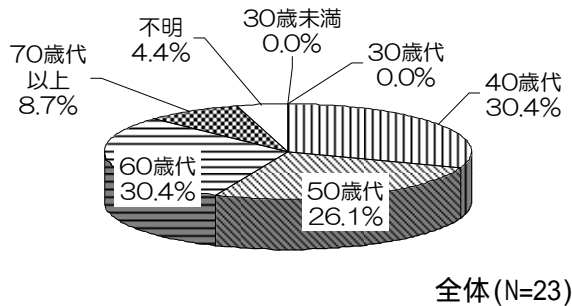
#### 業種または専門分野



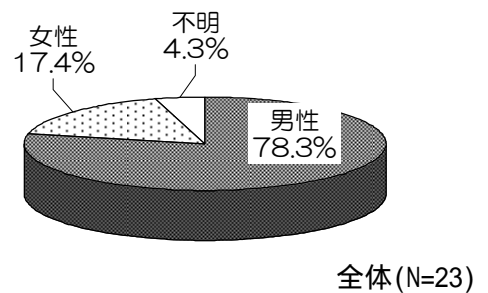
#### ※その他(専門分野一覧)

- ・電気事業
- ・経営戦略、国際経営
- ・経営学
- ・ウォーターフロント計画、景観計画
- ・生涯学習、成人教員
- ・経営戦略、マーケティング
- ・音楽関係
- ・社会心理学、環境心理学、社会開発
- ・経済・環境エネルギー、地域開発
- ・一般言論界(マスコミ)
- ・社史、企業家伝記、技術史、情報管理
- ・建築、高齢者との生活環境
- ・観光政策、地域経済
- ・農業

年 齢



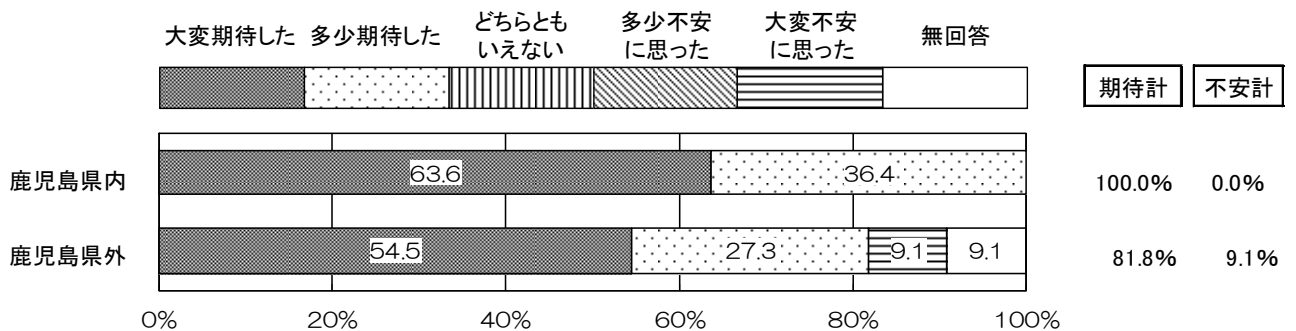
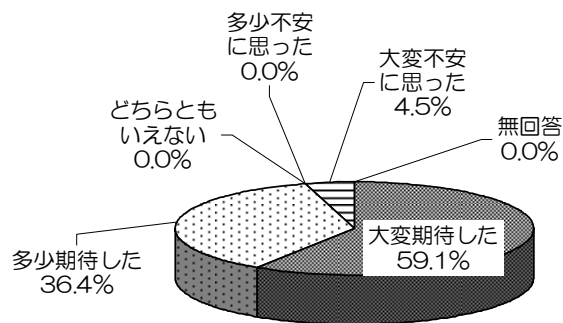
性 別



問1.九州新幹線の全線開業に対する期待度について

(1)九州新幹線の全線開業に対して、  
どのように思われましたか。

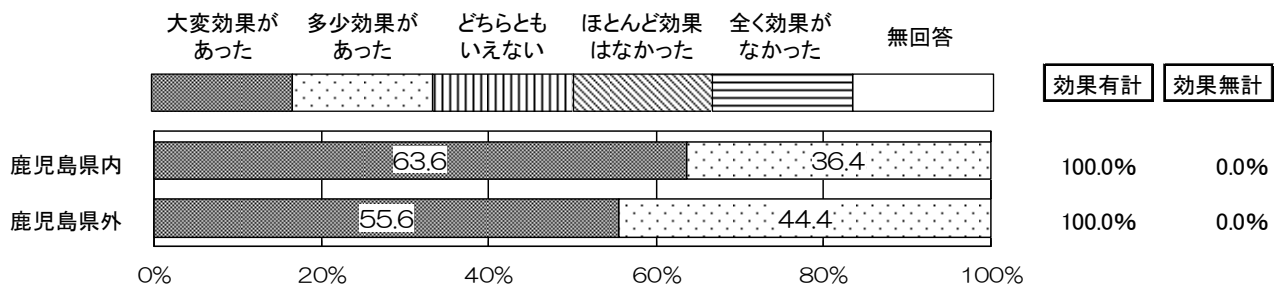
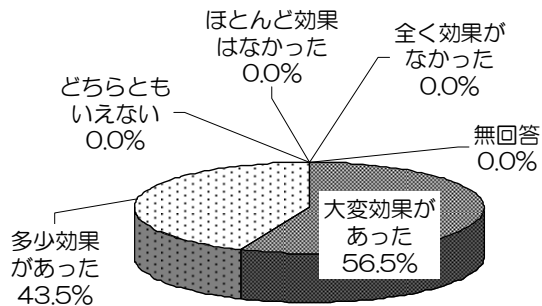
九州新幹線の全線開業前に対する期待度



・全線開業に対する期待度で鹿児島県内においては、「大変期待した」(63.6%)、「多少期待した」(36.4%)であり、期待合計で100%であった。鹿児島県外においては「大変期待した」(54.5%)、「多少期待した」(27.3%)であり、「大変不安に思った」との回答が9.1%であった。

(1)九州新幹線の全線開業に対して、  
どのような結果となりましたか。

九州新幹線の全線開業の効果

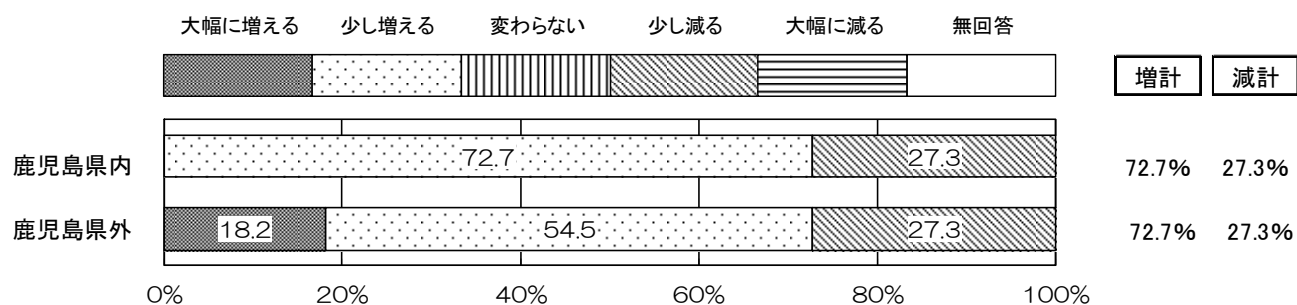
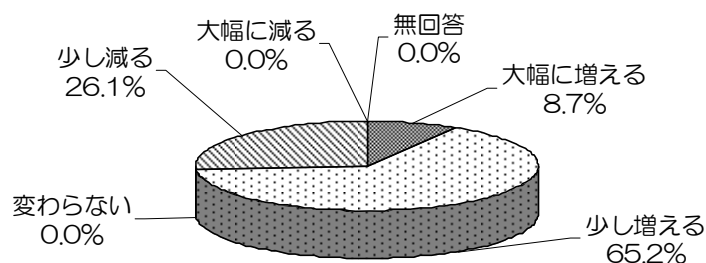


- ・全線開業の効果では、鹿児島県内外ともに「効果あり」合計が 100%であり、更にいずれも「大変効果があった」との回答が「多少効果があった」を上回る結果であった。

問2 . 九州新幹線の全線開業が、鹿児島市内の商業全体へ与える影響について

(1) 九州新幹線の全線開業から1年半が経過しましたが、今後、鹿児島市内の商業全体の売上は、どのようになるとお考えですか。

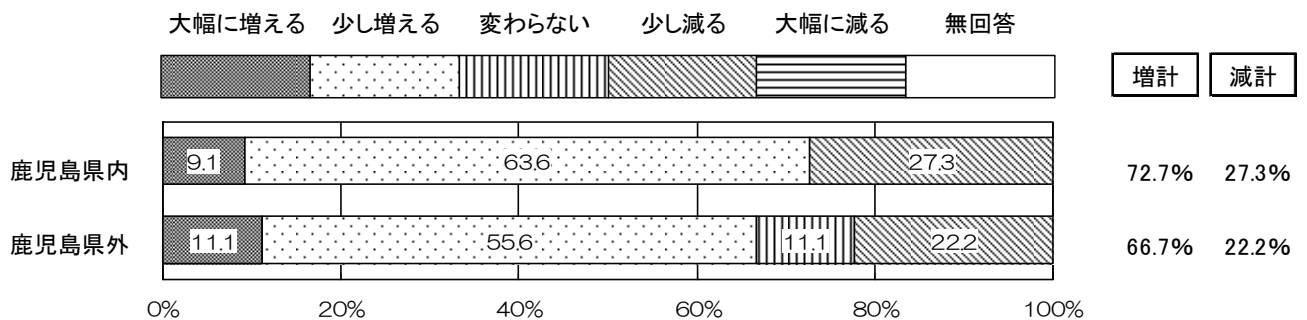
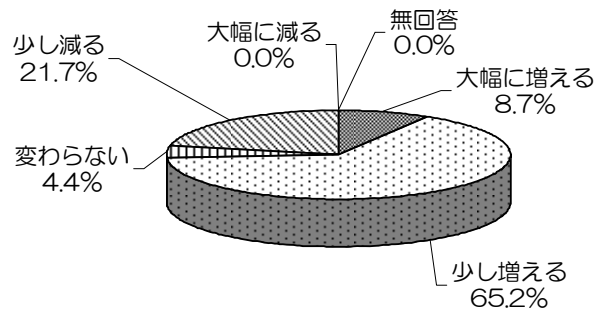
九州新幹線の全線開業による今後の鹿児島市内の商業全体の売上げへの影響



- ・ 今後の鹿児島市内の商業全体の売上げへの影響では、鹿児島県内で「少し増える」が72.7%、「少し減る」が27.3%、鹿児島県外で「増える」（大幅に増える、少し増える）合計が72.7%、「少し減る」が27.3%であった。

(2)九州新幹線の全線開業から1年半が経過しましたが、今後、鹿児島市内の商店街全体への来街者数は、どのようになると思われますか。

九州新幹線の全線開業による今後の鹿児島市内の商店街全体の来街者数への影響



- ・今後の鹿児島市内の商店街全体への来街者数への影響では、鹿児島県内で「増計」が72.7%、「減計」が27.3%、鹿児島県外で「増計」が66.7%、「減計」が22.2%であり、「変わらない」との回答も11.1%みられた。

(3)九州新幹線の全線開業により、今後、鹿児島市の商業はどのような影響を受けると思われますか。

[プラス効果]

- ・九州全域の距離感がなくなった。
- ・来鹿者の増加。心理的效果。
- ・中央駅を起点に、どれだけ市内への広がりを果たせるか。問われるのは、日本近代の礎となる数多くの歴史遺産をどう演出するか。単に観光資源としてではなく、日本人の精神的風景を発信できれば、未来を切り開く魂の拠点として位置づけられる。桜島はその象徴的存在であり、豊富な温泉と滋養豊かな郷土料理を組み合わせれば、鹿児島を目的とする旅行客は増える。
- ・鹿児島中央駅周辺は再開発等で多少人が増え、駅周辺のみ売り上げは増えると思われる。
- ・他県から大量の旅行客が流入。  
市内中心部をメインに、商業全体の底上げが試される。
- ・観光目当てに来た県外の人が、鹿児島市内で消費する。
- ・アクセスが良くなり、県外の客が増加する可能性大。それに伴い消費が増える。
- ・特に今まで経済的、商業的、観光的に交流が少なかった中国、近畿地域からの需要獲得チャンス。鹿児島ブランドの認知度アップによる、今後の当該施設への商圈拡大のチャンスが広がっていること。
- ・1年目ほど急激な増加ではないにせよ、終着駅として他地域からの来客数の増加、それに伴う土産品、飲食などの観光消費額の増加は見込まれる。ただし、実際に来訪した観光客のニーズや当地への苦言を真摯に受け入れ、ニーズにマッチした商品や提供サービスの見直しや差別化に継続的に取り組んでいくことが前提。
- ・新幹線を利用した観光客が増加し、中央駅周辺を中心に売り上げが伸びると思われる。
- ・飲食店舗を中心に、パート等の採用が増える。
- ・熊本辺りからの来県者が増加するのではないか。
- ・関西方面からの観光客増加に伴う売上げ増加。
- ・交流人口増加による来県者が、開業前の水準をコンスタントに上回るのであれば、それらの消費需要が期待できる。
- ・土産物などの売上げが伸びる。外食産業に良い影響を与える。駅周辺が賑わう。
- ・関西圏まで広がった観光客の増加により、鹿児島の商業にもプラスの効果が期待される。
- ・大都市圏からの観光客等が増加し、観光産業が活性化していくでしょう。  
中央の大手商業施設も進出し、街が活性化します。
- ・開発により地域経済は活性化している。
- ・市への流入人口は増加により、商業は全体的にプラスの効果があると思います。但し、博多(福岡)への流出人口(若者が多いと思いますが)も増加すると思います。
- ・旅行者、ビジネスマンの来街者が以前よりも増加し、市内消費の減少を食い止める効果がある。  
県外企業の流入によって、新たな競争が生じて、商業の近代化が促進される。
- ・鹿児島、福岡間の時間短縮が行われ、商圈の範囲も拡大され、ビジネスチャンスが拡大する。

[ マイナス効果 ]

- ・ 日帰りでの所用となり、ビジネスによる宿泊が少なくなったと思う。
- ・ ストロー現象の影響は否めない。とりわけ全国展開する企業は、九州での拠点を福岡に一極集中させる確率が高い。それを防ぐには地場産業の育成が基本であり、そのためには鹿児島の文化と風土を深耕せねばならない。西郷や大久保を筆頭に日本の近代は薩摩人が築いてきた。その日本人の遺伝子をどれだけ強く自覚できるか。地方都市という意識にとらわれたらアクセスが便利になるほど衰退の途をたどる。
- ・ 天文館は人が減り、またドルフィンポートも影響を受け、同時に人が減ると思われる。
- ・ 売り上げ増によるメリットを享受している企業、業種に、偏りがある。
- ・ 県内の人が福岡や神戸、大阪に買い物等で行きやすくなり、いわゆる「ストロー現象」が懸念材料。
- ・ 失望させないよう対応の必要有り。リピーターとして、また口コミの相手として注意。気持ち良く帰ってもらう。
- ・ 新幹線開業効果を期待して、県外（全国）資本の特にホテル産業等への進出が多くあり、従来型の地元資本への圧迫（結果として需要バランスが崩れ、過当競争が生まれている）。
- ・ 新幹線で博多～鹿児島が1時間20分で結ばれると、宿泊を伴う来県者が逆に減るように思われる。
- ・ 大手資本進出に伴う競争激化 地元企業の疲弊（マーケットとしての魅力が増しており、大手資本が進出してきている）。
- ・ 交通事情の改善による出先機関（支店等）の撤退、縮小が、じわじわと消費に効いてくるのではないか。
- ・ 業績のよい地域と悪い地域の差が拡大する。
- ・ 商業施設の増加で地元弱小施設が苦戦します。
- ・ 福岡への一極集中が進む。
- ・ 一極集中的な構想が見えてきているように感じます。全体的にみると、それがマイナス効果になるように感じます。
- ・ 新幹線を利用して県外に行く人が福岡、大阪などで消費することが予想され、消費の県外流出が増加する。
- ・ 県外企業に、県内企業が浸食される可能性がある。
- ・ 商圏の拡大に伴い、同業者間での競争も激しさを増すことから、資本力、経営力の弱い企業は懸念が広がる。

問3 . 今後の鹿児島市の産業振興のためには、どのような方策が必要だと思われますか。

#### 魅力の創造と情報発信

- ・ 農林水産物など、鹿児島の特徴を生かした製品の開発、販売に努めること。(ガラス、陶器産業の刷新、拡大を含む)。
- ・ 食のみならず、様々な分野で鹿児島ブランドを確立する。広報の拡大。
- ・ 鹿児島市の独自のカラーを出し、“全国から求められるもの”、“世界から求められるもの”を発掘し、鹿児島に集まってもらうようにする。食に関するもの、工業的、製造的、日本中探しても他県にない魅力的なものを育ててバックアップしていく。その他何かいい知恵を出して。
- ・ 鹿児島の伝統と文化を再構築して、日本人の心の原風景として内外に発信するのが基本。鹿児島の歴史にこだわるのではなく、鹿児島を拠点とする組織及び個人を集結し、その魅力を広く浸透させるのが最初の作業である。そのために必要不可欠なのは人材教育、薩摩人の誇りを胸に抱き、世界を志す人をどれだけ輩出できるか。それと共に鹿児島を愛する他の人たちを巻き込み、鹿児島を中心とする企画を演出し、挑戦する。鹿児島にはそれだけの意地があり、これからの日本を牽引する可能性がある。
- ・ 5年前に当社の鹿児島支店を担当することになった。私は鹿児島市内を中心に経済講習会講師を実施している。50回前後、来県しているが、明治維新の前後の鹿児島に以前から興味があり、史跡や建造物に新鮮な驚きがありました。加治屋町付近や城跡周辺を、昔の街並みや建造物を再現したらどうでしょうか？他県で実施している所もありますが、外国人を含め、もっと訪問客が増えると思います。鹿児島県の他所との違いは、幕末における歴史的な役割でもっとアピールしたら良いと思います。
- ・ もっと西郷南洲をアピール。それに伴う幕末～維新をクローズアップ。龍馬、海舟、島津家を含む、明治を造った人々のクローズアップ。
- ・ 鹿児島市内の温泉を、もっとアピールすべきではないか。
- ・ 古いインフラとビジネスモデル手法での地元事業者が県外資本との競争をしていく上での支援や助成。

#### 開業効果の市域全体への波及

- ・ 新幹線メリットを市内全域に波及させる必要があり、観光客が市内を巡回しやすくするための公共交通機関の利便性アップを図ること。バス路線を容易に理解できるようにQRコードからiPhoneに路線図を取り入れられるようにする。天文館～いづろ～ドルフィンポートの導線を整備すること。
- ・ 観光の見所が分散しており、アクセス改善を図る必要。
- ・ 鹿児島中央駅から天文館、ドルフィンポートへ人が流れてくる仕組みが必要かと思われる。観光客はイオンまで足を延ばす人は少ないと思う。そのためには天文館、ドルフィンポートに中央駅にないもの、天文館、ドルフィンポートにしかない魅力的なもの。そしてそこへ行きやすくするための便利な仕組みも必要だと思われる(指宿に行く人を鹿児島市内に如何に留めるかがポイントだと思う)。
- ・ 中央駅 天文館の交通アクセスがさらに良くなれば良い。
- ・ 全国的ブランドを確立している天文館と新幹線開業で大きく変貌した鹿児島中央駅地区の相乗効果が不可欠。両地区の回遊性を図るための交通アクセス整備等が必要。
- ・ 地場にお金落ちる仕組み作りが大切だと感じます。そのためには、官民協力しあつての努力が今後必要です。



### 開業効果の持続のための取り組み

- ・ 鹿児島に観光客を呼び込む、来訪した観光客を満足させるという2つの視点で施策を考えていくことが肝要。前者の面では、当地の観光情報を的確に発信していくと同時に、イベント等の際に当地に対する観光客のニーズや要望をきめ細かく把握、分析し、地元業者に還元して変化を促していくことが重要。後者の面では、アンケート調査による実態把握と、その情報の還元による当地商業関係者の対応力の底上げのほか、回遊性やテーマ性を意識した観光ルートの設定、市外からの主要交通手段（鉄道、航空機、船舶）と商店街とのアクセスネットワークの改善、主要交通拠点に於ける案内表示の改善（例えば駅の改札を出てからバス乗り場までの動線やどのバスに乗ればどこに行けるのか<観光拠点等の目的地との関連性>が一目でわかりやすいなど）といった取り組みが必要と考えられる。
- ・ 天文館地区の活性化。観光客が一日遊べるようなイメージを伴う活性化が必要。
- ・ リピート客を取り組むための観光、インフラの整備拡充が必要。
- ・ マナー都市としての機能。
- ・ 時間距離でみた福岡～熊本～鹿児島の短縮により、より一体化して経済発展への連携施策。
- ・ 福岡をはじめとする地域との青年交流（将来のビジネス需要の取り込み）。
- ・ 周辺市町村との、互惠の精神に基づく機能分担。
- ・ 九州の各都市間の連携を深め、各種イベントの振興、外国人観光客の誘客をさらに強化する。（運輸業、旅行会社との連携等）。

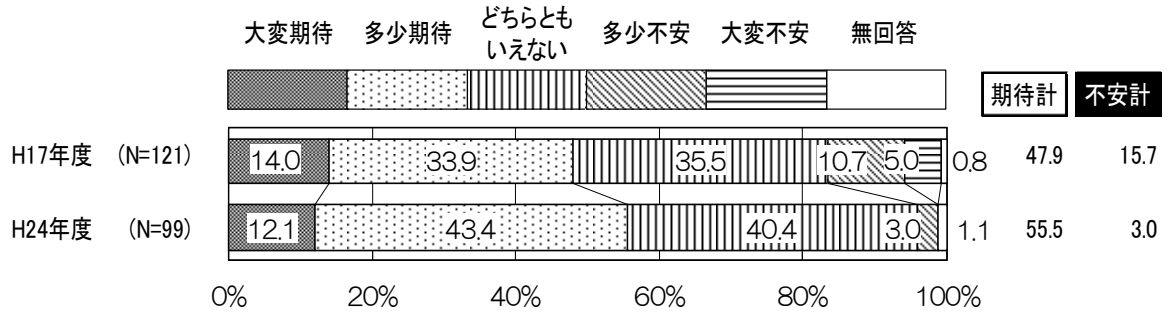
### その他

- ・ アジア諸国との商取引を拡大すること。
- ・ グローバル時代に対応できる人材を育成すること。
- ・ 史と景の活用（観光業界の振興）、環境事業の振興（農業・エネルギーetc）。
- ・ 鹿児島市に本社を置く有名企業の数を増やすとともに、鹿児島の特性に関連する中小企業数を増加させること。

< 2 > 時系列分析編

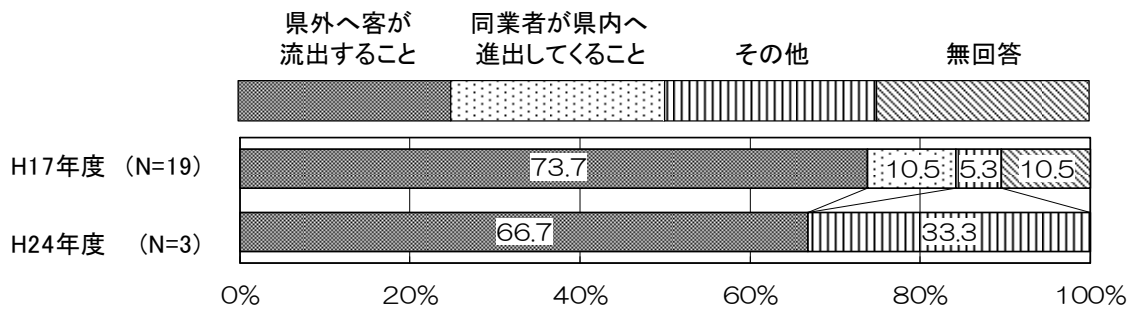
1. 商店街代表者

九州新幹線の全線開業に対する期待度



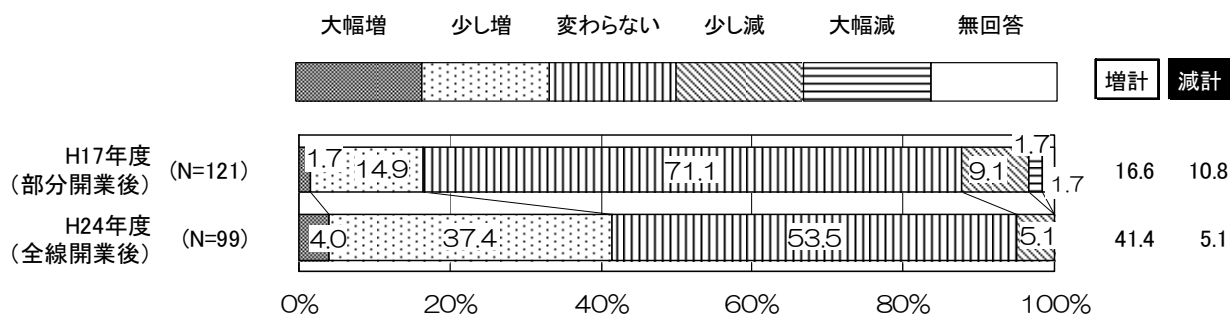
- ・全線開業に対する期待度は、前回調査と今回調査では、「期待計」が47.9%から55.5%と増加し、「不安計」は15.7%から3.0%と減少している。

九州新幹線の全線開業に対し不安に思う理由



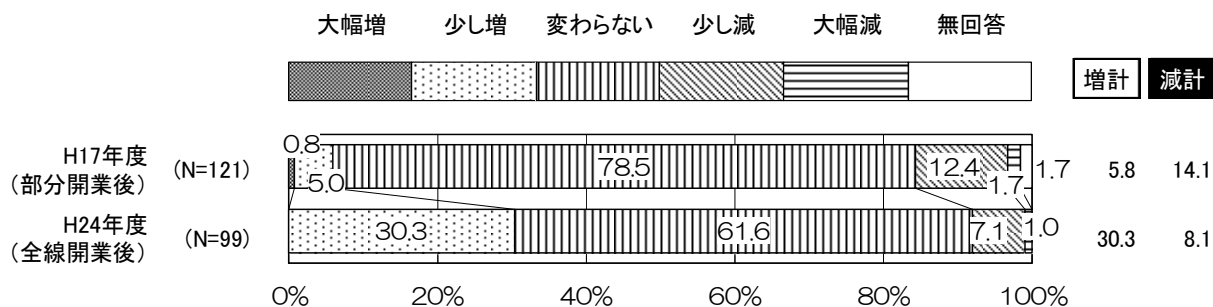
- ・全線開業に対し不安に思う理由は、「県外へ客が流出すること」が73.7%から66.7%、「同業者が進出してくること」が10.5%から0.0%とそれぞれ減少している。

### 九州新幹線の開業による商店街の来街者数への影響



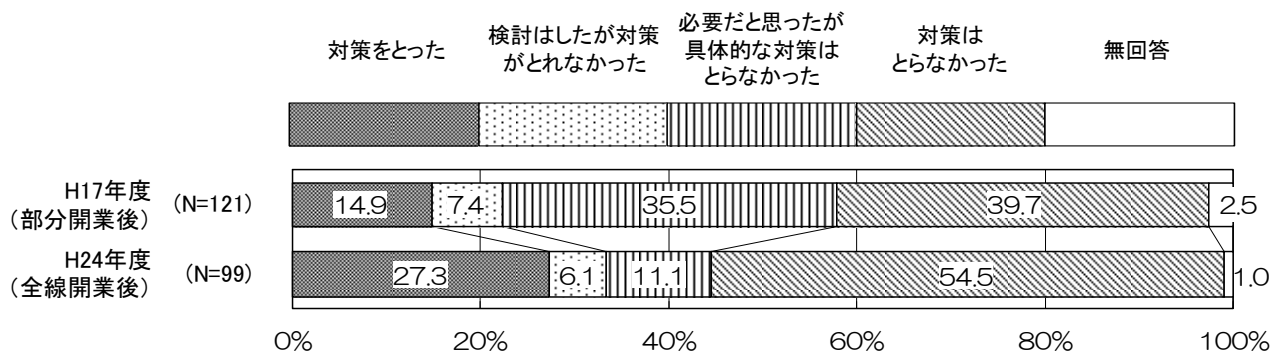
- ・商店街の来街者への影響は、部分開業後と全線開業後では、「増計」が16.6%から41.4%へと大幅に増加している。

### 九州新幹線の開業による商店街の売上高への影響



- ・商店街の売上高への影響は、部分開業後と全線開業時後では、「増計」が5.8%から30.3%と大きく増加し、「減計」は14.1%から8.1%と減少している。

### 九州新幹線の開業への対策状況

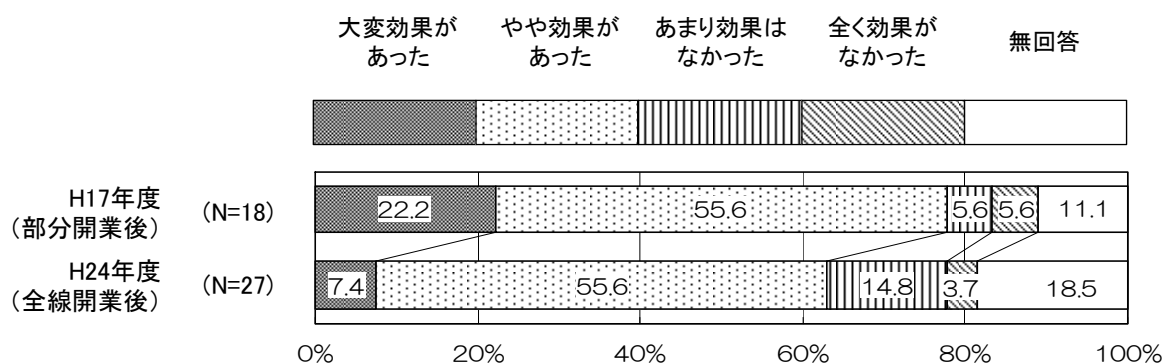


・九州新幹線の開業への対策状況は、部分開業後と全線開業後では、「対策をとった」が14.9%から27.3%と大きく増加している。

### 九州新幹線の開業に向けて行われた対策または必要だと思った対策（上位3位）

H17年度（部分開業後）		H24年度（全線開業後）	
順位	対策	順位	対策
1	商店街マップやフラッグなどの作成による商店街のPR	1	朝市やフリーマーケットなどのイベントの充実
2	他の商店街との連携	2	商店街マップやフラッグなどの作成による商店街のPR
3	商店街の会員増等による組織の強化	3	街路灯やアーケードなど共同施設の整備や改修

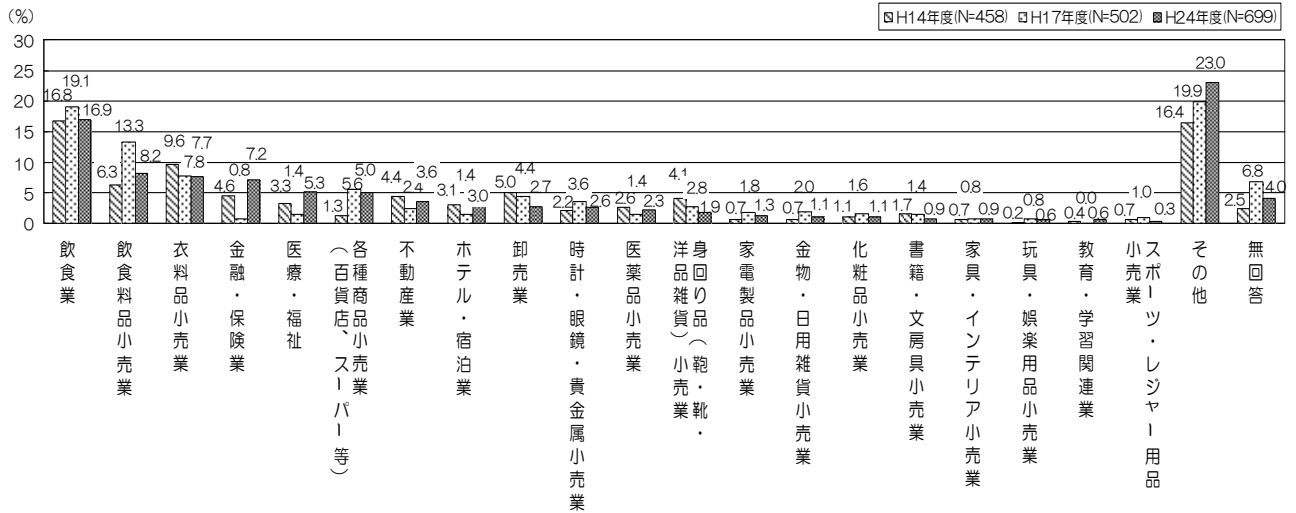
### 行われた対策の効果



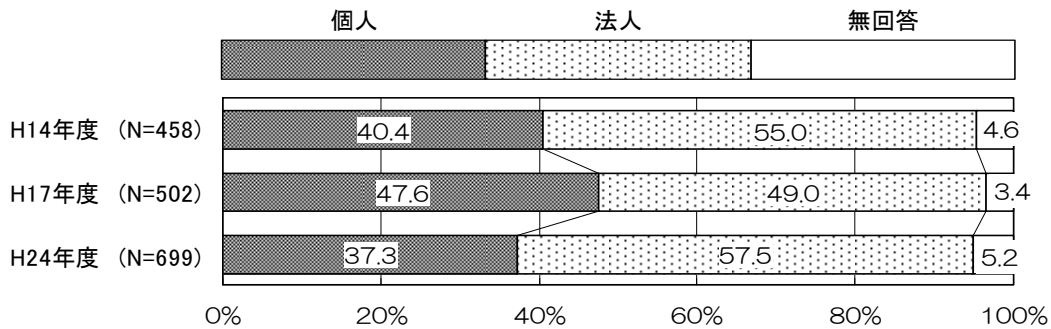
- 行われた対策の効果は、部分開業後と全線開業後では、「効果があった」が77.8%から63.0%と減少し、「効果がなかった」が11.2%から18.5%と増加している。

2. 市内商業者  
1. 回答者属性

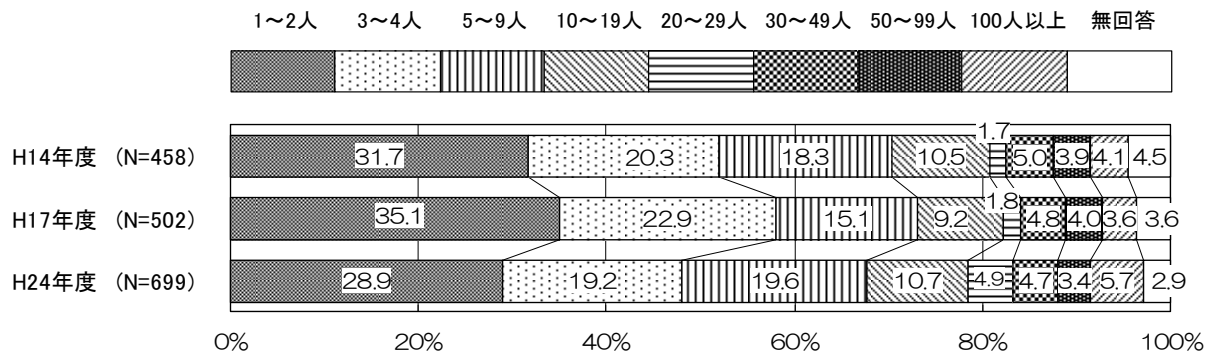
業 種



経営形態

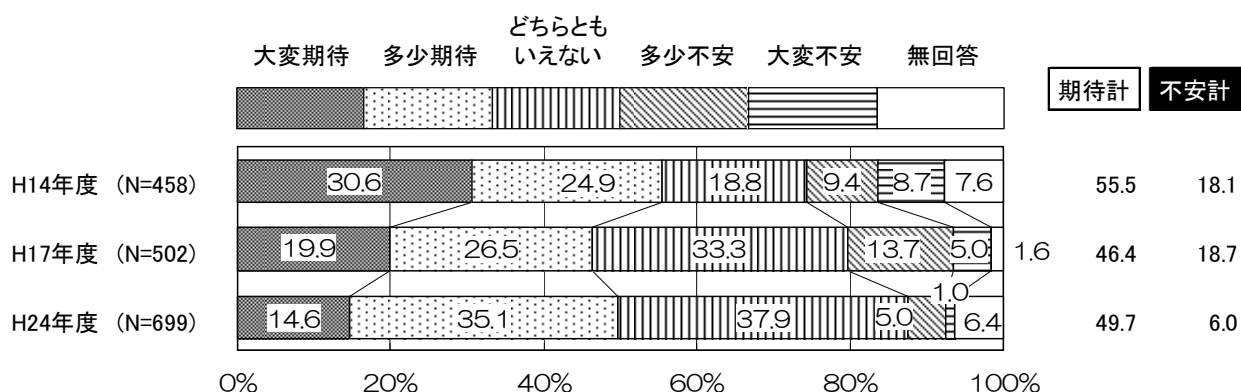


従業員数



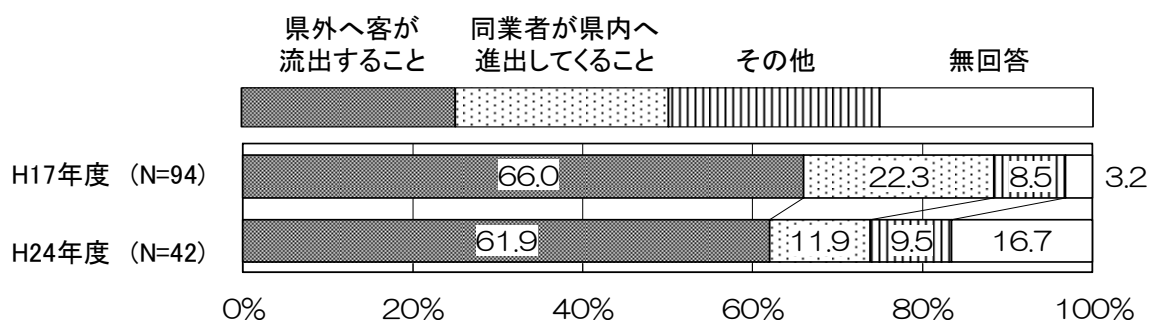
## 2. 九州新幹線全線開業について

### 九州新幹線の全線開業に対する期待度



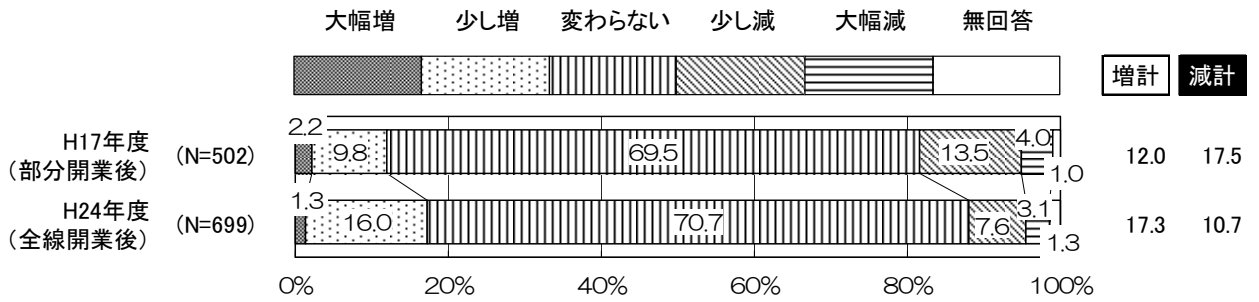
- ・全線開業に対する期待度は、前回調査と今回調査では、「期待計」が46.4%から49.7%と増加し、「不安計」は18.7%から6.0%と減少している。

### 九州新幹線の全線開業に対し不安に思う理由



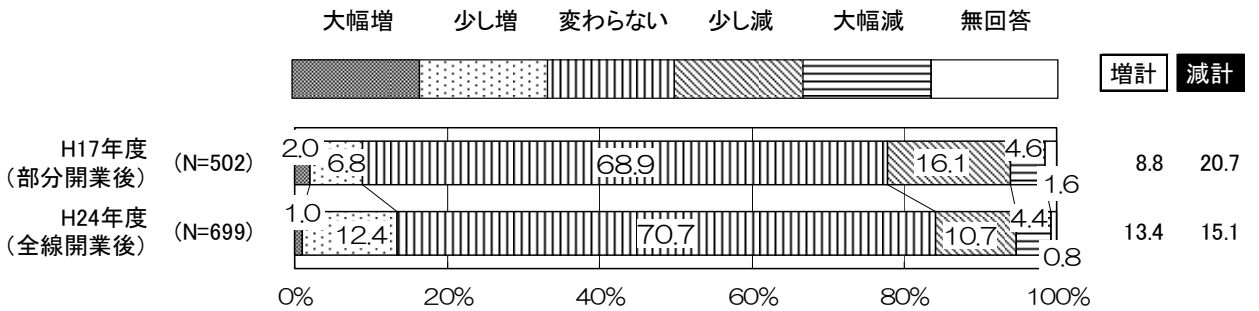
- ・全線開業に対し不安に思う理由は、「県外へ客が流出すること」が66.0%から61.9%、「同業者が進出してくること」が22.3%から11.9%とそれぞれ減少している。

### 九州新幹線の開業による来客数への影響



- 開業による来客数への影響は、部分開業後と全線開業後では、「増計」が12.0%から17.3%と増加し、「減計」は17.5%から10.7%と減少している。

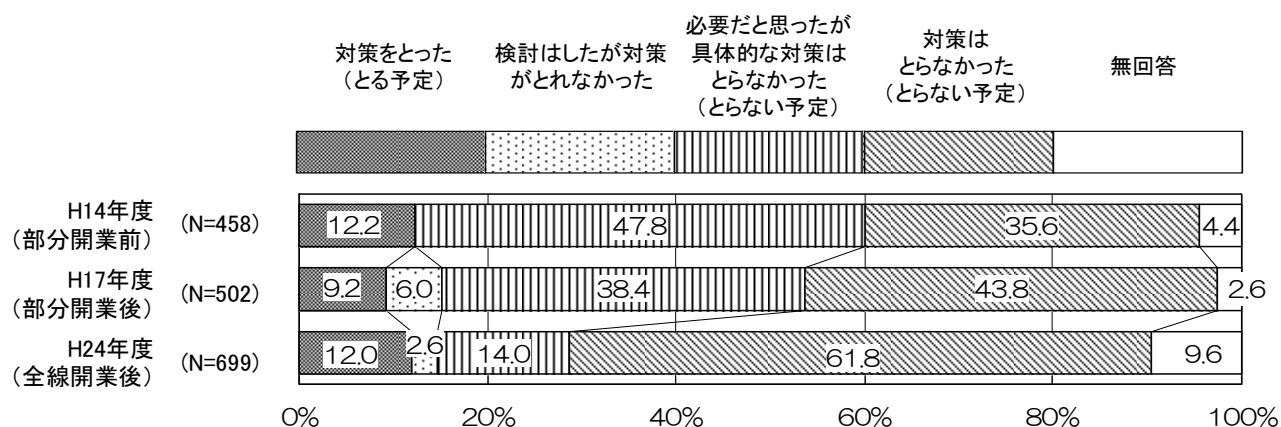
### 九州新幹線の全線開業による売上高への影響



- 開業による売上高への影響は、部分開業後と全線開業後では、「増計」が8.8%から13.4%と増加し、「減計」は20.7%から15.1%と減少している。



### 九州新幹線の全線開業への対策状況



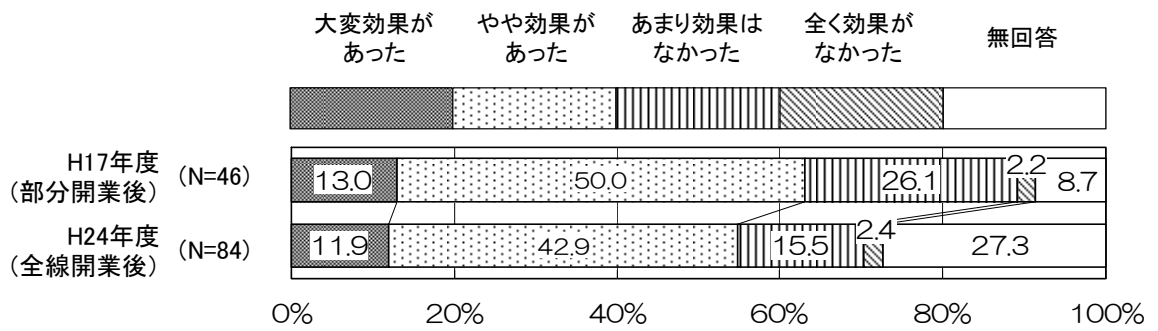
・新幹線の開業への対策状況は、部分開業後と全線開業後では、「対策をとった」が9.2%から12.0%と増加している。

### 九州新幹線の開業に対して行われた対策または必要だと思った対策（上位3位）

H14 年度（部分開業前）		H17 年度（部分開業後）		H24 年度（全線開業後）	
順位	対策	順位	対策	順位	対策
1	サービス内容の充実・強化	1	サービス内容の充実・強化	1	PR・広告宣伝活動の強化
2	顧客管理の強化	2	商品の見直し・品揃えの充実	2	商品の見直し・品揃えの充実
3	店舗のリニューアル	3	PR・広告宣伝活動の強化	3	サービス内容の充実・強化
	14.8		36.1		39.0
	13.3		28.3		27.0
	12.0		27.5		27.0

（単位：％）

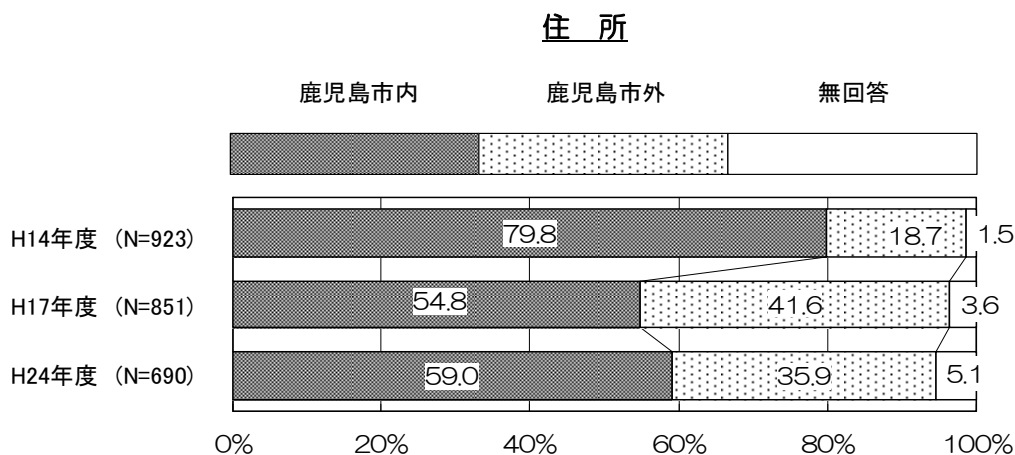
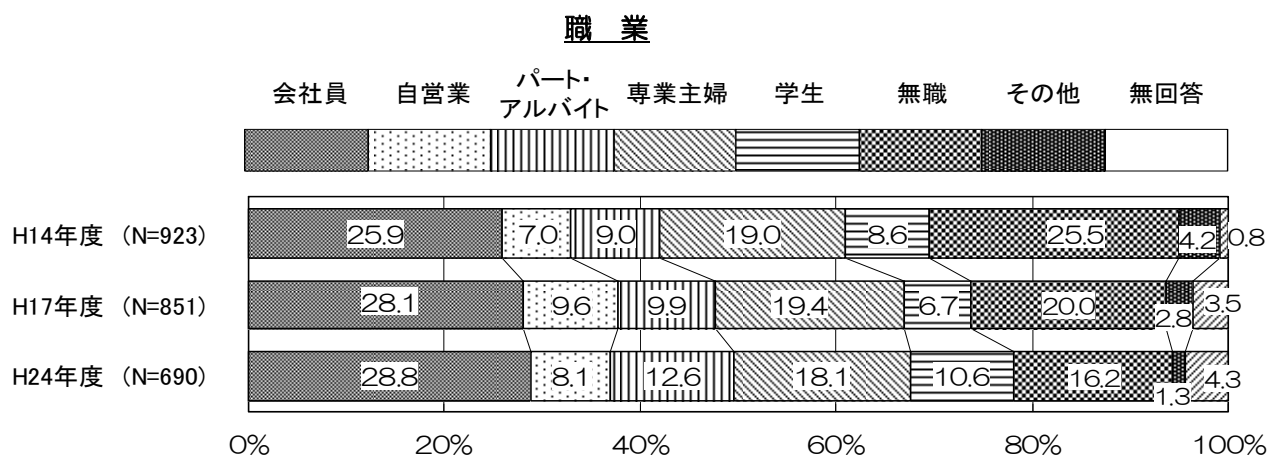
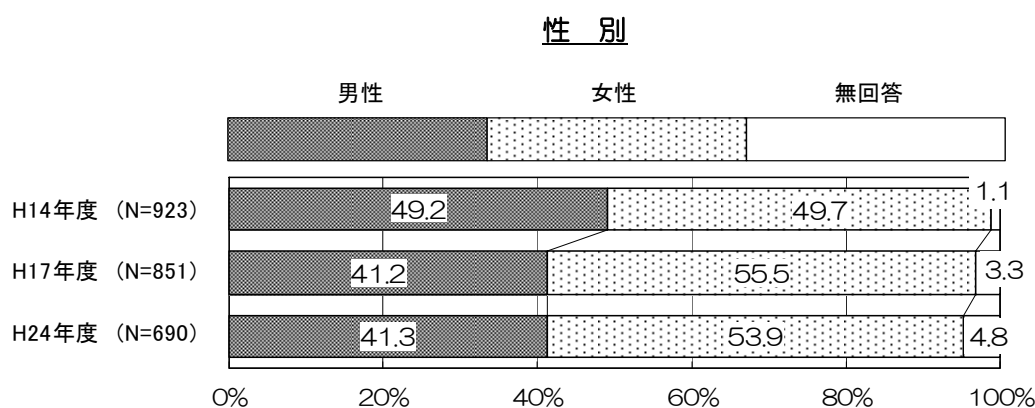
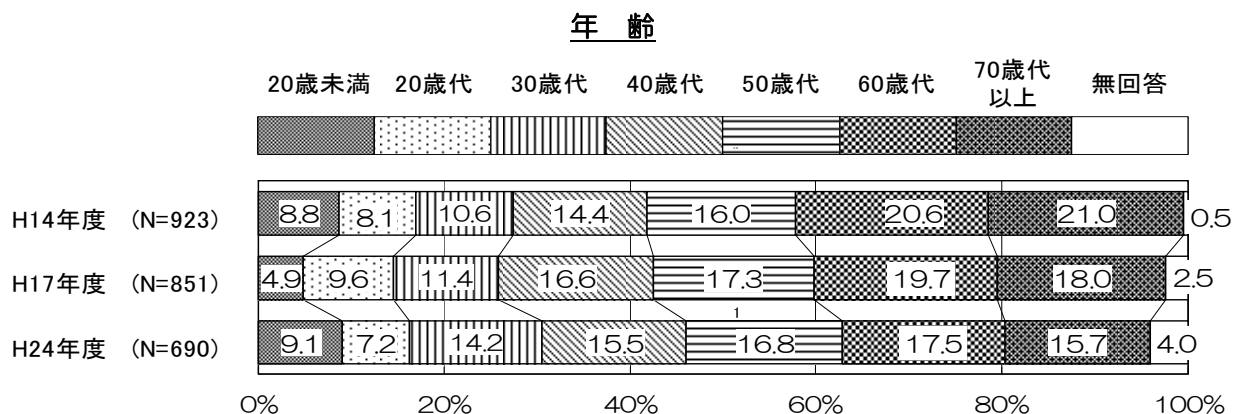
### 行われた対策の効果



- 行われた対策の効果については、部分開業後と全線開業後では、「効果があった」が63.0%から54.8%と減少し、「効果がなかった」が28.3%から17.9%と減少している。(無回答が多いため)

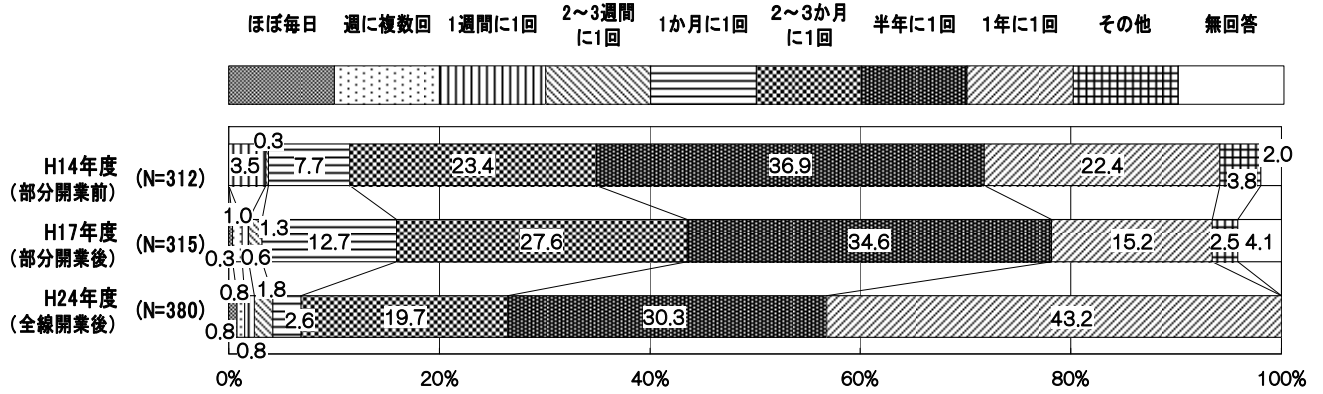
### 3. 消費者

#### 1. 回答者属性



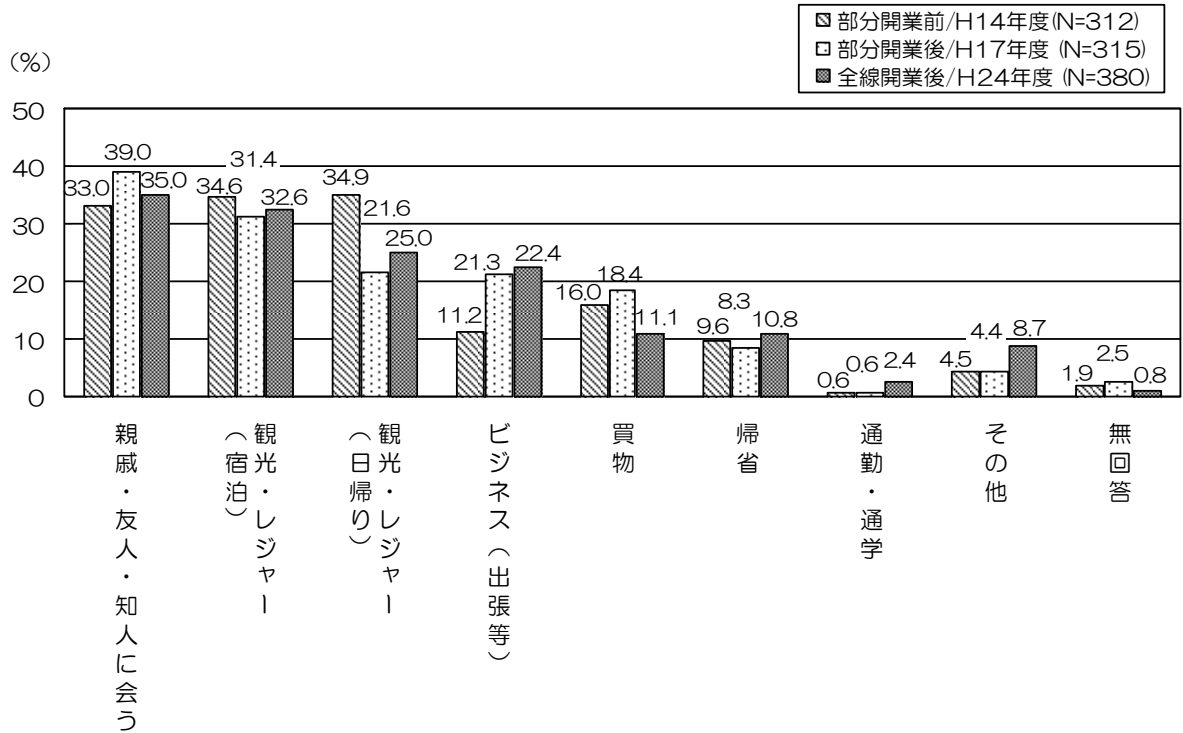
## 2.九州新幹線開業について

### 九州新幹線の利用頻度



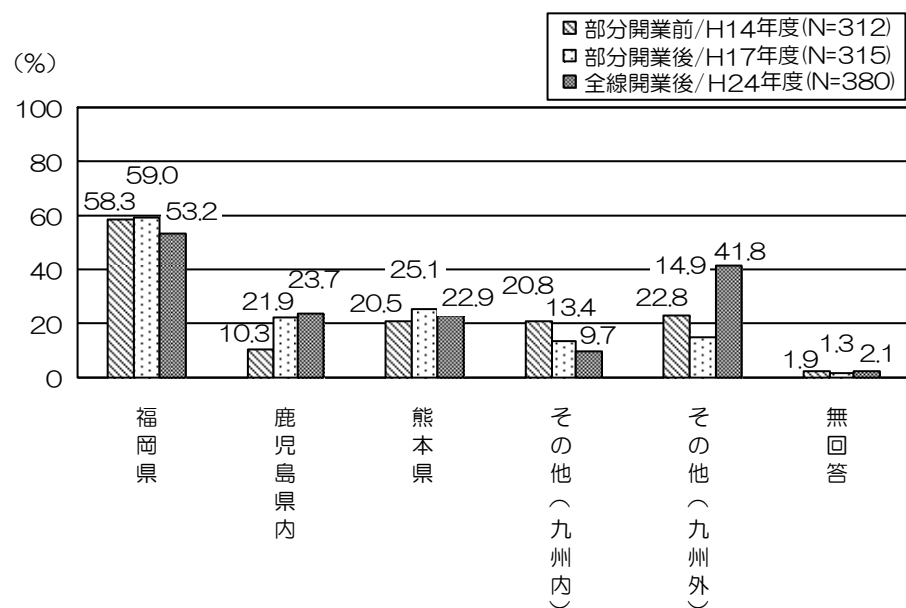
・利用頻度は、「1年に1回」が多くなっている。

### 九州新幹線を利用する目的



・新幹線の利用目的は、全線開業後には、「宿泊・レジャー(宿泊・日帰り)」「ビジネス(出張等)」「帰省」「通勤・通学」が増加している。一方で、「親戚・友人・知人に会う」「買物」が減少している。

九州新幹線利用時の最終目的地

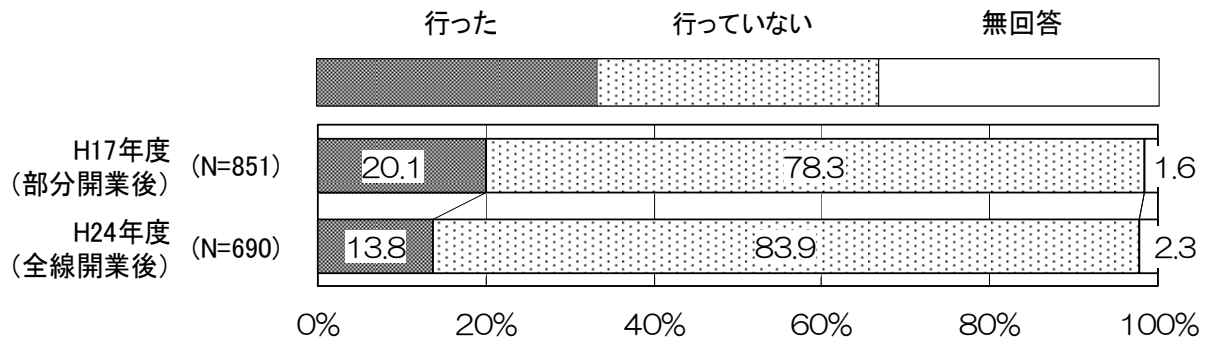


- ・九州新幹線利用時の最終目的地は部分開業後も全線開業後も「福岡県」が多く、あまり差が見られない。「鹿児島県内」は増加傾向にあり、また、「その他(九州外)」は、倍以上の伸びとなっている。

3. 買物行動について

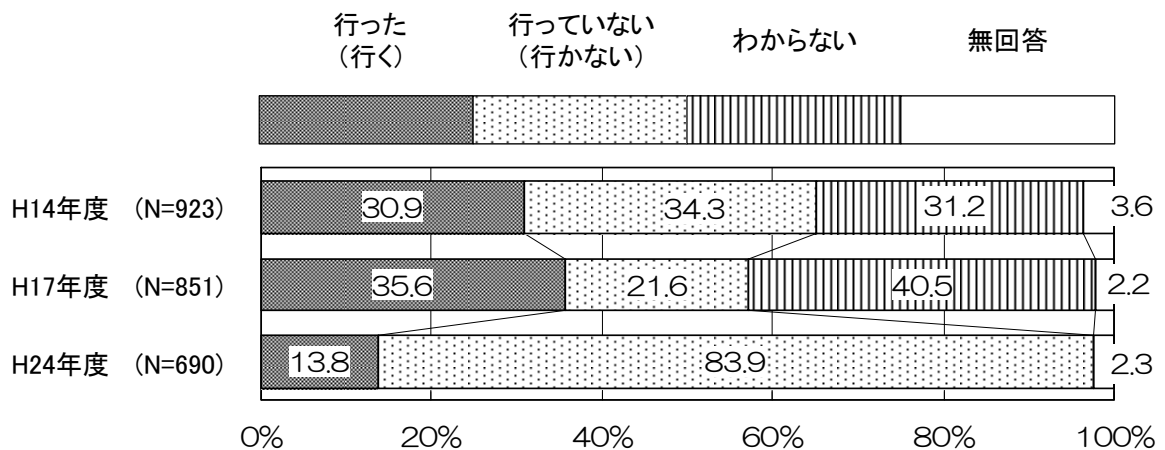
他都市への九州新幹線を利用した買物の有無

部分開業後と全線開業後の比較



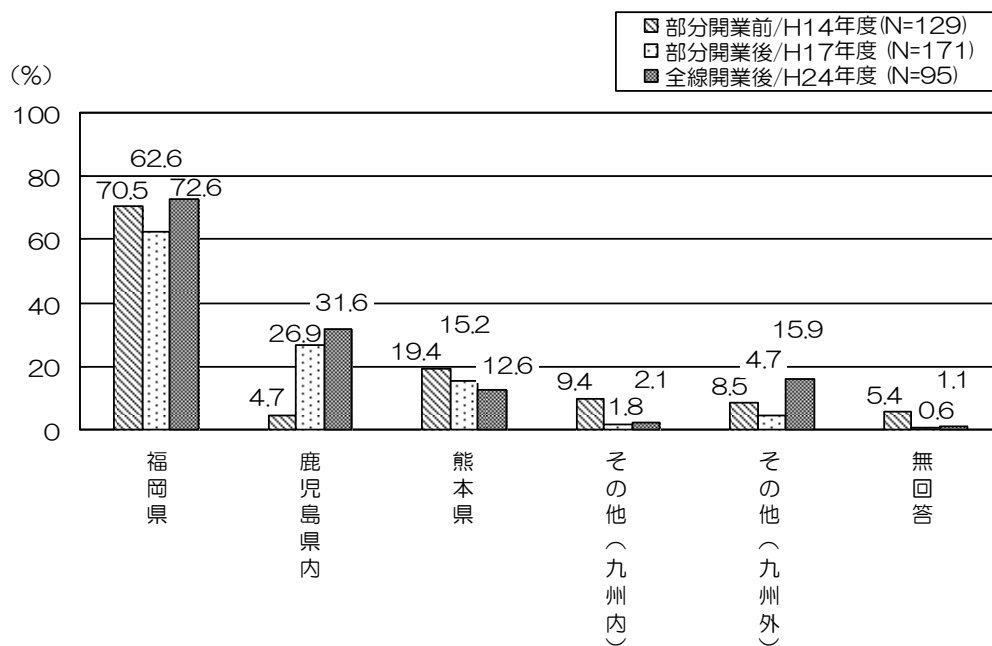
- ・他都市への買物における九州新幹線利用の有無は、部分開業後と全線開業後では、「行った」が減少しており、「行っていない」が増加している。

全線開業後の利用意向と結果の比較



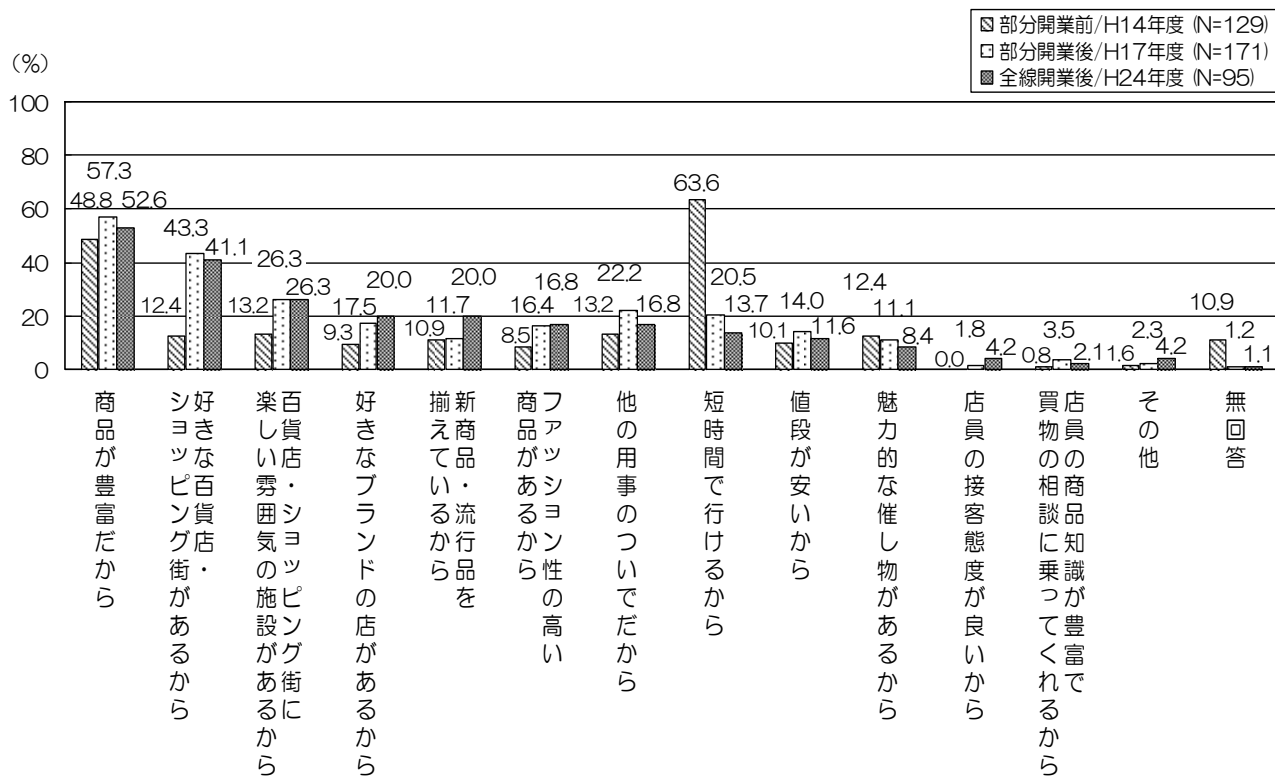
- ・平成14年度調査で30.9%、平成17年度調査で35.6%の方が全線開業後、新幹線を利用して他都市へ買物に行くと考えていたことに対し、今回調査で、実際に新幹線を利用して他都市へ買物に行った方は、13.8%となっている。

買物における九州新幹線利用時の最終目的地



- ・九州新幹線利用時の最終目的地は、「福岡県」が圧倒的に多く、「鹿児島県内」「その他(九州外)」も増加している。一方で、「熊本県」は減少している。

九州新幹線で買物に行く理由

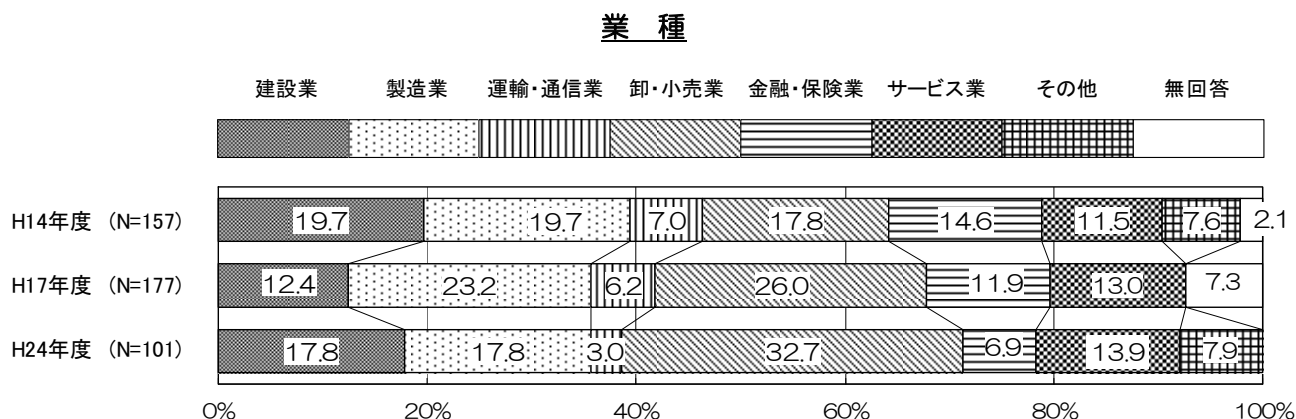


- ・ 買い物に行く理由としては、部分開業前は、「短時間でできるから」が最も多かったが、部分開業後、全線開業後共に、「商品が豊富だから」が最も多い。

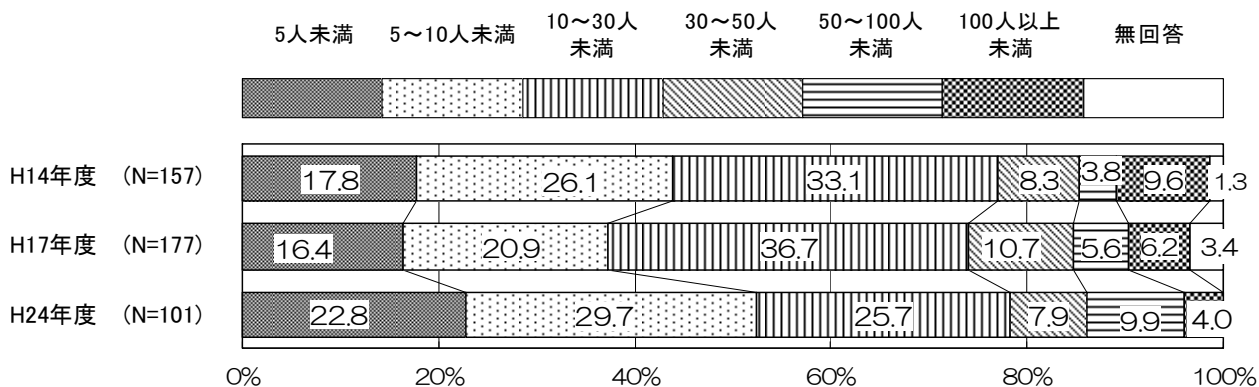


#### 4. 事業者（県外に本社を有する市内の事業者）

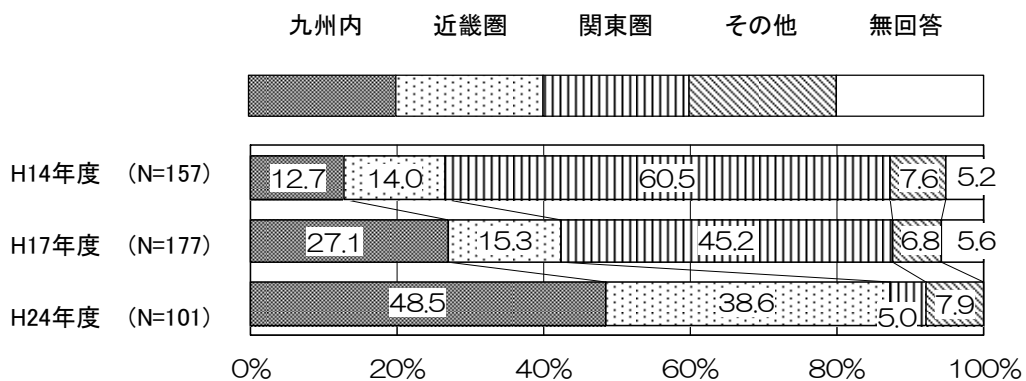
##### 1. 回答者属性



##### 鹿児島市内の支社などの従業員数

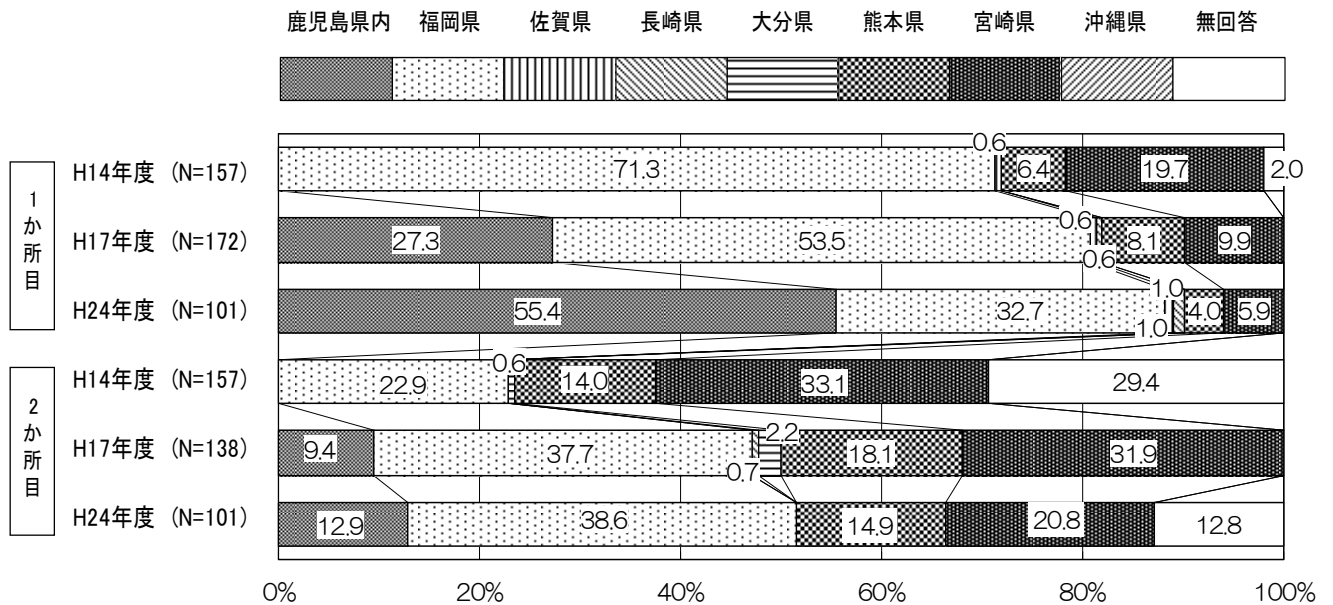


##### 本社所在地



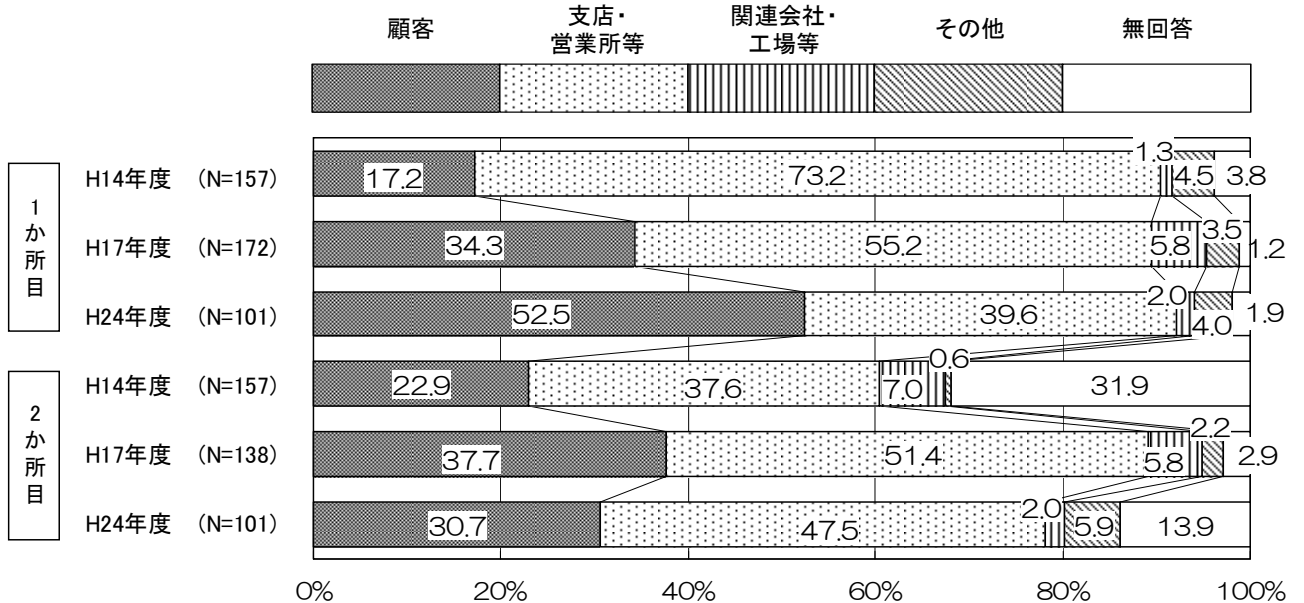
## 2. 営業状況

### 行き来の多い地域



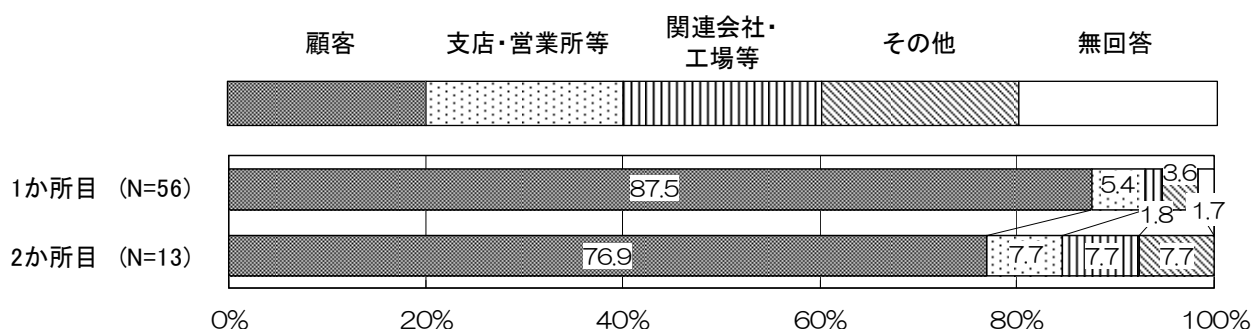
・行き来の多い地域は、1 か所目で H14 年度、H17 年度ともに「福岡県」が多いことに対し、H24 年度は「鹿児島県内」が大幅に増加している。2 か所目では「福岡県」が増加しているが、その一方では「熊本県」「宮崎県」が減少傾向となっている。

### 行き来の多い地域での訪問先



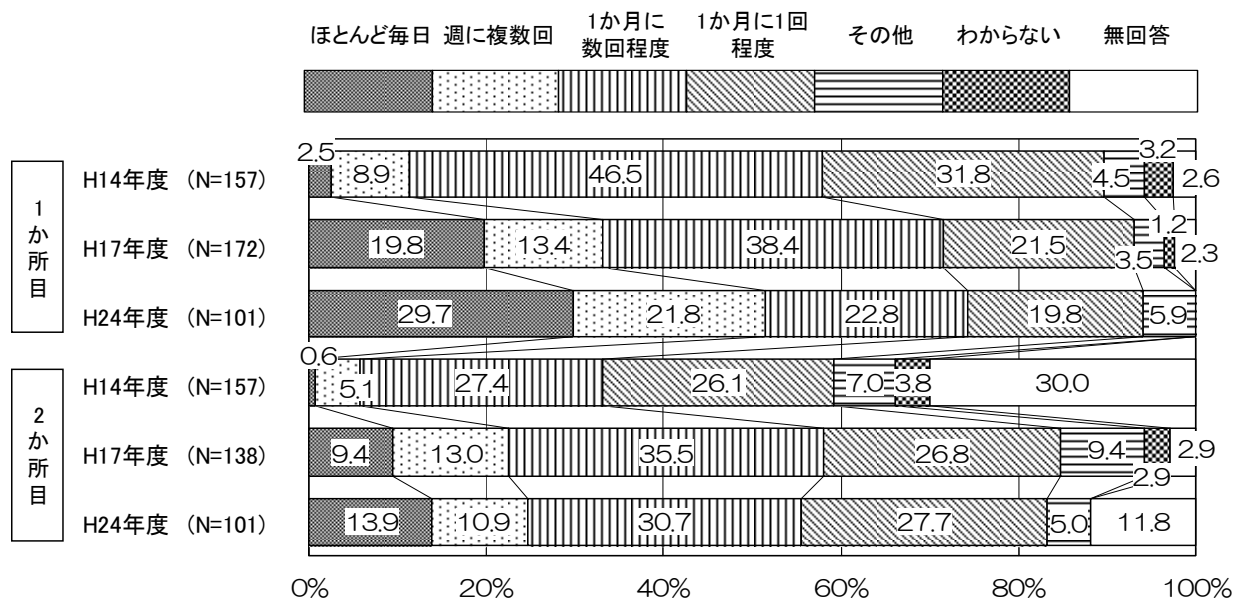
・行き来の多い地域での訪問先では、1 か所目では「顧客」が増加しており、「支店・営業所等」が減少している。

### 行き来の多い地域に「鹿児島県内」を選んだ者の訪問先



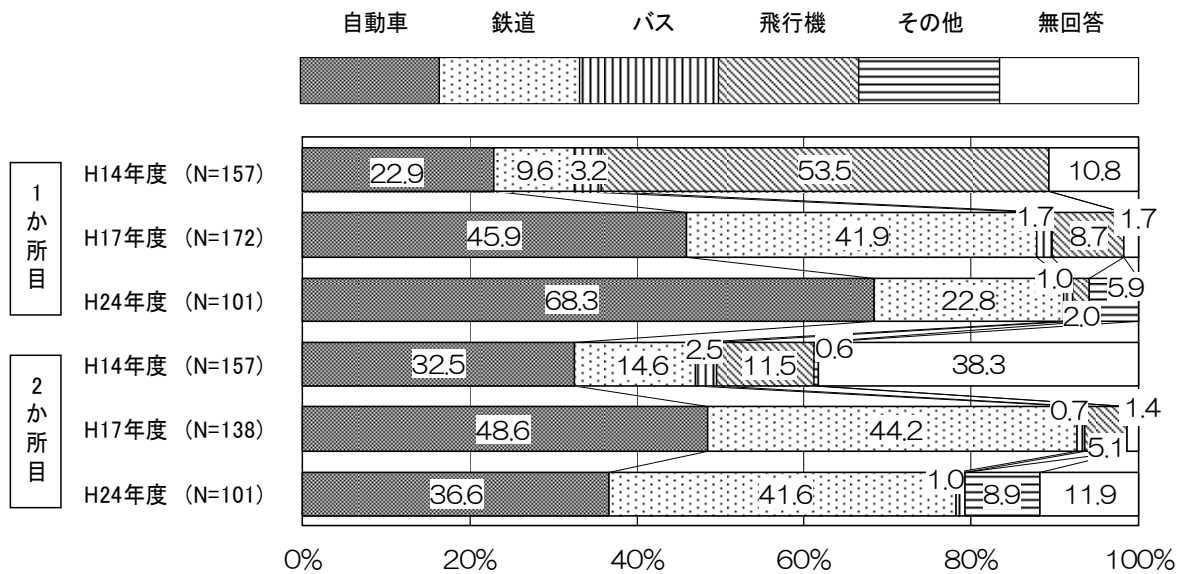
・行き来の多い地域に「鹿児島県内」を選んだ者の訪問先では、1か所目、2か所目とも「顧客」がほぼ8割と圧倒的に多い。

### 行き来の多い地域への訪問頻度



・行き来の多い地域への訪問頻度は、1か所目は「ほとんど毎日」「週に複数回」が増加し、「1か月に数回」「1か月に1回程度」が減少している。2か所目も1か所目と同様な傾向が見られる。

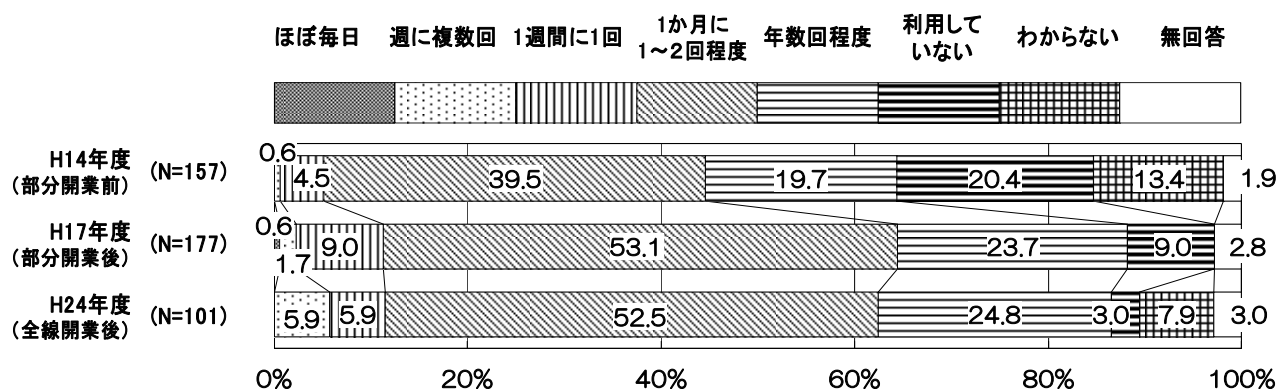
行き来の多い地域での利用交通機関



・行き来の多い地域での利用交通機関は、1 か所目は、「自動車」が H24 年度では 6 割以上占めているが、「飛行機」については、53.5%から 2.0%と大幅に減少している。

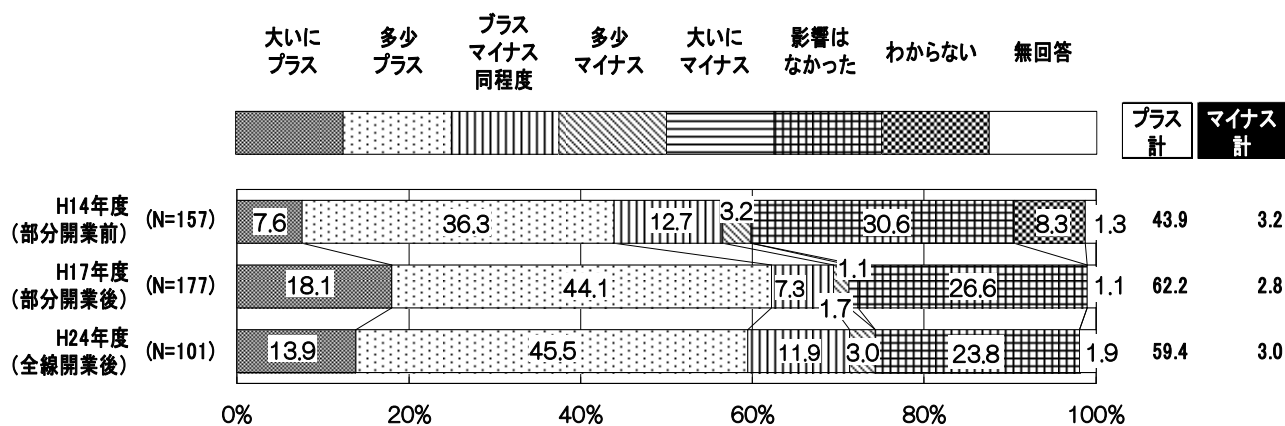
### 3.九州新幹線開業による影響度

開業時の新幹線利用頻度



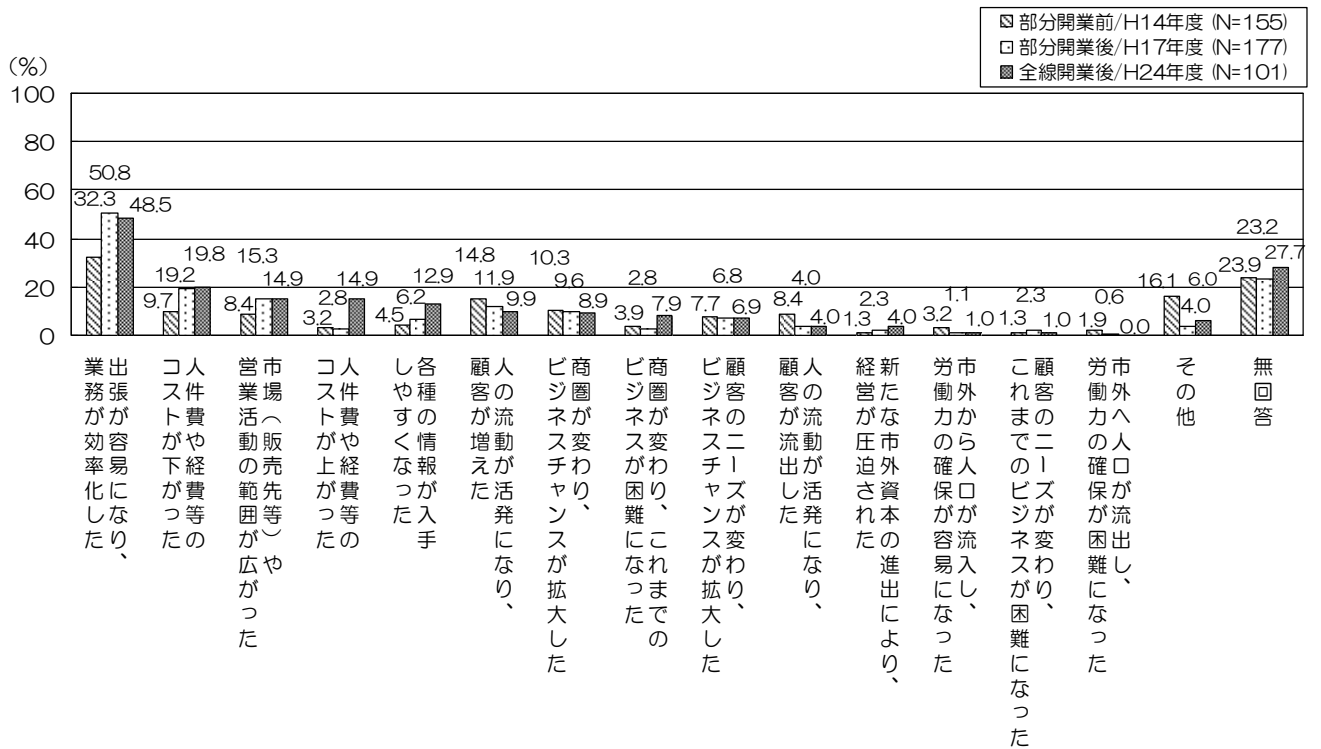
・新幹線の利用頻度は、H14年度とH17年度では割合に変化が見られるが、H17年度とH24年度では同じような割合となっている。

九州新幹線開業による影響



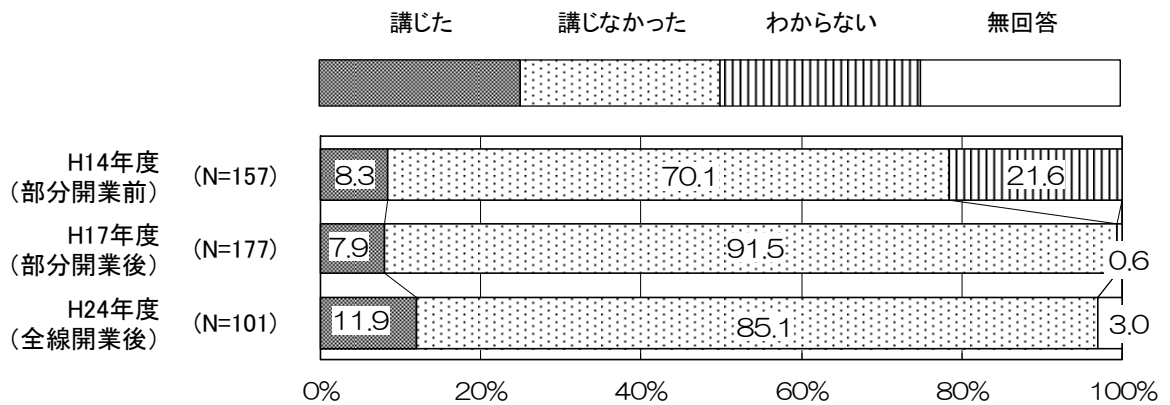
・九州新幹線開業による影響は、各年度も「プラス計」が「マイナス計」を大幅に超えている。

### 九州新幹線開業による影響内容



・九州新幹線開業による影響の内容としては、「出張が容易になり、業務が効率化した」が最も多く、続いて「人件費や経費等のコストが下がった」となっている。その反面「人件費や経費等のコストが上がった」との回答も増加している。

### 九州新幹線開業に対する対策

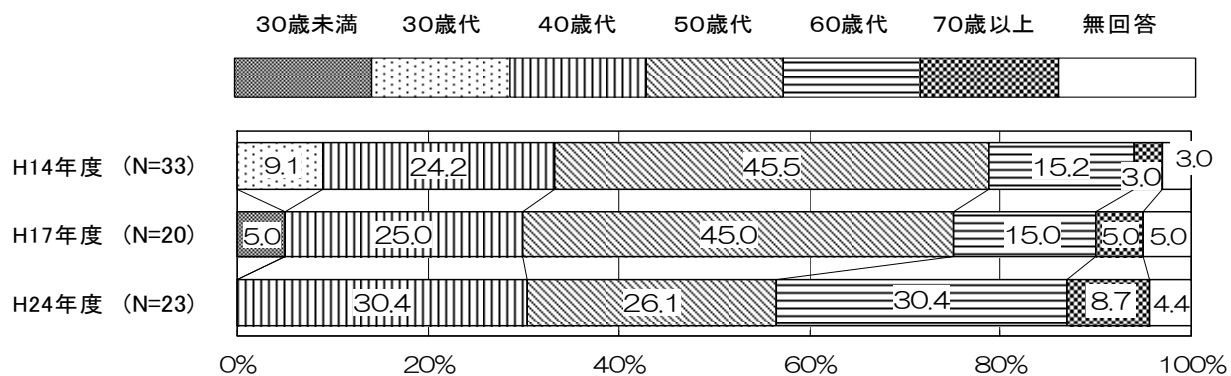


・九州新幹線開業に対する対策については、H24年度の「講じた」は増加している。

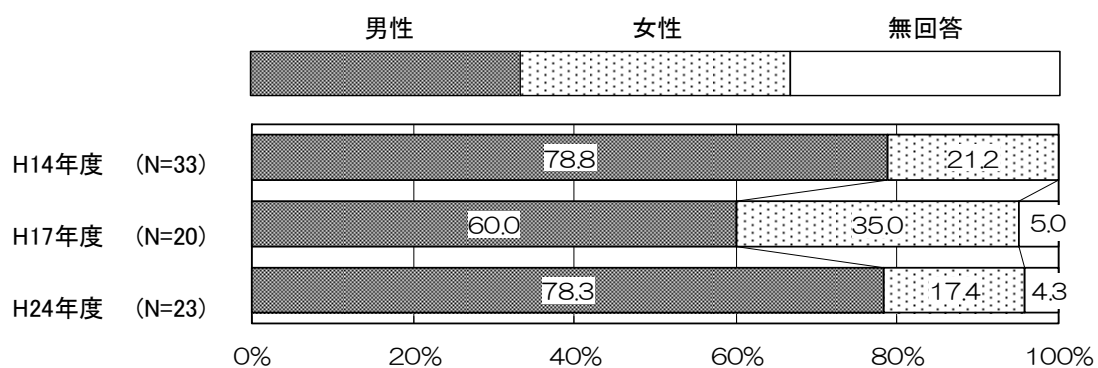
## 5 . 有識者

### 1 . 回答者属性

#### 年 齡

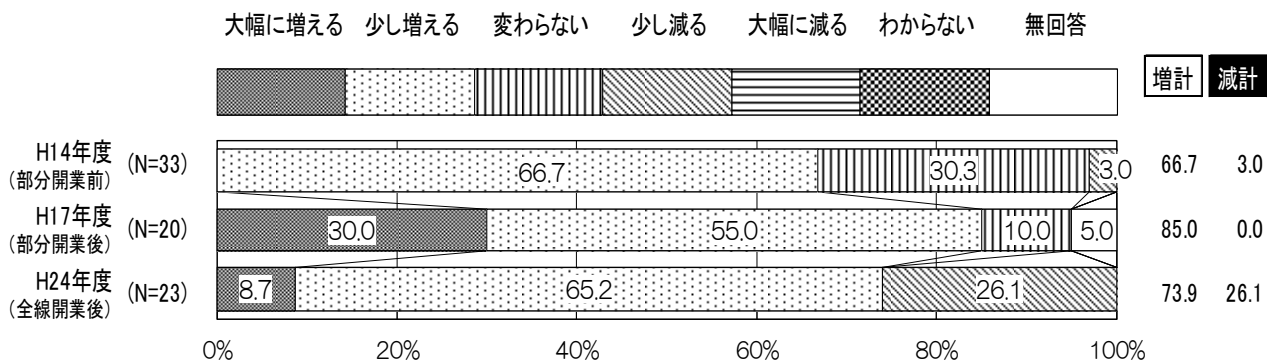


#### 性 別



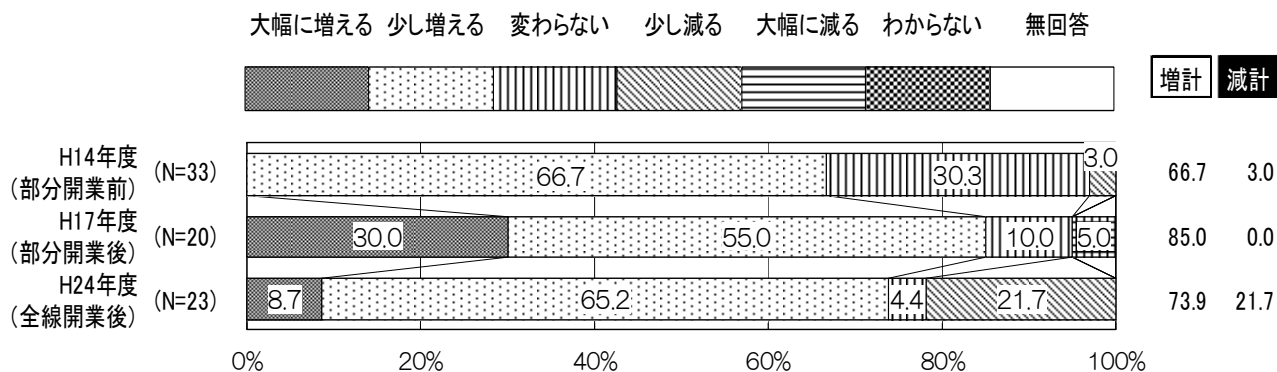
## 2.九州新幹線開業に伴う商業への影響

### 鹿児島市内における商業全体の売上変化



・鹿児島市内における商業全体の売上の変化は、「増計」が高い割合を示しているもののH24年度の「少し減る」が26.1%と増加している。

### 鹿児島市内における商店街全体への来街者数変化



・鹿児島市内における商店街全体の来街者数の変化は、「増計」が高い割合を示しているものの「大幅に増える」が減少し、「少し増える」「少し減る」がそれぞれ増加している。



### < 3 > 調査結果からの分析

#### 1. 全線開業に対する期待と効果

商店街代表者の九州新幹線全線開業への期待度（P.142）は高いものがあり、今回の調査では、商店街代表者全体で55.5%が期待しており、平成17年度「九州新幹線及び駅ビル開業に伴う影響等調査」（以下、「前回調査」という。）時の47.9%を上回っている。なかでも、今回調査では、中央地区の商店街代表者75.6%（P.43）、中央駅地区の商店街代表者55.5%、中央地区の市内商業者59.1%（P.57）、中央駅地区の市内商業者63.6%と高い期待度を示している。

上記の期待に対し、全線開業に対する効果は、「大変若しくは多少効果があった」が商店街代表者全体で34.3%（P.44）、中央地区65.9%、中央駅地区27.8%など、市内商業者全体で20.6%（P.58）、中央地区26.7%、中央駅地区28.2%などとなっており、効果は期待度を下回るものとなっている。また、商店街代表者より市内商業者の意識が厳しいことが伺われる。また、商店街代表者に伺った来街者数は、全体で41.4%（P.41）が来街者が増加したと回答している。特に中央地区73.2%、中央駅地区50.0%と他地区と比べ突出している。

市内商業者の売上高への影響については、全体で13.4%が増（P.55）15.1%が減と回答し、中央地区20.1%、中央駅地区20.9%が増と回答している。業種別で見ると、増は「ホテル・宿泊業」47.6%（P.56）、「家具・インテリア小売業」33.3%、「飲食業」27.1%など5業種で増の比率が減の比率を上回るものの「化粧品小売業」、「家電製品小売業」など11業種で減の比率が高い。また、前回調査で全線開業に対し不安に思う理由のトップであった「県外へ客が流出する」の割合は、商店街代表者が73.7%から66.7%（P.142）へ市内商業者が66.0%から61.9%（P.147）へとやや減少している。

市内事業者は、期待度が69.7%（P.106）、効果ありは57.2%（P.107）となっている。県外本事業者は、期待度が85.2%（P.121）、効果ありは77.2%（P.122）と市内事業者より高いものとなっており、いずれも不安や効果なしの割合を大きく上回っている。

総体的には、九州新幹線は、大きな期待のもと全線開業し、本市に一定の開業効果をもたらしていると評価できるが、中心市街地では効果が確認されるものの新幹線発着駅である鹿児島中央駅から遠い地区では効果が薄く、また、業種別では、「ホテル・宿泊業」や「飲食業」などの観光関連業種を中心にプラス効果が表れているが、効果が感じられない業種もみられる状況であり、今後、九州新幹線の開業効果が持続・拡大し、全体に波及することが望まれる。

#### 2. 全線開業後における対策の必要性

全線開業までに対策をとった割合は、商店街代表者で27.3%（P.46）と多いとは言えないものの、対策をとった商店街のうち、効果があったとする割合は、63.0%（P.48）となっている。この効果を一過性のものとしないうちにも、今後も継続してにぎわいの創出に繋がる対策をとることが必要であり、また、「検討はしたが全線開業までに対策がとれなかった」「必要だと思ったが具体的な対策はとらなかった」の17.2%についても、時機を逸することがないよう対策をとることが必要であると考えられる。

市内商業者で対策をとった割合は12.0%（P.60）で、対策をとった者のうち効果があったとする割合は54.8%（P.62）と高い対策の効果が表れている。対策の効果を地区別にみると鹿児島中央駅からの距離について相関性は感じられず、全線開業を契機に対策をとったことが効果として表れていると分析される。

今後とも全線開業効果を引き続き生かす対策としては、商店街においては、イベントの充実、商店街のPR及び共同施設の整備改修により買い物環境の向上に努めることが、市内商業者においては、広告宣伝活動の強化、商品やサービス内容の充実により、個店の魅力を高めることが必要であると考えられる。

### 3. 新幹線利用状況

全線開業の九州新幹線の利用度は、55.1%(P.72)の方が利用しており、「これまでに2回以下」43.2%、「これまでに3～5回」30.3%などとなっている。部分開業時より利用増が24.2%(P.73)と増えてきており、利用目的では、「観光・レジャー」(宿泊・日帰り)利用が57.6%(P.74)と高く、「親戚・友人・知人に会う」が35.0%で、このことは年齢が高くなるにつれて割合も高くなる傾向にある。なお、「買物」11.1%は、30歳代と40歳代に高い割合を示している。利用理由については、「移動時間の短縮」が53.4%(P.75)で最も多い。

消費者(市内、JR沿線等の近隣自治体に居住する消費者)の新幹線利用の意向調査では、前回調査等において、新幹線を利用して他都市への買物意向は、平成14年度調査で30.9%(P.154)、平成17年度調査で35.6%の方が全線開業後、新幹線を利用して他都市へ買物に行くと考えていたことに対し、今回の全線開業後1年を経過した時点での調査では、実際に新幹線を利用し他都市へ買物に行った方は、13.8%となっている。このことから、前回調査等での県外への買物意向と比べると、実際に買物に行った割合は買物意向の半分以下と低くなっている。

消費者による新幹線利用時の買物における最終目的地(P.84)をみると、福岡県が72.6%と最も多く次いで鹿児島県内31.6%となっている。

九州新幹線を利用して買物に行った理由をみると、商品の豊富な品揃えや、百貨店やショッピング街などの魅力的な商業施設の集積を上位にあげており、商業環境においても都市間競争が激しくなる中、さらなる魅力の創造と情報発信をしていくことが必要であると考えられる。

### 4. 新幹線で鹿児島市に訪れる人の動向

JR鹿児島中央駅構内での鹿児島県外居住者に対する調査で、新幹線を利用して鹿児島市を訪れた目的(P.92)は、「観光・レジャー」54.3%、「ビジネス」16.7%、「帰省」14.6%の順に多く、8割以上の方が買物をし、その多くが中央駅地区77.9%(P.97)である。購入品目は、「お土産」95.8%である。食事場所も中央駅地区60.6%(P.99)、次いで中央地区32.2%などとなっている。

観光・レジャー以外でもビジネス、帰省の割合も低くないものの、新幹線利用の県外居住者の鹿児島での消費動向は圧倒的に中央駅地区であることが確認できる。

これらのことから、全線開業による効果は、中央駅地区では直接消費の効果が見られるものの中心市街地以外での効果は薄く、商業者への調査と同じような結果となっている。今後、九州新幹線の開業効果が持続・拡大し、全市域に波及することが望まれる。

# 卷 末 資 料

観光客アンケート調査票

鹿児島市観光動向調査

調査箇所：	調査日時： 月 日 時	No.	調査員：
-------	-------------	-----	------

本調査は、鹿児島市内を訪れる観光客の動向調査を行うことで、観光客のニーズの変化や観光を取り巻く環境の変化を把握し施策の見直し等に活用するもので、調査以外の目的で使用することは一切ございません。

問1. あなたご自身について、おたずねします。

(1) 居住地

- ① 鹿児島県内      ② 北海道      ③ 東北      ④ 関東      ⑤ 北陸      ⑥ 中部  
 ⑦ 関西      ⑧ 中国      ⑨ 四国      ⑩ 九州・沖縄      ⑪ その他(                      )

(2) 性別

- ① 男性      ② 女性

(3) 年齢

- ① 20歳未満      ② 20歳代      ③ 30歳代      ④ 40歳代  
 ⑤ 50歳代      ⑥ 60歳代      ⑦ 70歳以上

問2. 今回のご旅行についておたずねします。

(1) 鹿児島市までの交通機関として利用されたものを下の選択肢から選んでください。(複数回答可)

- ① 鉄道(新幹線・JR在来線)      ② 貸切バス      ③ 高速バス  
 ④ 自家用車      ⑤ レンタカー      ⑥ タクシー  
 ⑦ 航空機(空港バスを含む)      ⑧ 船舶      ⑨ その他(                      )

(2) 鹿児島市内で主に利用される交通機関を下の選択肢から選んでください。(複数回答可)

- ① 市電(路面電車)      ② 自家用車      ③ レンタカー      ④ タクシー      ⑤ 貸切バス      ⑥ 路線バス  
 ⑦ カゴシマシティビュー      ⑧ 自転車・バイク      ⑨ 桜島フェリー      ⑩ サクラジマアイランドビュー  
 ⑪ レンタサイクル      ⑫ 徒歩

(3) (2)で①⑥⑦⑨⑩を利用した方におたずねします。一日乗車券やキュートを利用されましたか。

- ① 一日乗車券を利用      ② キュートを利用      ③ どちらも利用していない

(4) 主な目的を1つ選んでください。

- ① 観光・レジャー      ② ビジネス      ③ 帰省      ④ 冠婚葬祭      ⑤ その他(                      )

(5) (4)で「①観光・レジャー」と回答された方にお尋ねします。

動機付けとなったものは何ですか。(主なものを1つご回答ください。)

- ① 九州新幹線全線開業を機に      ② 自然(桜島・錦江湾・城山など)      ③ 大河ドラマ「篤姫」  
 ④ 歴史(明治維新やその他史跡など)      ⑤ 食(焼酎・黒豚・黒牛・白熊など)      ⑥ 温泉  
 ⑦ 鹿児島に来たことがなかったから      ⑧ その他(                      )

(6) 今回のご旅行の情報源は何ですか。(2つ以内で選んでください)

- ① 旅行雑誌      ② 一般雑誌      ③ 旅行代理店のパンフレット  
 ④ インターネット      ⑤ テレビ・ラジオ・映画      ⑥ 新聞  
 ⑦ 観光案内所      ⑧ 観光団体作成のパンフレット      ⑨ 友人・知人の紹介  
 ⑩ 駅・電車の広告・ポスター      ⑪ 鉄道・航空の機内誌      ⑫ その他(                      )

(7) 今回のご旅行は、どなたとおいでになりましたか。

- ① 1人      ② 家族(      人)      ③ 友人等のグループ旅行(      人)  
 ④ 社内・修学旅行等の団体旅行(      人)      ⑤ その他(      人)

(8) 最近5年間に何回、鹿児島市を訪れましたか。

- ① 1回(今回が初めて)      ② 2回      ③ 3回      ④ 4回以上

(9) 鹿児島市内で宿泊されましたか。(予定を含む)

日程	① 日帰り	② 宿泊
宿泊先	① 鹿児島市内(      泊)      ② (他地域)で(      泊), (他地域)で(      泊), (他地域)で(      泊)	
市内での宿泊場所	① ホテル・旅館      ② 親戚・知人宅      ③ その他(                      )	



九州新幹線全線開業に伴う商業への影響に関する調査（アンケート調査票）

（平成24年7月 鹿児島市実施）

商店街代表者様用

- ◎記入にあたって ・該当する番号を○で囲んでください。回答によって○が1つだけの場合やいくつでも良い場合がありますのでその設問の指示に従ってご記入ください。  
・「その他」をお選びの方は、その内容もあわせて記入してください。  
・アンケート用紙は、表裏合わせて1枚あります。

◎問合せ・送付先 鹿児島市 産業支援課 商業サービス業係 電話 216-1322  
FAX 216-1303

問1. 九州新幹線の全線開業が貴商店街に与える影響について、おたずねします。

- (1) 九州新幹線の全線開業により、部分開業後と比べて貴商店街の来街者数に影響はありましたか。  
(1つだけ選んでください)

- |           |           |          |
|-----------|-----------|----------|
| 1. 大幅に増えた | 2. 少し増えた  | 3. 変わらない |
| 4. 少し減った  | 5. 大幅に減った |          |

- (2) 九州新幹線の全線開業により、部分開業後と比べて貴商店街の売上高に影響はありましたか。  
(1つだけ選んでください)

- |           |           |          |
|-----------|-----------|----------|
| 1. 大幅に増えた | 2. 少し増えた  | 3. 変わらない |
| 4. 少し減った  | 5. 大幅に減った |          |

- (3) 九州新幹線の全線開業に対して、どのように思われ、また、どのような結果となりましたか。  
(全線開業前と全線開業後、それぞれ1つずつ選んでください)

全線開業前	全線開業後
1. 大変期待した	1. 大変効果があった
2. 多少期待した	2. 多少効果があった
3. どちらともいえない	3. どちらともいえない
4. 多少不安に思った	4. ほとんど効果はなかった
5. 大変不安に思った	5. まったく効果がなかった

(前設問(3)「全線開業前」で4・5のいずれかを選ばれた方におたずねします。)

- (4) 不安に思っていた理由は何ですか。(1つだけ選んでください)

- |                |                 |
|----------------|-----------------|
| 1. 県外へ客が流出すること | 2. 同業者が進出してくること |
| 3. その他 ( )     |                 |

- (5) 九州新幹線の全線開業に対して、貴商店街として何か対策をとられましたか。(1つだけ選んでください)

- |                              |                            |
|------------------------------|----------------------------|
| 1. 全線開業までに対策をとった             | 2. 検討はしたが、全線開業までに対策がとれなかった |
| 3. 対策は必要だと思ったが、具体的な対策はとらなかった |                            |
| 4. 対策はとらなかった                 |                            |

～裏へ～

**(前設問(5)で1・2・3のいずれかを選ばれた方におたずねします。)**

(6) 九州新幹線の全線開業に対して行った対策または必要だと思われた対策をいくつかもお答えください。

1. 街路灯やアーケードなど共同施設の整備や改修
2. 朝市やフリーマーケットなどイベントの充実
3. 商店街マップやフラッグの作成による商店街のPR
4. 一店逸品運動など各個店の魅力アップ
5. 他の商店街との連携
6. 研修会等による知識等の習得
7. 商店街の会員増等による組織の強化
8. その他 ( )
9. 特になし

**(前設問(5)で1を選ばれた方におたずねします。)**

(7) (6) で行われた対策は効果がありましたか。(1つだけ選んでください)

1. 大変効果があった
2. やや効果があった
3. あまり効果がなかった
4. まったく効果がなかった

(8) 今後、商店街として必要だと思われる対策をお答えください。(3つ以内で選んでください)

1. 街路灯やアーケードなど共同施設の整備や改修
2. 朝市やフリーマーケットなどイベントの充実
3. 商店街マップやフラッグの作成による商店街のPR
4. 一店逸品運動など各個店の魅力アップ
5. 他の商店街との連携
6. 研修会等による知識等の習得
7. 商店街の会員増等による組織の強化
8. その他 ( )
9. 特になし

問2. 九州新幹線の開業効果を鹿児島市のまちづくりに生かすための施策として、どのようなことを要望されますか。(3つ以内で選んでください)

1. 中心商店街がもっと魅力的になってほしい
2. 地元商店街がもっと魅力的になってほしい
3. 魅力のある個店が増えてほしい
4. 空き店舗をなくしてほしい
5. 鹿児島の特産品の価値を知ってもらい、もっと売れるようにしてほしい
6. 新しい分野に取り組む企業が増えてほしい
7. 県外の企業の誘致を強化したほうがいい
8. 事業者がより借りやすい融資制度をつくってほしい
9. 若者の働く機会を増やしてほしい
10. 中高年齢者の働く機会を増やしてほしい
11. 温泉資源をもっと観光に活かしてほしい
12. 宿泊施設を充実してほしい
13. いろいろなイベントを開催してほしい
14. 自然を活かした体験型観光をつくってほしい
15. 観光客に分かりやすい公共交通の案内をしてほしい
16. バス等市内の交通網を整備してほしい
17. その他 ( )

問3. 九州新幹線に関して、鹿児島市へのご意見・ご要望等がございましたら、是非ご記入ください。

[ ]

貴商店街名

ご協力ありがとうございました。

九州新幹線全線開業に伴う商業への影響に関する調査（アンケート調査票）

（平成24年8月 鹿児島市実施）

商業者様用

- I. 鹿児島市では、九州新幹線の全線開業が、市内の商業者にどのような影響を及ぼしているのかを調査することとしました。そこで、商業サービス業等の店舗から無作為に2,000件を選ばせていただき、このアンケート用紙を送付させていただいております。
- II. ご記入いただきました調査票は、誠に勝手ながら、同封の返信用封筒（切手不要）にて、**8月20日（月）までに**ご投函くださいますようお願い申し上げます。
- III. 本調査は、鹿児島市が大福コンサルタント株式会社に委託して実施するものです。調査票の記入方法などご不明な点がございましたら、下記委託機関までご連絡くださいますようお願い申し上げます。
- IV. 本調査にかかる個人情報につきましては、調査以外の目的で使用することは一切ございません。

調査主体	鹿児島市産業支援課（担当： <sup>まつした</sup> 松下） 電話番号 099（216）1322
調査委託機関	大福コンサルタント株式会社（担当： <sup>むらかみ</sup> 村上） 電話番号 099（251）7075

以下、設問にお答えください。

- ◎記入にあたって
- ・該当する番号を○で囲んでください。回答によって○が1つだけの場合やいくつでも良い場合がありますのでその設問の指示に従ってご記入ください。
  - ・「その他」をお選びの方は、その内容もあわせて記入してください。
  - ・アンケート用紙は、表裏合わせて1枚あります。

問1. 九州新幹線の開業が貴店に与える影響について、おたずねします。

- (1) 九州新幹線の全線開業により、部分開業後と比べて貴店の来店客数に影響はありましたか。  
(1つだけ選んでください)

1. 大幅に増えた	2. 少し増えた	3. 変わらない
4. 少し減った	5. 大幅に減った	

- (2) 九州新幹線の全線開業により、部分開業後と比べて貴店の売上高に影響はありましたか。  
(1つだけ選んでください)

1. 大幅に増えた	2. 少し増えた	3. 変わらない
4. 少し減った	5. 大幅に減った	

～右面へ～



(3) 九州新幹線の全線開業に対して、どのように思われ、また、どのような結果となりましたか。  
(全線開業前と全線開業後、それぞれ1つずつ選んでください)

全線開業前	全線開業後
1. 大変期待した	1. 大変効果があった
2. 多少期待した	2. 多少効果があった
3. どちらともいえない	3. どちらともいえない
4. 多少不安に思った	4. ほとんど効果はなかった
5. 大変不安に思った	5. まったく効果がなかった

(前設問(3)「全線開業前」で4・5のいずれかを選ばれた方におたずねします。)

(4) 不安に思っていた理由は何ですか。(1つだけ選んでください)

- |                |                 |
|----------------|-----------------|
| 1. 県外へ客が流出すること | 2. 同業者が進出してくること |
| 3. その他 ( )     |                 |

(5) 九州新幹線の全線開業に対して、何か対策をとられましたか。(1つだけ選んでください)

- |                              |                            |
|------------------------------|----------------------------|
| 1. 全線開業までに対策をとった             | 2. 検討はしたが、全線開業までに対策がとれなかった |
| 3. 対策は必要だと思ったが、具体的な対策はとらなかった |                            |
| 4. 対策はとらなかった                 |                            |

(前設問(5)で1・2・3のいずれかを選ばれた方におたずねします。)

(6) 九州新幹線の全線開業に対して行った対策または必要だと思われた対策をいくつでもお答えください。

- |                  |                       |
|------------------|-----------------------|
| 1. 店舗の拡張         | 12. 他業種も手がけ、事業を多角化    |
| 2. 店舗の縮小         | 13. PR・広告宣伝活動の強化      |
| 3. 従業員数の増加       | 14. インターネット等を利用した通信販売 |
| 4. 従業員数の減少       | 15. 店休日の変更            |
| 5. 営業時間の延長       | 16. 情報機器による合理化・効率化    |
| 6. 営業時間の短縮       | 17. 顧客管理の強化           |
| 7. 店舗のリニューアル     | 18. 商店街活動の充実          |
| 8. 多店舗化、支店を出す    | 19. 新商品の開発・販売         |
| 9. 店舗を他の地区へ移転    | 20. 商品の見直し・品揃えの充実     |
| 10. 従業員教育の強化     | 21. サービス内容の充実・強化      |
| 11. 事業の変更(商売替え等) | 22. その他 ( )           |

(前設問(5)で1を選ばれた方におたずねします。)

(7) (6)で行われた対策は効果がありましたか。(1つだけ選んでください)

- |               |                |
|---------------|----------------|
| 1. 大変効果があった   | 2. やや効果があった    |
| 3. あまり効果はなかった | 4. まったく効果がなかった |

問2. 九州新幹線開業による、鹿児島市内の貴店を含めた商業全体へ与える影響について、おたずねします。

(1) 九州新幹線の全線開業により、鹿児島市内の商店街や通りなどへの来街者数に影響はありましたか。  
(1つだけ選んでください)

- |           |           |          |
|-----------|-----------|----------|
| 1. 大幅に増えた | 2. 少し増えた  | 3. 変わらない |
| 4. 少し減った  | 5. 大幅に減った |          |

～裏面～

(2) 九州新幹線の全線開業により、鹿児島市内の商業全体の売上に影響はありましたか。  
(1つだけ選んでください)

- |           |           |          |
|-----------|-----------|----------|
| 1. 大幅に増えた | 2. 少し増えた  | 3. 変わらない |
| 4. 少し減った  | 5. 大幅に減った |          |

(3) 九州新幹線の全線開業により、貴店が含まれる業種全体にはどのような影響があったと思われますか。  
(1つだけ選んでください)

- |                 |                         |
|-----------------|-------------------------|
| 1. プラス効果が大きかった  | 2. どちらかといえばプラス効果が大きかった  |
| 3. どちらともいえない    | 4. どちらかといえばマイナス効果が大きかった |
| 5. マイナス効果が大きかった | 6. わからない                |

(4) 九州新幹線の全線開業で、**プラス効果**の大きかった業種はどれだと思われますか。  
(3つ以内で選んでください。「21. その他」の場合には、その業種についても記入してください。)

- |                       |                  |
|-----------------------|------------------|
| 1. 卸売業                | 12. 玩具・娯楽用品小売業   |
| 2. 各種商品小売業(百貨店、スーパー等) | 13. 家具・インテリア小売業  |
| 3. 飲食料品小売業            | 14. 時計・眼鏡・貴金属小売業 |
| 4. 衣料品小売業             | 15. 金融・保険業       |
| 5. 身の回り品(靴・靴・洋品雑貨)小売業 | 16. 不動産業         |
| 6. 金物・日用雑貨小売業         | 17. 飲食業          |
| 7. 医薬品小売業             | 18. ホテル・宿泊業      |
| 8. 化粧品小売業             | 19. 医療・福祉        |
| 9. 家電製品小売業            | 20. 教育・学習関連業     |
| 10. 書籍・文房具小売業         | 21. その他( )       |
| 11. スポーツ・レジャー用品小売業    |                  |

(5) 九州新幹線の全線開業で、**マイナス効果**の大きかった業種はどれだと思われますか。  
(3つ以内で選んでください。「21. その他」の場合には、その業種についても記入してください。)

- |                       |                  |
|-----------------------|------------------|
| 1. 卸売業                | 12. 玩具・娯楽用品小売業   |
| 2. 各種商品小売業(百貨店、スーパー等) | 13. 家具・インテリア小売業  |
| 3. 飲食料品小売業            | 14. 時計・眼鏡・貴金属小売業 |
| 4. 衣料品小売業             | 15. 金融・保険業       |
| 5. 身の回り品(靴・靴・洋品雑貨)小売業 | 16. 不動産業         |
| 6. 金物・日用雑貨小売業         | 17. 飲食業          |
| 7. 医薬品小売業             | 18. ホテル・宿泊業      |
| 8. 化粧品小売業             | 19. 医療・福祉        |
| 9. 家電製品小売業            | 20. 教育・学習関連業     |
| 10. 書籍・文房具小売業         | 21. その他( )       |
| 11. スポーツ・レジャー用品小売業    |                  |

問3. 九州新幹線の開業効果を鹿児島市のまちづくりに生かすための施策として、どのようなことを要望されますか。(3つ以内で選んでください)

- |                                     |                             |
|-------------------------------------|-----------------------------|
| 1. 中心商店街がもっと魅力的になってほしい              | 14. 自然を活かした体験型観光をつくってほしい    |
| 2. 地元商店街がもっと魅力的になってほしい              | 15. 観光客に分かりやすい公共交通の案内をしてほしい |
| 3. 魅力のある個店が増えてほしい                   | 16. バス等市内の交通網を整備してほしい       |
| 4. 空き店舗をなくしてほしい                     | 17. その他( )                  |
| 5. 鹿児島の特産品の価値を知ってもらい、もっと売れるようにしてほしい |                             |
| 6. 新しい分野に取り組む企業が増えてほしい              |                             |
| 7. 県外の企業の誘致を強化したほうがいい               |                             |
| 8. 事業者がより借りやすい融資制度をつくってほしい          |                             |
| 9. 若者の働く機会を増やしてほしい                  |                             |
| 10. 中高年齢者の働く機会を増やしてほしい              |                             |
| 11. 温泉資源をもっと観光に活かしてほしい              |                             |
| 12. 宿泊施設を充実してほしい                    |                             |
| 13. いろいろなイベントを開催してほしい               |                             |

～右面～

問4. 九州新幹線に関して、鹿児島市へのご意見・ご要望等がございましたら、是非ご記入ください。

[ ]

●最後に、貴店について、おたずねします。

(1) 貴店は、どの地区にありますか。(1つだけ選んでください)

- |          |             |         |          |
|----------|-------------|---------|----------|
| 1. 上町地区  | 4. 伊敷・草牟田地区 | 7. 松元地区 | 10. 吉田地区 |
| 2. 中央地区  | 5. 鴨池・郡元地区  | 8. 喜入地区 | 11. 郡山地区 |
| 3. 中央駅地区 | 6. 谷山地区     | 9. 桜島地区 |          |

(2) 貴店の業種は、何ですか。(主なものを1つだけ選んでください)

- |                       |                  |
|-----------------------|------------------|
| 1. 卸売業                | 12. 玩具・娯楽用品小売業   |
| 2. 各種商品小売業(百貨店、スーパー等) | 13. 家具・インテリア小売業  |
| 3. 飲食料品小売業            | 14. 時計・眼鏡・貴金属小売業 |
| 4. 衣料品小売業             | 15. 金融・保険業       |
| 5. 身の回り品(鞆・靴・洋品雑貨)小売業 | 16. 不動産業         |
| 6. 金物・日用雑貨小売業         | 17. 飲食業          |
| 7. 医薬品小売業             | 18. ホテル・宿泊業      |
| 8. 化粧品小売業             | 19. 医療・福祉        |
| 9. 家電製品小売業            | 20. 教育・学習関連業     |
| 10. 書籍・文房具小売業         | 21. その他( )       |
| 11. スポーツ・レジャー用品小売業    |                  |

(3) 貴店の経営者の年代をお知らせください。(1つだけ選んでください)

- |          |          |
|----------|----------|
| 1. 30歳未満 | 4. 50歳代  |
| 2. 30歳代  | 5. 60歳代  |
| 3. 40歳代  | 6. 70歳以上 |

(4) 貴店の経営形態は、どちらですか。(1つだけ選んでください)

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. 個人 | 2. 法人 |
|-------|-------|

(5) 貴店が開店したのは、いつですか。(1つだけ選んでください)

- |             |               |
|-------------|---------------|
| 1. 昭和19年以前  | 6. 昭和60年～平成3年 |
| 2. 昭和20～29年 | 7. 平成4年～13年   |
| 3. 昭和30～39年 | 8. 平成14年～18年  |
| 4. 昭和40～49年 | 9. 平成19年～20年  |
| 5. 昭和50～59年 | 10. 平成21年以降   |

(6) 貴店における従業者数(経営者を含む)は、何名ですか。(1つだけ選んでください)

- |           |           |
|-----------|-----------|
| 1. 1～2人   | 5. 20～29人 |
| 2. 3～4人   | 6. 30～49人 |
| 3. 5～9人   | 7. 50～99人 |
| 4. 10～19人 | 8. 100人以上 |

ご協力ありがとうございました。

九州新幹線全線開業に伴う商業への影響に関する調査（アンケート調査票）

（平成24年8月 鹿児島市実施）

消費者様用

- I. 鹿児島市では、九州新幹線の全線開業が消費者の買物行動にどのような影響を与え、また、その変化が、鹿児島市内の商業者にどのような影響を及ぼしているのかを調査することとしました。そこで、鹿児島市内や近隣自治体にお住まいの方2,000人を無作為に選ばせていただき、このアンケート用紙を送付させていただいております。
- II. ご記入いただきました調査票は、誠に勝手ながら、同封の返信用封筒（切手不要）にて、**8月20日（月）までに**ご投函くださいますようお願い申し上げます。
- III. 本調査は、鹿児島市が大福コンサルタント株式会社に委託して実施するものです。調査票の記入方法などご不明な点がございましたら、下記委託機関までご連絡くださいますようお願い申し上げます。
- IV. 本調査にかかる個人情報につきましては、調査以外の目的で使用することは一切ございません。

調査主体	鹿児島市産業支援課（担当： <sup>まつした</sup> 松下） 電話番号 099（216）1322
調査委託機関	大福コンサルタント株式会社（担当： <sup>むらかみ</sup> 村上） 電話番号 099（251）7075

以下、設問にお答えください。

- ◎記入にあたって
- ・該当する番号を○で囲んでください。回答によって○が1つだけの場合やいくつでも良い場合がありますのでその設問の指示に従ってご記入ください。
  - ・「その他」をお選びの方は、その内容もあわせて記入してください。
  - ・アンケート用紙は、表裏合わせて1枚あります。

問1. 九州新幹線について、おたずねします。

(1) 全線開業後、九州新幹線を利用しましたか。(1つだけ選んでください)

1. 利用した→設問(2)へお進み下さい。      2. 利用していない→右面問2.へお進み下さい。

(2) (前設問(1)で「1. 利用した」を選ばれた方におたずねします。)

①九州新幹線が全線開業して、どのくらいの頻度で利用していますか。(1つだけ選んでください)

1. ほぼ毎日      2. 週に複数回      3. 1週間に1回      4. 2～3週間に1回  
5. 1か月に1回      6. これまでに5～15回      7. これまでに3～5回      8. これまでに2回以下

②部分開業時と比べ、利用回数に変化はありましたか。(1つだけ選んでください)

1. 大幅に増えた      2. 増えた      3. 変わらない      4. 減った

③利用する目的は何ですか。(該当するもの全て選んでください)

- |                 |                |          |
|-----------------|----------------|----------|
| 1. 観光・レジャー（日帰り） | 2. 観光・レジャー（宿泊） | 3. 買物    |
| 4. 帰省           | 5. 親戚・友人・知人に会う | 6. 通勤・通学 |
| 7. ビジネス（出張等）    | 8. その他（        | ）        |

～右面へ～

④利用する理由は何ですか。(主な理由を2つ以内で選んでください)

- |                |               |                 |
|----------------|---------------|-----------------|
| 1. 移動時間が短縮された  | 2. 空いていて快適である | 3. 他の交通機関に比べて便利 |
| 4. 乗換えが少ない     | 5. 使い勝手が良い    | 6. 交通費が安い       |
| 7. 九州新幹線に興味がある | 8. その他 ( )    |                 |

⑤新幹線を利用してどこまで行きましたか。最終目的地を教えてください。  
(該当するもの全て選んでください)

- |                           |         |         |            |
|---------------------------|---------|---------|------------|
| 1. 鹿児島県内 (鹿児島中央駅、川内駅、出水駅) | 2. 熊本県  | 3. 福岡県  | 4. その他九州内  |
| 5. 中国・四国方面                | 6. 関西方面 | 7. 関東方面 | 8. その他 ( ) |

問2. あなたの現在の買回り品(※)のお買物行動について、おたずねします。

(※) 買回り品は、次のものをいいます。

高級衣料品：外出着、呉服など

身回り品：靴、かばん、帽子、化粧品、服飾品など

文化品：時計、電化製品、カメラ、家具など

贈答用品：中元、歳暮用品、記念品など

(1) 主にどこで買物をされますか。(それぞれ1つずつ選んでください)

高級衣料品	身回り品	文化品	贈答用品
1. 鹿児島市内	1. 鹿児島市内	1. 鹿児島市内	1. 鹿児島市内
2. 県内の他市町村	2. 県内の他市町村	2. 県内の他市町村	2. 県内の他市町村
3. 宮崎県	3. 宮崎県	3. 宮崎県	3. 宮崎県
4. 熊本県	4. 熊本県	4. 熊本県	4. 熊本県
5. 福岡県	5. 福岡県	5. 福岡県	5. 福岡県
6. 宅配・通信販売など	6. 宅配・通信販売など	6. 宅配・通信販売など	6. 宅配・通信販売など
7. その他 ( )	7. その他 ( )	7. その他 ( )	7. その他 ( )

(2) 買物の際に主に利用する交通手段は何ですか。(それぞれ1つずつ選んでください)

高級衣料品	身回り品	文化品	贈答用品
1. 徒歩	1. 徒歩	1. 徒歩	1. 徒歩
2. 自転車またはバイク	2. 自転車またはバイク	2. 自転車またはバイク	2. 自転車またはバイク
3. 自家用車	3. 自家用車	3. 自家用車	3. 自家用車
4. バス・電車等公共交通機関	4. バス・電車等公共交通機関	4. バス・電車等公共交通機関	4. バス・電車等公共交通機関
5. 利用しない (宅配、通信販売など)	5. 利用しない (宅配、通信販売など)	5. 利用しない (宅配、通信販売など)	5. 利用しない (宅配、通信販売など)
6. その他 ( )	6. その他 ( )	6. その他 ( )	6. その他 ( )

問3. 九州新幹線開業後のお買物行動について、おたずねします。以下、それぞれお答えください。

(1) 九州新幹線が全線開業してから、買物を目的として、新幹線を使って他都市へ行かれたか。  
(1つだけ選んでください)

- |                      |                          |
|----------------------|--------------------------|
| 1. 行った→設問(2)へお進み下さい。 | 2. 行っていない →裏面問4.へお進み下さい。 |
|----------------------|--------------------------|

(2) (前設問(1)で「1. 行った」と答えた方におたずねします。)

①九州新幹線が全線開業して買物のために、どのくらいの頻度で利用していますか。  
(1つだけ選んでください)

- |               |              |              |
|---------------|--------------|--------------|
| 1. ほぼ毎週利用     | 2. 2～3週間に1回  | 3. 1か月に1回    |
| 4. これまでに5～15回 | 5. これまでに3～5回 | 6. これまでに2回以下 |

～裏面へ～

②新幹線を利用したの買物は、どこまで行きましたか。最終目的地を教えてください。  
(該当するもの全て選んでください)

- |                           |         |         |            |
|---------------------------|---------|---------|------------|
| 1. 鹿児島県内 (鹿児島中央駅、川内駅、出水駅) | 2. 熊本県  | 3. 福岡県  | 4. その他九州内  |
| 5. 中国・四国方面                | 6. 関西方面 | 7. 関東方面 | 8. その他 ( ) |

③なぜそこへ行った(行く)のですか。(それぞれ主な理由を3つ以内で選んでください)

- |                        |                                 |
|------------------------|---------------------------------|
| 1. 好きな百貨店、ショッピング街があるから | 2. 百貨店、ショッピング街に楽しい雰囲気施設の施設があるから |
| 3. 好きなブランドの店があるから      | 4. 商品が豊富だから                     |
| 5. 値段が安いから             | 6. 新商品・流行品を揃えているから              |
| 7. ファッション性の高い商品があるから   | 8. 魅力的な催し物があるから                 |
| 9. 店員の接客態度が良いから        | 10. 店員の商品知識が豊富で買物の相談に乗ってくれるから   |
| 11. 短時間で行けるから          | 12. 他の用事のついでだから                 |
| 13. その他 ( )            |                                 |

④何を買いに行きましたか。(主な理由を3つ以内で選んでください)

- |                              |                           |
|------------------------------|---------------------------|
| 1. 高級な食材や珍しい食材               | 2. 高級衣料品 (外出着、呉服、寝具など)    |
| 3. 身回り品 (靴、かばん、帽子、化粧品、服飾品など) | 4. 文化品 (時計、電化製品、カメラ、家具など) |
| 5. 贈答用品 (中元、歳暮用品、記念品など)      | 6. その他 ( )                |

⑤1回の利用で最高いくらぐらい買物をしましたか。(1つだけ選んでください)

- |               |              |               |
|---------------|--------------|---------------|
| 1. 1万円未満      | 2. 1万～3万円未満  | 3. 3万～5万円未満   |
| 4. 5万～7万円未満   | 5. 7万～10万円未満 | 6. 10万～15万円未満 |
| 7. 15万～20万円未満 | 8. 20万円以上    |               |

問4.九州新幹線の開業効果を鹿児島市のまちづくりに生かすための施策として、どのようなことを要望されますか。(3つ以内で選んでください)

- |                                     |                             |
|-------------------------------------|-----------------------------|
| 1. 中心商店街がもっと魅力的になってほしい              | 9. 若者の働く機会を増やしてほしい          |
| 2. 地元商店街がもっと魅力的になってほしい              | 10. 中高年齢者の働く機会を増やしてほしい      |
| 3. 魅力のある個店が増えてほしい                   | 11. 温泉資源をもっと観光に活かしてほしい      |
| 4. 空き店舗をなくしてほしい                     | 12. 宿泊施設を充実してほしい            |
| 5. 鹿児島の特産品の価値を知ってもらい、もっと売れるようにしてほしい | 13. いろいろなイベントを開催してほしい       |
| 6. 新しい分野に取り組む企業が増えてほしい              | 14. 自然を活かした体験型観光をつかってほしい    |
| 7. 県外の企業の誘致を強化したほうがいい               | 15. 観光客に分かりやすい公共交通の案内をしてほしい |
| 8. 事業者がより借りやすい融資制度をつかってほしい          | 16. バス等市内の交通網を整備してほしい       |
|                                     | 17. その他 ( )                 |

問5.九州新幹線に関して、鹿児島市へのご意見・ご要望等がございましたら、是非ご記入ください。

[ ]

～右面～

●最後に、あなたご自身について、おたずねします。

(1) 年齢 (1つだけ選んでください)

- |          |         |          |         |
|----------|---------|----------|---------|
| 1. 20歳未満 | 2. 20歳代 | 3. 30歳代  | 4. 40歳代 |
| 5. 50歳代  | 6. 60歳代 | 7. 70歳以上 |         |

(2) 性別 (1つだけ選んでください)

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

(3) 職業 (1つだけ選んでください)

- |                      |            |
|----------------------|------------|
| 1. 会社員 (公務員、団体職員等含む) | 5. 学生      |
| 2. 自営業               | 6. 無職      |
| 3. パート・アルバイト         | 7. その他 ( ) |
| 4. 専業主婦              |            |

(4) 住所 (1つだけ選んでください)

1. 鹿児島市内 (該当地区に○をつけてください)

- |             |          |
|-------------|----------|
| ↳ 1. 上町地区   | 7. 松元地区  |
| 2. 中央地区     | 8. 喜入地区  |
| 3. 中央駅地区    | 9. 桜島地区  |
| 4. 伊敷・草牟田地区 | 10. 吉田地区 |
| 5. 鴨池・郡元地区  | 11. 郡山地区 |
| 6. 谷山地区     |          |

2. 鹿児島市外 (該当する町に○をつけてください)

- |          |            |
|----------|------------|
| ↳ 1. 姶良市 | 5. いちき串木野市 |
| 2. 日置市   | 6. 薩摩川内市   |
| 3. 南九州市  | 7. 阿久根市    |
| 4. 指宿市   | 8. 出水市     |

ご協力ありがとうございました。

新幹線利用者アンケート調査票

九州新幹線全線開業に伴う商業への影響に関する調査（アンケート調査票）

（平成24年 月 鹿児島市実施）

新幹線利用者（県外居住者）様用

調査日時：平成24年 月 日

問1. あなたご自身について、おたずねします。

(1) 居住地（1つだけ選んでください）

1. 九州（ ）※県外	2. 四国	3. 中国	4. 関西
5. 中部	6. 北陸	7. 関東	8. 東北
9. 北海道	10. その他（ ）		

(2) 性別（1つだけ選んでください）

1. 男性	2. 女性
-------	-------

(3) 職業（1つだけ選んでください）

1. 会社員（公務員、団体職員等含む）	2. 自営業	3. パート・アルバイト
4. 専業主婦	5. 学生	6. 無職
7. その他（ ）		

(4) 年齢（1つだけ選んでください）

1. 20歳未満	2. 20歳代	3. 30歳代	4. 40歳代
5. 50歳代	6. 60歳代	7. 70歳以上	

問2. 九州新幹線の全線開業について、おたずねします。

(1) 訪問の目的を教えてください。（1つだけ選んでください）

1. 観光・レジャー	2. ビジネス	3. 帰省
4. お買い物	5. 冠婚葬祭	6. その他（ ）

(2) 滞在日数を教えてください。（1つだけ選んでください）

1. 日帰り	2. 1泊2日	3. 2泊3日	4. 3泊以上
--------	---------	---------	---------

(3) 今回の鹿児島訪問は、全線開業した九州新幹線を利用して何回目の訪問ですか。

(1つだけ選んでください)

1. 1回目	2. 2～4回	3. 5～9回
4. 10～19回	5. 20回以上	

(4) (前設問(3)で1以外を選ばれた方におたずねします。)

九州新幹線が全線開業してから、鹿児島市に来る訪問頻度に変化はありましたか。

(1つだけ選んでください)

1. 大幅に増えた	2. 増えた	3. 変わらない	4. 減った
-----------	--------	----------	--------

問3. 鹿児島でのお買い物行動について、おたずねします。

(1) 鹿児島でお買い物に行かれましたか。（1つだけ選んでください）

1. 行った	2. 行っていない
--------	-----------

(2) どちらでお買い物をされましたか。（複数回答可）

1. 中央駅地区	2. 中央地区（天文館含む）
3. ウォーターフロント地区（ドルフィンポート含む）	4. 桜島地区
5. 上町・磯地区	6. 市内その他（ ）
7. 市外（ ）	

(3) 何を買いしましたか。（複数回答可）

1. お土産品（菓子、焼酎、工芸品など）	2. 衣料品（外出着、呉服、寝具など）
3. 身回り品（靴、かばん、帽子、化粧品、服飾品など）	4. 文化品（時計、電化製品、カメラ、家具など）
5. 贈答用品（中元、歳暮用品、記念品など）	6. その他（ ）

～裏へ～



(4) 失礼ですが、お買い物の購入金額はどのくらいでしたか。(1つだけ選んでください)

- |               |              |               |
|---------------|--------------|---------------|
| 1. 1万円未満      | 2. 1万～3万円未満  | 3. 3万～5万円未満   |
| 4. 5万～7万円未満   | 5. 7万～10万円未満 | 6. 10万～15万円未満 |
| 7. 15万～20万円未満 | 8. 20万円以上    |               |

(5) どちらでお食事をされましたか。(複数回答可)

- |                             |                 |
|-----------------------------|-----------------|
| 1. 中央駅地区                    | 2. 中央地区 (天文館含む) |
| 3. ウォーターフロント地区 (ドルフィンポート含む) | 4. 桜島地区         |
| 5. 上町・磯地区                   | 6. 市内その他 ( )    |
| 7. 市外 ( )                   |                 |

問4. あなたは、鹿児島市がどのような街になれば、訪れる回数が増えると思いますか。

(3つ以内で選んでください)

- |  |
|--|
| 1. 独特の文化や歴史を体感できる街                     |
| 2. 海を身近に感じる街                           |
| 3. 花や緑、公園など緑の豊かな街                      |
| 4. 案内がわかりやすく、歩いて楽しい街                   |
| 5. 地元の人が親切な街                           |
| 6. 夜も安心して楽しめる街                         |
| 7. 個性的な特産品が買える街                        |
| 8. 新鮮で安全な食が提供される街                      |
| 9. 地元の食材をいかした食事が提供される街                 |
| 10. 24時間気楽に入浴できる温泉センターのある街             |
| 11. 個性的な商店や飲食店がある賑やかな街                 |
| 12. マリンスポーツやマリレジャーを楽しめる街               |
| 13. いっしょに参加して楽しめる祭りのある街                |
| 14. スポーツや芸能関連のイベントが多彩な街                |
| 15. 安くて便利な街中の交通手段がある街                  |
| 16. 霧島や知覧、屋久島や奄美など、周辺の観光地との交通アクセスが便利な街 |
| 17. その他 ( )                            |

問5. 九州新幹線の開業効果を鹿児島市のまちづくりに生かすための施策として、どのようなことを要望されますか。(3つ以内で選んでください)

- |                                     |                             |
|-------------------------------------|-----------------------------|
| 1. 中心商店街がもっと魅力的になってほしい              | 11. 自然を活かした体験型観光をつくってほしい    |
| 2. 地元商店街がもっと魅力的になってほしい              | 12. 観光客に分かりやすい公共交通の案内をしてほしい |
| 3. 魅力のある個店が増えてほしい                   | 13. バス等市内の交通網を整備してほしい       |
| 4. 空き店舗をなくしてほしい                     | 14. その他 ( )                 |
| 5. 鹿児島の特産品の価値を知ってもらい、もっと売れるようにしてほしい |                             |
| 6. 新しい分野に取り組む企業が増えてほしい              |                             |
| 7. 県外の企業の誘致を強化したほうがいい               |                             |
| 8. 温泉資源をもっと観光に活かしてほしい               |                             |
| 9. 宿泊施設を充実してほしい                     |                             |
| 10. いろいろなイベントを開催してほしい               |                             |

問6. 九州新幹線に関して、鹿児島市へのご意見・ご要望等がございましたら、是非ご記入ください。

[ ]

ご協力ありがとうございました。

九州新幹線全線開業に伴う事業者への影響に関する調査（アンケート調査票）

（平成24年8月 鹿児島市実施）

市内事業者様用

- I. 鹿児島市では、**九州新幹線の全線開業が市内の事業者にどのような影響を及ぼしているのか**を調査することとしました。そこで、鹿児島市内の事業者 250 件を無作為に選ばせていただき、このアンケート用紙を送付させていただいております。
- II. ご記入いただきました調査票は、誠に勝手ながら、同封の返信用封筒（切手不要）にて、**8月20日（月）まで**にご投函くださいますようお願い申し上げます。また、**FAXでも受け付けています。**
- III. 本調査は、鹿児島市が大福コンサルタント株式会社に委託して実施するものです。調査票の記入方法などご不明な点がございましたら、下記委託機関までご連絡くださいますようお願い申し上げます。
- IV. 本調査にかかる個人情報につきましては、調査以外の目的で使用することは一切ございません。

調査主体	鹿児島市産業支援課（担当： <sup>まつした</sup> 松下） 電話番号 099（216）1322
調査委託機関	大福コンサルタント株式会社（担当： <sup>むらかみ</sup> 村上） 電話番号 099（251）7075 FAX 099（256）8534

以下、設問にお答えください。

- ◎記入にあたって
- ・該当する番号を○で囲んでください。回答によって○が1つだけの場合やいくつかでも良い場合がありますのでその設問の指示に従ってご記入ください。
  - ・「その他」をお選びの方は、その内容もあわせて記入してください。
  - ・回答については、お分かりになる範囲で結構です。
  - ・アンケート用紙は、表裏合わせて2枚あります。

問1. 貴事業所について、おたずねします。

本社所在地	鹿児島市（                      ）町                      丁目	
業 種	1. 建設業 2. 製造業 3. 運輸・通信業 4. 卸・小売業	5. 金融・保険業 6. サービス業 7. その他（                      ）
鹿児島市内の従業員数	1. 5人未満 2. 5～10人未満 3. 10～30人未満	4. 30～50人未満 5. 50～100人未満 6. 100人以上

～裏～

問2. 現在、貴事業所は九州内のどこの地域と多く行き来がありますか。  
 多いと思われる地域2か所以内について記入ください。(それぞれ1つずつ選んでください)

**行き来の多い地域(1か所目)**

地 域	1. 鹿児島県内 2. 福岡県 3. 佐賀県 4. 長崎県	5. 大分県 6. 熊本県 7. 宮崎県 8. 沖縄県
その地域での訪問先	1. 顧客 2. 支店・営業所等 3. 関連会社・工場等 4. その他( )	
訪問頻度	1. ほとんど毎日 2. 週に複数回 3. 1か月に数回程度	
利用交通機関	1. 自動車 2. 鉄道 3. バス	
	4. 1か月に1回程度 5. その他( )	
	4. 飛行機 5. その他( )	

**行き来の多い地域(2か所目)**

地 域	1. 鹿児島県内 2. 福岡県 3. 佐賀県 4. 長崎県	5. 大分県 6. 熊本県 7. 宮崎県 8. 沖縄県
その地域での訪問先	1. 顧客 2. 支店・営業所等 3. 関連会社・工場等 4. その他( )	
訪問頻度	1. ほとんど毎日 2. 週に複数回 3. 1か月に数回程度	
利用交通機関	1. 自動車 2. 鉄道 3. バス	
	4. 1か月に1回程度 5. その他( )	
	4. 飛行機 5. その他( )	

問3. 九州新幹線について、おたずねします。

(1) 九州新幹線の全線開業に対して、どのように思われ、また、どのような結果となりましたか。  
 (全線開業前と全線開業後、それぞれ1つずつ選んでください)

全線開業前	全線開業後
1. 大変期待した	1. 大変効果があった
2. 多少期待した	2. 多少効果があった
3. どちらともいえない	3. どちらともいえない
4. 多少不安に思った	4. ほとんど効果はなかった
5. 大変不安に思った	5. まったく効果がなかった

(2) 新幹線全線開業後、貴事業所ではビジネスで新幹線をどのくらい利用されていますか。

(1つだけ選んでください)

- |           |          |            |            |
|-----------|----------|------------|------------|
| 1. ほとんど毎日 | 2. 週3回以上 | 3. 週1～2回程度 | 4. 月1～2回程度 |
| 5. 年数回程度  | 6. 利用しない |            |            |

(3) 新幹線全線開業後、貴事業所では出張頻度に変化はありましたか。(1つだけ選んでください)

- |        |        |          |
|--------|--------|----------|
| 1. 増えた | 2. 減った | 3. 変わらない |
|--------|--------|----------|

(4) 新幹線全線開業後、貴事業所では宿泊日程に変化はありましたか。(1つだけ選んでください)

- |        |        |          |
|--------|--------|----------|
| 1. 増えた | 2. 減った | 3. 変わらない |
|--------|--------|----------|

問4. 九州新幹線開業の影響について、おたずねします。

(1) 九州新幹線の全線開業で、貴事業所はプラスの影響を受けましたか。それともマイナスの影響を受けましたか。(1つだけ選んでください)

- |               |            |
|---------------|------------|
| 1. 大いにプラス     | 4. 多少マイナス  |
| 2. 多少プラス      | 5. 大いにマイナス |
| 3. プラスマイナス同程度 | 6. 影響はなかった |

(2) 前設問(1)の回答の理由は何ですか。(それぞれ3つ以内で選んでください)

プラス効果	マイナス効果
1. 人の流動が活発になり、顧客が増えた 2. 市外からの人口が流入し、労働力の確保が容易になった 3. 商圏が変わり、ビジネスチャンスが拡大した 4. 顧客のニーズが変わり、ビジネスチャンスが拡大した 5. 市場(販売先等)や営業活動の範囲が広がった 6. 各種の情報が入手しやすくなった 7. 人件費や経費等のコストが下がった 8. 出張が容易になり、業務が効率化した 9. その他( )	1. 人の流動が活発になり、顧客が流出した 2. 市外へ人口が流出し、労働力の確保が困難になった 3. 商圏が変わり、これまでのビジネスが困難になった 4. 顧客のニーズが変わり、これまでのビジネスが困難になった 5. 新たな市外資本の進出により、経営が圧迫された 6. 人件費や経費等のコストが上がった 7. その他( )

(3) 九州新幹線全線開業にあたり、貴事業所として事前に何らかの対策を講じられましたか。

(1つだけ選んでください)

- |        |           |
|--------|-----------|
| 1. 講じた | 2. 講じなかった |
|--------|-----------|

(前設問(3)で「1. 講じた」と回答した方におたずねします)

(4) 全線開業にあたり、講じられた対策の具体的な内容はどれですか。(3つ以内で選んでください)

- |                  |                       |
|------------------|-----------------------|
| 1. 貴事業所の拡張       | 11. 他業種も手がけ、事業を多角化    |
| 2. 貴事業所の縮小       | 12. PR・広告宣伝活動の強化      |
| 3. 他事業所を貴事業所へ吸収  | 13. インターネット等を利用した通信販売 |
| 4. 貴事業所を他事業所へ合併  | 14. 顧客管理の強化           |
| 5. 従業員数の増加       | 15. 地域活動への取り組み        |
| 6. 従業員数の減少       | 16. 新商品の開発・販売         |
| 7. 営業時間の延長       | 17. 商品の見直し、品揃えの充実     |
| 8. 営業時間の短縮       | 18. サービス内容の充実・強化      |
| 9. 従業員教育の強化      | 19. その他( )            |
| 10. 事業の変更(商売替え等) |                       |

～裏へ～

問5. 九州新幹線の開業効果を、鹿児島市のまちづくりに生かすための施策として、どのようなことを要望されますか。

(3つ以内で選んでください。「17.その他」の場合には、その内容も( )内に記入してください。)

- |                                     |                             |
|-------------------------------------|-----------------------------|
| 1. 中心商店街がもっと魅力的になってほしい              | 14. 自然を活かした体験型観光をつくってほしい    |
| 2. 地元商店街がもっと魅力的になってほしい              | 15. 観光客に分かりやすい公共交通の案内をしてほしい |
| 3. 魅力のある個店が増えてほしい                   | 16. バス等市内の交通網を整備してほしい       |
| 4. 空き店舗をなくしてほしい                     | 17. その他( )                  |
| 5. 鹿児島の特産品の価値を知ってもらい、もっと売れるようにしてほしい |                             |
| 6. 新しい分野に取り組む企業が増えてほしい              |                             |
| 7. 県外の企業の誘致を強化したほうがいい               |                             |
| 8. 事業者がより借りやすい融資制度をつくってほしい          |                             |
| 9. 若者の働く機会を増やしてほしい                  |                             |
| 10. 中高年齢者の働く機会を増やしてほしい              |                             |
| 11. 温泉資源をもっと観光に活かしてほしい              |                             |
| 12. 宿泊施設を充実してほしい                    |                             |
| 13. いろいろなイベントを開催してほしい               |                             |

問6. 九州新幹線に関して、鹿児島市へのご意見・ご要望等がございましたら、是非ご記入ください。

[ ]

ご協力ありがとうございました。

九州新幹線全線開業に伴う事業者への影響に関する調査（アンケート調査票）

（平成24年8月 鹿児島市実施）

県外本社事業所様用

- I. 「九州新幹線」は、平成16年3月に鹿児島中央駅～新八代駅間が部分開業、平成23年3月に全線開業し、鹿児島中央駅から博多駅までの所要時間は約1時間20分になりました。  
これに伴い、鹿児島市では、九州新幹線の全線開業が市内の事業者にどのような影響を及ぼしているのかを調査することとしました。そこで、鹿児島県外に本社のある事業所を無作為に選ばせていただき、このアンケート用紙を送付させていただいております。
- II. ご記入いただきました調査票は、誠に勝手ながら、同封の返信用封筒（切手不要）にて、**8月20日（月）までにご投函**くださいますようお願い申し上げます。また、**FAXでも受け付けています**。
- III. 本調査は、鹿児島市が大福コンサルタント株式会社に委託して実施するものです。調査票の記入方法などご不明な点がございましたら、下記委託機関までご連絡くださいますようお願い申し上げます。
- IV. 本調査にかかる個人情報につきましては、調査以外の目的で使用することは一切ございません。

調査主体 鹿児島市産業支援課（担当：まつした）  
電話番号 099（216）1322

調査委託機関 大福コンサルタント株式会社（担当：むらかみ）  
電話番号 099（251）7075  
FAX 099（256）8534

以下、設問にお答えください。

- ◎記入にあたって
- ・該当する番号を○で囲んでください。回答によって○1一つだけの場合やいくつでも良い場合がありますのでその設問の指示に従ってご記入ください。
  - ・「その他」をお選びの方は、その内容もあわせて記入してください。
  - ・回答については、お分かりになる範囲で結構です。
  - ・アンケート用紙は、表裏合わせて2枚あります。

問1. 貴事業所（※）について、おたずねします。

鹿児島市内の支社等の所在地	鹿児島市（ ）町 丁目				
業 種	1. 建設業	2. 製造業	3. 運輸・通信業	4. 卸・小売業	5. 金融・保険業 6. サービス業 7. その他（ ）
鹿児島市内の支社等の従業員数	1. 5人未満	2. 5～10人未満	3. 10～30人未満	4. 30～50人未満	5. 50～100人未満 6. 100人以上
本社所在地	1. 九州内	2. 中国圏	3. 四国圏	4. 近畿圏	5. 関東圏 6. その他（ ）

（※）貴事業所とは、鹿児島市内の事業所（支店、営業所、出張所を含む）のことです。従業員数には、派遣の社員を含みます。

～裏～

問2. 現在、貴事業所は九州内のどこの地域と多く行き来がありますか。多いと思われる地域2か所以内について記入ください。(それぞれ1つずつ選んでください)

**行き来の多い地域（1か所目）**

地 域	1. 鹿児島県内 2. 福岡県 3. 佐賀県 4. 長崎県	5. 大分県 6. 熊本県 7. 宮崎県 8. 沖縄県	
その地域での訪問先	1. 顧客 2. 上位支店・営業所等 3. 関連会社・工場等 4. その他（ ）		
訪問頻度	1. ほとんど毎日 2. 週に複数回 3. 1か月に数回程度		4. 1か月に1回程度 5. その他（ ）
利用交通機関	1. 自動車 2. 鉄道 3. バス		4. 飛行機 5. その他（ ）

**行き来の多い地域（2か所目）**

地 域	1. 鹿児島県内 2. 福岡県 3. 佐賀県 4. 長崎県	5. 大分県 6. 熊本県 7. 宮崎県 8. 沖縄県	
その地域での訪問先	1. 顧客 2. 上位支店・営業所等 3. 関連会社・工場等 4. その他（ ）		
訪問頻度	1. ほとんど毎日 2. 週に複数回 3. 1か月に数回程度		4. 1か月に1回程度 5. その他（ ）
利用交通機関	1. 自動車 2. 鉄道 3. バス		4. 飛行機 5. その他（ ）

問3. 九州新幹線について、おたずねします。

(1) 九州新幹線の全線開業に対して、どのように思われ、また、どのような結果となりましたか。  
(全線開業前と全線開業後、それぞれ1つずつ選んでください)

全線開業前	全線開業後
1. 大変期待した	1. 大変効果があった
2. 多少期待した	2. 多少効果があった
3. どちらともいえない	3. どちらともいえない
4. 多少不安に思った	4. ほとんど効果はなかった
5. 大変不安に思った	5. まったく効果がなかった

(2) 新幹線全線開業後、貴事業所ではビジネスで新幹線をどのくらい利用されていますか。

**(1つだけ選んでください)**

- |              |              |               |
|--------------|--------------|---------------|
| 1. ほぼ毎日      | 2. 週に複数回     | 3. 1週間に1回     |
| 4. 2～3週間に1回  | 5. 1か月に1回    | 6. これまでに5～15回 |
| 7. これまでに3～5回 | 8. これまでに2回以下 | 9. 利用していない    |

(3) 新幹線全線開業後、貴事業所では出張頻度に変化はありましたか。(1つだけ選んでください)

- |        |        |          |
|--------|--------|----------|
| 1. 増えた | 2. 減った | 3. 変わらない |
|--------|--------|----------|

(4) 新幹線全線開業後、貴事業所では宿泊日程に変化はありましたか。(1つだけ選んでください)

- |        |        |          |
|--------|--------|----------|
| 1. 増えた | 2. 減った | 3. 変わらない |
|--------|--------|----------|

問4. 九州新幹線開業の影響について、おたずねします。

(1) 九州新幹線の全線開業で、貴事業所はプラスの影響を受けましたか。それともマイナスの影響を受けましたか。(1つだけ選んでください)

- |           |            |               |
|-----------|------------|---------------|
| 1. 大いにプラス | 2. 多少プラス   | 3. プラスマイナス同程度 |
| 4. 多少マイナス | 5. 大いにマイナス | 6. 影響はなかった    |

(2) 前設問(1)の回答の理由は何ですか。(それぞれ3つ以内で選んでください)

プラス効果	マイナス効果
1. 人の流動が活発になり、顧客が増えた 2. 市外からの人口が流入し、労働力の確保が容易になった 3. 商圏が変わり、ビジネスチャンスが拡大した 4. 顧客のニーズが変わり、ビジネスチャンスが拡大した 5. 市場（販売先等）や営業活動の範囲が広がった 6. 各種の情報が入手しやすくなった 7. 人件費や経費等のコストが下がった 8. 出張が容易になり、業務が効率化した 9. その他（ ）	1. 人の流動が活発になり、顧客が流出した 2. 市外へ人口が流出し、労働力の確保が困難になった 3. 商圏が変わり、これまでのビジネスが困難になった 4. 顧客のニーズが変わり、これまでのビジネスが困難になった 5. 新たな市外資本の進出により、経営が圧迫された 6. 人件費や経費等のコストが上がった 7. その他（ ）

(3) 九州新幹線全線開業にあたり、貴事業所として事前に何らかの対策を講じられましたか。

**(1つだけ選んでください)**

- |        |           |
|--------|-----------|
| 1. 講じた | 2. 講じなかった |
|--------|-----------|

**(前設問(3)で「1. 講じた」と回答した方におたずねします。)**

(4) 全線開業にあたり、講じられた対策の具体的な内容はどれですか。(3つ以内で選んでください)

- |                  |                       |
|------------------|-----------------------|
| 1. 貴事業所の拡張       | 11. 他業種も手がけ、事業を多角化    |
| 2. 貴事業所の縮小       | 12. PR・広告宣伝活動の強化      |
| 3. 他事業所を貴事業所へ吸収  | 13. インターネット等を利用した通信販売 |
| 4. 貴事業所を他事業所へ合併  | 14. 顧客管理の強化           |
| 5. 従業員数の増加       | 15. 地域活動への取り組み        |
| 6. 従業員数の減少       | 16. 新商品の開発・販売         |
| 7. 営業時間の延長       | 17. 商品の見直し、品揃えの充実     |
| 8. 営業時間の短縮       | 18. サービス内容の充実・強化      |
| 9. 従業員教育の強化      | 19. その他（ ）            |
| 10. 事業の変更（商売替え等） |                       |

～裏へ～



問5. 九州新幹線の開業効果を、鹿児島市のまちづくりに生かすための施策として、どのようなことを要望されますか。

(3つ以内で選んでください。「17.その他」の場合には、その内容も( )内に記入してください。)

- |                                     |                             |
|-------------------------------------|-----------------------------|
| 1. 中心商店街がもっと魅力的になってほしい              | 14. 自然を活かした体験型観光をつくってほしい    |
| 2. 地元商店街がもっと魅力的になってほしい              | 15. 観光客に分かりやすい公共交通の案内をしてほしい |
| 3. 魅力のある個店が増えてほしい                   | 16. バス等市内の交通網を整備してほしい       |
| 4. 空き店舗をなくしてほしい                     | 17. その他( )                  |
| 5. 鹿児島の特産品の価値を知ってもらい、もっと売れるようにしてほしい |                             |
| 6. 新しい分野に取り組む企業が増えてほしい              |                             |
| 7. 県外の企業の誘致を強化したほうがいい               |                             |
| 8. 事業者がより借りやすい融資制度をつくってほしい          |                             |
| 9. 若者の働く機会を増やしてほしい                  |                             |
| 10. 中高年齢者の働く機会を増やしてほしい              |                             |
| 11. 温泉資源をもっと観光に活かしてほしい              |                             |
| 12. 宿泊施設を充実してほしい                    |                             |
| 13. いろいろなイベントを開催してほしい               |                             |

問6. 九州新幹線に関して、鹿児島市へのご意見・ご要望等がございましたら、是非ご記入ください。

[ ]

ご協力ありがとうございました。

九州新幹線全線開業に伴う商業への影響に関する調査（アンケート調査票）

（平成24年8月 鹿児島市実施）

有識者様用

- I. 「九州新幹線」は、平成16年3月に鹿児島中央駅－新八代駅間が部分開業、平成23年3月に全線開業し、鹿児島中央駅から博多駅までの所要時間は約1時間20分になりました。  
これに伴い、鹿児島市では、**九州新幹線の全線開業が市内の事業者にどのような影響を及ぼしているのか**を調査することとしました。そこで、鹿児島県内外の有識者の方々を無作為に選ばせていただき、このアンケート用紙を送付させていただいております。
- II. ご記入いただきました調査票は、誠に勝手ながら、同封の返信用封筒（切手不要）にて、**8月20日（月）までに**ご投函くださいますようお願い申し上げます。
- III. 本調査は、鹿児島市が大福コンサルタント株式会社に委託して実施するものです。調査票の記入方法などご不明な点がございましたら、下記委託機関までご連絡くださいますようお願い申し上げます。
- IV. 本調査にかかる個人情報につきましては、調査以外の目的で使用することは一切ございません。

調査主体 鹿児島市産業支援課（担当：松下<sup>まつした</sup>）  
電話番号 099（216）1322

調査委託機関 大福コンサルタント株式会社（担当：村上<sup>むらかみ</sup>）  
電話番号 099（251）7075

以下、設問にお答えください。

- ◎記入にあたって
- ・該当する番号を○で囲んでください。回答によって○が1つだけの場合やいくつでも良い場合がありますのでその設問の指示に従ってご記入ください。
  - ・「その他」をお選びの方は、その内容もあわせて記入してください。
  - ・回答については、お分かりになる範囲で結構です。
  - ・アンケート用紙は、表裏合わせて1枚あります。

問1. 九州新幹線の全線開業に対する期待度についておたずねします。

- (1) 九州新幹線の全線開業に対して、どのように思われ、また、どのような結果となりましたか。  
**（全線開業前と全線開業後、それぞれ1ずつ選んでください）**

全線開業前	全線開業後
1. 大変期待した	1. 大変効果があった
2. 多少期待した	2. 多少効果があった
3. どちらともいえない	3. どちらともいえない
4. 多少不安に思った	4. ほとんど効果はなかった
5. 大変不安に思った	5. まったく効果がなかった

～裏へ～

問2. 九州新幹線の全線開業が、鹿児島市内の商業全体へ与える影響について、おたずねします。

(1) 九州新幹線の全線開業から1年半が経過しましたが、今後、鹿児島市内の商業全体の売上は、どのようになるとお考えですか。(1つだけ選んでください)

1. 大幅に増える	2. 少し増える	3. 変わらない
4. 少し減る	5. 大幅に減る	

(2) 九州新幹線の全線開業から1年半が経過しましたが、今後、鹿児島市内の商店街全体への来街者数は、どのようになるとお考えですか。(1つだけ選んでください)

1. 大幅に増える	2. 少し増える	3. 変わらない
4. 少し減る	5. 大幅に減る	

(3) 九州新幹線の全線開業により、今後、鹿児島市の商業はどのような影響を受けるとお考えですか。プラス・マイナスそれぞれの影響について、ご意見をお聞かせください。

<p>プラス効果…</p>    	}
<p>マイナス効果…</p>    	}

問3. 今後の鹿児島市の産業振興のためには、どのような方策が必要だと思われるか。ご意見をお聞かせください。

	}
--	---

●最後に、あなたご自身について、おたずねします。

居 住 地	1. 鹿児島県 2. 九州（鹿児島県を除く） 3. 中国・四国地方 4. 近畿地方 5. 北陸・東海地方 6. 関東・甲信越地方 7. その他
経済産業界の方の業種	1. 建設業    2. 製造業    3. 運輸・通信業    4. 卸・小売業 5. 金融・保険業    6. サービス業    7. 学校・大学関係 8. その他（            ）
年 齢	1. 30歳未満    2. 30歳代    3. 40歳代 4. 50歳代    5. 60歳代    6. 70歳以上
性 別	1. 男 性                      2. 女 性

ご協力ありがとうございました。